朝鮮地方行政

4788.1
4740
v.2:10-11
(1923)

Google

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第二巻　第十號

朝鮮地方行政

BERKELEY
LIBRARY
UNIVERSITY OF
CALIFORNIA

十月號

989

帝國地方行政學會發行

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

京城地方法院民事部長　伊東淳吉校閲
京城地方法院民事戸籍主任　山口吸一編

再版

朝鮮戸籍屆書式 附關係法令

定價一圓五十錢
送料八錢

本書は七月一日より施行せられたる朝鮮戸籍令關係法令及其屆書式を詳細に記載し各事件の初頭には其事件に對する形式上の要件を列擧し別に朝鮮古來の慣習と相接觸するものに付ては其慣習の要項を摘錄しありて戸籍事務に從事せらるゝ諸士は唯一の參考資料たるべし。

朝鮮總督府編纂（大正十二年度）

朝鮮總督府職員錄

菊判全一冊
定價一圓七十錢
送料十錢

朝鮮京城府長谷川町九三
帝國地方行政學會發行
振替口座京城一〇七五四

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

謹告

九月一日關東地方大震災の際は早速御見舞を辱うし深謝の至候當事務所並附屬建物は悉皆烏有に歸し候へ共幸に金庫及專屬各工場は無事業務上何等の支障無之定期刊行物の發行は勿論一切の事務平時の如く取扱居候間不相變眷顧の程願上候敬白

帝國地方行政學會

東265990

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

4788.1
4740
v.2:10-11
(1923)

朝鮮地方行政第二卷第十號目次

大正十二年十月一日發行

■口繪　内閣總理大臣山本伯
○大震災と在留鮮人
○大震災と流言……朝鮮總督男爵　齋藤實…二
○質實剛健の國風を馴致せよ……司法大臣　平沼騏一郎…四
○鮮人同化の根本問題……貴族院議員男爵　佐竹義準…七
○自衛團の改造に就て……内務監察官　松井茂…一一
○朝鮮に於ける教育に就て……柳宗悦…一六
○大自然の一大鐵鎚……川村[illegible]山…二三

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

○統計思想の普及と統計展覽會……朝鮮總督府事務官 佐々木忠右衛門……三六
○震災被害狀況併救護施設概要……臨時震災救護事務局……二七
○震災の跡を尋ねて……五八
○農村青年の教養に就て……東京帝國大學助教授 佐藤寛次……七七
○京城府納稅組合設置に關する施設……八四
○京城府學校組合費に關する狀況……八六
○自治の開發訓練……九一
■内地たより……一〇四
○錦心繡腸……一〇八

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

帝國地方行政學會編纂

朝鮮社會事業講習會講演錄

菊判全一册
定價二圓五十錢
送料二十一錢

本會は朝鮮社會事業研究會主催の下に開かれたる左記當代の諸名士の講演を編輯したるものである。

開會の辭　矢島總督府社會課長
挨拶　有吉政務總監
兒童保護問題　牧野虎次
社會事業綱領　田子社會局部長
朝鮮社會事業の趨勢　矢島杉造
都市計畫　丸山技師
民衆敎化の運動　松村秘書課長
社會事業として基督敎靑年會　丹羽淸次郎
社會事業總論　齋藤書記官

今井學士譯

人口と統計

菊判全一册
上三圓二十錢
並二圓八十錢
送料各二十七錢

本書はホイップル博士の原著を忠實に譯したもので統計の妙味と眞髓とを容易に穿ち得べし。

朝鮮京城府長谷川町九三
帝國地方行政學會發行
振替口座京城一〇七五四

內閣總理大臣山本伯

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

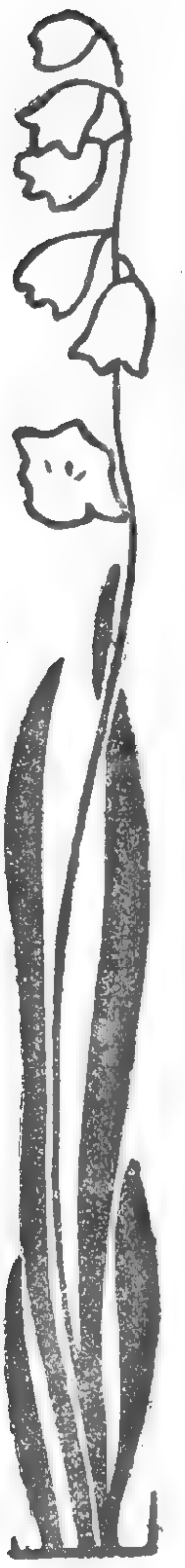
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

朝鮮地方行政　第二卷　第十號

大震災と在留鮮人

今次の大震災に際し、東京及附近の地に在留せる鮮人も、亦均しく多大の災害を被むり、死傷者の數も尠からずと聞く、遠く故國を離れ孜々として社會に活動する淳樸順良の彼等には殊に同情に堪えない。然るに震災の始め、不逞の徒この機に乘じてこゝかしこに出沒し、不穩の蜚語流言を放て人心を蠱惑し、又小數不良の鮮人を使嗾し相率ゐて怪しからぬ行動を敢てし、左なきだに昂奮せる民衆の反感激憤をかい、遂に不測の不祥事さへ惹起したるは、千秋の大恨事であるが、併し時日の經過するに從ひ、人心自ら沈靜し善良の鮮人にまで及ぼした疑惑、反感亦漸く消散し、鮮人も官憲の保護や總督府の諭告て、今や不安の念を一掃するに至つた。而して朝鮮は極めて靜謐て內地の罹災に深く同情し、同胞共助の義心より內鮮人胥ひ謀り至情を盡くして續々金品を寄附し慰藉援護是れ日も足らざるの狀況なりと云ふ。一時は在留鮮人に對する一般の惡感より延て朝鮮統治の根本方針にも變更を來さずやと傳へられたが、皆是誇大の訛傳て、內鮮人年來の融合には微動だも及ぼさなかつた。此際雜多の憶測過慮は全く無用てある。（一二、九、二五）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



大震災と流言

朝鮮總督男爵　齋藤　實

今回京濱を中心とする大震災に際し、鮮人問題について種々なる流言蜚語がそれからそれへ、次から次へ傳へられたのは果てどういふところから起つて來てゐるのであるか、未だ審かでないが、其のいづれにしても日鮮融合上實に面白からざる影響を及ぼすものであつて、予は衷心から遺憾に存ずる。予は事の實相を明かにするに努め、或は内務省關係方面に調査を依賴し、或は總督府官吏を八方に派遣する等、極力の事實の眞相を搜査し、苟くも疑ふべき痕跡あるものに對しては徹底的に確證を擧げるやうにしたが、今日のまでのところ、二三の事實以外はいづれも其の根據を突き留むるまでに至つてゐないのである。然り而して帝都其の他災害地に在住した鮮人の數は約三千て、外に一千名位の學生がゐることであるから、今回の如き大なる天變地異に際して多少の噂の立つ位のことは免れまいが、震災と同時に流布された流言蜚語に至つては、あまり酷しすぎるのである。ために朝鮮統治の前途に對し陰影を投ずるが如きことゝもならば、實に由々しい大

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

事である。

本問題の朝鮮内地に於ける影響については、鮮人の有識階級では餘程諒解してゐるやうであるが、如何せん無智なる婦人等は惡宣傳に迷はされてゐるやうであるのは眞に困つたことだと考へてゐる、殊に上海に於て某々新聞等がさかんに今回の鮮人問題を惡用してゐるが、之れが影響については充分考慮せねばならぬことゝ存ずる。昨今の情報では朝鮮内地に於ては人心不安のために不祥事の勃發するやうな虞れは毫頭ないけれども、當局としては萬一の場合の對策を講じてゐることは勿論にて、朝鮮統治の大方針には何等變更あるべき筈はないが、機に應じ變に處するだけの用意は必要である。

邇來、鮮人中の志ある者は相團結して帝都復舊のために應分の努力を致さんと申出づるものあり、又就職希望者には成るべく多く此の際勞働に従事せしむる方法を講じてゐるが、他面鮮人を使用せんことを希望する者も大分増加して來たのは、慶ぶべき傾向であつて、日鮮融和の上に及ぼす好影響は幾何なるかを知らない、更に又今回東洋拓殖會社が率先して、大規模のバラックを提供し食料毛布等を供給して、鮮人避難者の救濟に資したのは機宜に適した奇特のことゝて、之亦日鮮融合上稗益するところ尠少ではない

（一二、九、二三）

質實剛健の國風を馴致せよ

司法大臣、法學博士　平沼騏一郎

震災當時は非常に弱つて、玄米の粥でも夫れに鹽氣があれば澤山である、皆が一日も二日も飯を食はずに居るのだから、我々はたゞ腹さへ空かなければ充分であるとしてゐるのであらう、然るに追々食物が豊富になつて來ると、其の時のことを忘れて、どうもかういふ物は喰へないと云ふ話を方々で聞くので、元來人はそうなるものかも知れぬが、しかし大體からいふて今度こそは此の天災當時のことを忘れぬやうにして貰いたい。どうも自分の同胞の非常の難儀をしてゐる以上は、自分獨り思ひのまゝに振舞はず、多數の災害に罹つた同胞と憂を分つといふことは寔に望ましいことで、いつまでもこの氣分であつて欲しいものである。之を推し延ばして平常に於ても其の心を失せぬやうにしなければ、どうしても共同生活の健全なる發達はできないと考へてゐる。

平常金があるからして、自分の金を自分が費ふのだから何をしても宜い、自分の金で旨い物を食ひ、美しい衣服を着、廣大なる邸宅を構へたからとて、何も人の厄介になるのでないから、自分の自由であるといふのが、普通の人の考へのやうな風に見受けられるが、それでは宜しくないことは今度の震災で證明されたのである。

一體共同生活を健全に發達さして行くには、如何なる階級に屬する者でも、その分に應じて共同生活の爲に貢献して行かねばならぬ、卽ち知識ある者は智識を以て貢献し、腕力ある者は腕力を以て貢献し、又財産家は財産力を貢献する等、各人各分があるから其分に應じて働かして行けば、世の中に不權衡の起る道理はない。智力ばかり世の中が立つものでない、腕がばかりで世の中が通るものでない、又財産ばかりで世の中が渡れるものではない、總ての共同協力がなければ生活し得られないことは明白である、そうであるのに我田引水で自分の方へ引き付けやうとするものがあるので其處に反目が起るのである。故にどうしても分を守ることが大切である。而してこの分を守るといふことが昔の敎育では能く訓へてある、將來はどうしても質實剛健の氣分を養はなければならぬ。質實剛健といふことは、要するにその分を守らしむることにある、分を守るといふことは質實剛健の前提であるから、各自分を守らず勝手放題では質實剛健の美風は得て望まれない。

贅澤華美をなすともそれは自分の金でやるのであるから宜しいといふ者もあるが、それはそうでない、自分の贅澤は自分の失費を大ならしむるばかりでなく、他人も同時に害を被る。延いては共同生活の害になるのであるから決して自分の勝手といふ譯には行かぬ。抑人の物を奪ひ、人を毆ることは直接人に危害を及ぼすから何人もその行爲の宜しからざることを知つてゐるが、衣食住等間接に非常に大なる害を人に及ぼし、共同生活に及ぼすことについては思を致してゐないのであるが、それは決して宜いことゝは申されぬ。斯くの如く人の飯を奪つて食ふことが善くないならば、自分で米を買占める行爲も亦同じ理窟で不善不良の大なるものである、自分ばかり贅澤な衣服を着飾り、自分ばかり廣大なる邸宅に住むことも亦矢張り同じ理窟である、然るにこの方は誰にも判つてゐないが同じ筋合であるから。お互にそのところをよく考へなければなら

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ぬ。惟ふに平生は人に判らぬから平氣で自分獨り勝手放題の生活を營てゐるのであらうが、今回の天災に遭ふとそれが明白に判つた。卽ち人の飢ゑることが眼前に展開した故に自分も用を節して人に分ち、又着せもし、避難場も提供して雨露を凌がせるやうにしたのは事實で、寔にかくあらねばならぬことがあるが、折角の美事も罹災當時ばかりでは何にもならぬ、永くこの氣分を以て進まねばならぬ。將來の日本は未來永劫この精神で行かねばならぬ、夫れには今回の天災は宜い敎訓であつた、これほどの敎訓は再びないと思ふ、時弊改めなければならぬことを直接に訓へられたものと感じて貰いたい。

要するに質實剛健の國風を馴致することは、今回の機會に處する緊要事である、唯憂ふべきは、咽喉もと過ぎてあつさ忘れるやうなことがあつてはならぬから、識者は須く宣傳して實行のできるやうに努力致したい。元來言ふは易いが行ふは難いから、之を實行するやうにしなければならぬ。知つて行はぬは知らぬも同然である、冀くは是なりと信ずるところはすぐ行ふやうにしたい。同時に將來の敎訓も亦其處を主眼として質實剛健――知行一致を以て大方針としなければならぬ、ただ理窟ばかりではなく夫れを實行させる敎育でなければいかぬと思ふ。

以上私が感じたところを申上げただけである、追々申上げる機會もあらうが、大體のところ私の大震直後の所感は右の通りである。（一二、九、二三日）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

鮮人同化の根本問題

貴族院議員 男爵 佐竹義準

◇吾輩は明治四十年から大正四年まで九ヶ年間朝鮮に居り、伊藤曾禰寺内の三總督に歴任したので、朝鮮に關しては多少の考へを有してゐる。が吾輩の意見はとかく當局に容れられないから、今迄沈默を守つて居る。元來內地人の朝鮮を論ずるものを聽くに、多くは朝鮮の事情をも知らないで、机上で割出しての常識論で是非してゐる者が多い。この種の意見は朝鮮統治に害をこそ與ふれ、利益は毫もないのである。よく彼地の事情を精査して而して治鮮上の意見を立てるなら、說の可否は別として多少裨益するところもあらうが、新聞雜誌から得た耳學問で議論をされては、當局者も迷惑を感ぜざるを得ない。朝鮮の統治は重大な問題であるから、是非を論ぜんとする者は、先づ朝鮮の實際を踏査し調査し研究してから斷案を下すやうにされたい。

◇內地人の根本問題の謬見は朝鮮を殖民地扱にせんとすることだ。加藤內閣時代に拓殖省設置の議があつたさうだが吾輩は大反對だ。どうしてこんな意見が出るのであらうか、提唱者の眞意が解せない。たぶん朝鮮臺灣關東州南洋樺太等を統一管掌するつもりだらうが、關東州南洋なら格別、臺灣や朝鮮を殖民地と考へてゐるに至つては呆るゝの外はない。臺灣は領有してから二十年にもなる、朝鮮は完全に併合されたのだ。決して殖民地ではない。或は帝國憲法の施行されぬ土地だから內地と差別を設けるのだといふかも知れぬが、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

憲法も實施される機運に向いて居るので、殖民地扱にするよりも早く憲法を施行し得るやうに開發するのが急務だ。拓殖省を設けて特殊扱にせんとするが如き、誤れるの甚だしいものであると思ふ。

◇さて朝鮮の同化は歷代當局によりて試みられて居るが、不逞鮮人の蠢動依然として熄まず、同化主義文化主義もどうやら駄目らしいと諦めて居る者がある。なか〳〵此の意見の人は多い。鮮人の性格は恩惠を加へて同化して行くことは到底困難であるから、寧ろ武斷主義を執るがよいといふ過激主義の人さへある。なるほど同化主義を完全に實現することは一朝一夕では困難なことに違ひない。けれど決して不可能事ではないと思ふ。よく彼等の國民性を諒解し、その歷史を尊重して、對策を定めたならば、容易に彼等を同化することが出來る。現在のやうに唯壓迫を加へて無理往生に同化させやうとしても、この實益の擧がるべき筈がない。

◇祖先崇拜といふことは彼等の信仰である。この感情信仰を無視して、唯日本に隨從して居れ、日本と同化して行けば前途は幸福であると言つたところが、彼等が心から服從する筈がない。なるほど李朝五百年の政治は國民を虐げてばかり居た。國民はたえず過斂誅求に苦しんで來た。日本と併合してからはそんなことは絕對になくなつたから、當局者のいふ如く朝鮮の併合は鮮人の利益になつてゐる――理論上も實際上も疑ひを容れないところだが、祖先崇拜の信仰、感情がなか〳〵これを首肯せないので、彼等も理正に然りと思ひながらも、快よく日本と同化して行けないのである。何でもない事のやうだが、同化主義の普及にも重大の障害をなすものである。

◇それから外國宣敎師の勢力を驅除することも緊要である。朝鮮の各地に蟠居してゐる米佛英其他のキリ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

スト教宣傳師の熱心な布教が、鮮人に感化を與へて居るのは驚くべきものがある。朝鮮十三道、いづれの處へ行つても宣教師は居る。彼等は鮮人と同樣、きたない家に棲み、鮮人の家庭に出入し、子弟を教養してやるやら、金品を惠ぐんだりしてゐる。即ち彼等自からが鮮朝人となつて敎化してゐるのだから、その效果の擧がるのは當然である。而して全部ではないが、彼等の多數は日韓合併を喜んで居ないから、陰に陽に離間策を執り、中傷説を流布する、此等の平生信用されて居る宣教師の言動が、鮮人に影響を與へるものは當然である。彼の不逞鮮人の妄動は大抵その背後に宣教師の煽動があるものである。曾て監督ハリスこれを憂ひ宣教師の取締を勵行したが「效果は遂に現はれなかつた位、根強いものである。故に同化主義を實現せんとするには、どうしても宣教師の取締を嚴重にしなければならぬ。

◇宣教師の活動に對抗する意味で、曾て本願寺の僧侶連が鮮人の敎化に當つたことがある。堀尾大僧正も九十餘歳の老軀を提げて布教された。しかし全然とは言へまいが、マア失敗であつた。本願寺樣の説教も堀尾大僧正の説敎も、これを聽聞するものは殆んど日本人で、鮮人は幾人も來ない。それは何故であるかと言ふに。朝鮮では因襲的に僧侶を蔑視する。丁度我が國の穢多のやうに特殊扱をして僧侶と共に居るといふことさへ嫌ふのである。その水平連中から説教を聽くなぞといふことは、到底彼等の習慣が許さない。無理にすゝめられて聽くとしても、それを信ずるなぞは寧ろ奇蹟とされてゐる。これを知らないで大威張りで布教に從事したのだから、失敗するのは當然であらう。

◇それに奇笑しいのは、僧侶を嫌ひ佛教を信じないにも拘らず、宣教師を信用しキリスト教は信仰してゐるのだ。彼等には正當な宗教心はないのであるが、――キリスト教を信ずるのは宣教師が金品を惠んでくれ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

るからである。——とにかく此の結果を見たら當路者は考慮せなければならぬ。宣教師に藉口して排日的煽動を爲してゐることが明白であるのに拘らず、これに對應する策と執らぬのは、如何にしても怠慢の譏りを免れをぬ。適當な取締法を勵行し且つ對抗的な宣傳機關を作るのが急務であると思ふ。斯くして宣教師の勢力を殺ぐことが出來たら「同化主義の實現は容易であらう。

◇雜婚の奬勵も亦同化主義の實現を可能にするものであるが、なか〳〵實行されぬ。朝鮮婦人は日本の女より溫良であり貞淑であり且つよく働く。朝鮮の男は長煙管を咬へて終日ゴロ〳〵してゐるが、女は河べりて終日洗濯したり田畑で働いたりしてゐる。日本人の妻としては習慣が異なるから、困難なこともあらうが、朝鮮に移住するからは、彼の地方の風俗習慣に同化して行くのが必然で、朝鮮婦人のよい所をとつて用ゐるやうにしたなら、必らず圓滿な家庭も作れやう。今日のやうに頭から輕蔑してゐたのでは、雜婚も至難だ。

◇それから自分の遺憾に堪へぬのは、東洋拓殖會社の經營方針である。創立の當初曾禰副總監が嚴に戒飭した通り、朝鮮の開發のためにだけ、會社は事業經營さるべきである。曾禰氏は朝鮮以外に手を出すやうな組織なら創立に反對だと極力主張されたので、吉原三郎氏がわざ〳〵京城へ出張して辯明に大に力めたものである。然るに其後會社は政友會などの傀儡機關になつてしまい、朝鮮にだけでも手の廻はらないのに、滿洲から南洋へまで手を廣げてしまつた。斯くの如きは創立の趣旨に反するもので、洵に怪しかることゝ思ふ。なほ東洋拓殖については自分は言ふべき材料をたくさん持つて居るが、それはいづれ機會を改めて述やう。

◇最後に一言しておきたいのは朝鮮人の性質のことだ。よく彼等は怠惰で貯蓄心がないといふ。一日働いて得た賃銀で、喰へるだけは遊んで喰つてゐるのは事實だが、それは怠惰といふよりは李朝時代に餘りに過

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

[illegible]來したので、貯蓄することは危險でつまらない事といふ考が根強いからだ。此の久しい因襲が自然國民性をなしたのであるから、此の根元に對する誤解を十分解いてやるのが急務である。だから課税には餘程愼重な注意をしなくてはならぬ。怠惰て貯蓄心の乏しいのは老人に多く、若い者はなかなかよく働いてゐるが、税に對する考へは老人は勿論若い者にも十分徹底して居ないやうだ。李朝の不規律の課税を日本もいつかはやりはせぬかと杞憂してゐるのである。又鮮人は手癖が惡いなぞ言ふものがあるが、朝鮮に居る日本人の中には隨分手に餘るのが居る。鮮人は不器用だから惡い事をしてもすぐ見付かるが、内地人はうまく法網をくぐつてゐるのだ。一概に盗坊呼ばりをしてはならぬ。吾輩は朝鮮贔負の説ばかりいふやうだが、これが眞相なのだ。

自衞團の改造に就て

臨時震災救護事務局委員
法學博士　松井茂

大震災、次で起る大火災は帝都を數時間の後に灰燼に歸せしめた。其際國民の自警團は幾多の社會奉仕をしたのであつた。而し從來に於て多くの訓練を有せなかつた國民自治の思想は、此の有事の際に思はざりし弊害を現出することになつた。記者は國民警察の主唱者として、我國警察界が持つ一權威たる松井博士を自邸に尋ねて、震災救護委員として多忙なる時間を本誌の爲に割愛せられ、自衞團に對する所感を親しく聞くことを得たる眞に感謝に堪えぬ。

◎自衞團の改造に就て

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一

余の平素盛んに唱道しつゝある國民警察の實行も、今回未曾有の大震災に際し、深甚に之が實現の必要を感受することゝなつたのである。元より我國に於ては、國法上より警察は、國家直接の機關にして、國民其者が直接に指導監督すべき警察なるものゝあるべき筈なし。所謂國民警察とは、恰も國民外交、國民軍隊と謂ふが如く國民各自が自治の方面より、道義的觀念の基礎の下に法令の形式以外に超越して、所謂警察とは國民全體の爲に存在するものなりとの根本主義に立脚する時には、玆に警察官と國民とが、互に相提携して公安維持の任に當るに到るは當然である。殊に警察制度の沿革は、各國共に古代にありては、國民が直接に盜難や水災の豫防等に當り自衞の任に當りたるものなり。蓋し自治行政の中に於て、斯の如く直接危難を及ぼすべき性質のものを第一位に置くは勿論である。學者が自治は防衞行政より發達すると謂ひたるも偶然でないのである。この意義よりして警察消防の如き事柄は、各人が平素專門的の業務に從事しつゝあるものが傍ら此れに當ることは、到底不可能なるが故に、玆に專門的の警察若しくは消防の任務を生ずるに至り、其組織　國に依り發達を異にするのである。我國法上に於ては警察は、國家直接の機關として行動せることはとは今更に言を俟たざる處である。

二

今回の震災が我國民に與へたる敎訓は、卽、兵力若くは警察力の不足なる場合に於て、各個人が自衞せね

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ばならぬ事に就て、各人が痛切に其必要を感じ來りたることゝである。而して是れとても平素國民の自治訓練が基礎とならざる以上は、到底完全なる効果を奏することを得ざるは勿論である。先般の歐洲戰爭に於ても自治思想の發達せる國に於ては、所謂國民警察の實を擧ぐることに於て、遺憾なかりしも、其發達せざる國に於ては、甚しく混雜と紛糾を來したる次第である。

今回の震災に於て、自衛團の行動は、頗る良好なる効果を奏し得たる點もあるべきも、此點に於ては吾人は我國民性が、一旦緩急あれば義勇奉公の精神の、勃然として湧起するを目睹して、益心強き感に打たれて止まないのである。最近の狀況は戒嚴令の施行と共に治安の維持漸次に進捗するに伴ひ、自衛團の夜警等大いにその數を減ずるに至りたるは當然である。代々幡其他の青年團の如きは、此際糞尿の取扱や、假ポスト函を設け、通信衛生等の公共的の事に從事せし處少しとせない。又、自ら夜警に從事ずるが爲に警察官の任務に對し、同情を表するものも少くない。自衛團中には、淀橋自衛團の如く、反て警察の迷惑を考慮して、一旦自衛を廢したるも、其筋の注意に依り、軍隊及警察を主として、之を援助する主意を行ふに於て、反て之が繼續の必要あるべきを感じ、再び緊張味を漲らし、自衛に從事しつゝあり。

三

自衛團の効果の著るしき實例は極めて多く、殊に暴利取締の如きも自衛團の力、あづかつて大きに居るのである。其他火災、盜難の豫防は勿論、交通上の取締の如き、種々社會奉仕に貢献せしことは、今更謂ふまでもないが、唯頗る迷惑とする處は、鮮人問題に關する誤解の傳播したるの結果非常に熱狂狀態を來し、武

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

器を携帶し、或は誤つて人を殺傷したる類少ならず。甚しきは警察官が鮮人に對する風說を虛構なりと云ふに對して、非常なる反抗を試み、或は警察署長を殺すべしと謂ふが如き、熱狂の狀殆んど想像するに餘りあり又、市外の或場所に於ては、警官がその風說を辯明するに當り、少しも之に耳を傾けず、彼等は戒嚴司令官の兇器を携帶すべからずとの達しあるも、其根本義に於て、鮮人の兇暴を胸中に畫き居る爲に、到底警察官の言を聞くものなく、これ啻に郡部に於てのみならず、有識者に於ても、尙且深く鮮人の兇暴を信じ居たるが如き、實に悲しむべき現象である。斯の如き場合に於て、平素警察に恨を有するものが、良民を煽動して此の期に於て警察に對する怨恨を晴さんと志すもの少からず、或署長は、良民の此策にかゝらんことを恐れ誠意を以て、其意志を表白したるものありたり。

四

要するに平素に於て自衞團が具體化せざる結果、種々の人々がその自衞團の任務に從事せるが爲、所謂烏合の集となり、統一的組織を缺き、寧ろ狂奔の結果常規を逸し、甚しく之を惡用し、狂暴を逞くし、尙甚しきは金錢酒食を强要する等の弊害に陷りたる處なきにしもあらず。幸にして兇器等の携帶の禁止實行せられたるが爲、その弊害を中途に於て斷絕することを得たるが、萬一、更に一歩を閑却せんか、その良民に及ぼしたるの影響、察するに餘りあり。今回の自衞任務に從事したる人の中には有識者も甚だ多く、其土地を愛するの餘り、全く自衞の必要より此れが任務に當られ、其義務的精神を發揮する上に於て、之が訓練なきのみならず、今回の事件によりて始めてその地方民と相識るを得たる人も少くないのである。故に今回の事變は地

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

方民相互に相識る上に於て、好機會を與へたるは勿論にして、一般民が、自衛團の緊要なることを自覺し來りたる事と同時に、その訓練宜しきを得ざれば弊害の甚しきを知り得たるのみならず、殊に最も注意を要するは、警察官と自衛團が互に對抗し、甚しきは敵視するの奇觀を呈するが如き誤れる觀念にして、元より斯の如きは例外に屬すると雖も、將來自衛團の改造は、自治の革新上に於て、最急務とする處にして、必ずや警察を中心として、之が改良を行はなくてはないないのである。在鄉軍人、青年團に對しては、從來種々の施設あるも、自衛團にしては、此際呉れ〳〵も、警察中心を基礎とし、烏合の衆に到ることなき樣、平素に於て訓練を行ひ、强固なる團體として、世人をして、平常枕を高くその途に安心せしむることが、自衛團改造の要義とする處である。

此意味に於て余が平素主張する國民警察の意義を徹底することの必要であることを信ずるのである。政府當局に於ても此處に就て、考慮せらるゝことゝ信ずるも、余は斯の如き好時機に於て、我國民自衛的思想が大いに向上發展せんことを衷心より希望して止まない次第である。近時各府縣に於ても、各所に自衛團の組織を見ること頗る多きを見るも、今次の變災に鑑み、一日も早く全國に此思想の普及して、自衛團の具體化せんことを希望して止まざる處である。

朝鮮に於ける教育に就て

柳宗悅

一

殖民地の教育に就いて、或日私とある印度人との間に次の樣な會話が交された。——

「英國政府は印度に優秀な大學を設けてゐますが、普通教育の機關は殆ど設けない樣にしてます。それ故民衆の大部分は止むなく無知無學に終るのです。只僅かの資産ある者だけが高等の學問を受けます。朝鮮ではどうしてゐますか。」

「その正反對です。總督府は普通教育を可及的に施そうと努力してゐます。併し今迄は一つの高等學校も大學も設ける事を許してゐません。只二三の專門學校がありますが、中學も四年程度で終つてゐます。」

私がこゝ迄云つた時、その印度人は憤怒の色を現した。

「どつちの場合にても征服者は勝手なやり方をする。どこかで被征者を愚かな者にしておきたいのです、」

「併し最近、朝鮮では高等教育機關の施設が許可され且つ發表されました。中學の組織も改善された筈です。

私は之が實現される日を今待つてゐるのです。」

「それは合理的だ。私達も印度人の凡てに教育を施す義務があるのです。」

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「併し印度や朝鮮で、たへ教育機關がとゝのつても、次に來る恐ろしい問題はその教育の方針に就てゞす。或時朝鮮人が私に如實な質問をあびせかけました。『日本は日本人の爲に朝鮮人を教育するのですか、それとも朝鮮人の爲に朝鮮人を教育するのですか。』私はこう聞かれた苦しい想ひをしました。」

「あゝ、その問ひは痛切な問ひだ！」

こう云ふて印度人と私と共に暫く言葉を斷つた。――

私は高等の學林が朝鮮に設置せられる日を心待ちしてゐる。時代はそれを禁止する事を許さない。たとへ經濟が許さずとも人道はそれを許さない。朝鮮の教育を開發し向上させる事に、私達は友達としての悦ばしい義務を感じる。不幸にして今尚それは實施されない。併し二年三年後を私は希望を以て待たうと思ふ。況んや心ある朝鮮の人がそれを期待してゐるのは云ふ迄もない。出來得る事なら、朝鮮人自らの投資と計畫とによる大學が建設せられるなら、それは更に大きな民族的名譽と云はねばならない。

學問が今朝鮮の人々にとつて如何に必要であるかは言ふを俟たない。現代文化に於ける朝鮮の位置を保たふとするなら、特に科學者の出現が緊要である。私は之を切に想ふ者の一人である。併し目下の處、科學的探求は等閑に附せられてゐる。私は未だ朝鮮に於て偉大な科學者に逢う機會を得ないでゐる。之は非常な遺憾である。併し學林がやがて榮えるならば、此飢えは近々に滿たされるであらう。今は朝鮮では老若男女の凡てがそれ〳〵に政治家である。併し民族の凡てが政治家である時、その民族は死に近づいてくる。之は實に不可思議な法則と云つていゝ。民族はもつと確實な學識の上に出發せねばならない。朝鮮に於ける學問の開拓として、高等教育機關の設置が緊要であるのは云ふを俟たない。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時期尙早であると或人は評する。併し眞理への探求を爲して惡いと云ふ時期はない。況んや有識の人々にとつて、大學の設置が要求せられてゐるのを見逃す事は出來ない。無い方がよりいゝと云ふ議論は成立しない。況んや有つて無益であると云ふ立論は構成されない。歷史ある民族に於て一つの大學もないと云ふ事は、それ自身不合理であり奇怪である。

併し人々は更に一つの重要な懸念を抱く。それは學業を修了した者の就職難に就てゞある。年々に於けて幾百の卒業生に向つて、現在の朝鮮は何の職業を與へ得るかを考へねばならぬ。此懸念には實際的根據があり理由があると私にも考へられる。當事者は敎養ある人々をして、その才能を無益に終らせない爲にどこ迄も注意を拂はねばならぬ。生活を保證する事が、やがて修業を保證する事になる。此就職難は續いて起る問題であるから、學校の設置と同時に預め之に對す準備が緊要である。

併しそこに困難があるからと云つて、高等學校や大學の建設に反對するなら、それは間違つてゐる。私達は一方の爲に他方をも犧牲にしてはならぬ。多くの有爲な鮮人の未來を遮斷する行爲は、それ自身不合理である。學ばうとする意志の發展を障げる樣な事をしてはならぬ。況んや今の朝鮮にとつて最も必要なものゝ一つは學識である。吾々は無知から誘引される結果が常に何を語るかを知つてゐる。

併し敎育機關の完成は、功利的に或結果を望む爲であるよりも、將に人間として爲さねばならぬ義務である。若し當局に於て（又鮮人間に於て）此事を怠るなら、それは友達として又（民族として）正しき處置であると云ふ事は出來ぬ。既に今日迄かゝる設立を見ないのは遲延であると云はねばならぬ。私は最近にその實現が決定せられ計畫されつゝある事を甚だ悅ぶ一人である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

二

併し此際。凡ての問題の焦點となるべきものは、寧ろその教育方針に就てゞあると云はねばならぬ。學校建設の如きは經濟的保證さへあらば何人でも成し就げ得るであらう。併し經濟的保證よりも遙かに困難なのは精神的保證であると云はねばならぬ。如何なる方針のもとにそれが施設せられるか。特に此事は殖民地に於て困難である。爲政者が他國民である場合、異つた歷史と文化と習慣と思想との國に對して、教育方針の決定は至難な事であると云はねばならぬ。

誰もが氣附く樣に朝鮮に於け教育は甚だ困難である。併し私の見る處では朝鮮に於ける教育そのものが困難であると云ふより、或種の教育を與へようとする故、それが困難となるのである。諸外國が殖民地に於ける教育を見ると、その失敗の主因は常に同一であると云ひ得るであらう。教育者が熱心を以て事に當つても、結果は多くの場合反感と不平とに充たされてくる。成功の場合は極めて異例であると云はねばならぬ、而もかゝる成功の場合を顧る時、その方針が如何に官學的な場合と異るかを氣附くであらう。失敗の主因は爲政者の態度や方針や理解に或特種なものがある爲だ云はねばならぬ。教育を施すその事に失敗するのではなく、或教育樣式を施す故に失敗するのである。校舍とか教室とか器具とか機械とかの完成だけでは學校は成立しないそれを維持し得、發展し得るか否かは教育の方針に依存すると云はねばならぬ。經濟より寧ろ精神がその成立を保證するのである。

朝鮮に於ける今日の教育狀態を瞥見すると、常に或困難が附隨してゐるのを見逃す事が出來ない。恐らく

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

日本が今選びつゝある方針を總評し概括して云ふならば、それを「國家主義的態度」と呼び得るであらう。之を他の言葉で平易に言ひ現はすならば、日本の立場から考案せらる方針であると云ふ事が出來る。凡ては日本を主とした思想の許に立案される。從つてその教育の標準は常に日本に有利であるべき場合を條件として決定される。否、日本に對して功利的關係なき方針は是認されない。進んではかゝるものは誤れる態度であり、日本を危くするものとして考へられる。凡ては「日本の爲の教育」であると主張する樣に見える。

此態度は常に愛國者と云はれる人々から保持される。そうして之はいつも征服者の選ぶ一般的傾向であると見做す事が出來る。此態度は凡てを國家中心とする。教育は國家の爲に存在すると明かに力說される。此の考へ方が日本にとつて甚だ便宜であるのは言ふを俟たぬ。特に國家主義を以て有名な日本が、主張や方針を忘れる場合はない。國家にとつて功利的一切の行爲は、やがて正義たる事の保證であると考へられる。

併し此立場が齎らす多くの錯誤や矛盾に就て私達は豫知する所がなければならぬ。何故なら若し國家主義が正しき主義であるなら、それは朝鮮でも採用してよき主義とならねばならぬ。國家を想ふ念は日本人だけが持つべき特權であるとふ云が如きは、言下にそれが普遍的價値を持たぬ主張である事を裏書する。國家主義が正しいと云ふ事になればなる程、それが凡ての國によつて採用するべき主義とならねばならぬ。然るに朝鮮も同じ此主義に立つならば、「朝鮮の爲の教育」と云ふ題號が當然成立するわけである。日本人は日本に都合よき方針を、朝鮮人は朝鮮に都合よき方針を立てる。こゝに一つの教育が二つの異る立場から考察される結果を生じる。こゝに矛盾と反目と爭鬪とが行はれずして、どうしてすむであらう。目下の凡ての不平や困難や失敗はかゝる根本的病源を有すると云ふのが私の感想である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

最後は此根强き病源を治療する道にへと出てねばならぬ。さもなくば朝鮮の如き個所に於ける教育は紛擾に紛擾を重ねるてあらう。私は此患疾を根治する爲には只一つの道よりないと考へる。そうして此一つの道こそ教育そのものゝ眞義に添ふものであると確言する。それは凡ての教育方針から、あらゆる國家的差別を放棄せよと云ふ事てある。言ひ換えれば教育には國境なしと云ふ標語を健實に守護すべきてある。吾々日本人は「日本の爲の教育」と云ふ句を次の様に言ひ改めねばならぬ、「教育の爲の日本」と。そうして朝鮮人も同じ様に言ひ更へるべきてある、「教育の爲の朝鮮」と。即ち一つの教育を二つの國で同じ樣に守護する事になる。此態度以外に二つの國が同一目的を抱て、反目なく進み得る場合はないてあらう。日本と朝群とは教育と云ふ一つの普遍的眞理の世界て手を握る事が出來る。然るに今日の樣にそれが顚倒し、日本の爲の教育となり、又朝鮮の爲の教育となるならば、教育は特殊なる差別的意味に沈むて來る。

人道は利己的なる凡ての立場を斥するてあらう。日本の爲の教育と云ふが如きは利己的てある。人間は自己の立場を主張する前に、他人の立場にも立ち、それに同情し同感する餘裕を有さねばならぬ。日木人は日本的教育を言ひ張る前に、若し自分が朝鮮人てあると假定して、かゝる教育を受けたら如何なる感を抱くてあらうかを深く反省せねばならぬ。平和は常にかゝる反省の賜物てある事を考へねばならぬ。朝鮮の立場を考へずして、只日本の立場にのみ立つ時、必ず爭鬪は起る。よし一方がおし勝ちおうせるも、それは征服てあつて平和てはあらぬ。

教育に「日本的」とか「朝鮮的」とか云ふ形容詞が附せられる間、その教育は眞の教育てない事を現表する。教育は普遍的教育てなければならぬ。そこに國境はない筈てある。眞理の世界は客觀の世界てある。「日

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

本」とか「朝鮮」とか主張せられるものは、まだ個々の差別せられた世界であつて、普遍的價値から甚だ遠い。私の信念によれば、眞理の內容は常に國家の內容より高く深い。故に眞なる敎育を果す爲に國家が存在するのであつて、國家の爲に敎育が存在するのではない。私達は日本人として又は朝鮮人として敎育を要求するよりも、人間としてそれを要求するのである。而して後者の要求の方が遙か根本的であり、遙か眞實である。

私達は敎育によつて國境を越える普遍的世界に登る悅びを味はねばならぬ。學問に東西はない。眞理に二はない。國家的反感に導かれる樣な敎育は是認せられるべきものではない。朝鮮に於ける敎育の困難は、「朝鮮に於ける」と云ふが如き特殊意識を持つ事に起因するのである。敎育は人間に於ける敎育であつて、何々人に於ける敎育ではない。敎育の方針は常に普遍的なものでなければならぬ。之が特殊なものに化する時、即ち國家主義的色彩をおびる時、それは失敗を反覆する。私はこゝに敎育が國家的となる場合、如何にそれが一轉して官僚的色彩を濃厚ならしめ、それが形式化するかに就て書く必要はないであらう。

敎育は日本人の爲に施すのでもなく、又朝鮮人の爲に施すのでもない。人間の爲の敎育である。人間としての人間を養ふ爲の敎育である。此方針のみが朝鮮に於ける敎育を合理的ならしめる唯一の道である。否朝鮮のみならず何處の國の敎育をも合理的ならしめる唯一の道である。若し此道を選ぶなら萬民は國家的反目を脫して、普遍的人間の世界に於て交り樂む事が出來るであらう。敎育に於て日鮮の二は一つに交らねばならぬ。互の反目を買ふが如き敎育は、どこかに僞りが混じてゐる。敎育は常に普遍的原理の上に立たねばならぬ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大自然の一大鐵槌

川村驥山

噫、大正十二年九月一日午前十一五十八分は、寔に終生忘るゝことの出來ぬ日と時とである。見よ大震災に伴ふ大火災！　この戰慄すべき大動亂に突如遭遇せんとは、如何なる人も豫期出來なかつた。金剛經には一切有爲の法は、夢幻泡影、如露亦如電と說かれ、或は一切世間の動不動の法は、皆是れ敗壞不安の相なりと、佛陀最後の敎誨するところ、全く吾人を欺かず、巍峩として天空に聳ゆる壯麗輪奐の美、あはれ德川以來、茲に三百年間、泰平の夢を載せて、漸次に築き上げたる日本の文化、燦爛として花の如くなりし吾帝都は、遂に跡方もなく覆滅せられたのである。

大東京を中心とし、關東一帶の地域は、阿鼻叫喚の巷と化し、五百萬の同胞は、火に爛れ水に責められ、黑烟は天を掩ひ、街上には死者傷者算を亂し親は子を呼び子は親を尋ね、病めるもの飢へたるもの、或は泣き、或は叫ぶ、眞に鬼氣人を襲ひ、慘又慘、凄また凄、この世ながらの活地獄を現出せしめた。

漸くにして生き殘りしものも、昨日に變る暗黑の世界、飮むに水なく、食ふに食なく、日比谷公園も、上野の森も、芝公園も、宛から太古の民のそれの如く、たゞ見る右往左往、疲勞困憊の人々のみ、其中に放火掠奪、爆發等も擅にせし不逞の徒さへあつた。人心恟々として朝に夕を慮らず、あゝ誰れか今日あるを知らんやだ。然矣、然れども飜つて思ふに我國民は這時の大災禍に困つて、好箇試錬を經るの秋である。歐洲に

大戰亂あつてより、玆に數年、唯り日本はこの餘波を受けて、僅かの物質に成金國てふ夢暖かく、爲に人心は日に浮華輕佻に流れ、而も年を逐ふて其停止するを所を知らず。吾人は、常にこれに處するに何物か有らんことゝを期して居た。されど未だ大覺者の大巨腕に待つことも出來得なかつた。這の時、果然として大自然の一大鐵槌は下つたのである、將に物質萬能の夢より覺めて、所謂智慧の明を以て、諸々の癡暗を滅ずべき時が到來したのである。

余が記憶している大地震では、明治廿四年十月廿八日朝の尾濃大震災である、この時は八歳であつた。隣國の遠州に居たが、隨分烈しかつた、小學校へ往つて見ると、半ば倒壞していた。それから明治廿七年六月に東京であつた地震も可なり大きかつたが、格別のこともなかつた。安政二年の江戸大地震のことは、古老からも聞いて居る。今尙其當時遭遇した人も澤山ある。これは實に慘澹たるものであつたらしい。安政見聞誌といふ書に、明曆三酉年正月十八十九日、江戸大火にて燒亡十萬八千人あり、依之本所に諸宗山無緣寺回向院を建立ありて、右追福を修せしめ給ふ、是れを莫大に思ひたるに、今度の騷亂は、(安政二年十月)右の高より多しと云へる人あり、何にして其數を知るぞと尋ぬるに、御留地の中、諸宗の寺院幾千あり、其塔中を加へて、一時に五人宛葬る時は、廿萬餘となる云々、右震火鎭まりて、死體を幾つともなく莚に包み、又四斗樽に入れ、車にのせ、其れを香花院に送る容なんど、實に歎きても餘りあり云々とあり、されど這回の如き被服廠跡に四萬餘人を、一度に燒死せしむる等は、蓋し、前代未聞といふてよからう。

由來我國は、地震の多い國である。本朝地震記を見るに、人皇の始、神武天皇より三百九十歲を經て、孝靈帝五年乙亥に、近江國一夜に裂けて湖となり、同時に駿河國富士山一夜の間に湧出し、豆相甲武の四州震

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

動すること夥しといへども富士も琵琶湖も神代よりあることは、已に赤人の歌、其外萬葉集中の歌にもある。それより人皇二十代、允恭天皇五年七月に、地震して宮殿舍屋を破り、其後、百九十餘年を經て卅九代、推古帝七年に、地大いに震ひしを始として、今迄に幾千あるも知らず、殊に、元曆二年の地震等は、いろ〳〵の書に出ている。かの鴨長明の方丈記にも有る如く、「元曆二年頃、大なゐふること侍りき、其樣よの常ならず、山はくづれて川をうづみ、海はかたふきて、陸を侵せり、土さけて水わき出て、いはほわれて谷にまろび入り、渚こぐ船は波に漂ひ、道行く駒は、足の立ちどまどはせり、況んを都のほとりには在々所々堂舍塔廟一として全つたからず、或はくづれ、或は倒れ」云々と、このことは保曆間記にもある。「元曆二年七月九日大地震すること、良々久しく堂塔御所內裏破損す、主上鳳輦を奉じて池上に浮ばせ給ふ。人々家に住することなく云々と、或は日本書記、日本紀略、續日本紀、分類本朝年代記等に、いろ〳〵記してある、序ながら安政見聞誌には、面白いことが書いてある。某といふ眼鏡屋に三尺有餘の磁石を所持す、然るにかの二日の夜五つ時頃とかや、かの石に吸ひつけ置たる古釘、古錠、其外鐵物悉く落ちたりとなん、亭主は見るより大きに驚き、我れ强ちに此石を賣らんとは思はねども、見世の看板、或は又珍らしく大きなる故、大名衆の目にも留らば、幸ならむと据へ置しも鐵を吸はねば只の石也、定めて多くの年を經たれは自然その氣の薄らぎたるか、大きなる損毛ぞと心よからず、更くる夜の四つ時の大地震なり、其後、彼の石に、鐵を吸はすに元の如く付くによつて、大地震あるを豫知せるを發明せしと今は何處も何人も、この震災の話より外更に何物もないが、すでに天災地變は、人力の如何ともする能はざる處だ、たゞ、此上は、我國上下心を一にして、この災禍に對する善後策をます〳〵講じて、帝都其他の復興に、一大努力奮鬪して、より以上のものとなさしめねばならん。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

統計思想の普及と統計展覽會

朝鮮總督府事務官　佐々木忠右衛門

統計は諸般施設經營の重要なる參考資料となるばかりでなく其の成績も亦之によりて表現せらるるものであつて其の效用の廣汎にして必要緊切なるものであると云ふことは今更言を俟たないところである、故に此の統計が若し不完全である時は之に據る施設は宛も砂上に樓閣を築くが如きもので、危險なること此上もないのである、斯く大切であるにも拘らず統計事務は他の事務に比して地味なものであるから兎角一般から輕視され易い傾向にあるのである。

元來此の統計の材料は各世帶又は各個人に就いて調査蒐集する場合が多いのである即ち當該係官吏が各戶各人に就いて色々と御尋ねをして其の結果を集計したのが漸次集成されて本府へ提出され本府に於ては色々の統計表に仕組んで發表し、施政は勿論其の他企業又は學術研究等各種の參考資料に供することとなるのである。

それ故に此の統計は獨り官廳のみが如何に努力しても民間の方々が若し虛僞の申告をせられたならば官廳が如何に計算を嚴密にし又如何に取扱を精確にして其の努力は何等功を奏せずして價値のない統計となつて現はれるのである、統計の要は事實の眞相を捉へて之を確實なる數字を以て表證するのであるから事實に基礎を置かない――徒に形式に走り形のみを整へた統計では何等の眞價なく權威のないものであるばかりでなく却って施設の方針を誤らしむることとなり寧ろ害があつても益のない所謂無用の長物となるのである。

此の統計の正確を期するには前述の如くどうしても官民協力一致しなくては到底其の目的を達することが出來たことと思料するのである

加之統計の使用者は單に官廳のみならず團體各個人自體に於ても必要の資料となるのであるから各人は其の統計に對する大體の理解を必要とするのである即ち統計は如何にして蒐集され又如何にして發表され又如何にして利用すべきものであるか其の利用の範圍は如何と云ふ樣なことを充分了得して貰ひたい茲に於てか何等かの方法によつて一般に統計思想の普及を圖ると云ふことが最緊要のこととなるのである此の方法としては幾多あるが就中統計展覽會は一般の興味を喚起し其の目的を貫徹する上に最も效果あるものと認めたので本年は是非開催する計劃で居つたが丁度副業共進會が本秋開催せらるることとなつたので此の機會に於て實行するのが好都合と考へて愈々十月十五日から同月二十四日迄十日間(毎日午前九時より午後四時迄)本府主催で景福宮に開催することとしたのである

叙上の樣な趣旨で此の統計展覽會が生れたのであるから此の展覽會をして最意義あるものたらしむるの要があるのである。

要するに今回の統計展覽會は朝鮮としては最初の試みであるので之がうまく行くと否とは將來にも大いに關係を有することであるから本會開催の目的を貫徹することに特に充分努力したいのであるが之れは全く官民一致の結果に待つより途はないのであるから此の趣旨の存するところを了解せられて本會をして有終の美を濟さしむる樣御後援を願ひたいのである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

震災記事

震災被害狀況並救護施設概要（九月十九日調）

臨時震災救護事務局

第一、震災被害狀況

1 東京市及附近

大正十二年九月一日午前十一時五十五分突如トシテ前古未曾有ノ大地震ハ東京市ヲ首メ其ノ近縣ヲ襲ヒ之ガ爲ニ大地ハ處々龜裂ヲ生シ第一震ノ際ハ路上ノ步行サヘ困難ヲ感シ小家屋ハ言フニ及ハス堂々タル摩天ノ大建築物モ亦石垣塀等ト共ニ多クハ破損シ中ニハ倒潰シタルモノ尠カラス濛々タル土煙ハ天空ヲ蔽ヒ爲ニ太陽ハ銅色ヲ呈シ悲鳴ヲ擧ケテ逃ケ惑フ男女ハ或ハ落下スル瓦ニ打タレ或ハ倒潰物ノ爲ニ下敷トナリテ無慘ノ壓死スル者モアリ人心恟々タル折柄呪ハシキ火焰ハ各區ノ倒潰家屋ヨリ發シ其間時々強震ノ襲フアリ市民ハ錯愕其ノ極ニ達シ最寄ノ安全地帶ニ身ヲ以テ遁レント試ミ全市ハ見ル〱一大阿修羅場ト化シ警視廳、帝國劇場、帝室林野管理局、神田、赤坂見附、砲兵工廠等ヲ燒キ盡シタル火ノ手ハ忽チ八方ニ擴カリ午後二時ニハ既ニ二十餘ケ所延燒スルニ至レリ消防隊モ各所同時ノ出火ニ施ス術モナク水道ハ刻々減少シ強風ハ益々火勢ヲ煽リ最早人力ヲ以テ如何トモシ難ク只手ヲ拱イテ火神ノ猛威ヲ振フニ委ス外ニ詮ナク一日正午頃ヨリ三日拂曉迄約四十時間ニ亘リテ燒ケ續キ爲ニ電信、電話、汽車、電車ノ交通機關及電燈、瓦斯ハ全ク不通トナリ日本橋、深川ノ兩區ハ全燒、神田、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

京橋、淺草、本所、下谷ノ五區ハ殆ンド全燒麹町、芝、本郷、小石川、赤坂ノ五區ハ其ノ大半若ハ一部ヲ燒キ牛込、四谷、麻布ノ三區ハ一小部分ヲ除キ辛フシテ其ノ厄ヲ免レタルモ紅蓮ノ餘勢ハ尚ホ隣接ノ南千住、三河島、日暮里、新宿、大崎、中澁谷ヲ燒キ其ノ燒失倒潰家屋無慮三十餘萬戸ヲ算シ全市ノ七割ハ空シク烏有ニ歸セリ、之ニ伴ヒ死傷者夥シク十三日現在ノ概算ニ依レハ七萬二千餘人、傷者四萬七千餘人ニ及ヒ尚未調査ノ分ヲ合スレハ其數死者ノミニシテ八萬以上ニ達スルカ如シ今東京市及其附近ニ於ケル被害狀況ヲ示セハ左ノ如シ

東京府下燒失倒潰家屋居並ニ死傷者調　（大正十二年九月十三日現在）

區名	大正十二年六月現在 戸數	大正十二年六月現在 人口	罹災戸數 倒潰 全潰	罹災戸數 倒潰 半潰	罹災戸數 燒失 全燒	罹災戸數 燒失 半燒	罹災戸數 合計	死者	傷者	行衛不明	燒失戸數百分比	罹災者百分比 死者	罹災者百分比 傷者
麹町	一〇、五九三	五四、九六三	一三七	六七	五、八四〇	—	六、〇四四	一〇三	一四九	三五〇	五五・一三%	〇・一九%	〇・二七%
神田	三五、七二〇	一五九、三五七	—	—	三五、二七一	—	三五、二七一	六四三	二八一	二三三	九八・七三	〇・四六	〇・二〇
日本橋	二〇、〇八七	一二三、八一六	二四〇	—	二〇、〇八七	三	二〇、三三〇	一〇七	一四九	一九三	一〇〇・〇〇	〇・〇八	〇・一二
京橋	二七、五四六	一三一、五三四	一五一	四〇五	二七、二〇四	—	二七、七六〇	一七六	一、二八〇	二五、一〇五	九八・七六	〇・一三	〇・九八
芝	三四、六七六	一六六、九二五	九五三	一四	一五、一九五	—	一六、一六二	二四三	九一八	一八	四三・八八	〇・一五	〇・五五
麻布	一八、三三四	八五、二四〇	五三五	七三七	一四	—	一、二八六	三四	一九一	六五	〇・〇八	〇・〇四	〇・二二

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

赤坂	一一、一三一	五四、四〇三	五七〇	一四三	一、四八六	—	一、九九八	七三	一、五三七	六五	一五・五五	〇・一五	四・〇四
四谷	一五、二九六	六七、六〇七	八	三五三	四三〇	二七	八五八	四	六九	四五	三・九九	〇・〇一	〇・〇五
牛込	二五、四六三	一二六、八五〇	三五〇	一、四九五	一	—	一、七三六	四六	五五七	一六	〇・〇二	〇・〇四	〇・〇八
小石川	三〇、九三五	一四一、三一七	二四三	四八四	八五七	—	一、四八四	一〇一	五五九	二〇一	〇・〇七	〇・〇七	〇・三七
本郷	二六、二五五	一二六、三四〇	三三三	七七	六、〇〇〇	—	六、五九九	四二	四四四	四五	三・四七	〇・〇三	〇・四
下谷	四〇、八〇五	一七四、三四四	三、六七〇	六、五〇〇	三三、〇三九	—	四三、〇〇九	三三九	二、三〇四	三七〇	七八・五三	〇・一五	一・八
浅草	五六、九〇二	二四一、八四五	四、六七七	八五	五六、三三八	—	五九、一四〇	二、六九三	三、八八五	三、六三三	九九・〇八	一・一一	一・一九
本所	五四、九八七	二四四、二八一	五、四四五	五、五〇三	五五、七六七	—	六五、七一九	五五、九七五	八、二六四	四〇、〇三〇	九七・七八	三三・一〇	三・三八
深川	四三、五七四	一八一、〇八四	三、八七三	—	四三、五五四	—	四六、四四六	一〇、八三三	四、三八五	五三、七八八	一〇〇・〇〇	五・九八	二・四四
水上	一二、六一八	三五、三三三	—	九八	三、一五四	—	三、三五三	七、五〇六	二、二〇〇	一、二〇〇	二五・七九	〇・三一	〇・〇八
市部計	四三四、五九〇	二、〇七一、四三六	一七、九一〇	一五、六四六	二八〇、三〇七	四〇	三五三、八九三	七六、九一九	九八、〇三六	一一五、三二六	六三・八八	三・七一	一・三五
郡部計	三九八、二四七	一、八三三、五三八	一七、二八四	七、三一〇	八、三三七	一	三三、八三三	九〇四	二、七一三	四、七五〇	二・〇六	〇・〇五	〇・二六
總數	八三三、三三七	三、九〇四、九七四	三五、一九四	二三、九五六	二八八、六四四	四一	三八六、七二五	七七、八二三	一〇〇、七四九	一二〇、〇七六	三四・九九	二・〇〇	〇・七九

備考 一、水上警察署ノ項戸數欄一二、六一八ノ中一二、六〇三ハ船舶居住者ノ世帶數、其他ノ欄モ亦之ニ基キ計上ス

一、傷者數ノ頗ル少キハ其ノ調査困難ナリシ事情ニ基キ實際死者ヨリ多キモノト認ム

一、震災前ノ戸數人口ハ警察ノ戸口調査ニ依ルモノニ付比較的過少ノ嫌アリ

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

2. 神奈川縣下

イ 横濱市

横濱市ニ於ケル被害ハ東京以上ノ慘狀ヲ示シ第一震ノ激動ニ因リ各所ニ龜裂ヲ生シ家屋ノ倒潰又ハ半潰スルモノ數知レス而モ各所ヨリ發火シタル火ノ手ハ忽ニシテ全市ヲ火ノ海ト化シ避難民ハ殆ト逋ルヽ途ヲ知ラス或ハ河川ニ投シ公園、空地等ニ遁レ其ノ慘狀筆紙ニ盡シ難キモノアリ

ロ 郡市

横須賀、鎌倉、大磯、小田原方面ノ被害モ頗ル甚大ニシテ殊ニ小田原、鎌倉、大磯等ノ海岸地帶ハ海濤ノ加ハルアリ被害程度一層甚シ今日迄ニ判明シタル被害狀況ヲ擧グレハ次ノ如シ

神奈川縣下燒失倒潰家屋並ニ死傷者概數調

一、横濱市

署名	戸數	人口	倒潰又ハ燒失戸數	死者	傷者
伊勢佐木	一七、六五三戸	七四、六五五人	一五、七四三戸	三、一五三人	二〇、四四九人
加賀町	五、七四六	二八、七三五	五、七四六	四、八九〇	七、八七〇
戸部	二三、五〇〇	九〇、三六五	一九、五四六	二、一七九	三、九九九

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

壽	二〇、八〇〇	九九、一八三	一七、八〇〇	二、三六八	二、三六八
山手本町	一四、三一三	七一、五六〇	七、六八八	七六五	一、四六四
神奈川	三、四八八	六二、四六五	一、八七五	一三三	三、八八八
水上	—	六、〇〇〇	—	一、二六〇	七七〇
計	九三、五一〇	四三二、九三三	六八、三九八	二三、七六七	四〇、八〇八

二、郡部

郡市名	戸數	人口	全潰戸數	半潰戸數	燒失	死者	傷者	行方不明
横須賀市	一五、六六五戸	八四、三三八人	一四、三〇〇戸	二、五〇〇戸	四、〇〇〇戸	四五〇人	一、〇〇〇人	—人
橘樹郡	一九、九七八	一五七、二五五	三、七三四	三、四七三	二	三五二	一、二五四	—
久良岐郡	三、三二一	一八、八九八	九八七	一、三〇〇	一	九八	四〇〇	—
都筑郡	七、一五〇	四三、四六五	三三一	一二六	三	一五	三	—
鎌倉郡	一〇、三七三	六四、三四九	七、一四三	三、六八一	一、〇一八	五九八	二、四八三	四三
三浦郡	一九、五四七	一四、三五一	六、一三五	五、九四八	五一五 ▲八	六一〇	四二九七	七
高座郡	一七、八二〇	一二四、一六五	六、九四五	三、四四二	五	三九八	五九二	—
中郡	二〇、八二八	一二〇、八二四	一三、〇六〇	六、〇六六	四一七	七一六	一、二五三	—
津久井郡	五、三一三	三三、一九〇	五三	二四	—	三五	二	—

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

愛甲郡	六、八七三	四〇、三七二	一、九〇二	—	二四三	五六	二〇二	—
足柄上郡	七、八三七	四九、四〇三	三、一四八	三、一六二	七	一八九	一六二	一九
足柄下郡	一五、三六八	九〇、二一七	一三、八三七	—	四、一九九	一、三八一	一〇、二七三	—
計	一四九、九七三	八九〇、二二六	七五、七一七	二九、七二〇	一〇、四〇九 △八	四、八九八	二二、九二八	六九

備考　△印ハ流失戸數ヲ示ス

3. 靜岡縣下

被害ノ最モ多キハ伊豆東海岸即チ熱海、伊東、網代地方及ヒ駿河ノ東部就中小山御殿場地方ニシテ今日迄ニ判明シタル被害狀況左ノ如シ

靜岡縣下燒失倒壞家屋並ニ死傷者調

郡名	人員 死	人員 傷	人員 行衛不明	人員 計	家屋 全潰半潰	家屋 全燒半燒	家屋 流失	家屋 床上浸水	家屋 床下浸水	家屋 計
賀茂	二	—	—	二	三二	一三	二	一三二	二四八	四三六
田方	一二六	三六六	八一	四九三	五五九	五五七	四六三	—	—	一、五七九
駿東	一五二	七六一	—	九一三	一、二六四	三、三九六	—	—	—	四、六六〇

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

富士	二	二	—	四	—	—	—	—	—	—
總數	二八二	一、〇六[illegible]	八一	一、四三二	一、八五五	三、九六六	四八四	一三三	二四八	六、六七五

4 千葉縣下

館山北條等海岸地方ニ於ケル被害ハ意想外ニ甚大ニシテ家屋其他ノ建築物ノ完全ニ殘存スルモノ殆トナク全滅ノ有樣ニシテ之ニ接續セル地方モ亦相當大ナル被害アリ即チ次ノ如シ

千葉縣下燒失倒潰家屋並ニ死傷者調

郡市名	人員 死	人員 傷	人員 計	家屋 全潰	家屋 半潰	家屋 燒失	家屋 流失	家屋 計
千葉市	二	一三	一五	八	三三	—	—	四一
千葉郡	—	八	八	三三	八	—	—	四一
東葛飾郡	一五	二二	三七	四九	八三	—	—	一三二
印旛郡	—	—	—	四	四〇	—	—	四四
香取郡	一	二	三	二	一〇	—	—	一二
海上郡	一	—	一	二	三	—	—	五
山武郡	—	五	五	二四	四二	—	—	六六

郡市名	死者	傷者	計	全潰	半潰			計
長生郡	一	一	二	一三六	一八一	—	—	三一七
夷隅郡	—	五	五	二六	六八	—	—	一〇四
市原郡	三	六〇	二	八三七	一、四九一	—	—	二、三二八
君津郡	九八	二四〇	三三八	三、九二〇	六、〇五一	—	—	九、九七一
安房郡	一、一二七	二、五一三	三、六四〇	二五、六六四	六、〇二五	四四〇	二一	三二、二四〇
總計	一、二二六	二、八六九	四、一三五	三〇、七一五	一四、〇四五	四四〇	二一	四五、三二一

5. 埼玉縣下

埼玉縣ハ京濱地方程震災大ナラストト雖モ尙死者二百餘名傷者三百八十名ヲ出シ倒潰家屋亦尠カラス其被害狀況ヲ示セハ左ノ如シ

埼玉縣下燒失倒潰家屋並ニ死傷者調

郡市名	人員 死者	人員 傷者	人員 計	家屋 全潰	家屋 半潰	家屋 計
北足立郡	一〇三人	二〇六人	三〇九人	三、二六三戸	二、六三二戸	五、八九四戸
入間郡	三	一一	一四	三九七	三〇〇	六九七
川越市	八	一	九	四三	三一	七四

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

比企郡	一	五五	六	三〇六	二一七	二三三
兒玉郡	—	—	—	三	—	三二
大里郡	—	五	五	四二	四三	八〇
北埼玉郡	七	五二	二八	六四〇	二一三	八五三
南埼玉郡	一三	一三九	二三	二、一八一	一、三三八	三、五〇九
北葛飾郡	三	九九	一二	一、一九九	八八四	二、〇八二
總計	二七	五一七	七四	八、〇七三	五、六四六	一三、七一八

6. 山梨縣下

山梨縣ハ被害ニ關スル詳報未着ナルヲ以テ其ノ程度ヲ確メ難キモ不取敢電報照會ニ對スル報告ニ依レハ左ノ如シ

全潰家屋	一、六〇〇戸
半潰家屋	五、三一〇戸
全燒家屋	二戸

7. 茨城縣下

茨城縣ニ於テハ被害大ナラサル見込ナルモ目下照會中ナリ

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第二、救護施設ノ要領

大震災發生スルヤ政府ハ直ニ緊急閣議ヲ開キテ罹災民ノ救護震災地ノ治安維持必要品ノ徵發等臨機應急ノ策ヲ講スルト共ニ直ニ夫レ夫レ必要ナル措置ヲ施セリ即チ二日非常徵發令ヲ公布シ地方長官ヲシテ食糧建築材料衛生材料運搬具其他震災救濟ニ必要ナル物資ノ徵發ヲ爲サシメ豫備金及國庫剩餘金ヨリ先ツ救護費九百六十萬圓ノ支出ヲ決シ（十七日更ニ一千六百六十萬圓ヲ追加ス）臨時震災救護事務局ヲ設置シ内閣總理大臣ヲ總裁ニ内務大臣ヲ副總裁ニ關係各省次官ヲ參與ニ局長ヲ委員ニ各省高等官ヲ事務官ニ充テ關係各省擧ツテ此大災害ニ對スル應急百般ノ施設ヲ爲スニ於テ遺憾ナキヲ期シ其ノ本部ヲ麴町區外櫻田町内務大臣官舍ニ置キ支部ヲ横濱市ニ置キ後藤内務大臣直接指揮ノ下ニ即刻活動ヲ開始シタリ其ノ應急各般ノ施設ハ別項述フル所ノ如シ右ト同時ニ震災地ニ戒嚴令施行セラレ軍隊ヲ以テ治安ノ維持ニ當ラシムルト共ニ便宜各縣ヨリ警察官吏ノ急派ヲ求メ避難民、市街及一般民衆ノ保護取締並ニ流言蜚語ノ禁壓其他極力民心ノ安定秩序ノ維持ニ力メタリ

三日　攝政宮殿下ハ山本内閣總理大臣ヲ赤坂離宮ニ召サレ深ク今次ノ震火災ヲ御憂慮アラセラレ優渥ナル御沙汰ヲ賜ヒ御内帑金一千萬圓ヲ下賜セラレ適宜應急ノ處置ヲ爲シ遺憾ナキヲ望マセラレタリ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

政府ハ聖旨ヲ奉シテ屢々告諭ヲ發シ擧國一致官民戮力シテ御沙汰ノ貫徹ヲ期スルト共ニ適宜ノ處置ヲ誤マラサランコトヲ告諭セリ鮮人暴擧ノ流言ニ對スル人心ノ不安激昂ニ付テハ切ニ國民ノ節制自重ヲ求ムルト共ニ七日治安維持ノ爲メニスル罰則ニ關スル勅令ヲ公布シ嚴ニ流言蜚語ノ取締ヲナシタリ又資金ノ需給關係ヨリ震災被害者ニ債權債務ノ決濟ヲ迫ル者アル可キニ依リ東京、神奈川、靜岡、埼玉、千葉ノ各府縣及勅令ヲ以テ指定シタル地區內住民ノ債務ノ支拂ハ一定期間猶豫スルコト、シ不正商人カ暴利ヲ貪ルコトナキヲ保セサルヲ以テ暴利取締令ヲ發シ之ニ違反スル者ヲ嚴罰ニ處スルコト、シ且會計規則其他ノ收入支出ニ關スル規定ニ特例ヲ設ケ震災ニ基ク特別ノ事情ニ因リ必要アル場合ニ於テハ俸給々與ノ繰上支給ヲナシ得ルノ途ヲ開キタリ

更ニ米穀生牛肉及鳥卵其他ノ生活必需品並ニ土木建築ノ用ニ供スル器具機械材料ノ輸入稅ヲ免除又ハ輕減スルヲ得セシメ以テ生活必需品及震災復舊ニ必要ナル物資ノ輸入ヲ容易ニシ且其ノ價格ノ騰貴ヲ防止シ震災被害者ニ對シテハ租稅ヲ免除輕減スルコトヲ得セシメ震災地ニ於ケル行政處分ニ基ク權利利益ノ存續期間ニ付テモ必要ナル保護ヲ與フルコト、セリ

其他各地ヨリ輸送スル食糧品其他ノ諸材料ノ輸送罹災者ニシテ退京スル者ニ對スル無賃輸送並ニ罹災地ニ入ル者ニ對スル制限等政府ハ此空前ノ大災ニ對スル臨機必要ナル措置及施設ニ對シ最善ノ努力ヲ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

傾注シタリ

十二日詔書ヲ以テ臨機救濟ノ道ヲ講シ先ツ焦眉ノ急ヲ救ヒ帝都復興ノ爲メ特殊ノ機關ヲ設置シテ籌畫經營萬遺算ナキヲ期シ官民一致以テ事ニ當ル可キ旨ヲ宣セラル政府ハ聖旨ヲ奉體シテ適應ノ處置ヲ誤ラス愼重考慮以テ聖旨ノ貫徹ヲ期セントス

一、臨時震災救護事務局ノ組織及施設ノ概要

臨時震災救護事務局ハ之ヲ總務部、食糧部、收容設備部、諸材料部、交通部、飲料水部、衛生醫療部、警備部、情報部、義捐金部、會計經理部ノ十一部トシ夫々部署ヲ別チテ各分擔ノ事務ニ全力ヲ盡スコト、シ先ツ其ノ活動ノ第一歩トシテ左ノ方針ヲ定メタリ

一、治安ノ維持ハ陸海軍、警察協力シテ當ルコト

二、罹災民ノ直接救護炊出米飲料水ノ供給小屋掛等府縣市ノ罹災救助基金ヲ以テ充テ其ノ不足ハ凡テ國費ヲ以テ支出シ府縣市ニ其ノ實行ヲ爲サシムルコト

三、食糧品小屋掛材料其ノ他ノ必要物資ハ即刻地方長官徴發シテ市ヨリ罹災民ニ配給スルコト

四、自動車、荷馬車、荷車、ガソリン等ハ手近ナルモノハ出來得ル限リ多ク徴發シテ物資ノ輸送ニ當ラシムルコト

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

五、罹災民ノ地方ニ旅行スル者ニハ鐵道省ニ於テ無賃輸送ヲ爲スコト
六、食糧其他生活物資ノ暴利ヲ取締ルコト
七、薪炭木材食糧等ハ大藏省、農商務省、宮內省ニテ拂下ノ手段ヲ講スルコト
八、政府ニテ新聞ヲ發行シ事實ノ眞相ヲ傳ヘ人心ノ動搖ヲ防クコト
九、赤十字社濟生會等ヲ督勵シテ速ニ救濟ヲ開始セシムルト共ニ避難中ノ醫師ヲ利用シテ小學校等ニ假病院ヲ開カシムルコト

右ノ方針ニテ大臣次官以下係員ハ全部事務局ニ集合連日不眠不休全精力ヲ此ノ異常ノ急變ニ傾注セリ

二、警備狀況

空前ノ震災ニ因ル大慘害ニ遭遇セル罹災地ノ民心ハ極度ノ恐怖ニ襲ハレ加フルニ朝鮮人暴動ヲ起シテ放火掠奪其他ノ暴擧ヲ爲ストノ流言全市ニ傳ハリ人心恐怖不安ニ驅ラレ混亂ニ陷レルノ恐レアリシヲ以テ當局者ハ震災後時ヲ移サス警戒警備ニ關スル協議ヲ遂ケ警視總監ハ直ニ衞戍總督ニ對シテ軍隊ノ出動ヲ要求スルト共ニ千葉、群馬、栃木、茨城、長野、福島及新潟ノ諸縣ニ對シ警察官吏ノ急派ヲ求メ其ノ警察官吏人員通シテ一、六二〇人內五〇〇人ハ神奈川縣ニ他ハ警視廳ニ夫々配屬セシメタリ其ノ結果警視廳所屬人員約九、〇〇〇名ト合シテ約一萬餘ノ警察官ヲ以テ市內重要場所ノ警衞ヲ始メ各

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

避難地ノ保護取締避難民ノ秩序維持市街及一般民衆ノ保護取締、流言蜚語ノ取締其他民心ノ安定ニ關シテ警備ノ周到ヲ圖リタリ

二日戒嚴令施行セラレ軍隊ヲ各所ニ配置スルト共ニ治安ニ害アリト認ムル集會若クハ新聞紙雜誌廣告ヲ停止シ兵器彈藥其他危險ナル物品ヲ携帶スル者ハ之ヲ檢查押收シ各要所ニ檢問所ヲ設ケテ通行人ノ誰何檢問ヲナス等極力治安維持人心安定ニ努メタル結果一時混亂ニ陷リタル市内ハ漸次平靜ニ復スルニ至レリ

右ノ外自警團ノ誰何檢問及一般人ノ武器又ハ凶器携帶ヲ禁止スルト共ニ朝鮮人ノ保護取締人心安定ノ宣傳等臨機必要ノ措置ヲ怠ラサルト共ニ震災後罹災者中歸國セントスル者ニ對シテハ無賃ニテ輸送スルコトヽシ一方地方ヨリ東京ニ來ル旅客ニ對シテハ相當制限スル必要アルヲ認メ之カ方法ニ付テハ各當局トモ打合セノ上地方廳ニ對シ上京制限方嚴達シタリ右ノ結果本月二日ヨリ十三日午後四時迄ニ於ケル退京者ノ總數ハ約百七拾五萬六千餘人入京者百貳萬六千餘人ニシテ差引七拾貳萬九千人ハ東京市ノ人口減少セシコトヽナリ罹災當時ノ東京市人口ヲ貳百參拾萬トスル時ハ東京市ノ十三日現在人口ハ約百五拾七萬人ニ減シタルモノト推定シ得ヘシ

三、食糧配給ノ狀況

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

罹災民ニ對スル食糧ノ供給ハ焦眉緊要ノコトナルヲ以テ不取敢東京市内ノ山ノ手及郡部ヨリ在米ヲ徵發シテ應急ノ配給ヲ爲シ進テ在米豐富ノ各府縣及朝鮮等ニ交渉シテ買收送付ヲ求メ一方深川及大阪倉庫ニ於ケル五十萬石ノ政府保管米ヲモ供給スルコトヽセリ而シテ各府縣ヨリ送付豫定數ハ十八日迄ニ八十四萬一千餘石ニ達シ其ノ内發送ノ通知アリタル數量六十二萬三千餘石ヲ算シ既ニ必要ニ應スルニ十分ナリト認メタルヲ以テ各府縣ニ對シ今後ノ徵發又ハ蒐集ヲ見合スヘキ旨ヲ通牒セリ而シテ十八日迄ニ東京ニ到着セル米ハ十九萬三千三百餘石ニシテ其ノ内約十五萬九千九百餘石ハ既ニ府市ニ交付ヲ了シタリ右米穀以外ノ食糧品モ既ニ到着配布ヲ了シタル數量亦巨額ニ達セリ

食糧品ノ配給ニ關シテハ陸海軍ト協議シ陸揚荷卸運搬等ノ作業ヲ組織的ニ實行セシムル爲メ五ケ所ニ配給司令部ヲ設ケテ事務局ト連絡ヲ取リ事務局ヨリ府市ニ配給シ府市ヨリ罹災民ニ配給スル外十日以來ハ一般米穀商人ニ米穀ヲ供給シテ賣却セシムルト共ニ公設市場ヲ設ケテ食糧ノ配給ヲ圓滑ナラシムルコトヽセリ

右ノ外海軍及陸軍ノ軍用米穀罐詰地方廳會社等ヨリ米、パン及罐詰類軍艦商船等ヲ以テ送リ來ルモノ相當多量ニ上リ其ノ一部ハ横濱ニ他ハ東京芝浦ニ廻送シタリ又鹽ノ不足ヲ憂ヒテ專賣局ニ交渉ヲ爲シ東京五千萬斤横濱方面六百萬斤ヲ在庫品ノ内ヨリ必要ニ應シテ分配スルコトヽシタリ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

炊爨用鍋、釜、竈類各數百具ハ第一師團及近衛師團等ヨリ供給ヲ受ケ差當リ使用ニ供シタルカ其後各地ヨリ續々送付シ來レルヲ以テ夫々配給シツヽアリ乳兒及病人ノ飲用ニ供スル牛乳供給モ亦極メテ必要ノコトナルヲ以テ千葉縣及畜產試驗場ノ牛乳ヲ出來得ル限リ事務局ニ保管替ヲ求メ九日ヨリ供給ヲ始メ又牛乳販賣業者總代店ヨリ每日十石ノ牛乳ヲ事務局ニ買入レテ配給スル手配ヲ爲セリ

米穀其他日用品ノ販賣組織ノ回復ヲ圖ル爲メ日用品ノ元賣捌ヲ爲ス中央機關ヲ設ケ各種同業組合ノ有力ナル商人ヲシテ商品ヲ蒐集セシメ小賣商人ニ正札販賣ヲ爲サシメントスル商業會議所申出ノ方法及之ニ伴フ希望ニ承認ヲ與フルコトヽシ賣店保管所ノ設備賣品輸送ニ對スル無賃取扱及資金ノ融通ニ關シ便宜又ハ援助ヲ與フルコトヽセリ

又販賣米ノ取扱ハ農商務省ニ於テ之ヲ爲スコトヽシ各配給所及芝浦ニ陸揚食糧品ヲ貯藏スヘキ倉庫建設ノ手配ヲ爲スト共ニ米其他ノ食糧品ノ販賣標準價格ヲ決定シテ之ヲ府市ニ通牒シタリ

十八日現在ノ米需給狀況並移入狀況左ノ如シ

（一）東京市及其周圍ノ近接郡部ニ於ケル九月十八日現在ノ米需給狀況

（甲）米消費見込額　一二八、八〇〇石（自九月一日至同十八日期間）（備考　九月一日ヨリ五日迄ハ一日六千石トシテ其ノ消費額カ三萬石トシ九月六日ヨリ十八日迄ハ人口二百四十萬人（五十萬人ハ府市外ニ避難シタルモノトシテ）ニ對シ一人一日三合トシテ一日ノ米消費額ヲ七千二百石卽チ玄米七千六百石トシテ九萬八千八百石ヲ消費シタルモノトシテ計算セリ）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

（乙）米供給見込額（米商其ノ他一般消費者等ノ特米ハ不明）

（一）（自九月一日 至同　五日）　七、五〇〇石　政府殘存米　一、一六〇石
民有米府市徵發　四、六七七石
買　上　米　三六四石
移　入　米　一、二九九石

（二）（自九月六日 至同十八日）移入米計　二〇九、九七六石

（三）以上合計　二一七、四七六石

（丙）差引供給過剩額　八、八六七六（約十一日七分ノ消費量）

（在米額）

備考　平時ノ最近人口東京市 市外郡部　二百二十萬人 八十萬人トシテ計算セリ

（二）米ノ到着地別移入狀況

	陸路 田端	陸路 新宿	陸路 龜戸	陸路 隅田川	陸路 小計	海路 芝浦	海路 兩國	海路 小計	合計
自九月五日至同十八日數量移入	三九、一六〇・八石	五六、三〇五・六石	一三、八五七・六石	二九、七七九・四石	一三九、一〇三・四石	六八、八八四・五石	一、九八八・四石	七〇、八七二・九石	二〇九、九七六・三石
最近三日間平均一日移入數量	二、七七三・〇	二、八一〇・一	三九二・八	二、八七四・〇	八、八四九・九	七、七八一・八	—	七、七八一・八	一六、六三一・七

自九月五日至同十八日米移入數量二十萬九千石ノ中（玄米ハ十八萬四千石 白米ハ二萬五千石）ナリ

四、飲料水配給ノ狀況

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

震災ノ爲東京及横濱市ノ水道破潰全市水ノ供給全ク絶ヘ避難民ハ飢渴ニ頻セントスル狀態トナリタルヲ以テ震災當夜時ヲ移サス技術員人夫ヲ各損壞箇所ニ派遣シ徹宵復舊ニ努メタル結果淀橋貯水場ニ於ケル揚水ポンプハ間モナク復舊スルコトヽナリ二日朝ヨリハ一部分ノ送水ヲ爲シタリ一方陸軍自働車及市ノ撒水車ヲ以テ送水班ヲ作リ各所ニ飲料水ヲ配給シ一時ノ急ヲ救ヒタリ其後水道ハ日ヲ逐フテ復舊シ十三日ニ至リ送水破潰箇所ハ復舊工事完成シポンプモ殆ト修理完成セルヲ以テ東京市内ハ大部分給水スルヲ得ルニ至レルモ尙未給水部分ニ對シテハ給水設備ノ完成ヲ督勵スルト共ニ自働車撒水車等ヲ以テ給水ヲ計リ居レリ

横濱市ニ於ケル水道取入口復舊工事ハ九日ニ至リ約十萬石ノ送水ヲ爲スコトヲ得タルモ十三日ニ至リ約三十萬石ノ送水ニ支障ナキ程度ニ進捗セリ

五、衞生醫療ノ狀況

東京市ニ於ケル死體ノ所置ハ警視廳及東京市協議ノ上之ニ關スル事務ハ東京市ニ於テ擔當スルコトヽシ先ツ屍體ノ最モ山積セル陸軍被服廠燒跡ニ屍體收容並假火葬場ヲ設ケ二日遺族ノ探查ニ來ルヲ俟チテ火葬ニ附シ尙芝浦方面ニモ同樣ノ設備ヲ爲シ其他ニ散在セルモノハ博善社ト交涉シテ既設火葬場ニ於テ火葬ニ附スルコトヽセリ右ノ結果路傍ニ横ハル屍體ハ五日迄ニ大體處置ヲ終リ十二日迄ニ處置シ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

タル屍體ハ五萬五千四百八十四內火葬ニ附シタルモノ五萬二千二百二十八ニシテ右ノ外部部ニ於テ處置シタル屍體數千七百五十七ヲ算ス斯ク外部ニ露出セル屍體ノ取片付ハ大體終了セルモ壓死其他ニ因ル屍體ニシテ未發見ノモノ尙相當多數ノ見込ナルヲ以テ各所ヲ督勵シテ其ノ搜查ニ努ムルト共ニ尙收容船ヲ以テ水面屍體ノ收容ニ努メタリ

傷病者ノ救護ニ付テハ府警視廳ヲシテ應急措置ヲ講セシメ一面各府縣ニ救護班ノ來援ヲ求メ到着次第直ニ所定ノ場所ニ於テ救療ニ從事セシメタリ

尙陸軍赤十字社濟生會等ヨリモ救護班ヲ各方面ニ派遣セシメテ傷病者ノ收容救療ヲ爲サシメタリ各地ヨリハ醫師看護婦諸藥品ヲ以テ組織セル救護班續々到着シ市內各區ノ學校官公署其他ノ建物及空地ニ救療所ヲ置キ其他鐵道省ノ救護班警視廳ノ巡回診療班防疫班等十日迄ノ東京市內外ニ於ケル救護班ノ數ハ約一日三十ヲ算セリ依テ係員ヲ派遣シテ各方面ニ亘リ患者ノ救護收容ノ狀況藥品飲料水供給傳染病ノ有無汚物塵芥ノ處置等其他一般衞生狀態ヲ視察シ適切ナル措置ヲ講セシムルコトヽシ順次橫濱國府津其他ノ災害地ニ及ホスノ計畫ナリ衞生材料ハ陸軍ノ衞生材料廠及海軍各鎭守府ノ在庫品ノ交付ヲ受ケ尙警視廳ノ在庫品ヲ搬出シタルモ赤十字社ノ倉庫海軍倉庫燒失等ノ爲メ材料不足ナルヲ以テ至急各府縣ニ其輸送ヲ求メ今日ニ於テハ所要ヲ滿タス程度ニ達セリ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

火災ヲ発レタル地域ニ於ケル糞尿ノ處置ニ付テモ夫々善後策ヲ講シ不取敢市ヨリ人夫百二十名ヲ各區ニ派遣シテ汲取ヲ爲サシムルト共ニ避難民密集ノ場所ニハ假便所ヲ設ケ警視廳及東京市ヲ督勵シテ糞尿及塵芥ノ始末ヲ講セシメツヽアリ横濱市ニ於テハ神奈川縣廳ニ於テ救護班ヲ組織シタルモ其ノ施設十分ナルヲ得ス依テ各地ヨリ東京ヘ來着シタル救護班ヲ横濱市ニ向ハシムルト共ニ衛生材料モ同地ニ廻送シ十一日現在ニ於テハ三十九箇所ノ救護所ヲ設ケ五百三名ノ患者ヲ收容シ日々三千五百名內外ノ患者ヲ診療シツヽアリ尚設備ヲ増設シテ三千三百餘名ヲ收容シ得ルバラツク建設ノ計畫中ニ屬ス

(一)救護派遣箇所及現在數

(1) 東京方面ニ於ケル救護班ニ關スル調 (九月二十日調査)

派遣箇所	派遣數	現在數(九月二十日)	備考
各道廳府縣	四一班	一三班	
日本赤十字社各支部	四九	二九	
陸軍關係	二二	一七	
海軍關係	一	一	
鐵道省	一三	一一	
宮內省	三	三	

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

府縣濟生會	五	五
朝鮮滿洲	二	二
府縣郡醫師會	一六	八
各市	一八	一五
各醫科大學	一〇	六
其ノ他	五	五
計	一八五	一二五

九月十七日現在ニ於テ警視廳、赤十字、鐵道省、陸軍及東京市ノ取扱ヒタル患者累計約二四三、〇〇〇人ナリ

(2) 横濱方面ニ於ケル救護班ニ關スル調 (九月二十日調)

派遣箇所	派遣數	現在數(九月十六日)	備考
各道廳府縣	二四班	二四班	
各市	五	五	
日本赤十字社各支部	一一	一一	
陸軍關係	四	四	
鐵道省	二	二	

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

各醫科大學	一	一
道府縣郡醫師會	二	二
其ノ他	一	一
計	五〇	五〇

九月十五日現在ニ於テ右救護班ノ取扱ヒタル患者累計約五六、〇〇〇人ナリ

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

(二) 一般患者收容所及收容力

東京	現在收容數	收容餘力	新設計劃
第五中學校	六五	—	—
慶應醫科大學	一八〇	四〇	—
帝國大學醫學部病院	一九八	—	—
泉橋病院	一二八	—	—
上野 東京市收容所	六二〇	一〇〇	—
青山敎習所	六八	一〇〇	—
青山學院內聖路加病院	四三	一〇〇	—
軍醫學校	七〇	—	—
第一衞戍病院	五〇〇	—	—
第二衞戍病院	一五〇	—	—
第四中學校	一五〇	—	—
第七中學校	一〇〇	—	—

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

	現在收容數	收容餘力	新設計劃
赤十字社	九六〇	—	一、五五〇人（内産院三五〇 乳兒院一〇〇）
恩賜財團濟生會	二二〇	—	一、三八〇
一般義捐金ニ依ル事務局衞生醫療部計劃	—	—	二、一五〇
計	三、六〇二	一、一二〇	五、〇八〇
横濱			
社會館	三〇〇	一〇〇	—
恩賜財團濟生會	五〇	一〇〇	五〇〇
根岸療養院	三〇	一五〇	—
陸軍天幕病院	—	一五〇	—
大阪府寄附	—	—	一、〇〇〇
協調會	—	—	二〇〇
三菱	—	—	二〇〇
赤十字社	—	—	五〇〇

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一般義捐金ニ依ル事務局衛生醫療部計劃	—	—	九〇〇
計	三八〇	五〇〇	三、三〇〇

横濱ノ內主トシテ傳染病患者ヲ收容スルモノニ付テハ右ノ內更ニ決定スルモノトス

(三) 傳染病患者ノ收容力及現在患者數

	收容力	現在
大久保	二六〇	二六〇
廣尾	一五〇	—
駒込	四八〇	四八〇
傳染病研究所	二〇〇	二〇〇
帝大	二〇〇	二〇〇
荏原	九〇	三〇
豐多摩	一二八	六〇
北豐島	一七〇	一七〇
南足立	三五	二四

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

南葛飾	五〇	六九
計	二、七六三	一、四九三

尚左ノ計劃ノ下ニ收容所ノ增設ヲ計リ着々實行セリ

大久保	五〇〇
廣尾	五〇〇
本所	五〇〇
傳染病研究所	三〇〇
帝大	三〇〇
協調會	三〇〇
南千住	三〇〇
北豐島	二〇〇
南葛飾	三〇〇
計	三、二〇〇

右完成後ハ收容力ハ現在ノモノト合シ五千九百六十三名ニ達スルヲ以テ目下ノ情勢ニテハ收容上不

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

足ナシト認ム

而シテ大久保、廣尾、東京帝國大學內ノ各設備ハ近日竣工ノ豫定ナリ

六、收容設備ノ狀況

避難民ノ收容ハ差當リ學校官公衙社寺ヲ開放シタル外富豪大邸宅所有者ニ勸誘シテ之ヲ開放セシメ以テ焦眉ノ急ニ應セシムルト共ニ天幕張及バラック急設ノ計畫ヲ樹テ先ツ陸軍用天幕二千帳（一帳三十人計六萬人收容）及屋形天幕千帳（一帳十五人計一萬五千人收容）ヲ至急取寄セ尙民間ヨリモ多數借入又ハ購入シテ急速之カ建設ニ着手スルト共ニ有力ナル土木請負業者ヲ召喚シテ新宿御苑靑山外苑上野淺草其他ノ公園又ハ御料地ニバラックノ急設ヲ命シタリ其後富豪篤志家等ヨリモバラック建設ノ寄附ヲ申出ツルモノ少カラス目下東京市各所ニ於ケルバラック建設中ノモノハ二萬餘戶六萬坪ニシテ外三井、大阪府寄附ノ分二萬三千坪天幕張四十坪ニシテ各所ニ於ケル工事ハ既ニ完成セルモノ又ハ八九分ノ工程ニ達セルモノ約半數ニ達シ本月下旬ニ於テハ大部分完成ノ豫定ナリ

十一日現在ニ於テ百人以上ヲ收容セル官公署其他公共的建物市內百九十個所ヲ算シ其坪數二萬八千八百餘坪收容人員十萬二千餘名ニシテ尙七萬餘人ノ收容餘力アリ而シテ避難民ノ集團ハ市內外ニ約五十個所其ノ人員五萬餘人ヲ算ス依テ豫定ノ收容設備成ルニ從ヒ先ツ學校官公署ニ收容セル者ヲバラック

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ニ移シ順次他ニ及ホサントス

又横濱市ニ於ケルバラツク建設ノ豫定ハ五千戸一萬五千坪ニシテ既ニ地均シ及建築ニ着手シ諸材料ノ到着ヲ待テ遠カラス竣成ヲ見ル可シ右ノ外同市ニ於テハ府縣三井ノバラツク建設ノ寄附ヲ申出テタルモノ合計六千六百餘戸三萬三千餘坪アリ

七、諸材料ノ配給ノ狀況

小屋掛及建築材料薪炭等ハ秋田、青森、大阪、靜岡、兵庫、栃木、埼玉、千葉、群馬等ノ各府縣及農商務省大林區署長等ニ依賴シ毛布蠟燭履物釘類等食糧以外ノ必要品ニ付テモ各府縣ヨリ廻送ヲ求メ一部ハ横濱ニ他ハ東京ニ着荷セシメツヽアリ而シテ之カ配給ニ關シテハ配給部及府市協力シテ之ニ當リ之等材料ヲ保管スル爲メ約二千坪ノ置場ヲ隅田川附近權田原及錦糸堀ニ分設スルコトヽセリ

八、義捐狀況

今回ノ震火災ニ依ル大慘害ニ對シテハ全國各地及海外諸國ノ同情翕然トシテ集マリ朝鮮ノ富豪海外ノ同胞又ハ各國ノ政府團體等ヨリ義捐金又ハ義捐品ノ寄贈ヲ申出ツル者頗ル多ク十九日迄ニ受領セル義捐金ハ累計二千九百四十五萬三千百七十八圓九十七錢ニシテ義捐品ノ見積價格累計一千八百二十三萬五千圓ヲ算セリ當局ニ於テハ之カ受納及使途給與ニ關シ最善ノ方法ニ付キ愼重考究ヲ重ネタル後十七

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

日左記ノ通リ閣議決定ヲ見タリ

義捐金處分方法

義捐金ハ差當リ左記費用ニ支出スルコト

一、食糧費　五百五十萬圓ノ豫定トス但シ必要ノ場合ハ更ニ增額スルコトヲ妨ケサルコト

二、被服費　五百萬圓ノ豫定但書前同

三、左記應急施設費　豫定支出額ハ更ニ案ヲ具シ經伺スルモノトス

1、罹災地ニ於ケル簡易浴場ノ經營又ハ補助

2、同　簡易治療所ノ經營又ハ補助

3、同　日用必要品ノ簡易市場ノ建設

4、抓兒迷子及扶養者ナキ老癈者假收容所ノ經營

5、死亡者遺族ニ對スル葬祭料給與及追悼會施行

6、細民住宅建設

7、罹災民旅費補助トシテ一圓乃至五圓ヲ交附スルコト

尙是等ノ費用ヲ支出シタル義捐金ノ殘餘額ノ處分方法ニ付テハ更ニ案ヲ具シ閣議ヲ請フコト

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

九、交通通信ノ狀況

一、通信狀況

先ツ各官廳間ノ連絡ヲ圖ルコト救護事務活動ノ第一步ナルヲ以テ各省其他主要官廳間ノ電話連絡開始ニ努メ漸ク三日ヨリ開通九日以來ハ更ニ其ノ範圍ヲ擴張スルヲ得タリ東京ト地方トノ通信ハ一時全ク杜絶シ僅カニ船橋無線電信ニ依リ其連絡ヲ保ツノ狀況ナリシヲ以テ不取敢名古屋大阪トノ飛行連絡ヲ開始シ一方東京橫濱橫須賀間ハ驅逐艦ヲ以テ連絡ヲ圖リタリ一般電信ハ六日ヨリ開通シ先ツ罹災者ニ限リ三十字以內無料トシテ取扱ヒ罹災地ニ對スル電報ハ食糧建築材料等ノ必需品ニ關スルモノニ限リ新聞通信ニ付テモ或程度ノ制限ノ許ニ無料取扱ヲ開始シ十二日ヨリ有料トシテ一般電報ノ取扱及公衆電話ヲ開始シ郵便モ十四日漸ク開始スルヲ得自後設備修繕ノ成ルニ從ヒ其範圍ノ擴張ニ努メツヽアリ

二、交通狀況

先ツ道路及橋梁鐵道ノ復舊ニ工兵隊鐵道隊等ノ應援ヲ求メテ極力工事ヲ急キ三日四日ニ至リテハ市內重要道路ハ車馬ノ交通ニ差支ナキコトヽナリ六日ニハ吾妻橋及永代橋モ板敷工事ヲ施シ通行シ得ルニ至レリ

電車ハ一時盡ク不通トナリシカ其ノ後復舊工事ニ全力ヲ盡シタル結果市內電車ノ已ニ運轉ヲ開始セル

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

モノ七日ニハ上野神明町間四谷鹽町品川間大塚春日町間九日ニハ青山櫻田門モ開通スルコトヽナリ漸次運轉範圍ノ擴張ニ努メツヽアリ

鐵道ハ鐵道省ト工兵隊トノ協力ニ依テ不通個所ノ應急修理次第ニ成リ兩國田端新宿ヲ基點トスルモノハ已ニ早ク開通東海道線モ五日品川鶴見間山ノ手線全部八日横濱迄開通スルニ至リ其後東海道線ハ大船ニ延長シ渡船徒歩ノ連絡ニ依リ二十日頃東海道全通ノ豫定ナリ

船車ニ付テハ海軍艦船鐵道汽船景福丸高麗丸ノ外數艘ヲ以テ芝浦清水間毎日往復セシメ罹災民ノ退京者ハ鐵道船舶何レモ無料輸送ヲ開始シタリ

三、配給狀況

物資ノ配給ハ救護ノ第一要件ナルヲ以テ警視廳市役所ノ貨物自動車五十五臺ノ外更ニ三十臺ヲ民間ヨリ徵發シテ之カ運搬ニ當ラシメ其ノ運轉用ガソリンハ在市品ヲ徵發スルト共ニ秋田柏崎徳山等ニ注文スルト共ニ交通部ニガソリン課ヲ設ケテガソリンノ供給ニ力ヲ注クト共ニライジグサン會社トモ協定シテ供給圓滑ナラシメボルネオ原產地上海滿洲方面ニモ送付ヲ依賴シ以テ運轉能力ノ保持ヲ計リタリ其他商船發動汽船荷馬車手車等ヲ多數徵發シテ運搬ニ全力ヲ盡シタル結果配給能力ハ日ヲ逐フテ增加シ目下ハ漸ク所要ヲ充タシ得ル狀態ニ在リ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一〇、情報ノ發行

震災發生ト共ニ新聞紙ノ發行止ミ市内流言蜚語盛ニ行ハレ人心恟々タルノ狀況ナリシヲ以テ動力及用紙ノ非常徵發ヲ行ヒ震災彙報ト稱スル官營新聞ヲ毎日數回發行シ以テ被害並ニ救護施設ノ正確ナル狀況ヲ一般ニ知ラシムルコトヽセリ發行部數ハ四日迄毎號二千五百部ナリシモ四日以後ハ毎號五千部ニ增加シ尙十一日ヨリハ別ニ神奈川版ヲ發行シ神奈川縣下ノ狀況ヲ報告シ十五日迄ニ號外ノ他三一七號神奈川版十號ヲ發行シタリ

之カ配布ハ陸軍省ノ傳令及警察傳令其他凡ユル便利ヲ利用シ以テ一般ニ周知セシメツヽアリ二日以後各新聞社カ號外號外發行ノ能力ヲ回復スルヤ之ニ對シテモ正確ナル記事ヲ供給スル爲メ毎日七回其ノ材料ヲ提供シツヽアリ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

震災の跡を尋ねて

……東京市内……

時は大正十二年九月一日正午!!思ひ出すも身の毛もよだつあの恐ろしい大地震!!氣象臺の發表も、明日の二百十日の厄日は無事とあつたので、先づ今年は豐年かなと萬民喜んだのもほんの束の間、誰一人夢想だにしなかつた、大自然の偉力!!

最初は異様な響きが押し寄せたかと思ふ間もなく、上下動揺が數秒、續いて大地は恰度劇場の廻り舞臺の工合の惡いのゝやうにゆらめく、路は裂ける、河岸は落ちる、城壁も土堤も石垣も一時に壞れる、山も丘も崩れる、大厦高樓も忽ちに倒れ或ひは傾向き或ひは破れる、樹木は横はる、水は躍る、と同時に物凄い轟きと共に砂煙りは、噎せかへらむ許りに、朦々と四邊を立ち罩めて、全く修羅の巷と化した。

次で各所にぱつと立ち上る黑烟!!それ火事だ!!と叫ぶ中にも、又も揺り返しと共に百雷の一時に落ちたかと疑ふ許りに耳もつんざくやうな恐ろしい音!! ひるの食事の人も、まだ事務をとつてゐた人も、賣買の人も、歩いてゐた人も、歡樂に醉ふてゐた人も、工場に働いてゐた人も、田に畑に耕してゐた人も、車中の人も我を忘れて狼狽し屋外に飛び出した、泣く叫ぶわめく呼ぶ數萬の人の悲鳴は、東に西に南に北に馳け巡り、逃げ惑ふ樣は此の世ながらの生き地獄を現出した。

折柄十二米突の風速は、刻一刻と烈しくなつて遂に午後七時頃には氣違ひ風と言ふか、實に二十六七米突の強風となつて、風向は四方に變じて縦横無盡に吹き廻り荒れ狂ふたのであつた、それが爲めさらぬだに水道は破壞して防火の術もない、恐ろしい勢ひに擴大して行く猛火は、飛火から飛火と云つた工合に紅蓮の火焰は總べてを燒き盡さんとばかり嘲るか

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の如く暴威を恣まゝに揮つて、遂に翌々日卽ち三日の午前十時鎭火迄、實に四十六時間燒きつゞけた、出火の箇所八十八ヶ所、大東京の三分の二をあたら灰燼と歸し、數十萬の人畜の死傷を出したとは、何んと云ふ天の慘虐であらうか。

此の震災に依つて、畏れ多くも我皇居、千代田城内にも焰(ほのほ)が上つたが、直ちに消し止めたのは不幸中にも幸ひであつた。又高輪御殿、新宿御苑の一部を燒失した事は誠に恐懼の極みであつた。市内十五區内にて全く無事なのは僅かに牛込、麻布の兩區のみ、全滅したのは本所、深川、京橋、日本橋、淺草、神田の六區であつた、芝、下谷の二區は半滅、本鄕、小石川、麴町、赤坂、四谷の五區は其の一部を燒失した、幸ひに隣接郡部の町村は何れも火災を免れた。

燒失面積は二•二四七五方里、殘存地一•八九八三方里で其の步合〇•四四である、又死者は七萬八千餘人、負傷者約四萬人、行衛不明者十二万餘人、燒失家屋三十一万六千戶、罹災人口百五十八萬一千二百二十九人、內避難者七十六万七千三百二十六人で、最も酸鼻を極めたのは本所區橫網町陸軍被服廠跡の空地へ避難した、附近の町民は周圍猛火に包まれ、あまつさへ火を交へての龍卷きが起つた爲めに、遂に一大焦熱地獄と化し、阿鼻叫喚の果ては力も盡きて、玆に三万四千人の無慘な燒死者の屍の山を築いた。

偖て今次の大地震の震源地に就いて帝國大學地震學敎室の今村博士の發表に依ると、東京より南二十六里、伊豆大島の東方四五里の海底との事で、發震は大正十二年九月一日午前十一時五十分であつたさうな、其の區域は東京、橫濱及びその附近より三浦半島、之れに連らなる湘南一帶と房總半島の一部、伊豆半島の一部を襲ふて其の他の隣縣に餘震をさせた。初動方向北の上方務、初期微動繼續時間一三、九秒、振幅四寸乃至六寸、週期約二秒で去る安政の大地震に比して震力は同程度だが振幅は夫れより大きかつたとの事、江戶の大地震は慶安二年、元祿十六年、安政二年の三回であつて平均百三年の間隔で起つてゐるさうだ、それで今度も略其の年廻りであつた、それでは今後も百三年も經てば更に此次の慘禍を繰返すかと云ふと、我太平洋沿岸に平行する地震帶の勢力は旣に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

消耗されたらしいので、もう大地震はないであらうと發表された。因に去る安政の大地震の際發火した箇所は六十ケ所で十四丁四方の面積を焼失して、死者六千七百五十七人を出した由。

夫れから今次の大震災と共に、二日の午後七時に山本內閣が成立して、赤坂離宮に於て親任式が行はれた。

山本內閣成立と同時に東京市內に戒嚴令を施行し、福田雅太郎大將が同司令官に補せられた。次で翌三日に其の範圍を東京府下全部に擴張し、更に神奈川、千葉、埼玉の三縣に擴大して、戒嚴兵力實に六箇師團に及んだ。之れより先地震大火災の最中に、何れよりの流言蜚語か、社會主義者、不逞鮮人の徒が此の機に乘じて爆彈を投じ放火するものありとか、强盜、强姦、剽盜、窃盜を働くとか、井戸水に毒藥を投じるとか、毒饅頭、毒パンを配附するとか、彼所で殺傷したとか、警官隊と衝突してゐるとか、此所を襲ふて進んで來るとかあらぬ噂さを流布した者があつたので、噂さは噂さを生んで口から口へと傳つて遂に府下全帶の人心は戰々恂々として、不眠不休で之れが夫々自警の任に當つて、在郷軍人團、青年團町會等頓に緊張した、然るに戒嚴令が布かれて續々として軍隊の入京したのを見て漸く民心は落付いたのであつた。そして稍々秩序正しくなつた、二十日福田司令官は免ぜられて前陸相山梨半造大將が其の後任となつた。

今次の大火災に際して、攝政宮殿下には特に御內帑金一千萬圓を御下賜遊された。次で十二日には、畏くも大詔の渙發があつた、非常の秋に際しては非常の果斷が必要である、平時の條規に拘泥してはならぬ、多數民衆の安固を脅かしてはならぬ、善後策は元のやうな東京にするばかりでなく將來を考慮し、進んで面目を一新させよとの御意味の詔りであつた之れに依つて一般の人心も落付き、遷都說など流布する者は一人もなくなつた、そして燒野ヶ原の地の底からは、直ぐにも第二の立派なる東京が萠へ出づるかの活氣が滿ちてゐた。

十五日には畏くも攝政殿下には早朝より御乘馬にて、赤坂離宮を御出門遊され、福田戒嚴司令官、奈良武官長其他の隨員と共に、罹災地の實況を御視察になつた、先づ外濠から市

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ヶ谷見附に入らせられ、靖國神社附近の荒寥たる焦土を御覧の上、御愛馬を九段坂に止めさせ給ひ、脚下の神田、日本橋下谷淺草、遠く本所深川一帶の燒跡を御望見遊され、御附の方を顧みて種々御下問あり、夫れより俎橋から三崎町水道橋を渡り春日町を左折上野公園に赴かせられた、同所にて森岡近衞師團長、宇佐美府知事、永田市長、湯淺總監等御出迎ひ申上げ被害區域の慘狀を御説明申上げた、御少憩の後山下より御成街道を萬世橋から日本橋通りを舊白木屋前より右曲吳服橋より大手町前を右に櫻田門外の戒嚴司令部に御立寄りの上、半藏門より麴町通りの燒跡を御巡視の後午前八時三十分頃還啓あらせられた。

次で十八日午前六時には又復二回目の御巡視を遊され、當日は自動車にて前回同樣御隨員と共に上野公園に成らせられ此所より御乘馬にて福田司令官及び奈良武官長を先頭にして奇蹟に類燒を免れた、神田區佐久間町を御視察の上、淺草七軒町通りから厩橋に向はせられ、最も慘鼻を極めた本所橫網河岸から陸軍被服廠跡を御巡視特に同所に於ては、駒を暫時立たせ給ひ、立ち登る數萬の死體燒却の白煙を臨ませ乍ら、畏れ多くも擧手死者の靈を弔らはせられた、隨行の人々も坐ろ涙にくれた、夫れより兩國驛前から深川森下町通りを高橋に黑江町より永代橋を渡らせられ、日本橋より銀座通りを御通過、芝口から赤坂溜池附近の罹災地を御視察の上同九時頃御疲勞の御樣子もなく還啓あらせられた。

翌十九日には、今秋行はるべき攝政宮殿下の御成婚式は御延期の旨御詞ありたりと、宮内省より明春二、三月頃まで延期の發表あり、國民一同は恐懼置くところを知らなかつた。又九月廿五日行はるべき府縣會議員の選擧も、東京府及千葉埼玉、神奈川、靜岡(十月執行)の四縣は明年迄延期となり。來る十月中旬には臨時帝國議會を召集する事に決定したなど震災の影響は總べてに波及して來た。

震災と同時にさしも文化を誇つた、帝都の電信電話電燈電車郵便鐵道水道瓦斯と、あらゆる交通通信機關は止まつて、昔の武藏野の平野となつた、萬事休すの有樣であつたが夫々必死になつて復舊を急いだ爲め、第一番に電燈は殘存地の山

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の手の一部へは四日より點ぜられた、次で五日より僅に田端から品川間を貨車で避難民の輸送を開始した、そして電車も一部運轉を開始し、水道も一部通水、鐵道も辛じて開通、電信も電話も瓦斯も順次回復されつゝあつたが三晩は闇夜、斷水、交通杜絶、通信不能に陷つて、通信は飛行機、交通は自動車、灯は蠟燭、水は井戸と想像だにしなかつた不自由な生活狀態となつた。三日間に燒失した電車は八百餘臺、電話は總計八万四千餘個中、六萬二千餘個は燒いて了つたのだ。

此災害を知つた各地方は何れも全力を注いで救護に盡瘁して呉れたが就中群馬縣當局の今次の活躍は素晴らしいものであつた、二日未明に彼の悽慘を極めた本所被服廠跡から少しでも息の通つてゐるものは、煙の中から救つて直樣自動車で救護所へ運んで呉れたのは皆群馬縣の旗を立てゝゐたと當時救はれた人の實話であつた、自動車の數も非常に多數のやうであつた、又秋田縣は同縣出身者の救濟には遺憾なく盡したやうであつた、福島縣下に於ては慰問袋とか其他罹災者に對する慰問方法は第一番と云つていゝ程であつた、其他全國から食糧、衣類、木材其他萬端に就いて少しの手落ちもなく罹災民の爲めに救護に努力された、大阪府當局の如きは、月末に至るも尚救護班として自動車、サイドカー等數十臺を以て府市や警視廳の事業を特に援助されて居つた。

震火災の爲めに無慘な最後を遂げた、數萬人の中に、御いたはしくも竹の園生の御身にてあえなく御崩くれ遊された、山階宮妃佐紀子殿下には殊に御懷胎あらせられしとの事である閑院宮寛子女王殿下、東久邇宮師正王殿下の御三方は何れも湘南地方にて薨去遊された、其他貴族院議員法學博士磯部四郎氏は本所被服廠跡にて燒死され、文學博士厨川白村氏、樞密顧問官松岡康毅氏、安田善雄氏一家、京極子爵一家、府會議員小川作藏氏一家、理學博士大橋重威氏、第一銀行重役佐々木愼思郎氏、東海銀行常務取締役吉田源次氏、元東鐵局長木下淑夫氏、法學博士左右田喜一郎氏、井上督學官、富士紡川崎工場長磯部直氏、日比谷信次郎氏、吉國兼三氏、園田孝吉男爵、醫學博士吾妻勝剛氏等何れも燒、壓死をされたは惜しみても尚餘りある次第だ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

震火災と共に政府では、震災臨時救護局を設け、次で帝都復興審議會を設け、更に復興院を置き、又府市及び實業家に於ても夫々救濟善後策に就いて全力を盡してゐる。災害後の勅令の如きも既に治安維持令、暴利取締令、支拂延期令、會計規則特例に關する令、米穀生牛肉及鷄卵の輸入税免除に關する令、震災被害者に對する租税減免令、建築材料の輸入税免除令、府縣會議員選擧延期令、東京府神奈川縣等に於ける現在府縣會議員の任期等に關する緊急勅令、生活必需品並に土木又は建築用に供する器具機械及材料の輸入税の低減又は免除に關する緊急勅令、被害地の行政廳の權限に關する處分に基く權利利益の存續期間等に關する緊急勅令、行政權處分に依る權利存續施行勅令、震災救護金品の取扱令、などが順次發布された。

又東京各地方、外國より厚い同情に依る義捐金も三井、岩崎兩家が各五百萬圓宛を筆頭に、安田、澁澤、大倉、藤田、住友の富豪も何れも相當の寄附があつた、去る十八日迄には已に二千七百六十一萬七千八百五十七圓の多きに達した、右の中内地富豪の分を除いては米國赤十字社の百萬ドルの寄附が最高であつた、又布哇在住日本人會の五十萬圓も流石に異郷に在る同胞の嬉しい同情である、英國皇帝並に官民の八十四萬四千二百圓、メキシコ政府の五萬ペソ、シヤートルの十五萬ドル、支那張作霖氏の物資五十ドル、徐世昌氏の一萬圓等全世界の同情金は目下尚ほ續々として集つてゐる、此の義捐金の處分法に就いては去る十七日閣議で決定を見たが、内五百萬圓は衣服費に、五百五十萬圓を食糧費に後を簡易浴場、治療費等に一と先づ當てる由、尚御内帑金は仄聞する處によると現金分配となるかも知れぬと、其他各新聞社等にても頻りと義捐金の募集をやつてゐるから最後の總額は莫大に上るであらう。

而して一旦焦土と化した大東京は、其の後日一日として再生の歩に進んでゐるから罹災者も決して悲觀の色など見へずどし／＼燒跡へは假小屋を建てゝ歸住し、商人は着々店を開き或ひは燒跡の要所々々に露店を並べて飲食物、日用品等の販賣をやり再興を圖つてゐる、去る二十日迄に出來た假小屋

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の數は一萬五千五百三十戸でそれに居住されてゐる人員は八萬二千八百餘名で最も多いのは淺草區内の三千九百戸、二萬一千五百五十人である、又府市に因つて、日比谷、二重橋外不忍池畔、明治神宮外苑、其他へ建設したバラックは既に一千四百戸で、それに收容されてゐる人員は約六萬人に達してゐる。民間事業で復活の一番早かつたのは新聞社及び通信社であつた。『十二、九、二三記』

……程ケ谷から山北まで……

嗚、いたましきかな總ての物みな破滅して永く後世に『大正大震災實記』の慘たる史實を遺す九月一日………から旬日を經た某日午後三時、記者は湘南地方、小田原、箱嶺方面の震源地と目されてゐる一帶の視察をなすべく、燒け殘りの家財を肩や背に、トボ〲と何處を當てともなく都落ちして行く哀れな罹災者の群れに投じて、品川から無蓋貨車の一隅に乘る。

▲橋脚を捥ぢ折られた六郷の鐵橋、鐵骨のみを殘した横濱驛を涙に葬ふて列車は程ケ谷に入る、横濱を一夜にして焦土と化した大火は、正しく程ケ谷の東端に達したのである、そして二千に近い男女工をたゞ一押しに押し潰された富士紡績はまだ取片付けられないでゐる。驛から北へ三十丁、有名な程ケ谷隧道は東入口兩側の斷崖が崩れて一時人の往復杜絶したが今は單線ながら避難列車を通してゐる。大船驛には千葉から派遣された鐵道第一聯隊が客車を本部として陣取つてゐる。

▲鎌倉、江の島とならんで慘害の劇甚だつた藤澤は倒壞家屋案外少ないやうに見受けたが名にし負ふ遊行寺の殘りなく倒壞したのは惜しむべく、列車が藤澤を出外れる頃には日はもうトップリ暮れて薄曇りの空から西瓜の切れ身のやうな月が蒼白い落人の顏に冴えて咳一つする者は無く無蓋車の客は寂としてたゞ〲聲を呑むのみである。七時に茅ケ崎に著く

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

倒れた停車場は最早取片付けられてある、驛員は馬入川の鐵橋墜落、渡船はあるが兩三日前の豪雨で午後六時を限り川止めだと聞く。

▲かくて列車は茅ケ崎を距る約一哩、馬入川近くに急設された假驛鳥居で打切りとなり、不安の内に下車する人、野宿する人、悲愁更らに迫る。夫れでも幸ひにして記者は驛長の紹介を得て半壞の旅宿に辿り着き四疊半に同宿四人ねむられぬ夜を語り明した、旅宿の主人は曰く

茅ケ崎の現在戸數二千三百八十二萬、最近建築の小學校や町役場をはじめ、高田、佐々木の兩肺病々院、德大寺公、土井子等の大小別莊二百餘は一をあまさず倒壞して全町死者實に二百二十を算した。

かくて十七日未明、徒歩二十丁、馬入橋畔に至れば、早くも一夜を車内に凌いだ罹災者の群れが渡船開始を待ち構えてゐる。因みに馬入川の鐵橋は長さ三百六十間、煉瓦と石で固めた橋脚二十八基は東端陸上の四個を殘して他は悉く鐵桁、軌條と共に河中に埋沒して見るからに濁流に翻弄されてゐるさま物凄し。

▲渡船は鐵橋下流三丁の地點、平塚在の須賀村から選れた屈强の船頭四人が一組となり兵隊の指揮で先着二十人宛を乘せて漕ぐ、然も雨後の水勢急にして危く、さすがの船頭衆でも押し流されながらこの日の奔流を横切る事は當に必死の有さまである。馬入鐵橋の西方端には豐橋工兵第十五大隊派遣の前田大尉の一隊が警戒信號旗をたてゝ橋脚爆破の用意をなし、一方京都工兵第十六大隊は中井中佐指揮の下に國道假橋架設を十四日間の豫定で急造してゐる、そして一兵は素裸體となつて水深を測り他は掛聲勇ましく杭打中だ。

▲發車までの時間を利用して平塚町を視る、町の西北約十町の地點にあるのは今回爆發全壞を誤傳された海軍火藥廠である。朝六時といふに同廠を訪ふと廠長波多野大佐は早くも岸本造兵中佐以下を指揮して後始末に忙殺されてゐる。平田檢査官は當日の狀況を語る。

當廠の爆發全滅説は誤傳だ、地震と同時に約百二十坪の綿火藥乾燥室一棟は其の瞬間に爆發して寸餘の木片を散亂し

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

た以外には一物を留めず粉砕したが幸に死傷は皆無だつた損害も大したことはない、現在の當廠員は廠長以下全部一千一百、震災死傷は工場で死三、傷三のみであつた、又四十戸の官舎中四戸の半壊を殘しただけで三十六戸は全壊し八名の死者を出した、而して火薬品庫から出火し水が無いので狼狽したが多勢の力で叩き消した、復舊までには三ヶ月を要する。

以て同町の惨たる光景を偲ぶに足る。猶ほ相模紡績工場も倉庫の一部を殘した外はまるで蛙を踏み潰したかのやうに壓し潰されて可なり多數の死傷があつた。

▲大磯も亦平塚に劣らぬ惨状である、別莊では伊藤公の滄浪閣をはじめ寺内伯、東郷元帥、岡野文相、安田翁最後の邸など何れもこれも影も形もなく見るからに惨たる光景を展開し、次に小磯に移れば大磯小磯合せて四百の別莊、停車場、遊女屋など一戸殘さず災禍に遭ふてゐるが夫れでも京濱の如く火の見なかつたのは幸福であると喜んでゐるのは何たる悲痛の叫びであらうか。

▲國府津……全町三分の二の家屋は倒壊し死傷四十餘名幸ひに火は起さなかつた。しかも地震の程度は茅ヶ崎から大磯、大磯から國府津と小田原方面に向ふに從つて劇しかつた感がある。國府津から西へ徒歩小田原線に出づれば、東海道線との分岐點附近から東海、小田原兩線共に高さ三丈餘の築堤は殆んど痕跡なきまでに破壊され、土砂は今正に成熟期にある稲田を壓し潰し、軌條だけが飴細工のやうになつて投げ出され、それが小田原まで續き、鴨宮驛を西に酒匂川に至れば何萬貫とも知れぬ重量の高架式鐵橋の第二節に軌條を引き切つて濁流逬る河中に轉倒した樣は何ともいへぬ物凄さ。

▲小田原……小田原は全町地震の爲めに全壊し加ふるに屈指の個所三分の二は祝融の災に遭ふて焦土と化した。焼け殘つた警察署も裁判所も用をなさぬので焼け出された役場、郡役所と共に御用邸附近の空地に天幕を張つて救濟事務に狂奔してゐる。御用邸正門は原形を認め得ぬまでに破壊散亂、周圍のお濠に沿ふ築堤は全部崩壊して、今を盛りの蓮華を埋め、堤上數千の老松は根を沖天にして濠中に沒してゐる。小

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

田原の被害について警察の調査によると燒失建物の主なるは郡役所、郵便局、役場、高等女學校、第一小學校、閑院宮別邸の一部等で目拔きの商業地たる停車場前通りから花柳街一帶は全滅し、殘るは俗に別莊地と稱する十字町三、四附近の一部である、死者三百、傷者六千。記者は之れより地震以來交通々信杜絶の箱根に歩を進め更に根府川眞鶴の慘を極めんとす。

▲御用邸を右に見て小湧谷への通路へ出れば、道路を遠く距つたところに男女の一團が手に手に手拭を翳して何やら喧騷を極めてゐる。見れば宮の下は地震以來此の地の生命とせる噴湯中絶のため入浴せざること正に二旬、僅に此處に噴湯引用管の缺陷口から熱湯の出るので、諸人先を爭つて手拭をしめして汗を拭きとるのださうだ。これでは小湧谷の死活問題が起らう。小湧谷は電車停車場其他全部落の半は倒壞し自動車道も缺潰して通行は困難だ、海拔二千尺の强羅は電車停車場の倒壞と觀海ホテル內部大破損せる外には市街家屋の被害は輕微である。そして大湧谷を引用する溫泉路缺陷せるため送湯中絶して人々は宮の下同樣災害後は顏も洗へぬ狀態にある。

▲之れからはケーブルカーによつて大湧谷、早雲地獄踏査の順序なるも箱根一帶は上に至るに從つて被害少なく下山者の談に依れば早雲地獄に山崩れあれど何等の被害なく、殊に中絶を傳へられた大湧谷の噴湯依然たりといふから、さらば箱根再生の業容易なるべきを想ふ。鮮人騷ぎは箱根にも相當宣傳され警備力の乏しい山中は晝間と雖も門扉を閉ざし人々は息を殺して麓からの便りを待ち詫びたといふ。現在は箱根全山の警備は濱松步兵第六十七聯隊が舊關所跡、宮の下、强羅に屯してゐる。之れより到るところ龜裂崩壞、屈曲して復舊の豫想さへつかぬ小田原電車の線路傳ひに箱根七湯の第一泉湯本に到る。

▲湯本警察署の調べによると湯本から溫泉部落即ち宮の下小湧谷、强羅での死者五九、傷者四〇、元箱根村死者一、箱根町死者六とある。そして鎔流に沿ふ兩岸幾十とも知れぬ赤い瓦の湯本の別莊は倒壞又は崩壞慘は慘たりと雖も其の程度

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

は小田原程ではないやうだ。…………芦の湖に達する新道は湯本の町外れで大崩壞をなし、谿谷の中に陥落して單身の歩行さへ困難である、更に舊道に出でても此の日濱松聯隊から公用使として湯本に來著した一兵士の談を聽くと甘酒茶屋附近より二子山麓一帶は小山のやうな岩石の墜落で道路を埋め今猶は間斷なく墜落を續けてゐるので徒歩通行實に危險ださうな。

▲新道を崩壞され、舊道を閉鎖されながらもう都を落ちのびた敗殘者の群れは更に湯本から淺間臺に通ずる胸つくやうな急坂を辿つて汗みどろとなつて登つてゐる、其の路傍には今を盛りの秋草が咲き亂れ、中からは人の心も知らぬ秋の虫鈴虫、轡虫などが秋の哀れを訴へてゐるのは、さなきだに燒け出され者の心をかきむしつて吐息のみ洩れて來る。宮の下に別莊を有する人々のうち星一邸は地辷りのため家屋諸共意外の地點に移されて大破し、成瀬氏の洋館は潰れて見る影なく、玆に悲壯と奇蹟とを留めたのは鄉誠之助男の一家で恰も夫妻以下晝食中だつたがスワ地震！と思ふ間もなく別莊は木葉微塵に粉碎して谿谷に轉落し五人の女中は哀れ家諸共慘死したのに鄉男夫妻は墜落の瞬間谷間の樹木に引つかゝつて一命の全きを得た。

▲強羅から再び破壞せる小田原電鐵に沿ふて、小湧谷から宮の下を經、危險を冒して塔の澤に出で帝都の震況火災を寄り集ふ一團に演述して根府川に向ふ。根府川は小田原を距る海岸傳ひ二里、名もなき一寒村だつたが小田原線の開通と共に停車場設置せられて漸く東都の旅客に認められ箱根を背景として前は三浦半島から房總を望み、風光明媚近時別莊を營む者日に多く、數年ならざるに戸數一千餘、人口七千餘を算するに至つたのである、自然の魔力――大破壞はかうした前途ある新開の街を容赦なく破壞し去つて、新停車場をはじめ全町三分の二は地辷りのため人家諸共或は海中に或は地中に埋沒し實に死者三千八百、傷者二千を算し天佑的に生き殘つた住民は手の施しやうもなくたゞ〳〵茫然、啞然として爲すところを知らぬ有樣である。

▲根府川の慘狀につき生き殘り得た驛員の一人は、總身を

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ふるはせながらに語るらく

一日の正午少し前でした、東京發眞鶴行一〇九號列車は乘客約二百を乘せて根府川驛に停車し、玆で反對列車を待合せやうとする一瞬間、列車は一大震動と共に停車場本屋、プラットホームと諸共に前後二町に亘る地辷りで、アッといふ間もなく一大音響をたてゝ水深三百尺の海中に墜落し去つたのです、そして停車場は木の葉のやうに粉碎し、列車は一部を殘して水中に沒しました。當時驛長は官舍で食事中だつたが奇蹟といはんか、官舍諸共列車と同じく百尺に墜んとする程辷つたが中途で家屋が引つかかつたので危く一命を取留めたものゝすぐには口が利けなかつた。乘客三百餘名中生存したのは僅に十餘名、他は悉く墜死又は溺死であるが今に救助の手が下しやうなく、心を鬼にして浮上つた死體は波にまかせてあるのです。

あれば根府川鐵橋は鐵桁橋脚共に一個の影をも認めず、町家も人も多數に百尺以上の埋沒に遭つてゐるが、其深さに村人は涙を吞んで發掘を中止した者さへある。眞鶴岬の彼方沖合遙に伊豆大島が魔のやうに隱見し思はずゾッとする。

◆眞鶴町の慘狀は面を掩はしめる、何しろ一列車、停車場と共に海中に辷り込む位であるから、全町悉く破壞し盡され上部と呼びなす停車場から高所は地辷り山海嘯のため倒壞埋沒、中部の停車場前通り一帶の市街地は倒壞に加ふるに火災のために焦土と化し　下部の海岸ヶ面せる部分は海嘯のために三十餘戸は農作物と共に浚はれたる等眞鶴町は一朝にして全滅した。町理事者に、全町の地震は地辷り埋沒等のため何處が何人の所有せしものか一切不明となつたから何れは全町面積を測量して分配するの外はないと語つてゐた。

◆予は更に眞鶴より門川に出で湯ヶ原、伊豆山、熱海を踏査しやうと考へたが此の日眞鶴町から代議員として此の慘狀を内務省に陳情のため東上した立松鎭虎外四氏から次の情報を得て其の被害の少ないのを知つたので熱海行を變更して國府津に戻り熱海方面の情報を蒐集するに努めた、其の結果は

門川……………慘害の劇甚なりし眞鶴を距る僅に十數丁なるに平地である關係か倒壞家屋極めて少なく死傷者皆無とのことと

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

である。湯ケ原は一部に屋根瓦の剝落した家屋がある位、門川から泉村に出で稻村、伊豆山を經て熱海に通ずる縣道及び輕便鐵道は地辷りのため所在さへ判明せず故に熱海方面に往復する人々は何れも日金山を越へ眞鶴から熱海へ三里普通三時間の旅程を今や七時間を費してしかも單身手ぶらでなくては困難である。熱海は少數の半壞と屋根剝げとかあつたゞけであるが海岸數戶は海嘯のために浚はれ僅少の犧牲は拂はれてゐるやうである。

▲記者は再び國府津から下曾我松田を經て山北に向ふ、國府津驛を西に距る約五丁崩壞せる線路上には四十余輛を聯結した貨物列車が脫線轉覆してゐる。道行く人の話しでは、地震の夜、附近の住民は一齊に此の列車を襲ひ車の米穀雜貨の大部分を掠奪したといふ。玆から十五丁で下曾我驛、驛は數年前水田に約二十尺の築堤を施して開設した新驛で、停車場本屋、官舍は築堤下にあるが地震のため、幾萬坪とも知れぬ此の築堤の停車場は名殘りなきまでに崩壞し元の平地に還つてゐた、驛の右に數丁、曾我兄弟の碑ありといふが失敬して線路傳ひに松田に向ふ。

▲松田驛も下曾我と同じく倒壞して驛長以下數名の驛員が構內の小さやかなる信號所に陣取つてゐるが汽車不通の爲、本職無用のまゝ落ち人の道案內を承つてゐるのもいと哀れ。松田の震害慘たることは平塚同樣で家らしい建物は發見されない。山北の被害は比較的輕微である、しかして鐵道建設局は玆に臨時出張所を設けて、神戶、名古屋、靜岡方面から工夫を非常召集して崩壞トンネル等の復舊に全力を注いでゐる。トンネルの崩壞は山北、谷我間の二號から四號に至る三個所凡そ一萬餘坪で、建設局員の談によると若しこれが復舊工事に一日千人の工夫を使役するとせば列車を完全に通ずるまでに八十日を要するさうだ。

▲以下豫定の行脚を終へた記者は讀者の參考までに二、三事項を附記して此の稿を結ぶ。

▽燒失停車場　有樂町、新橋、濱松町、神奈川、横濱、櫻木町

▽倒壞停車場　大船、藤澤、辻堂、平塚、大磯、茅ケ崎、下曾我、松田、小田原、早川、根府川

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

▽鐵橋破壞　六郷川の一部、馬入川、酒匂川

▽隧道崩壞　程ヶ谷戸塚間、逗子田浦間、田浦横須賀間、小田原根府川眞鶴間、山北谷我間

▽列車轉覆　藤澤辻堂間下り貨物列車は機關車轉覆、貨車多數轉覆脫線。

平塚大磯間東京行二、三等旅客列車機關車及び二三等客車六輛折り重つて死傷六十。

國府津下曾我間下り貨物列車脫線轉覆。

根府川……眞鶴行旅客列車機關車諸共三百尺の海中に墜落死傷二百餘。

……埼玉から千葉へ……

田端驛は、もう、そんなに混雜はしなかつたが、それでも改札口から山の麓まで、二三丁も續いた人波の中に揉まれなければならなかつた。大きな風呂敷包みを背負つた人、乳呑兒を背に、まだやつと、歩ける樣になつたばかりの男の兒の手を引いてゐる若いお內儀さん、疲れ切つた樣な眼に恐怖と慘虐との限りを味つたことを語つてゐる絆纏着の若い店員、オドオドして、まだ口も思ふやうにきけなさうな恰構した六十近いお婆さん、頭から顏から玉の樣な汗を流して當夜の凄慘を喋り續ける肥つたおかみさん、さうした人々が合さつて作つてゐる都落ちの雰圍氣は一種云ふに云はれないものであつた。……

併し、地震當時それから引つゞいての一週間乃至十日頃の避難者の群に比べると、これらの人々には、どことなく落つきの半面は見られた。汽車が動き出すと、今、停車場で陸軍から貰つた堅パンの包を弄るやうにいぢつてゐた商人らしい中老の人は、堪えきれない追憶をどうすることも出來なかつたのか、ボロボロと涙を流して軈て無言のまゝ目をつぶつてしまつた。

王子、赤羽の邊りは大して、倒れ家も見られなかつたが、荒川の鐵橋へかゝると停るかと思はれる程の徐行となつた汽車に、思はず窓から下を覗くと、堤の脊髓を境に、龜裂が何十間となく續いてゐる。鐵橋の脚が斜にメリ込んで線路の一

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

方だけが、五尺も六尺も低くなつたのを工兵隊の手で枕木を埋めて應急修理をやつたんださうだ、キー〳〵と變な音をたてゝ汽車は靜かにその上を進む、餘りいゝ感じではなかつた。

鐵橋を渡り切つた處が、埼玉縣下で一番多い川口町である遙か下手に見られる鑄物工場の數々は、多く破壞されてしまつてゐた。漸く馴れそめて、隣て話しに花が咲く頃、私は、車を浦和驛に棄てなければならなかつた。

驛頭から腕車を驅つて、縣廳に急ぐ。市中の家々は、大して壞されてるのを見受けられなかつたが、それでも瀨戸物屋の前などには、山の様に毀れた陶器が積んであつた。縣廳の直下の凹地にある數軒の木造家屋は、形もなく潰れてゐる、廳舍の門をくゞると、左手の縣會議事堂は、縱に横に、無數のひゞがつけられてある。

受付子に來意を告げると、四周の壁の落ちた部屋の中から出て來て主として震災事務の處理に當つてゐる社會課へ案内して呉れた。

「廳舍內で事務が執れて、流石に、御當地は、お仕合せですね」、私が、まつさきに述べた羨望の言葉に對して「ハア」と背づきながらも、尙不滿らしく「それでも、一週間程は、廳先に天幕を張つて執務してゐたんですが、やつと、二三日前に、びく〳〵もので、古巢へ戻つた譯なんです、兎に角、御覽の通り、壁はやられ、天井は歪むと云つた具合ですから、內へ戻つた第一日は、落ついて、執務する氣分にはどうしてもなれませんでした。それに、こちらは、まだいゝ方なんですが、議事堂の方はひどくやられましてね。痛棒を喰ひましたよ」と、S氏は慨嘆される。

「本縣は被害の程度は、さまでひどくはなかつたんですが、それでも死者が二百餘人もありましたし、全半潰の家屋が一萬以上に達する上に、御承地の通り、本縣は、水害の恐ろしい處なんで、道路や、提防の被害が殊にひどかつたものですから、この上、若し、洪水にでも征められる段になると、全く、立場を失くしてしまふんで、この方面の懸念は一と通りでありませんでした。で、應急修理として、まつ先に、土木

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

課の活動を急いだ譯でした。

「東京が全滅だといふ飛報と共に、避難民の群が、川口町、蕨町、草加町の三方からドン／＼やつて來るんです、何万とも數知れないこれらの避難者は、全く着のみ、着の儘の人々で、おまけに、二日も三日も食物を離れてゐた人々が多いんですから、縣は、早速、緊急善後會を開いて、救濟策を決しました。赤十字社、青年團、在郷軍人、學生等の應援を得て要所／＼に救護所を設けて焚出しに醫療につとめました、東京へ向けては、米、其他の食料品、醫藥材料等の供給に全力を注ぎました。要するに、東京及東京よりの避難者を救濟する事に、却つて、本縣は、縣下に對する仕事以上に努力して來た次第です。」

「地震當日は、丁度朔日で、工場などは、主に休日だつた爲に、本縣では幸ひ出火を免れ得たと考います、尤も工業的に全く發達してない證據にも成る點から云へば、餘り自慢にもなりませんが。」

一と通りの話しを聞き了つた私は、更に話頭を轉じて「到らざるなき御盡力に對しては、東京市民の一人として、滿腔の謝意を表さして頂きます。處で縣會議員の選擧は、貴縣も延期になりましたね、併し、貴縣は東京や神奈川などゝ違つて、選擧人名簿の上にもさまで變化が生じたとも思はれませんし、其他の事情も、之を許さない程のものがあるとも信じられませんが、一體何時頃擧行される御豫定かまた御內定はありませんか、」と尋ねて見た。

「仰せの通りです、然しこれは、御承知の通り形式的には內務省で決定する事になつてゐますが、本縣としては、民心がもう少し落ついて來た上で事情の許す限り、早く擧行したい豫定で居ます」とのことであつた。

縣廳を辭した私は、更に赤十字埼玉支部を訪ねて、その活動の一班を見聞し、歸途驛前の埼玉新聞社に寄つて、縣下震災の事情を詳かにした。（震災記事並に雜錄參照）

よく晴れた秋の陽は、靜かに耕してゐる農人の背後を、うらゝかに照らしてゐた。稻は人間界の慘害を知らぬものゝやうにうなだれて黃色に實つてゐた。（十八日）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

しぶきの様にそぼ降る雨の中を、千葉縣廳の前に立つたのは、越えて二日、卽ち九月二十日の正午近い頃であつた。知事は房州災害地視察に出られて留守で、庶務課の那須氏に就て本縣震災の大體を詳かにすることが出來た。

併し、本縣はその被害の程度最も著るしい北條、館山方面との交通全く斷たれ、僅かに海路之に通ずることの出來る狀態であるのと、該慘害地の混亂がまだその極にあるため、縣當局の手には、まだ災害の諸資料が集つてゐない狀態であつた。

當局として最も困難を感じたのは、糧道を斷たれた北條方面の罹災民の救護であつた。で震災と共に、産業部は食糧の調査に着手し、その結果、縣下に約十八萬石の米穀を有することを確め、内十二万石は縣民平常の消費量と見て、殘部六万石の最有効な使途に就て考究した結果、内三万石を東京へ二万石を横濱へ、一万石を房州へ配給することゝ決し、着々實行を進め、房州、横濱へは海路之を給付した。

然るに其後、東京より避難するもの陸續として縣下に入り來つた爲、縣は應急處置として、各驛各要所に之等避難民の救護所を設け、炊出しを以て之を救ひ、又、赤十字、千葉醫科大學、在鄕軍人團、青年團の應援の下に、醫療班を設けて避難者中の病人に加療し、又、適宜此等罹災者の宿泊處を設けて玆に收容した。

一方東京方面からは、其後、米の供給が殆んど滿足に行はれた結果、副食物の供給方をしきりに訴へた來る、之に對して、縣當局は蔬菜、調味料等の輸送に極力努力し、その急に應じた。此等東京へ向けた食糧品は米を別として、約百万圓に達した由である。

私は時間が許されなかつた爲、親しく震災の最も烈しかつた北條方面を訪ふことが出來なかつたが、本縣下被害の程度は、別項震災記事及雜錄に就て、十分想見することが出來る。千葉市は被害輕微で、市中は殆んど常の如くであつたが、煉瓦塀の倒潰や、處々を破損された家屋は、所在に散見された。殊に千葉縣のプラットホームは裂目を生じてゐた。

戒嚴令下の千葉市は、到る處につけ劍の哨兵を見ることが

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

出來た。そして上京者を制限する上に、極端に努力してゐるのを見た。秋雨のさゝやかな雨足にも、災害後の無情が、つく／＼と味はれて總て歸路に就いた私は、二時間を要して漸く龜戸驛に着くことが出來た。中川の橋上にさしかゝる頃は雨は全く霽れ、折からの上弦の月の限りなく白い光りが、靜かに、灰の都の上を照らしてゐた。（二十日）

地震、冬期と地震

何れにもせよ、此の地球の收縮するは、免れ難きことにして、其收縮は常に大小の地震と相伴はざるを得ず、球内の瓦斯體の冷え減ずるに從ひ、表皮の固結の増すに從ひ、折々處々に於て、地殼がクワザ／＼と落ち重なり、重なり合て定着せざるを得ず、尤も此の變化とても、一時に大破壞の來事には非らずして、幾千萬年に亘り、折々少々宛クワザ／＼と壞れて重なり合ひ、之を度々繰返して收縮の手續を爲すのみ、故に長時間より見れば大變化なれども、百年二百年の短時間より言へば、僅かの小變動に過ぎず。

唯迷惑なるは、其のクワザ／＼と壞れ重さなる時、割れ目多くして弱き部分より壞れること物體の常習なれば、地球上にて、割れ目の龜裂多き國土は、此の變動も從て多かるべし、左すれば地震系の地帶は、甚だ迷惑千萬の次第なり、日本の如きも不幸にして、地震系の地帶にあるが如き故に、最も靜からぬ變動を受くることならん。

東京に於ける我々の經驗よりするに異常なる大地震は例外として、普通の小地震は寒冷の季に向て多きが如し、是れ一は夏期に於て、太陽の光熱を受けて膨脹せし地表が冬期に至て自然に冷却するが爲め、地殼の收縮より小變動を起すにはあらざるか、地震の統計に明かなる人に問ひたきものなり。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

農村青年の教養に就て

東京帝國大學助教授　佐藤寛次

私の今回御話を申上げる事項は、第一は日本の農業の生産力と、それから此生産力を維持發達させるが爲に、日本の農村青年に對してどんな事を私が希望したかと云ふ、此二つの事項を御話して見たいと思ひます。

日本は皆樣も御承知の通りに國の面積は强大國に比べて見ますと、極めて小さいのは勿論でありますが、其上に農業上に用ゐます所の土地の面積は甚だ少いのでありまして、文明諸國の中に於ては一番低い程度に在るものの一つであります。國土の面積に對して生産に用ゐられる土地の面積の最も大きさを占むる土地は丁抹でありまして、計算に依りますと六割六分二厘と云ふものが農業上に使用せられる所の土地である。其他の國々と比較して見ますと、日本

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

は第十九位に當りまして、日本よりも劣る國を擧げて見ますると、亞米利加、亞米利加合衆國とニユージーランド、瑞典、亞爾然丁、丁馬、諾威、埃及、加奈陀、智利と云ふ斯ふ云ふやうな諸國であるのでありますす。此中の瑞典であるとか諾威であるとか云ふのは極めて寒い地方に處在致しました上に、之に多くの山嶽を以て圍繞せられて居る國でありますからして、之を取除きますすと、後に殘るものは何であるかと申しますれば、孰れも建國以來二百年を過ぎないやうな國土であるのでありまして、古い國土ではない皆新しい國である。卽ち古い國土に於ては我國は國土の大さに比べて、農業用に使用せられて居る所の土地の面積は甚だ狹い國土あると云つて宜からうと思ふ。

所が人口の方から考へて見ますると、斯う云ふ農業上に用ゐます所の土地の面積が比較的少いにも拘らず、人口の密度が皆樣も御承知の通りに中々多いのであつて、一番多いのは一平方キロメーターに二百五十七人を有して居る所の白耳義、是が一番多いそれから百四十六人の英吉利、それからそれに近い所の和蘭、其次に日本が來る譯であります。卽ち今から四年前の數字に依りますと百四十六、此間の人口統計の結果から申して直して見ますると百四十五人斯う云ふ歩合なのでありまして、日本に次ぐものは伊太利とか、戰爭前に於ける所の獨逸と云ふやうことになるのでありますが、今度は少い所の方面を見ますると亞米利加の如きは僅に十三人・二分しかない、瑞典は十二人・七分、加奈陀は僅に八分しかないのであります。先程御話しました所の國土に比して生產地の少い地方に於ては言ふまでもなく人口も大變少い。所が日本に於ては國土が狹いに拘らず極めて人口が多いと斯う云ふことになつて居るのでありまして、丁抹の如き平坦地の極めて多い國土の人口を見ましても僅に七十四人、瑞西のやうな國に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

於て▲六十九人、斯う云ふやうな工合になつて居るのに過ぎぬのであります。

今御話したのは一平方キロメータと斯う云ふのであつて、其中には山もあり河もあり小さな沼澤もありませうし、或は都會地もある譯であります。さう云ふものまでも含めて其位であるのでありますが、更に土地と人口との比較を他の方面から觀て見たいと思ふ。先づ第一に人間一人あたり耕作地が幾らあるかと云ふこと就て一つ考へて見る。一番多いのは亞爾然丁であつて、一人當りの耕作地が六エーカー・三分、それから加奈陀が四エーカー・六でありまして、亞米利加は三エーカー半、濠太利は三エーカー・四、戰爭前の露西亞帝國が一エーカー・七分、佛蘭西が一エーカー・五分で、獨逸が一エーカー、伊太利も一エーカーでありまして、英吉利は四分、日本は三分であります。一「エーカー」に達しない、即ち一人當り耕地に就て見ますると、日本は亞爾然丁の二十分の一に足らないと斯う云ふことになります。佛米國に比しても十分の一に足らないと足う云ふことになりまして、世界に於て有力なる國の中で日本程一人當の耕地を有しない所の國はない。併し是は耕地だけの問題であつて、人口當り耕地幾許と云ふやうなことは假に少いにしても、皆さんの御承知の通りに日本の土地の利用法と以ふものは極めて集約でありますからして、土地の一定面積の上に生じまする所の農産物の數量で以てもう一つ比較して見る必要もあるだらうと思ふ、

所が農産物の數量と云ふことになりますと、人間の食物にならない部分も隨分這入つて居る。目方で勘定致しても桝で以て量る場合に於ても、人間の食物に關係の無い所の物が隨分含まつて居るのでありますから、一體ならばそれを差引かなければならない譯であるのであります。之を差引いて又勘定するにあらざれば合計をしたからと申しても何等の意味

を爲さない。日本では米が幾らあつて麥が幾ら出る其合計幾許、何石何斗と來るか知れませぬけれども米と麥とは違ふ、又米と大根と一緒に目方を量つても是は迚も分るものではありませぬから、どうしても之を比較を爲す爲に他の方法を以て來なければならぬのであります。他の方法と致しましても併ながら又其測定は甚だむづかしいことでありまして、最も適當なる方法と云ふものはあるかも知れませぬけれても、正確な方法と云ふものは今日の所ではまだ見出されないのであります。此處には最も適當な方法として擧げることの出來ますのは「カロリー」の數を計算すると云ふことである。之に依つて見ますると一人當りの百萬カロリーと云ふ數を一つ土臺と致して勘定致して見たいと思ふ。一人當り百萬カロリーと申すと丁度二石位の小麥の總カロリー數に相當する大體を定めて、それに依りますと、亞爾然丁に於ては六・四五即ち六百萬カロリー以上、それから加奈陀が次でありまして六・三〇、亞米利加合衆國に於ては四・六三、濠太利に於て二・六九、戰爭前の獨逸が二・一二、墺太利洪牙利(是も戰爭前)が二・〇九、佛蘭西が一・七九、伊太利は一・〇、それから英吉利の領分の印度に於て〇・八一、日本に於ては〇・七二、それから英吉利——英吉利と云ふ言葉は極めて簡單な言葉でありますが、實際はイングランドと蘇格蘭とウエールスを含む英吉利と云ふことに御取量きを願ひたいと思ふ。英吉利に於ては〇・五六、此數字は一九一一年から一九一三年までの平均の數量を取りましてさうして主なる食用作物を採て勘定の基礎にしたものであります。此數字に依りますと云ふと先きの一人當りのものと是と比較して見ますと云ふと、日本の位置に變動はありましたけれども、極めて小なる變動である。一番仕舞から一階上つたに過ぎない、「カロリー」の數から勘定致しましても十分に上に昇つた譯ではないのであります。即ち人口當

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

りに就て考へて見ますると云ふと、日本の國土の生産力と云ふものは極めて貧弱であると云ふことは是て以て判る。收穫の高の上から申しても貧弱であると云ふことが判りますし、其中から色々な人間の養分にならない物を差引いて比較的化學的の方法に從つて勘定致しましても、餘り多額になりはしない。唯英吉利を蹴落しただけの問題であつて、到底亞爾然丁あたりと比較することが出來ないことになるのであります。是は已むを得ない譯でありまして、土地の面積狹小の上に更に耕地の面積が極端に少い所から來ます當然の結果でありまして、如何ともし難い譯であらうと思ふ。

併しもう一つ考へて見なければならぬことは、それならば人口一人當りと云ふ計算を止めまして、一定の面積に對してどの位の生産高があるかと云ふ、斯う云ふことも一つ見なければならぬ。さう云ふ方面はどうであらうか。さう云ふことになりますると次の如き表を示すことになつて參りまして、日本の土地の生産力なるものは必しも左程貧弱でないと斯う云ふことになります。即ち戰爭前の獨逸は一「エーカー」に就て二・一九百萬「カロリー」即ち二百十九萬「カロリー」是だけである。それから次に來ますのが日本であつて二・一二、其次は墺太利洪牙利で、是が一・六八、それから英吉利でありまして一・四四、加奈陀は一・三六、亞米利加に於ては一・三三、亞爾然丁に於ては一・〇三、伊太利も同樣一・〇三、濠太利は〇・八〇――八十萬「カロリー」それから英領印度は〇・七四、斯う云ふ數字から見ますると日本は一人當りに付ては下から二番目であつたものが、今度は頭から二番目と云ふことになつた譯であります。それでも戰爭前の獨逸が矢張日本の上に來て居るのである。どう云ふ譯であらうか、日本の土地から申しますれば、中々生産力が高いと吾々が信じて居つたのでありますし又實際見ました所に依りましても中々

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

高いのであります。斯ふ云ふ數字を出して來たのはどう云ふ關係が有るかと申すと、それは統計に因るのであります。統計の取り方にも一つは因るのであつて、獨逸に於て特に多いのは、皆樣も御承知の通りに獨逸人は統計の取り方が極めて周到でありまして、隨分細かなもの迄も計算し得る樣になつて居るのであります。之に反して日本の統計は斯う云ふ計算をしまする場合に於て餘りに飛離れた所の作物が存在して居る爲に除外せらるることが多い——取除けれてしまふのであります。例へば大根と云ふやうな物は人間の食物であると云ふことは言ふまでもないのでありますが。昔はさう云ふ物は一切家畜の食物と云ふことになつて居つて、さう云ふ物を計算に入れぬことが多い。其處の統計が甚た不十分でありますから斯う云ふことになります。もう一つは獨逸は御承知の通り天菜糖の最も盛んに栽培せられた國である。殊に戰爭前に於きまして其天菜糖からして出て來ます所の「カロリー」の數は比較的多いのでありまして、さう云ふやうなものが此數字を造出す所の一大原因であるだらうと思ふ。戰爭後に於きましては獨逸の天菜糖業は非常なる打擊を受けまして、戰爭前の模樣などは勿論ありはしない例の馬鈴薯の如きものも極めて其生產額が減つて居るのであります。其他麥に致しましても到底戰爭前の模樣に比較することの出來ない狀態であるのでありますから、今日の所に於ては此數字は兎も角と致しまして、我國に於ての一段步當りの生產高若くは一「エーカー」當りの其生產せらるゝ「カロリー」の數は全世界に於て例が無いと云ふ方が間違ひないやうに思ふ。マア夫れ丈でありまして一段步當りの收穫高が極めて多いと云ふことだけは取り所であつて、國民を養ふと云ふ上から申しますると、何處まで行きましても極めて生產力の乏しい國であると云ふて差支ないと思ふ。亞米利加に比べましては殆ど問題にならぬ位、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

成は歐羅巴に於ける所の佛蘭西あたりに比べましても殆ど問題にならないと云ふても宜い位のものである。それにも拘らず何うやら斯うやら國民を養ふことの出來る狀態にあると云ふのは、一は氣候が良いと云ふことである。土地は貧弱のやうに思ふ、迚も亞米利加の土地と比べて、日本の土地が良いと思つたらそれは大間違であつて、私の行きました所の經驗に依りますと、加州若くは紐育州、さう云ふやうな土地の如きは二十年以上一切の肥料を使ふことなくして、十分な生産高を上げることの出來る土地が幾らもある。肥料を使ふことなくして穫れるのであります、米の如きも勿論、是は連年作ることが出來ないのでありませうが、それに致しましても肥料を使ふことなくして、日本の生産高と殆ど變ることのない生産を上げる土地が加州にもあるのである。さう云ふのは土地の方から申すと云ふと申分がないと云ふことであります。併し氣候の方から申すと、日本のやうに斯う水分が多く、さうして氣候の暖い國は他の文明國に於ては存在しない。日本は作物の生産と云ふ上から申しまするとーー衞生上の方は別てす人間の生活と云ふ方は別でありますがーー作物の生産と云ふ方から申すと西班牙の南の部分などを除きますと云ふと全世界に於て例が無いと云ふても宜からうと思ひます。氣候が良い爲に土地の惡い所を補ふて十分力が有る。(以下次號)

親思ふ心にまさる親心
今日のおとづれ何ときくらむ

この心そそ、吉田松陰先生をして、偉大ならしめた最大原動力であつた。あれ丈けの學者であり、見識家であり、又經世家であり、愛國家であつた先生は、その臨終に當つては、堂々たる經世論でも吐かれさうなものであるが、端的に迫つたときに、人間味の先生を遺憾なく發揮する。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

京城府納稅組合設置に關する施設

京城府が納稅に關し如何にしたならば、納稅上最も便利に又最も滯納を少くする事を得るかの問題に就き、隨分研究し種々の施設を試みつゝあるが、未だ以て完璧の域に達しないのは誠に遺憾とする所である。抑も公課の滯納原因は千差萬別、枚擧に遑あらずと雖も、其内一般的のもの、就中俸給生活者の如きは、第一納稅者の住所移轉の多きこと、第二は納稅上の便宜の乏しきこと等である。卽ち第一の原因に付ては當地の如きは住宅拂底家賃の高價の爲、內地人としては不得已義なるも、告知書發付毎に住所の異なる向あり、之が爲に告知書の不着の申出も隨分あり、又第二の原因に付ては現制度に於ては、納期內は府內全部の郵便局所に於ても收納事務を取扱ふも、俸給生活者の如きは其勤務時間と、收納事務取扱時間と同一にして、內地の如く老人等と同居する向少く、自然留守居の便なきと、且盜難等多き爲、主人の勤務中妻女の外出困難なるに、加て親族又は近隣の人に納稅を依賴し得ることは極めて稀れな狀態である。而して納稅は、現行法規上、總て持參納付を本則とするも、京城府の如きは廣汎なる地域に於て一の金庫へ納入するは、隨分遠隔の人もある譯て其不便は申す迄もない、そこで現在の如く指定期

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

間中は最寄の郵便局へ納入するの便法を設けあるにも不拘、折角の機關も今尙利用せず、態々府金庫迄持參せねばならん向も甚だ多いのである。府は更に本年度に於て曆付納税告知書袋の配付をなし、告知書及領收證の保存及各種税金の當該月の納期に係るものを掲げ、納税者の便宜を計て居る次第で、之れ畢竟府の納税成績を良好ならしむるためばかりでなく納税者自身の便益と云ふ點に多大の考慮を爲したに外ならないのである。又晝間納入する手間のなき人の爲に、先般市廳前及本町四丁目に於て特に夜間金庫を開設し、納税上の便宜を計つた、今後も必要に應じ、此の夜間金庫の開設をする計劃である。如斯施設は内地に於ても未だにせざる所であつて。當局が如何に苦心してるかを物語るのである。更に府は玆に先づ俸給生活者に對し納税組合の設置を慫慂した所以て、今納税組合に關し其の組織内容を示さば、大凡次の通てある。納税組合は大體別紙規約に定められた樣なもので、一官廳とか、一會社又は一町洞を以て組織し、組合員の負擔となるべき一個年の税額を十分し、每月此に積立貯蓄とし置き、納期に至り府より告知書の取纏送付を受け、此の貯金中より拂戻し納入するものにして、其の特徵とする所は、一時に多額の支出をなさゞると、納期每に各自本人が納入する手間を省くこと、之れに依り納期を忘れ滯納とならざること、又年額を十分として每月積立る關係上、二個月分は不知〳〵の間に貯蓄の出來ること等である。其の取扱方法や設備等は規約案の通りてある、現に此方法で設けられあるものでは、滿鐵の納税組合が最も模範的にして、其組合員の利便は申す迄もない、又府職員に在りても、率先して組合を組織し實行しつゝあるが、每月俸給中より會計係に於て一定額を控除し、不知〳〵の間に納税と貯蓄とをなしつゝある狀態で、此の外正規の組織なくも、從來より納税額を取纏め納付せらるゝ向尠からず、例

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

へば京畿道を初め各警察署、各小學校、總督府の局課、京城驛、同列車區 朝鮮ホテル、三井物產、三井合名會社、殖產銀行、陸軍等あり、何れも納稅上の利便なることは已に定評ある所である。依つて府は今般更に之れを徹底せしむる爲、府內官廳會社百餘個所へ組合設置に關する照會を發せしに、總督府財務局に於ては大に其主旨に贊同せられ、直に組合を設けられた、其の他朝鮮火災保險會社、朝鮮銀行等の贊同あり、目下各所に於て種々考究中である。又特筆すべき一事は、府內少壯有力實業家を中心とする京城實業同志會に在りては、川井昌一外二十有餘名の有力なる實業家は、豫ねて納稅に對し深甚の注意を拂はれて居たる次第であるが、此の際社會奉仕の一端として、納稅組合を組織し以て滯納の弊風を一掃し、範を他に示し、公共の利益と無益の負擔を、輕減せんと自發的に企圖せられた、實に結構なることと思ふ、要するに納稅組合は府が單に徵收上の成績を揭げ、又手數を省くと云ふのみにあらずして、各自の利便を計ることに外ならないのである。

京城學校組合費に關する狀況

京城學校組合に於ては、學校數は現に小學校九校高等女學校二校、商業學校一校、幼稚園一園にして日出小學校に夜學校として商業補習學校を經營せり

大正十二年度に於ける組合歲出豫算額は、經常部七十一萬千餘圓、臨時部三十五萬三千餘圓、合計百

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

六萬五千餘圓にして、（内戸別割として組合員の直接負擔に歸すべきもの五十七萬餘圓なりとす。而して其の負擔人員は一萬八千百餘人にして、一人當平均額三十一圓三十三錢なり。今之を十年前の大正三年に比するに、同年度に於ては歳出豫算總額二十二萬千餘圓、内戸別割額十二萬五千餘圓、一戸當平均十圓九十六錢なりしを以て、大正十二年度に至りては實に歳出總額に於て四倍八割強、戸別割に於て三倍六割強、戸別割一戸當負擔額に於て、二倍八割の增加を示すに至れり（別表參照）。

大正十二年度組合費戸別割は、左表の如く五十六等級に區分し、賦課の免除點は從來五百圓未滿なりしも、今日の現狀に於ては低き感あるを以て、之れを五百五十圓未滿のもの及之れと同樣の生計を營む者に引上げたり。

京城學校組合戸別割賦課額調

年度	賦課額	賦課人員	一人當負擔額
大正三	一五五、〇六九	一四、一四五	一〇、九六
四	一四九、五三三	一四、六七六	一〇、一九
五	一五三、一一三	一五、四五七	九、九〇
六	一五六、五四〇	一五、七五〇	九、九四
七	一九五、一四〇	一六、六九五	一一、六八
八	二四三、四四六	一六五、七三	一四、六八
九	四五四、〇九一	一六、九三〇	二六、八二
一〇	五一六、〇六四	一六、六六八	三〇、九六
一一	五四七、五〇六	一七、六八二	三〇、九六
一二	五七〇、〇〇〇	一八、一九一	三一、三三

大正十二年度京城學校組合戸別割各等賦課額の比

等級	所得額	賦課額	所得額百圓に對する賦課額	五十五等に對する比倍
特	一〇九、二五〇	四、七三二	四、三三一	一一、三七四
一	九九、二五〇	四、二二一	四、二五二	一二、一四八
二	九〇、二五〇	三、七四九	四、一五四	一一、八六八
三	八二、一〇〇	三、三四一	四、〇七一	一一、六三一
四	七四、六五〇	二、九七五	三、九八五	一一、三八五
五	六七、八五〇	二、六四七	三、九〇一	一一、一四五
六	六一、六五〇	二、三五四	三、八一八	一〇、九〇八
七	五六、〇〇〇	二、〇九二	三、七三五	一〇、六七一
八	五〇、八五〇	一、八五八	三、六五三	一〇、四三七
九	四六、一五〇	一、六四九	三、五七三	一〇、二〇八

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一〇	四一、八五〇	一、四六二	三、四九三	九、九八〇
一一	三七、九五〇	一、二九五	三、四一二	九、七四八
一二	三四、四五〇	一、一四七	三、三二九	九、五一一
一三	三一、三〇〇	一、〇一八	三、二五二	九、三九一
一四	二八、四五〇	九〇三	三、一七三	九、〇六五
一五	二五、九〇〇	八〇一	三、〇九二	八、八三四
一六	二三、六〇〇	七一二	三、〇一七	八、六二〇
一七	二一、五〇〇	六三二	二、九三一	八、三九七
一八	一九、六〇〇	五六一	二、八六二	八、一七七
一九	一七、九〇〇	四九九	二、七八七	七、九六二
二〇	一六、三五〇	四四四	二、七一五	七、七五七
二一	一四、九〇〇	三九四	二、六四四	七、五五四
二二	一三、五五〇	三四九	二、五七五	七、三五七
二三	一二、三〇〇	三〇八	二、五〇四	七、一五四
二四	一一、一五〇	二七二	二、四三九	六、九六八
二五	一〇、一〇〇	二三九	二、三六六	六、七六〇
二六	九、一五〇	二一〇	二、二九五	六、五五七
二七	八、三〇〇	一八五	二、二二八	六、三六五
二八	七、五五〇	一六三	二、一五七	六、一六二
二九	六八、七五	一四四	二、〇九四	五、九八二
三〇	六、二五〇	一二六	二、〇一六	五、七六〇
三一	五、六七五	一一一	一、九五五	五、五八五
三二	五、一五〇	九八	一、九〇二	五、四三四
三三	四、六七五	八五	一、八一八	五、一九四
三四	四、二五〇	七五	一、七六四	五、〇四〇
三五	三、八七五	六六	一、七〇三	四、八∴五
三六	三、五四〇	五八	一、六三八	四、六八〇
三七	三、二三〇	五一	一、五七八	四、五〇八
三八	二、九四〇	四四	一、四九六	四、二七四
三九	二、六七〇	三九	一、四六〇	四、一七一
四〇	二、四二〇	三四	一、四〇四	四、〇一一
四一	二、一九〇	二九	一、三二四	三、七八二
四二	一、九八〇	二五	一、二六二	三、六〇五
四三	一、七九〇	二二	一、二二九	三、五一一
四四	一、六二〇	一九	一、一七二	三、三四八
四五	一、四七〇	一六	一、〇八八	三、一〇八
四六	一、三三五	一四	一、〇四八	二、九九四
四七	一、二一〇	一二	九九一	二、八三一
四八	一、〇九五	一〇	九一三	二、六〇八
四九	九九〇	九	九〇九	二、五九七
五〇	八九五	七	七八二	二、二三四
五一	八一〇	六	七三九	二、一一一
五二	七三五	五	六八〇	一、九四二
五三	六七〇	四	五九七	一、七〇五
五四	六一五	三	四八七	一、三九一
五五	五七〇	二	三五〇	一、〇〇〇

備考　所得額は標準額の中間を採る

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大正十二年度京城學校組合戸別割賦課額表

等級	標準	負擔步合	賦課額(圓)
特	所得税額二一、三四〇圓迄及之と同等の生計を營むもの	五二〇・〇九	四、七三三
一	一〇四、〇〇〇	四六三・八八	四、二二一
二	九四、五〇〇	四一二・〇二	三、七四九
三	八六、〇〇〇	三六七・二二	三、三四一
四	七八、二〇〇	三二六・九三	二、九七五
五	七一、一〇〇	二九〇・九六	二、六四七
六	六四、六〇〇	二五八・六九	二、三五四
七	五八、七〇〇	二二九・九六	二、〇九二
八	五三、三〇〇	二〇四・二二	一、八八五
九	四八、四〇〇	一八一・三一	一、六四九
一〇	四三、九〇〇	一六〇・七四	一、四六二
一一	三九、八〇〇	一四二・三九	一、二九五
一二	三六、一〇〇	一二六・一五	一、一四七
一三	三二、八〇〇	一一一・九二	一、〇一八
一四	二九、八〇〇	九九・二五	九〇三
一五	二七、一〇〇	八八・〇七	八〇一
一六	二四、七〇〇	七八・二九	七一二
一七	二二、五〇〇	六九・五四	六三二
一八	二〇、五〇〇	六一・七五	五六一
一九	一八、七〇〇	五四・八七	四九九
二〇	一七、一〇〇	四八・八六	四四四
二一	一五、六〇〇	四三・三九	三九四
二二	一四、二〇〇	三八・四二	三四九
二三	一二、九〇〇	三三・九四	三〇八
二四	一一、七〇〇	二九・九二	二七二
二五	一〇、六〇〇	二六・三三	二三九
二六	九、六〇〇	二三・一五	二一〇
二七	八、七〇〇	二〇・三六	一八五
二八	七、九〇〇	一七・九三	一六三
二九	二、二〇〇	一五・八四	一四四
三〇	六、五五〇	一三・九五	一二六
三一	五、九五〇	一二・二七	一一一
三二	五、四〇〇	一〇・七七	九八
三三	四、九〇〇	九・四四	八五
三四	四、四五〇	八・二八	七五
三五	四、〇五〇	七・二七	六六
三六	三、七〇〇	六・四〇	五八
三七	三、三八〇	五・六三	五一
三八	三、〇八〇	四・九四	四四
三九	二、八〇〇	四・三一	三九
四〇	二、五四〇	三・七六	三四
四一	二、三〇〇	三・二六	二九
四二	二、〇八〇	二・八二	二五
四三	一、八八〇	二・四四	二二

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

四四	一、七〇〇	二・一一	一九
四五	一、五四〇	一・八二	一六
四六	一、四〇〇	一・五七	一四
四七	一、二七〇	一・三六	一二
四八	一、一五〇	一・一六	一〇
四九	一、〇四〇	一・〇〇	九
五〇	九四〇	八五	七
五一	八五〇	七二	六
五二	七七〇	六一	五
五三	七〇〇	五二	四
五四	六四〇	四四	三
五五	五九〇 五六〇	三八	二

備考　戶別割は所得稅と其の性質を異にし必すしも其の所得のみを標準として賦課するものにあらず卽ち組合規約に定むるが如く資產所得及生計の程度を參酌し每年組合會に於て賦課額決定の上賦課するものにして本表所揭標準額は其の大體の標準を示したるに過ぎざるなり

譴責

朝鮮總督府郡守　金　秉　璐

大正九年六月十一日學校費事務員石川勘藏ナル者採用ノ際身元調査ヲ爲サザリシ結果同人ハ實名横澤庄太郞ナル者ニシテ大正六年十二月二十八日山形地方裁判所ニ於テ詐欺横領罪ニ依リ懲役六月ノ判決ヲ受ケ刑ノ執行ヲ免レム爲自己ノ知已石川勘藏ノ氏名ヲ詐稱シ居リタル者ナルコトヲ覺知スルニ至ラスシテ之ヲ採用シ殊ニ同人カ大正十一年四月ニ至ル間ニ於テ其ノ取扱ニ係ル地方費補助金、鄕校財產、小作料換算金及地稅附加金計三千二百五十七圓ヲ横領費消シ之カ犯跡ヲ掩ハムカ爲關係帳簿ニ虛僞ノ事實ヲ記載シ居リタルニ氣付カサリシハ畢竟注意及監督不行屆ノ致ス所ニシテ職務ヲ怠リタルモノトス仍テ文官懲戒令ニ依リ譴責ス

大正十二年八月十日

朝鮮總督

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

自治の開發訓練

京都府何鹿郡吉美村の村治狀況

一、村内全體に關する事項

イ、村の土地面積及地勢

面積は○方里八七一にして何鹿郡の中央部に位し、京都府廳を距る西北二十里二十七町、本郡役所の所在地たる綾部町の正北二十九町の處に在りて、山林と耕地と不規律に散在し名ある高山もなく又平野もなく所謂山間の僻地なり

ロ、人口戸數並其の增減の原因及其の影響

人口は二千九十八人戸數四百四戸にして、五十年來六十戸減ぜしも自作農民多く、貧富の等差少なければ村治上影響なし。

ハ、人情風俗及公共心の厚薄

前村長四方寅之助氏の努力經營に成る報德社の感化を受け、隣保團結共同輯睦の精神に富み、去華就實卽ち質朴勤勞にして遊興する者等は始んと一人もなく、其の距離としては綾部町に二洽し其の實地を訊ね、倚夜間の如き町の寂寞たる如何にも寒村の都會然たるに一驚したる公共心の厚さは各種團體組合等の活動を見て明なり。

ニ、部民の資力業態及生產業盛衰の狀況

名ある產物なく只蠶業に依り一般の生計を保つの有樣なれど富士の高きも一粒の砂よりなる如く、勤儉貯蓄は能く一村を富裕ならしめ、現今にては差引他町村の所有土地反別三十八町七反步餘の多さを見ても生活安全なるは明なり。大本は農業にして大字里の一部に大工職を營むものあり、地の利人の和を得て蠶業の發達は驚くに堪へたり。

ホ、吏員更迭の多少及其の原因並其の影響

更迭少なし、殊に前村長は書記より助役に引續き村長を二期迄勤續せられ、本年八月助役と共に任期滿了現村長に其の椅子を讓られ、而して村長更迭は町村制實施以來四回目なりと、一般書記も其れに準して勤續者多く、優良村を形成せし所以又茲に

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ありと謂ふべし。

へ、黨派軋轢の弊なきや否之れに對する措置の狀況

黨派關係及部落軋轢の弊なし。

ト、村に於て惡弊又は美風と認むる事項及之に對する措置の狀況

報德教に依り刑名絶なし。

壯丁管内第一の不成績なりしを前村長大いに憂ひ、運動場を千坪の廣さに擴張して體育奬勵に努め、一方補習教育を開設して學力向上を計りし結果其の成績頓に增進し、現今にては第十師團管内僅一の模範軍人會として同司令官より表彰せらる。

處女會は禮儀作法染織機特殊裁縫技藝術(人體生理　等各種に亘りて講習を爲し、其の成績優良にて先年郡長より表彰せらる、而して會員退會の際は訓詞を添へ操鏡と稱して鏡一面を贈る、爾後結婚後婦人に戸籍上の事故者なく何れも家庭圓滿なりと。

チ、其他村に於ける特殊の事項

村費にて産婆を設置す其の規定左の如し。

産婆設置規定

一、産婦及出生兒の衞生を資くる爲本村に産婆一名を設置す

二、姙婦五箇月に達するときは之を本村役場に屆出つるものとす

三、前條の姙婦に對しては産婆をして毎月一回以上診察せしむるものとす

四、産婆の給料及出産に要する消毒薬品は村費を以て支辨す

五、産婆の給料は年額四百圓以内として其額は毎年村會に於て之を定む

六、給料支給の方法は報酬及俸給支給規定を準用す

七、産婆設置の費途は指定寄附せんとするものは出産家に在りては出生屆出の際提出せしむることとす

二、事務整理及執務に關する事項

イ、事務の分掌分課の狀況

庶務課、税務課、司計課の三大別とし、内增役か戸籍、衞生、勸業の一部を分掌し書記三名の内一名か農會を兼務す。

ロ、事務簡捷の事項竝其の施設の大要

前記の如く分課僅に三つにして吏員及委員も少數なる爲、常に呼應して事に當り各吏員は殆んど各課を通じて其の大要を知り居る故に、一朝事あるときと雖迅速に處理し得べく常に事務整然たり。

ハ、區長及區長代理者又は委員の員數及其の組織選任の方法竝事務上特に模範とすべき事項

區長六名學務土木委員各二名宛、六大字より成れるを以て、各大字毎に一名宛大字民一般より區長を選擧し、各委員は村長推選し村會議員認定す、委員少數なれは事務協議等敏速に進捗し波瀾等更になし。

三、吏員の服務及待遇に關する事項

イ、給料其の他給與の狀況

年給額村長三二〇、助役三〇〇、收入役三〇〇、學務二名四五土木二名二〇、區長六名五四、書記三名九四八

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

報酬及俸給支給規定表

	村長	助役	區長	收入役
年額	三五〇、乃至四〇〇以内	二〇〇、乃至三五〇	五、乃至一〇	月額二〇、乃至四〇

旅費支給規定

職名	汽車一哩	汽船一哩	車馬一哩	宿泊一夜	日當一日
名譽職	五錢	五錢	四十錢	二圓五十錢	一圓二十錢
有給吏員	四錢	四錢	三十錢	二圓	一圓

傳染病に從事したる吏員は八十錢以内の手當を給す

ロ、吏員優遇に關する施設の狀況

功勞者表彰規定を設け有給吏員にして滿十二年以上在職し、事務に精勵し成績顯著なるもの及公共事業に功績顯著なるものを表彰す。

三、財產及營造物

イ、財產增殖の方法に付適切なる施設

左記吉美村矯風申合規約に依り特別財產を造成す。

吉美村矯風申合規約

第一條　本村民は專ら道德を重んじ風儀を正しく舊來の弊風は之を矯正して永く醇朴の美風を維持せんことを期し共同一致本規約を勵行するものとす

第二條　敬神崇祖の大義に順ひ報恩推讓の德を養ふことに努むべし

第三條　貧富老幼を問はず擧て適當の業に服し徒食を戒め勤儉力行以て資力の充實を圖るべし

第四條　各種の會合には凡て時間を嚴守すべし

第五條　冠婚葬祭其他の儀式は禮儀を主とし分度を守り奢侈を戒むべし

第六條　嫁入婿入の際に要する衣類其他の調度は村等級に依り五階級に分ち左の標準を超えざるものとす

但双方の等級に差異あるときは其低きに從ひ規約制定なき町村より貰受くる場合にありても本標準に據る

一級　衣裳箪笥長持五棹以内　村等級（自一等至三等）
二級　同上　四棹以内　同　（自四等至五等）
三級　同上　三棹以内　同　（自七等至十等）
四級　同上　二棹以内　同　（自十一等至十四等）
五級　同上　一棹以内　同　（自十五等至二十一等）

前各項の外附屬荷物も總て以上の程度に準すべし

第七條　結納は夫々分限に應して質素を旨とし鈎臺、長持等を用ゆることは一切之を廢止するものとす

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第八條　婚禮に際しては左記各號を遵守すべし

一、婚禮前後に於ける衣裳の披露を廢止すること

二、白無垢、綿帽子、裲襠の類を用ひざること

三、婦人の服裝は白襟紋付とし裝飾は可成質素なること

四、席上に於て新婦の服裝を更へざること

五、男子の服裝は紋付羽織袴又は通常の禮服とす

六、宴會は一臺又は一夜を超えさること

七、大盃は凡て一回巡盃し納盃は上席のみにて納むるものとす且卒結酒を廢すること

八、硯蓋及大鉢物は一切之を用ひざること

九、島臺其他物品の贈受を廢すること

十、家外の見物人へ酒肴を持出さざること

十一、祝宴には親戚の外可成招待せざること

十二、饗走は凡て質素を旨とし郷歸り其他の土産物は之を廢する事

第九條　養子緣組に就ても婚禮に準するものとす

第十條　氏神祭典、年賀、建築棟上其他祝賀に就ても前各條の規程に準し質素を旨とし多數の招宴を爲さざるものとす

第十一條　如何なる場合を問はす飲酒は之を强ひず交盃又は飲過しの弊は之を改むべし

第十二條　出産稚兒見紐落年賀の贈物は質素を旨とし初着の贈答凡て織物に止め實用に適せざる紋付衣類等の遣り取りは之を廢する事

第十三條　初雛、初幟、弓、羽子板等の贈答及招客は之を廢すること但近親よりの心祝は此限りにあらす

第十四條　葬儀に就ては左の各號を遵守すべし

一、會葬者に膳部又は酒類を饗ぜざること但親戚及手傳人に對しては此限にあらず

二、葬式當日會葬者休息所へ酒肴を出す等の慣習を改むること

三、葬式の節手傳は親戚、近隣、組内に止め其他特に喪家の要求せるものの外は之を爲さざること

四、服裝は「カミシモ」白無垢を廢し紋付又は通常服と爲すこと

五、忌中見舞の贈物は可成料金とし近親の外之を爲さざること

第十五條　佛事供養は質素を旨とし親戚の外は招客せざることとす

第十六條　軍人入退營の際酒食の饗應等は之を廢し且入營者への餞別は親戚の外一切之を爲すべからず

退營者の土産物等は一切遣り取りを爲さざることとす

第十七條　年賀、結婚、棟上等に就ては舉式の如何に拘はらず每年末に左記標準に依り本村特別財産へ寄附するものとす

但年賀は男子の初老及還暦、結婚は初婚、（貰受る方に限り）

種別　一級　二級　三級　四級　五級

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

		一級	二級	三級	四級	五級
年賀	甲	二〇圓	一〇圓	五圓	三圓	一圓
	乙	一五	七	四	二	任意
結婚	甲	三〇	二〇	一〇	五	二
	乙	二五	一五	七	三	任意
棟上	甲	二〇	一〇	五	三	一
	乙	一五	七	四	二	任意

前記附級は村等級の標準に依りて左の通區分す

	一級		二級		三級		四級		五級	
	甲	乙	甲	乙	甲	乙	甲	乙	甲	乙
村等級	自一等至二等	三等	自四等至五等	六等	自七等至八等	自九等至十等	自十一等至十二等	自十三等至十四等	自十五等至十八等	自十九等至廿一等

又棟上の寄附金は居宅、土藏、座敷及蠶室に適用す災害に罹る復業は之を免除す

第十八條 本規約に違背したる者には村税増加負擔の資力あるものとし其者の負擔等級繰上を村會に請求し尚當該部落に於ても評議の上違約金を徴收し又は夫役を課することあるべし親戚近隣等にして違反行爲に參加したる者をも本人同樣の取扱を爲すものとす

第十九條 本規約の實行を期する爲め各部落に地方改良委員若干名を置き前各條に定めたる違反行爲の監視並に違約金徴收等の取扱を爲さしむるものとす

第二十條 本規約の實行上各部落に於て別に細則を設くることを得

第二十一條 本規約は大正九年一月一日より實行す

右規約を確守實行すべきことを誓ひ茲に記名調印するものなり

大正八年十二月

國府税徴收交附金及帳簿閲覧料戸籍謄本諸證明手數料並小學校基金利子授業料(三〇、〇〇)を蓄積す

五、町村の經濟に關する事項

イ、負擔の輕重を見れば各附加税は制限内歩率を課し、大正十年度戸數割は平均一戸三十四圓五十錢を賦課す

ロ、國府税、相互間均衡は府税尤も荷重なり

ハ、教育費又は土木費支辨の方法　教育費は一般村税より支辨し土木費中道路改修の際は地元寄附に依る。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ヘ、協議費負擔の狀況協議費各字平均一戶當り三圓乃至五圓なり但し特別寄附金を除く。

ホ、滯納整理の狀況　滯納者一人もなし。

六、地方改良に關する事項

イ、青年團處女會戶主會主婦會自治會佛敎會等の活動狀況

青年團の活動は前述せし如く專ら模範軍人たるの涵養に努め、常に勤儉力行を旨とし惰落者は一人もなし、處女會は前述の如し、敬老會は兒童の學藝及講話をなし、處女會の斡旋にて牡丹餠團等を饗し其慰藉に努むると共に各會と連絡親睦を計る、尙軍人家族懇話會等の催しあり。

ロ、感化救濟事業經營の狀況

前村長四方寅之助氏が、去る明治二十四年來村治發展及青年の風紀矯正に資せん爲め、各種社會的事業に亙り硏究せられ一時は宗敎の力を借りしも面白からずとなし、卽ち二宮先生の報德敎に思ひ及ぼし、氏が助役當時數名替成兩者を得て一村一圓に報德主義を鼓吹せられ、會員は月々金十錢宛の積金をなさしめ其敎は能く村民の心裡に消化され、一敎以て全村を靡びかせ今日の優良村に善化す、其の報德者が益々發展し現今信用部購買を設置して居るか氏の曰く、買て喜び賣て喜び借りて喜び貸して喜ぶ之れ卽ち德本主義にして此力に依り諸事解決し難きものなし、尙ほ社はやしろ、されは神器にして侵す可からずと偉なる哉、寺院も追吊會敬老會等には參會者に接待をなし偉人及功勞者の德風を頌し、尙祭式會合等には相當の補助をなす。

ハ、民力涵養に關し參考となるべき施設あらば其狀況

前記吉美村矯風申合規約の實行は近世の模範なり。

ニ、其他地方改良に關し參考となるべき事項

當村にも二十戶計りより成る特殊部落あり、元來放縱極まる生活振にて村内に厄介視されつつありしが、旭光に靡かぬ草なきが如く報德敎に感化され、去る大正八年一月九日の大雪世は一面の銀世界殆んど通行も困難なる折柄、校舍の屋根危機に迫れるを聞き付け部落民一同學校に至り其雪掃ひを一任せられたき旨を先生に迫る、先生曰く手足も凍らん計りの此寒さ若し危害等ありては申譯なき故暫く待たれよと制するをも聽かず、熱誠の勇士は忽ちにして其大雪を掃ひ落し校舍の無事なるを得たり先生其行動に感激の餘り寸志なれども一杯料にもと出金せしを再三辭し遂に押戴いて歸り、翌朝役場へ來り其金子を倍額になし牛買ふ資だにせられたしと無理矢理に差出して立ち去れり、其行動の美なる賞して餘りありと云ふべし、如何に村民を感動せしめしかは今更想像の外なく、特に其の筋よりも表彰せらる爾來村民との交際も圓滑となり伊勢神宮の大麻も受くる樣になりたりと。

七、敎育に關する事項

イ、兒童就學又は出席奬勵に關する施設狀況

就學、出席步合共に九十八、五にして別に施設なし。

ロ、敎員待遇に關する狀況

住宅料月額金二圓づつを給す。

ハ、公民敎育普及に關する狀況

青年には極力普及すれども公民は敎育よりも產業に熱中す、然

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

れども左記吉美村自治振興歌及善行のすゝめ等は其の一端なり

吉美村自治振興歌　（大正元年三月作歌）

抑も吉美の其位置は　何鹿郡の西南部
綾部町の正北に　一團成せる村落は
自治の區域を六に分け　有岡町に高倉や
多田小呂次に星原の　部落は所々に散在す
土地の形は扁圓に　北を頭と見るなれば
不倒翁にさも似たり　東西僅かに三十町
南北四十二町にて　此面積は零方里
八分七厘一毛なり　土地に住する家數は
三百九十八戸にて　人口二千百六十
土地の面積六百町　内に田畑が三百町
山は僅かに二百町　され共他所に所有地は
漸次蠶食增加して　田畑が二七余町歩と
山林殆んど三十町　村に主なる物產は
米麥繭蠶其他には　何の見るべきものもなし
米は三千三百石　繭は一千二百石
村の生產收入は　一年間の概算で
二十三萬七千圓　此に伴ふ衣食住は
租稅公課や一切の　金額〆あて數ふれば
二十二萬三千で　殘るは一萬四千圓
此を一戸に割當ば　僅か三十餘圓なり
村有財產幾千ぞ　五十五町の土地あるも
林野は瘠地多くして　收益殆んど望なし
金は僅に一萬圓　村の土臺を築くには
前途遼遠なるぞかし　之を思へば將來の
村人共の決心と　村是の方針大切ぞ
經營すべき事がらは　多方面にあるなれど
先づ敎育を初めとし　勸業、土木、衞生や
納稅警備と次々に　數多方法のある中に
最も重要なる事は　村民敎化が甚いなれ
堅實眞摯の農村は　精神敎養が第一に
着眼するも道理なり　若しも此理を外にして
如何に形式整ふも　如何に資產を造るとも
一時の榮は束の間の　實のなき花に異ならず
何日か凋衰零落の　不幸を見るも面のあたり
誇るの價値はなかべし　之に鑑み我村は
二十餘年の其むかし　報德結社を創立し
理想の村に成さなんと　思ひ計りし事ならん
そもく此社の成立は　畏き聖旨を奉體し
正しき敎を則として　德を養ひ智を硏き
勤儉力行身に守り　家を富して子や孫の
永安法を確立し　餘慶餘力を推讓して
村や社會や人の爲め　盡すぞ社員の務めなる
自治發展の源泉も　玆に生ずるものならん
かゝる眞意を知らずして　報德主義は迂論なる
封建時代の遺物にて　時世に適はぬものなりと

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

喇叭放言なす輩は　獨立自營も出來ぬ者
時世は變り星移り　日進月歩の世の中は
結社の方法手段こそ　時に隨ひ幾分の
變易すべきも當然ぞ　されども報德精神は
至誠實行の二つにて　至誠の道は天の道
萬代かけて變りなし　至誠に出る實行は
効果を奏ずる基なれ　之を信じて村人は
郷黨輯睦一家和し　協力一致欠くなくは
公共事業も出來上る　教育機關備はれば
眞人物ゝ輩出す　開け行く世の人の道
進むを遮る關はなし　心の駒に鞭打ちて
千里の外の富を得よ　家に巨額の財を積み
其上道德を積累ね　天地に耻ぬ行ひを
全生涯に一貫し　大正の御代の國民と
生れし義務や責任を　盡して高き皇恩の
萬分一に報へかし　盡して深き國恩の
萬分一に報へかし

善行のすゝめ

凡そ人間と生れて道義の守るべき事は何れの時代に於ても變るべき筈はないと信ずるのである。而かも現代に處して自己の人格を高め社會に奉仕するの道一々之を枚擧するに暇あらすと雖先づ以て左の事柄等に注意するならば盡し其目的を達するに庶幾からん敢て社員各位實踐躬行を望む。

大正十年三月　　　　吉美報德社

一、毎朝洗面後直に伊勢大廟及氏神を遙拜して皇室の尊榮を祈る事
二、毎朝神前丼に祖先を禮拜して今日の無事を感謝する事
三、毎年一回以上親先祖の命日に墓祭する事
四、祝祭日には必ず國旗を揭ぐる事
五、總ての約束を違へざる事
六、集會其他の時間を勵行する事
七、總て諸會合には出席の義務を盡すべき事
八、公會其他の集會に當り靜肅を守るべき場合に於て若し遲參したる時は他人を妨げざる樣着席する事
九、御勅語御詔書奉讀の際は姿勢を正しくするは勿論敎師其他先輩の訓告ある場合には噯きや溜息等を爲さざる事
一〇、國歌合唱の場合は一同唱和する事
一一、公會其他の席上禮讓を守るは勿論なれども讓合に過ぐれば座敷の混雜を來すを以て主人或は當事者の指圖に從ふ事
一二、何れの會に於ても當事者より閉會の挨拶ある迄は席を立たざる事
一三、公會其他に於て、帽子、傘、履物、杖、首卷等間違へざる樣注意の事
若し自分のもの無き時は其旨を主人又は當事者に告げ勝手に他の物を使用せざる事
一四、講演を聽きたる歸途又は其他にても講演者に出逢たる時

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

は平素知ると否とに拘らず敬意を表する事

一五、人の集る處又は自家にても紙屑や果物の皮を散亂して不潔にせざる樣注意の事

一六、家を出る時は行く先を家内に告げ置く事

一七、人を訪問する時は特別の場合の外は食事時分又は夜間遲く訪問せず且又長居せざる事

一八、面識なき人には勿論先方にて記臆覺束なく思ふ人殊に先輩に對しては可成名刺を出すか又は明かに名乘りて後挨拶する事

一九、人力車馬車にて通行する時困難なる坂路橋梁等に於ては人馬の勞苦を顧み老人小供病人等止を得ざるものゝ外は下車する事

二〇、道路は可成左側通行の事

二一、道路に於て通行を妨げざる樣に心掛け乾物稻架其他障害物を除去する事

二二、道路に於て小供の遊戲を爲さしめざる樣注意の事

二三、道路にて幼兒を遊ばせる時は附添人を要する事

二四、行通頻繁の道筋にて人力車自轉車にて通過するには他人に迷惑を掛けざる樣注意する事

二五、道路に危險物ある時は取り除きて通過する事

二六、道路又は人の居所等を尋ぬるものある時は叮嚀に敎ゆる事

二七、道路に沿ふたる人家にては我家の前より向進んで近傍まで掃除する心掛を爲す事

二八、通路にあらざる屋敷內又は畑を妄りに通り拔けざる事

二九、汽車、汽船、馬車、自働車等乘合の先客に對し敬意を表する事又自己獨り便利を占領せざる事特に老人小供婦人に對し便利を與ふる事

三〇、旅宿にありては他の旅客の安眠靜養等を顧慮し放歌鳴物爭論等は勿論高談喧噪を愼み且つ廊下の往來障子の開閉をも成るべく靜にする事

三一、訪問の客はなるべく待たせぬ樣心掛る事

三二、互に面識あるものは途中出逢ひたる時禮をする事

三三、途中にて家內の者と行逢たる時言葉を替す事

三四、家に留守なく他出する場合は近隣又は知己等へ知らしめ置く事

三五、汽車汽船賃、諸税等は可成釣り錢を求めぬ樣豫め心得置く事

三六、諸税公課等は期日內に納め督促を受けぬ樣注意する事

三七、總て懸け金は毎節季に必ず支拂する事

三八、他人より借りたるものは叮嚀に取り扱ひ用濟次第返納する事

三九、屋敷廻り其他掃除をなし他人の迷惑なる所へ塵芥を捨てざる事

四〇、家畜(鷄犬猫等)を取締り他の迷惑を來さざる樣注意する事

四一、感染又は傳染し易き病家病人には妄りに接近せず殊に子供をして斯かる處へ行かしめざる事

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

四二、重病人を見舞たる時は特別の場合の外は面會を求めず直ちに引取事
四三、喫煙は場所と場合を顧りみ且つ危險及不潔を來さざる樣注意の事
四四、火災水難の時親類知己は勿論相互加勢を爲す事、但消防組或は家財運搬の妨を爲さざる事
四五、田畑山林道路等の境界は嚴重に侵す間敷事
四六、隣家に迷惑を感ぜしむる樹木建物を立てざる事
四七、婚禮又は葬儀ある家に立寄り無禮の振舞を爲さざる事
四八、人を輕蔑するの意味にて冷評的稱呼を用ひざる事
四九、締め切りたる他人の座敷に入らんとする時は戸障子襖を開く前に先づ斷りて入る事
五〇、人の惡口や陰口を言はざる樣愼む事
五一、人家の近傍又は山野に於て妄りに焚火せざる事
五二、作物の苗類其他何品にても裕餘あれば可成讓り合する事
五三、報恩謝德の意味に於て各自分限に應じ貯金を勵行する事
五四、旱魃の時は勿論平生にても飮料水を節用し雜用水と雖も漫りに放棄せざる事
五五、凡そ記念すべき物品又は樹木等にても之を毀損せざるは勿論尊重愛護して其目的を遂ぐる樣に努むる事
五六、天災地變に際し第一に持出すものを豫め定め置く事
五七、毎日家の內外を掃除する事
五八、井戶を淸潔にし洗濯水其他汚水の流れ込まざる樣注意する事
五九、用便の時踏板敷石を汚さざる樣注意する事
六〇、子供に用便せしむる場所に注意する事
六一、買喰其他無益の爲に小供に金錢を與へざる事
六二、子供の落書を戒むる事、若し落書を見當りたるときは成るべく之を消し置く事
六三、就學兒童ある家にては屢々學校を參觀して子弟の敎育に注意する事
六四、老人の出入殊に飮食起臥沐浴等の際は成るべく附添扶助する事
六五、濫りに生水を飮まざる樣心掛る事
六六、食物は殘り物と雖粗末にせざる事
六七、品物は可成眞直に置く習慣を作る事
六八、置所を定めたる器具は使用の後元の位置に正しく返し置く事
六九、常に机の上針箱や簞笥の中を整頓し置く事
七〇、衣類を脫ぎ換へたる時は捨て置かず相當に始末する事
七一、就寢の時は肌襦袢寢衣に着換へる事
七二、風呂に入浴の後は必ず蓋を爲す事
七三、水桶は日光に曝さず又水濁りの儘に放棄し置かざる事
七四、電燈は必要なき場合は成るべく消し置く事
七五、牛馬其他の動物に對し慘酷なる取扱を爲さざる事
　其の他善行數々あるべし能々注意の事

九、產業に關する事項

イ、產業組合發達の狀況　大字有岡に小購買組合一つあるのみに

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

で他大字は報德社を利用す。

ロ、各種組合發達の狀況　報德社にて信用購買部併置し、信用部は郡是製絲會社が本店の狀態、購買は肥料が主にして日用品雜貨等をも取扱ふ、養蠶業小組合にて蠶種製造を熱心に經營す。

ハ、副業奬勵に關する狀況　養蠶は殆んど本業にして他に主なるものなし。

ニ、地主對小作との關係狀況　頗る圓滿なり。

ホ、生産物盛衰の狀況　郡是製絲場の發展に伴ひ養蠶は益々發展せん。

ヘ、畜産奬勵に關する施設狀況　別に施設なけれども畜牛は盛なり。

ト、貯金奬勵上の施設　報德敎に依り勤儉貯蓄の精神普及され居れり。

○佐渡に咲く文化の花

新潟縣佐渡郡金澤村金澤産業組合に於ける信用部の貸付金、貯金等の狀況を見るに、貸付金にありては前年度末現在に於て六百三十三件に及んでゐるが　之は貸付の割合に多數組合員に普及してゐることを證明するものでなければならぬ、又貯金にありては年度末現在人員八百五十七名に達してゐる。これも貸付金同樣組合員の大多數が組合を利用してゐることを證明してゐるものである。其他購買部にありても既記の如く四萬一千圓餘の購買額に及んでゐるが、購買は大體産業用、經濟用に二分され、内産業用としては魚肥、大谷撒粕、等をはじめとして各種の肥料が四萬圓餘、經濟用としては木炭、食鹽其他石油、疊表、新聞等の日用品で一萬一千五百圓餘を購買してゐる、今の處では購買部は右の如く農業上、家庭經濟上の最必要品の主なるもののみを取扱つてゐるのだが、將來は組合の増資と共に漸次購買部の内容を擴張充實せしめて日用品一切を購買販賣する計畫であるらしい、衣食住一般の日用品を組合に於て購買販賣するに到らば組合の福利は實に甚大なるものがあらう。

本間組合長の語る處が如何にも面白い、痛快である曰く「本村に於ける一ケ年の各日用品消費高は内輪に見積もつても五六十萬圓を下らない、是を組合の購買で取扱ふことになると假に一割の口錢を取るとしても五、六萬圓の金が浮いて出る是れだけあれば樂々と中等學校が一ツ經營出來るぢやないかネ……」だと何でも金の餘裕さへあればソレ學校ソレ敎育と其の振興を圖らんとする處に金澤村のエラサがある、他日購買部を擴張して村民一般が福利を享け且其利得で中等學校を經營せんといふが如き計畫は殊に妙ではないか、一事が萬事に金澤村のやり方は皆此類で誠に痛快極まる。更に販賣部は組合員の生産になる米穀を第一に副業生産品にして北海道輸出の藁莚等の共同販賣を行つてゐるが各産業計畫の完成と共に販賣部の活動と多忙とは思ひ見るべきものがあらう、前年の販賣高十二萬圓である、次に利用部に至つては前年設置した許りで活動はこれからだが、既に自動籾摺機、選穀付一臺、精米機二臺を設備して盛に組合員に利用せしめてゐるが、籾摺機の如きは到底一臺では間に合はぬ狀態であるが動力不足の關係上、現在の處此れ以上の運轉はいささか困難と聞いたが、將來水電事業の發達は利用部の發展を促

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

進することと大であらう。何しろ籾摺機一臺の功程は一日七十俵位だから、從來の人力による摺臼に比すれば其の時間と勞力と經費の上に如何程利益と便利を得るか知れぬ、同部では更に脫穀機を近く設備する計畫があり又將來は耕作をも機械でやらうと卽ち農業機械化を畫策してゐる次第である。右の外に畜產奬勵のため買入れた種牛、乳牛等の世話まで擔いてゐる次第で洵に金澤村の產業經濟發展のためには得難い世話女房の役目を忠實につとめてゐるのである。

金澤產業組合の特長は逃前の如くに各事業部がヨク巧妙に運用されてゐる點と、其の事業が敏活に且適切に行はれてゐる點とにある卽ち最善の活動によつて產業組合の使命が克く果されてゐる點である。殊に信用事業部の如きは、縣下の各信用組合に多く見るが如く只徒らに其の貯金額の多きを以て誇りとするやうな譏れることのないのは洵にヨク信用部の使命を完了したものであるといへやう。如何に貯金高が多いとて是れを活用し善用し得ないでは「死の貯金」に終らしめる結果ではないか。甚だしきに到つては多數組合員の貯金を或る少數の資產階級に依つて經營さるゝ事業――銀行會社等――に貸付けて得々たる組合が縣下にも幾らもある、何といふ亂暴の處置であらう、是らは全然信用組合の本旨を誤つてゐるといふよりは寧ろ信用組合を害するものである。云ふまでもなく信用事業部は組合餘裕金を貯蓄せしむる便を圖つてはゐるが、決して其の使命の全部が貯蓄機關ではなく寧ろ組合員に產業の發展振興上に要する資金を低利に融通することが本旨であるから、つねに是に對し正當なる貸金が多くなてはならぬ、此の正當なる貸金の多いことは畢竟組合の活動を意味し組合員の利用の普及せるを意味するものであるまいか故に只無闇に貯蓄高の多きことのみを誇として正當の貸出しを誤り金融を拘束するが如きは實に信用組合の本旨に悖るものであると共に、眞の活動は必ずしも限度を超えて迄も增資するの必要はない、要は組合の最大信用を程度として出來るだけ借入金を多くし、是れを最善に且正當に活用するにある……と吾等は思ふのである、本間組合長の談にも斯くあつたと記臆する。[redacted]長野縣の產業組合は何れも借入金が甚だ多い、そして借入金の多い組合程ど最もヨク活動し最もヨク事業を行つてゐると聞いてゐる。產業組合の發達した長野縣と然らざる本縣とを比較することは正當でないかも知れぬが本縣の產業組合はまだ〳〵一人前にまで成長するに前途遼遠の感がある。

ソコへ行くと流石は金澤の產業組合だ既記の通り僅か二萬圓足らずの出資金で產業組合法の定むる業務の全部と附帶事業の農業倉庫までも經營して盛んに眼覺しい活動をしてゐるのは感心の外ない、況んや本年度から約六萬圓に增資するに決したから益々其の內容が充實し事業が擴張されて異常の活動を見るであらう。同時に同村の產業上にも亦組合員の經濟上にも驚くべき大發展を來すことゝ期待される。

事情の許す限り產業組合が中心となつてあらゆる文化的施設を爲し以て共存生活の福利を增進し、農村の發達を促すことは現下の農村狀況に鑑みて頗る緊要なことであるが、金澤村には既に完備した產業組合があつて既記の如く其の信用事業部は產業並に經濟發展上の資金の融通に努力し、購買部は產業上、經濟上の必要品を生產地から直接に大量購入を行ひ、善良なる物品を安價に分配し、販賣部は

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

組合員の生產品を共同で直接需要地卽ち消費地に販賣し、利用部に於ては約二千五百圓を投じて最新式の自働籾摺機(選穀付)精米機(二臺)發動機等を設備して盛んに組合員の使用に便せしめてゐるが、今後益々科學の力による各種の機械を利用して農業上產業上又は經濟上の改善發達に資する計畫であるといふから、同組合の今後の活動と發展とは刮目に値するものがある。

組合の事務所は去る七月までは役場內に設置されてあつたが、附近に假事務所が新築されて目下は同所で執務してゐる、利用部及び同農業倉庫も假事務所に隣接し縣道中央線の南側にある、倉庫の一棟は縣道の北側に建てられてをる。

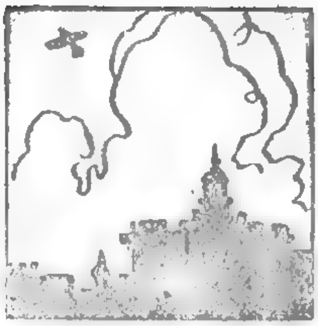
尙同組合の事業成績を示す累年の統計は玆には數字を羅列することを省略するが、大正七年度以來の五ケ年間の成績を見るに各事業部共、二倍三倍乃至四倍の向上發達が數字の上に現れてゐる。因に旣記貯金人員の前年度末現在數八百五十七名とあるは組合員のみで此外家族其他の貯金人員數が一千六十六名の多數に達してゐる。

中部支那の農業

中部支那中、農業の最も盛んなる揚水江沿岸地方は、米作地帶であるが、之も殆んど肥料が要らない。現在使用されて居る肥料は人馬の糞、或は石灰とか川中の藻草を使ふ位で其の他には餘り肥料を入れない。その原因は每年必ず洪水が起る。尤も之は常習的に每年來るので珍しくないから世人は騷がない。百姓も每年この洪水が來るものと豫期して居るから農作物に對して肥料を施さないのである。それに其の洪水が天然に肥料を持つて來る。而も彼地は槪して二毛作であつて、洪水は每年六月下旬にかけて來る。其の洪水は我國と異なり漸次に極く緩漫に水面が高まり、又た緩漫に減水するのであるから、其の時分に百姓は山の手と行つて苗を適用して置く。水が去れば直ぐに其の苗を植ゑ付けるのである。この特別の事情がある爲めに米の改良は出來ないのである。それで我國では支那の米は全部不良の樣に評せられて居るが支那に於ても山手の水害を蒙らない處は大槪良いものが出來る。然し之を都會へ輸送すべき便が不充分な爲め搬出が餘り行はれないのである。

それから楊子江の沿岸殊に米の出來る湖南省の洞庭湖の岸とか、江西省の鄱陽湖の岸とが、或は安徽省の淮河の沿岸とか云ふ處は、必ず洪水が來る。ソコで百性は一週間や二週間は水に浸つても枯れない樣な米の種類を選んで居る。その米種の中の皮が小豆色をして居る。所謂下等の「南京米」であつて此の種類が水に强いのである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



内地たより

○御慶事記念植樹勸奬

土佐山林會では今秋皇室の御慶事の記念として、學校青年團處女團在鄕軍人分會其他の方面へ植樹の奬勵をなす事になづてゐるが同會は近く既記植樹勸奬の趣旨と植樹の方法場所、樹種等に對する左記事項を印刷して廣く頒布なす筈である。

一、植樹の方法　記念植樹は個人團體の區別なく一般に汎く行き屆いたものでありますが特に青年會、處女會、在鄕軍人分會員及び學校生徒等は率先して植樹の勸奬を行ひ植栽及保護の衝に當つて頂きたいものでありますが植樹の方法は造林は勿論有用樹或は觀賞樹の單木植栽又は並木植栽等何れの方法に據るも宜しかろうと思はれます。

一、樹植の場所　記念植樹は可成公衆の目に觸れ易く且つ保護撫育の周到に行はれ、永久に且つ安全に生育せしめ得る場所を選定せられたいものであります、例へば造林でありますれば比較的地味佳良であつて火災風雪害虫其他危害の虞れ少く、且便利の位置を占め村落から能く展望し得るか又は地方住民の常に通行し得る箇所が好適かと思はれます。單木又は並木でありますれば神社佛閣の境内外學校官公衙の構内又は公衆の集合所公園名勝地道路堤塘等が適當と思はれます、殊に都市の街道並木等は有意義と思はれます、個人の植栽は宅地又は耕地内でも宜しからうと思はれます。

一、植栽樹種　適地に適樹を植栽すことは申すまでもなく植栽の要訣でありますから、選定に際しては充分の注意を拂つて其の地方の風土に適し、完全に生長する適當の樹種を選定せられたるものであります、例へば造林は「すぎ」「ひのき」「まつ」「けやき」「くす」竹類(淡竹、若竹、江南竹)單木植栽は「まつ」「さくら」「くす」「きり」「いちよう」「いぬまき」「しをやまき」並木は「あをぎり」「すずかけのき」「せんだん」「にせあかしや」「まつ」等の樹種が宜しからうと思はれます、然し本縣の地帶は廣汎に亘り氣候及土質が多種多樣でありますから夫々樹種の性質を研究し、地質の風土に適するか否かを考へ誤りなきを期せられたいものであります、特にけやきは北部地方くすは南部地方でなければ良成績を擧げる事が困難であります、又きりは風當りの强き箇所濕地及西日の强く當る箇所等を避けて頂きたいものであります、

一、植樹期間　植栽の期間は本年若は兩三年間に於て地方の氣候並に樹種の如何により適當の季節を選ぶべき者でありますが、理想としては本秋が最も好適であらうと思はれます、然し今秋又は明春から播種を行ひ苗木養成の上植樹するも宜しからうと思はれます。

一、記念表彰　本會の趣旨に贊成せられ紀念植樹を實行せられた場合、は大正十三年十一月末日迄に其の實行成績を可成寫眞添付の上報告をして頂き度いものであります、本會は其の成績を綜合し之を印刷し報告者に贈呈すると共に廣く之れを發表する豫定

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

であります、尚又成績の特に優秀なるものに對しては表彰致す事に致します、

一、注意事項　記念樹には年齢には制限ないのでありますが成幼齢のものを選ぶ方が宜しからうと思はれます、若し壯齢樹の植栽する場合は豫め根廻をして置くことが肝要であります。

場所又は樹種の選定或は造林設計等に關し特に技術上の調査成案を要する場合は、本會に申出らるれば其求に應ずることに致したいと思ひます。

○稻熱病の防除方針

島根縣に於ては豫ての方針に基き稻熱病の防除を極力奬勵し、是に對し郡並に郡農會町村及び町村農會がこの縣の方針に從び徹底的に防除をなしつゝあるか否か、且は一般農家が果して如何なる對策を講じつゝあるやに付縣官を派して視察せしめられたが其語る處に依れば八束能義兩郡は大體縣の方針が農家に徹底して居るけれど邇摩郡は地位僻陬なる爲か縣の通牒が充分徹底して居ないやうに見受られ、即ち農會は稻熱病に對して鯨油を施すと効果あるなど迷信しこれを少量づゝ施すなどを始め、稻熱病には撤水が最も大切であるに拘らず廢水して居る村落が相當ある、其後縣の方針を理解して撤水する地方もあるが、大體斯の如さは郡當局以下が農家に對し縣の奬勵しつゝある處を移牒すべく徹底を缺いて居る結果であるまいかと思惟され、この點に見る處ある縣當局は將來産業上重大な政策に對しては徹底を期すべく一段の考慮を拂ふ筈だと。

○桑園改良計畫

高知縣桑園は五千五百三十二町歩あり、畑反別の九分八厘を占め養蠶家一戸當り平均反別は一反四畝の割合であるが、其殆んど全部が春夏秋蠶兼用桑園で、早生五分、中生九割、晩生五分といふ不均衡な割合になつてをる。又仕立方は刈桑七割三年切立通三割で、仕立方も幼稚であり肥培管理も充分ならず、多年濫穫した結果樹形を惡變し且つ老廢の域に達し收量は漸次減少の趨勢にある、現在の反當收葉量は最多二百八十貫最少八十貫、平均百八十貫で、之を收穫中位のものに比し二百七十貫の減收で、之が改良は最も急を要する狀態にあるが、縣當局は大正十年以來桑園專任技手一名を設置し各郡市技術員と提携して老廢桑園の改植を奬勵しつゝあるが、なほ其徹底を期する爲各郡に一町村宛を選定し、一定標準の下に補助を交付して其町村各區內全桑園の四割を改植せしめると共に、早中晩桑樹の歩合及用途別仕立法の均衡を保たしめ、殘り六割の桑園はこれを他作物の栽培に充てしめるか、又は自發的に改植を行はしめ以て範を一般に示す方針であるが、此の計劃を實現するには一ヶ年約七千圓の經費を支出して三ヶ年に完成する豫定で、或は明年度豫算に計上されるかも知れない。而して縣下全部の桑園を改植して反當收量を四百五十貫に達せしめる時は現在より約九萬石の繭を增收し得べく、收繭量を現在に止むるとせば二千二百十三町歩の桑園で足り、三千三百十九町歩は他の有利な作物栽培に供せられるわけでる。

○大分縣の模範漁村

大分縣水産會主催水産講演會は八月廿七日東國東郡姫島に於て開催せしが同會から歸來の時代內務部長は語る。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

歷史的な姬島は今や我國漁村の模範村ならんとして居る、予は今回同島に於ける水產會の講演會に臨み親しく同島の視察を遂げたが、同村漁民は鎭守の神を中心とし和衷親睦に漁業に精勵して居るが、先年漁獲物の共同販賣を斷行して以來漁民の收益增大し漁村團體の貯金已に七八千圓を蓄積せしを始め、各個人の貯蓄も相應多額に達して居る、予等一行の歡迎會は同島唯一の劇場に於て開催されたが、鯛の漁區として世人に周知せらるゝ同島の事、而も漁業組合の最善を盡した宴會であつたので予は恰も龍宮へ伴はれたのかの感をなしたが、それより更らに餘興として姬島名物の盆踊りが演ぜられたが孤島に於ける唯一の娛樂とされて居る丈け非常な努力が注がれ居り、而も其踊が多種多樣で變化に富んで居るのは反つて豐後名物にして世人に膾炙さるゝ鶴崎踊以上なものだと感心した、夫れから翌廿八日は同島の七不思議を案內されたが、予は姬島は我國模範漁村としてのみならず一種の樂天地として廣く世人に推稱し度い云々

○村民の龜鑑

宮城縣黑川郡落合村に於て永年村治に盡瘁業の規範として知られたる眞坂の豪農只木鐵之助氏と、五十年間一回も遲滯したる事なき納稅の模範者三ケ內の人櫻井德治氏との二人を選彰し、村民の龜鑑と仰ぐべく村役場內村長席の冒頭に表具額面にその面影を飾られてあるが、今その二氏の來歷を聞くに只木氏は眞坂字大角の山中に淋しく月耕戴星の辛酸を敢てして薪炭を燒き、又は亞炭を掘りなどして細い煙の暮らしより勤儉貯蓄を經驗に、奮鬪の結果次第に豐かに家運を盛返し、選ばれて村會議員郡會議員郡會副議長まで推され、一意專心寢食を忘れて疲弊せる孤村を一人で背負ひ今日の如き富裕の村となしたる功績顯著なるを以て郡より表彰せられたる人なるが現在は山中稀に見る白壁黑瓦粂樣となる邸宅を構へ、年々の倉入りも千俵に近く、只木樣々々と尊稱さるゝ境遇となれり＝櫻井德治翁もまた幼にして麗人の群から拔適せられて櫻井家の婿養子となり、當時吉田川の氾濫水夥しく連年の水災にて稻田全滅に逢ひ、一人餓死の地方にありながらよく貧苦と鬪ひ恆に勤勉克く丹精せり、されど村の寄附金や貧民の救濟などには率先して恤金し、殊に村治第一の難事と云はるゝ納稅の整理に就き身自ら區長として奔走三ケ內區五十餘戶に一軒の滯納者を見ざる良績は實に櫻井翁の奮鬪努力の賜で、氏は目下隱居の域に入り他の常の樂隱居なれば已れの建た別室に蟄居し美食に飽くを知らざる現世に、翁七十に近き齡を以て炎熱の下尙脊田を廻り手網を携へて小川や畔堀に雜魚海老等を捕へるなど、いかに勤勉儉約を體得とせるかを推察するに餘あるべし。

○假牛馬品評會審査の公平

熊本縣鹿本郡仔牛馬品評會は八月三十一日郡役所で擧行せられたが、昨年あたりまでは如何がはしき審査が行はれたとかで馬よりも飼主に依つて等級が定められ、甚だしきに至つては品評會の場所で入黨さ勸告せられた事實さへあり、酷く一般人心を不安に陷らしめたが本年は縣の農務課長は自ら出張して監督し審査も嚴正公平に行はれたので、畜產界の人々は勿論一般の人々も大に安堵したやうで

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

あるが、入賞の有機結果から見て誠に意を強うしたと言つた人がある。尙數年に亘りて鄙畜産界にあり不公平横暴を働き審査の時など我物顔に出しや張りたる輩ほ、本年は審査員の縄張りから追出されたのは特に人目を惹いたが、榮枯盛衰はこんなものぞと傍らで唱へてゐたのも無理はない。

○體育の奬勵

鹿兒島縣に於ては體育奬勵の一助として褒に縣下小學校中六校を表彰したが、將來縣より監督指導し地方小學校體育の中心となし、兒童の體育向上に資する事になつたので、八月廿九日赤十字社支部樓上に表彰小學校代表者六名と、縣廳より視學官、各主事縣視學縣屬參集し協議に入り、視學官は「健全なる國民を養成すると否とは一に小學校教育の如何に基因する事大である、輓近體育の奬勵著しく普及され從つて其の效果も漸次社會に認められつゝある際、優秀小學校六校の表彰を見た事は實に慶ばしい事である、が各校は此の際町村當局と聯絡を取り體操器具、機械の完備、衛生方面の施設に意を注ぎ一層其の功績を向上せしめる樣努力せられたく、縣に於ても出來得る限り便宜をはかり併せて經費の一部を補助したいと考へて居る。」

云々と挨拶を述べ、次いで縣體操指導員より左記要項に關し説明あり、尙は衛生主事より體育衛生上の諸注意を促す所あり、各自懇談的協定を遂げ閉會した表彰小學校の施設調査要項は左の如くである。

第一、體育運動に關する調査要項

(一)學校體操科に關する施設

▲體操科研究の方案及其の經過▲兒童の體育的自覺を促すべき施設及狀況▲設備の狀況▲其他參考となるべき一般施設

(二)課外體育に關する施設▲課外體育に關する一般施設▲諸種の體育的會合

(三)學校體育上家庭並に社會との連絡施設

(四)學校體育と精神活動との相關

(五)學校體育と一般訓練方面との相關

(六)兒童出缺狀況一覽

第二、學校衛生に關する調査要項

(一)衛生思想の涵養に關する施設

(二)學校醫の勤務の狀況

(三)トラホームの豫防並に治療に關する施設

(四)腸内寄生蟲の驅除

(五)齲齒に關する件

(六)其他の施設

第三、身體調査

(一)各個人に就ての調査

(二)學校全體に就ての調査

○豚丹毒の注射

豚丹毒は靜岡縣西遠及中遠地方一帶に蔓延し、何時終熄するやも計り難き狀況にあり、近く濱名郡白須賀町及吉津村の養豚に對し豫防注射を施行する筈だが、本縣では將來豫防注射を行ふた飼養者に對し左の注意を交付する筈であると。

今年の豫防注射は昨年の注射藥とは違ひまして、注射反應(熱が出たり食慾が少なくなる事)は殆んどありません、萬一反應が出るとすれば注射した日の夕方か明朝であつて直に治ります、其れ以後に惡くなつても注射の爲ではありません、注射は注射後七日から十日經ないと效力が出ません、效力の出ない間は豚丹毒病に罹らないとも限りません、若し發病したら役場か駐在所へ申出なさい、豫防の效力は約一ヶ年間繼續するものである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

會告

本誌は朝鮮地方行政に關し大方各位の御投稿を歡迎します、殊に各道内に於ける民心の歸嚮、内鮮人の社會狀態、敎育産業の振否、民間の起業、官廳の諸施設等本誌に掲載して自他の參考となり資料となるものは、乍御手數續々御寄贈あらんことを冀ひます、其の特に調査に勞費を要する事項は相當の原稿料又は謝禮を贈呈することと致します。

懸賞募集

本會編輯局選

◎論文（一千字以內）

題　隨意　一原稿は十行二十三字

主として朝鮮地方行政、殊に制度、敎育、産業、社會に關する時事問題の得失を着實穩健に論評し、輿論の歸ふ所を代表的に聲明すること。

賞金　甲七圓　乙五圓　丙三圓

◎漢詩

題及體　隨意

應募の作は當代知名の詩宗に託し選評を請ふものとす

賞金　甲五圓　乙三圓　丙一圓

注意　一　原稿の末尾に住所氏名を明記すること之れなきものは沒書とす

一　賞金は發表より一ケ月以內に郵送す

大正十二年九月二十八日印刷
大正十二年十月一日發行　定價金參拾錢

編輯者　東京市京橋區加賀町九、十、十一番地　大橋政治
發行者　東京市京橋區加賀町九、十、十一番地　井[illegible]孝太郎
印刷者　東京市京橋區加賀町九、十、十一番地　井田耕治
印刷所　東京市牛込區両五軒町五十二番地　行政學會印刷所第二工場

發行所　東京市京橋區加賀町九、十、十一番地
假事務所東京市外平塚村戸越五〇五
帝國地方行政學會
電話 [illegible]

發賣所　朝鮮京城府長谷川町九十三番地
同　朝鮮本部
電話 [illegible]

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

謹告

這般大震災の爲め弊會事務所全燒に付當分東京及京都兩事務所に於て次の如く事務分擔取扱仕候間左樣御承知被下度此段謹告候也

一、東京事務所　編輯及出版事務

一、京都事務所　營業事務

但し東京府、東京市は東京事務所に於て取扱ふ

帝國地方行政學會

東京假事務所　東京府荏原郡平塚村戸越五〇五番地
電話（高輪）二四七七番　三九一六番

京都事務所　京都市下京區三條通御幸町角
電話（中）九八五番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

朝鮮總督府參事官室校閲
帝國地方行政學會總纂

大好評

朝鮮法規類纂

菊判加除綴全十冊
定價金三十二圓

各編購入は部數の多少に不拘割引せず

編	版	定價	送料
▲通則	再版	金四圓	送料廿五錢
▲內務		金四圓	送料廿五錢
▲財務	五版	金三圓五十錢	送料廿一錢
▲殖產	再版	金三圓	送料十九錢
▲法務	再版	金四圓五十錢	送料廿七錢
▲學事宗教	四版	金二圓	送料十九錢
▲警察衛生	三版	金二圓五十錢	送料十九錢
▲土木交通	再版	金二圓五十錢	送料十九錢
▲遞信	再版	金四圓	送料廿三錢
▲會計	三版	金三圓五十錢	送料廿一錢
學事宗教追錄一號		金五十錢	送料四錢

各編共毎追錄近刊の豫定ですから原本御註文には加除訂正して御送本致します。

朝鮮京城府長谷川町九十三番地
帝國地方行政學會朝鮮本部
電話九七三番　九七四番　振替京城一〇七五四番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第二卷 第十一號

朝鮮
地方行政

十一月號

帝國地方行政學會發行

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

京城地方法院民事部長　伊東淳吉校閲
京城地方法院民事戸籍主任　山口吸一編

再版

朝鮮戸籍届書式 附關係法令

本書は七月一日より施行せられたる朝鮮戸籍令關係法令及其届書式を詳細に記載し各事件の初頭には其事件に對する形式上の要件を列擧し別に朝鮮古來の慣習と相接觸するものに付ては其慣習の要項を摘錄しあるを以て戸籍事務に從事せらるゝ諸士唯一の參考資料たるべし

定價一圓五十錢
送料十五錢
代金引換送料
二十五錢

近刊

朝鮮執達吏執務要書

本書は朝鮮に於ける執達吏事務に從事せらるゝ諸士の爲めに斯界に最も權威ある大家に特にお願して編纂したものであります。

菊判全一冊
豫約一圓五十錢
定價一圓八十錢
送料十五錢

朝鮮京城府長谷川町九三
帝國地方行政學會朝鮮本部發行
振替口座京城一〇七五四

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

朝鮮總督府警察官講習所編

加除式

朝鮮警察類典

袖珍全一冊
定價二圓八十錢
送料二十三錢

第一輯　通規＝憲法、法例、公布式、共通法、請願

第二輯　官規＝官制、給與、任用、採用、教養、待遇、分限、服務、恩給

第三輯　保安＝集會、結社、出版物、新聞紙、外國旅券、行政執行、勞働、戶口調査、窮民、銃砲火藥類、引火質物、煙火、汽罐、汽機、發動機、瓦斯、電氣、狩獵、遺失物、消防、漁業、林野、治水、建築、古蹟、遺物、度量衡、水難救護、雜

第四輯　風俗＝興行、料理屋、飲食店、藝娼妓酌婦、藝妓置屋、貸座敷、射倖、廣告、宗教、寄附、

第五輯　交通＝道路、鐵道、船舶、港灣、通信、車馬

第六輯　營業＝質屋、古物商、宿屋、湯屋、代書業、市場、諸營業、租税

第七輯　司法＝民事（民事、執達吏）、刑事（刑法、刑事訴訟、犯罪卽決）、裁判、監獄

第八輯　衛生＝醫務（醫師、產婆、看護婦、入齒、按摩、鍼灸術、私立病院）、藥品及藥品營業、保健（上水、飲食物、飲食物用器具）、防疫、地方病（防疫、地方病）、獸疫豫防、屠畜、雜

朝鮮京城府長谷川町九三

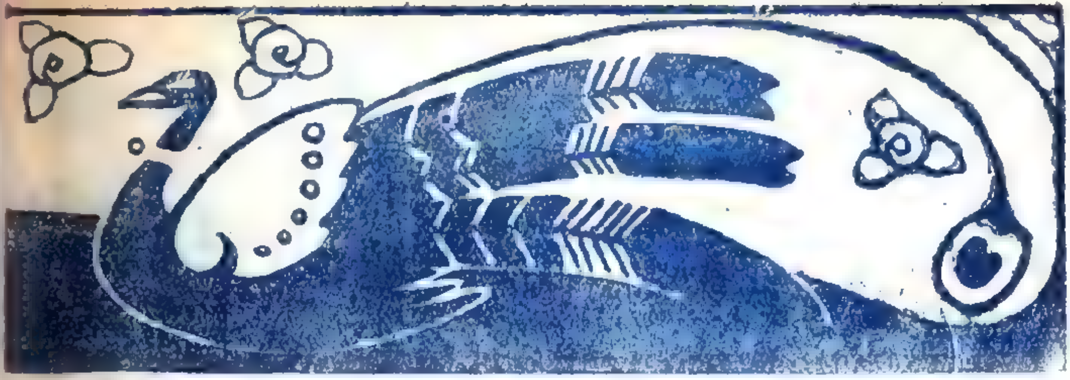
帝國地方行政學會 朝鮮本部 發行

振替口座京城一〇七五四

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

朝鮮地方行政第二卷第十一號目次

大正十二年十一月一日發行



口繪　震災後に活動せる相愛會員

○再び大震災と在留鮮人に就て

○朝鮮人問題と國民的教養……文學博士　澤柳政太郎…二

○咸北の農業的價値……咸鏡北道知事　中野太三郎…六

○釜山水産共進會開催に就て……慶尚南道内務部長　矢島音次…一二

○鮮米眞價の認識……全羅北道内務部長　松本誠…一四

○鮮米乾燥調製の改善……忠清南道内務部長　張間源四郎…一六

○富源の開發を待つ……咸鏡北道内務部長　福島潤太郎…一八

○平北の教育熱……平安北道内務部長　磯野千太郎…二〇

○自然の力よりも人の力で發展の道程を辿る大邱……大邱府尹　松井信助…二一

○物と心との問題……平壤商業會議所會頭　福島莊平…二七

○所謂朝鮮人暴動に對する見解……吳斗煥…三四

○農村青年の教養に就て……東京帝國大學助教授　佐藤寛次…三九

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

○天災より受くる教訓……京城商業會議所書記長 大村友之亟……四七

○自治の開發訓練……五九

■内地たより……六四 ■鮮内通信……六七

○咸北誌編纂事業……咸鏡北道地方課……七〇

○貿易港としての清津……清津府……七一

○改正印紙税令宣傳……京城府……八〇

○大正十二年度京城府 府税戸別割税 學校組合費戸別割 學校費戸別割 賦課率累進比例……八三

○關東地方震災救援施設……八四

○支鮮人收容所を觀る……たて生……九〇

○習志野に於ける支鮮人收容狀況 習志野收容所長 氏原大尉談……一〇二

○鮮人美談 震災餘話……吳山人……一〇九

○犧牲……豊田鐵騎……一一五

○錦心繡腸……一二一

○朝鮮人殉難者追悼會……一記者……一二三

○朝鮮副業共進會の概況……一二六

○朝鮮統計展覽會の梗概……一二六

○大邱に開催された全國特產品陳列大會……一〇七

○朝鮮事情紹介の計畫……一二八

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

内閣記錄課編纂

現行法令輯覽

内容 大正十二年七月一日現在

近刊

大判 脊皮 全二冊
定價 七十五圓
送料（内地一圓廿六錢 海外一圓八十錢）

臺灣總督府編纂

臺灣法令輯覽

内容 大正十二年五月一日現在

新刊

大判 脊皮 全一冊
定價 二十圓
送料（内地五十四錢 臺灣八十五錢）

朝鮮總督府編纂

朝鮮法令輯覽 追錄

内容（自大正十一年六月二日 至大正十二年六月一日）現在

再版

大判 並製 全一冊
定價 三圓
送料（内地二十七錢 朝鮮四十錢）

東京市外平塚村戸越
京都市三條通御幸町
京城長谷川町九三

帝國地方行政學會發行

振替大阪六四二・京城一〇七五四

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

震災後に活動せる相愛會員

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

内務省土木局編纂

近刊

日本の港灣 内地之部

第一巻

菊判全一冊
定價七圓
送料二十七錢

本書は内務省土木局竝に各地の出張所及び地方廳等の各專門家が最も嚴密に調査したる資料に基づき之を編纂したるものなり。而して其の內容は第一卷、第二卷を內地之部とし第三卷を殖民地之部とし各樞要港灣の沿革現況及將來の計劃等を詳說又は表解し加之各港每に嚴密精確なる平面圖を添附し以て一目瞭然の下に我國港灣の狀況を世人に紹介し、一は港灣利用者の便を計り、一は港灣經營者及專門家の參考に備へ、併せて港灣知識の普及に資せしむべく、其の編纂に最も意を用ひたるものなれば港灣關係者、船舶業者、海陸運送業者、航海業者、造船業者、倉庫業者、貿易業者、築港埋立經營者其他官公署、學校、圖書館及一般教育家は是非とも一本を備ふべき好參考資料たるべし。

注意　本書には詳密鮮明な圖面を添附し實費印刷を期せる爲發行部數に限りあり絶對に再版を期し難きに付有志諸賢は速に申込を乞ふ。

東京市外平塚村戸越●京都市三條御幸町

發賣所　帝國地方行政學會

振替口座東京一三番●大阪六四二番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

内務省社會局長 田子一民著

九版

社會事業

四六判全一冊
金一圓八十錢
送料 内地十八錢 朝鮮三十錢

我國社會事業の現狀並に將來の新事業を力說せる唯一の著書!!

法學士 守屋榮夫著

五版

平凡之善政

四六判全一冊
金二圓二十錢
送料〔内地十八錢 朝鮮三十錢

政治の實體たる國利民福の增進、民衆の人格的向上發展を計るには政治の實質的方面に着眼した平凡なる政治の善政を高唱するの要を感ず、本書は卽ちそれである。

法學士 松村松盛著

五版

民衆之敎化

四六判全一冊
金二圓五十錢
送料〔内地十八錢 朝鮮三十錢

本書には社會敎育の理論及施設方法に亘り一般民衆の覺醒を促すべく著されたもので能く平明に說き現代人の琴線に觸れ社會敎育の振興に貢献する所大なるべきを信ず

東京市外平塚村戸越
京都市三條御幸町
京城府長谷川町

帝國地方行政學會發行

振替大阪六四二・京城一〇七五四

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

高橋正著

忽五版

メートル度量衡 應用指針

菊判全一册 定價六拾錢 送料四錢

文化の促進は距離と時間とを短縮する。而して又物の統一に依つて人類の利便と福祉とを招徠せむとして居る。世界に於ける言語、度量衡、貨幣の三者は孰れも統一すべきものであり又爲しつつあるのである。就中度量衡の統一は其の最も進歩したるものの一つであつて今や世界を擧げて、メートル法の文明的にして實用の利あるを認め我國に於ても大正十年四月十一日法律第七十一號を以て千二百年來の因襲ある尺貫法を一擲して總てメートル法に統一され愈々實施された。そして從來の度量衡は一切使用されなくなりそれに違反すると懲役や罰金に處せられる規定があるからして一般家庭は勿論兒童達にもよく〱呑み込ませて置く必要があらうと信ずる。

内務省土木局編

新舊度量衡對照表

十二版

菊判全一册 定價五十錢 送料四錢

東京市外平塚・京都市三條・京城長谷川町

帝國地方行政學會發行

振替大阪六四二・京城一〇七五四

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

泉對信之助著

青島二年

〔再版〕

四六判全一册　金三圓六十錢

（送料内地八十錢・朝鮮卅錢）

木書は收むる所五編、卷頭の「青島物語」は獨逸十七年間の文化的施設の周匝透徹せる敍述批判である、「膠州灣めぐり」「濟南まで」及「泰山に登る」の三篇はいづれも青島及山東の自然と人事との精細周密なる描寫は活きたる活動寫眞のフィルムの展開である。若夫れ最後の「泰山及曲阜へ」に至つては支那五嶽の宗たる泰山の大觀と世界四大靈地の一たる曲阜孔子廟の描寫として不朽に傳ふべき靈筆である

田子一民著

心の跡

〔三版〕

四六判 全一册

定價二圓五十錢

送料 内地八十錢 朝鮮三十錢

眼前に徂徠する社會の感想は著者をして或は演壇上に或は時に筆硯裡に其の折々の所感所信を披瀝せしめた過去十年間の思想の變遷の跡を辿るには好箇の參考資料で多大の興味を感ぜずには居られない。

內容　第一編　社會諸問題　皇室と社會事業家の御奬勵、社會事業家の使命社會診察と社會事業家養成、勞働爭議雜感、母子扶助法の制定、直に實行すべき社會敎育の考察、都市生活と敎育、職業紹介所の眞使命、國民生活保障の五大綱領、住宅組合に就て、社會政策より觀たる補習敎育　第二編　地方開發　地方開發者の信條、地方改良の要訣、官公吏の社會的地位、新自治主義、篤農石川翁の九舛田、助役は下役にあらず、自治と社會敎育、生活の單純化　第三編　警官の修養　警察官の責任心、巡査の七省、巡査の家庭、自治の精神と警察官、選擧に對する思想と警察官、巡査に對する雜感、年若き巡査の修養、選擧取締の任に當る警察官に寄す、水火災と警察及自治行政との關係、警察と自治との交錯

帝國地方行政學會發行　〔振替大阪六四二　京城一〇七五四〕

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

朝鮮地方行政　第二巻　第十一號

◎卷頭

再び大震災と在留鮮人に就て

日本人と朝鮮人とは民族に於てこそ區別はあれ、國籍上には均しく大日本帝國の臣民であつて　聖天子一視同仁の統治下に屬し政治上にも社會上にも彼此を差別する必要なきは勿論、往々は朝鮮を北海道、四國、九州と呼ぶ程度に進めねばならぬが、鮮人中には今も尚併合當時の大精神を喜ばずして不斷に無謀不軌の企を敢てするものあるは遺憾の極みである。

這次の大震災事變に際し、一部不逞の鮮人が社會主義者と策應し又は彼等に使嗾せられて大混亂時を好機とし千載拭ふ可からざる痛恨事を惹起したる少數不逞の徒は容赦なく國法を以て、處罰するはいふまでもないが、內地人も亦所謂流言蜚語を輕信し、鮮人とさへ見れば善惡正邪をも辨ぜず、隱謀、掠奪、暴行を逞ふするかの如く考へ、大災後人心恟々の裡、自衞の意味とは云へ司直の手を待たず、私擅に多數無辜の鮮人を殺戮せしは、大國民の威信を傷け、その缺陷を暴露したる一大不祥事である、之を聞く朝鮮本土の同胞は幸に能く事件の本末を諒解し、何等不穩の形勢なしと傳へらるるが、此際政府も國民も不幸奇禍に罹りたるものゝ遺族に對し飽くまでも同情し、十分の慰藉を與へ、一時の感情を一掃して而前に增して倍ゝ內鮮人が融合和平の域に達せんことを衷心より專念する。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

朝鮮人問題と國民的教養

文學博士　澤柳政太郎

今度の大震火災に就ては、夥しい悲慘事があり、又、罹災地方の復興は非常に大事な事業で、大いに研究もしなければならないし、又、國民的努力が要求されてゐることは云ふ迄もない。

扨、この事件が起つてから、既に五十日を經過したが、この間或事情の爲めに、世間に發表する自由もなく、從つて議論することも出來なかつた幾多の問題があるが、自分は、今回の事件の惹き起した事柄の中で最も重大な事と思ふのは、朝鮮人問題である。最近漸く之に關する記事の記載も一部公にされたので、それによつて見ると、朝鮮人の或ものは、數人若しくは二三十人集團となつて、掠奪、放火をしたものも多少あり、或は婦女を凌辱したものもある趣である。併し乍ら、この種の不逞の者は、恐らくは朝鮮人ばかりでなく、内地人中にもあるのであつて、已に檢擧されてるものもある。

この不逞な朝鮮人の爲に如何なることが起つたかと云ふと、今日公表された處に依ると、東京市内で數十

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人の朝鮮人が殺され、又埼玉、神奈川、千葉等の各縣下に於て殺された朝鮮人は、三百九十餘人に達して居る。地震と火事の爲に人心が轉倒して居る際であるとは云へ、少數鮮人の不都合な行爲といふ原因に對する結果としては、之は餘りに大きな結果であると思ふ。確かに不都合な行爲をしたものがあるのだから、人心が極度の興奮に導かれて、寧ろ殺氣立つてゐた場合としては、殺されたものが三十とか五十とか、云ふ位なら、原因に相當した結果が表れたものと見ていゝ。處が、今日迄、明かになつた朝鮮人の不都合な行爲と、その犧牲になつたものとを對比して見ると、如何にも其間に不釣合を見る。この事件の記事が、未だ掲載を許されなかつた時分の噂には、もつと多くの朝鮮人が殺されたやうにも傳へられた。兎に角、これは、今回の地震に關聯して起つた最も重大な事件の一であると自分は考へる。

朝鮮の統治の關係から云つて見て、千七百萬の朝鮮人は、この事實を見て、どういふ風に感ずるであらうか。これ等犧牲者の親戚、故舊は如何なる考を起すであらうか。これは容易に想像出來る處である。此等犧牲者の外に三四千人の朝鮮人は習志野に收容されて、軍隊の保護の下にあり、其他東京市内外及隣接各府縣下の警察署でも、數百人を保護した由である。この中にも、保護を受ける迄に或は毆打されたり或は傷害を受けたり、非常な迫害を蒙つたものが少くない、是等の朝鮮人が迫害の有樣を鄕里に報ずる時には、如何なる感想を千七百萬の朝鮮人は抱くか、この點は內地人、日本人として、餘程考へねばならぬ。

朝鮮人が確かに數百人殺されたといふ事實の外に、震災後一週間或は二週間の間、朝鮮人が集團を爲して、日本人を襲撃するといふ流言は、惟り罹災地方の人民を驚かしたばかりでなく、この噂は全國津々浦々に迄傳つて、しかも或程度まて、その事實であるといふことが信ぜられたのであつた。この樣な流言蜚語が

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

信ぜられたといふことは、それ自身、非常に重大な意義が含まれてゐると自分は思ふ。夫れは、何てあるかといふと、朝鮮は明治四十三年以後日本と合併して、我帝國の一部分を爲して居るといふ考が、未だ日本國民の間に徹底して居ないことを明かに證明するものではないかと思はれるからてある。若し果してさうであるとすると、日韓の併合の如きは甚だ意味のないものて、朝鮮の統治といふことは非常に困難なことになる譯て、日本と朝鮮と一緒になつて、長く互に日本國の隆昌の爲に盡力して行くといふことは、日本人自からの心がけの爲に、不能になりはしないかと思はれぬでもない。

一體朝鮮統治の眼目は單に政府の力とか、乃至朝鮮總督府の力のみて、その目的を達することは出來ない。所謂、政府者として如何に善政を施しても人と人との融和、つまり內地人と朝鮮人との融和がないならば、共に統一國家の一部分として、その慶によるといふことは出來ない。今は國と國との關係すら、所謂外交官によつての交際でなく、國民的の外交によらなければならぬと云はれて居る位てある。まして一國內に於ては各地方が互に相依り相助けるといふことがなければならぬ、內地人が、朝鮮人は、何等かの機會があれば必ず立つて內地人に刄向ふものてあるといふ樣な疑心を抱いて居る樣ては、日韓併合の目的を達すと云はふ事は、非常に困難てあると云わねばならぬ、今回の事件によつて日本と朝鮮との間に計る可からざる大龜裂を生じたと云つてもよいと思ふ。帝都の復興は、國民の忍耐や努力を要して、長くても十年二十年の後には以前よりも立派な都市の出現を見るに相違ないと信ずるが、日鮮のこの大龜裂を融合するといふことは、果して可能であるか、少くとも帝都の復興よりも困難な事柄てある。

若し、こんな事から、朝鮮問題が將來益々紛糾するといふ事てあつたならば、我日本にとつて之より大い

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

なる憂はないと云はねばならぬ。惟り日本にとつてばかりでなく、東洋の平和の維持にも、危惧の念を生ぜねばならず、延いて、世界の憂とならねばならぬ。一面から考へると、國際の關係は、益々密接になり、國際聯盟も成立するに到り、人類相愛の精神も段々濃厚になつて來て居る。茲に於て、地理上隣接し、且昔から歴史的關係の密接な、又人種の上から云つても最も近い日韓兩民族が相融合して行くといふことは、極めて當然で、從て、現在の日韓相依つて一帝國を爲して行くといふことは、兩民族にとつて、幸福なことであるばかりでなく、當然の事と云はねばならぬ。それ故に、この一大龜裂は必ず適當に融合せらる可きものであると考られない事もないので、是非さうしなければならぬと思ふ。その爲には、日本人は今更の樣であるけれども、日韓併合の意味を克く諒解して、朝鮮人も亦、我同胞であると云ふ考を持たなければならぬ。素より朝鮮人に對して悉く猜疑の目をもつて見る如きは愼しまなければならぬ。

今や朝鮮人は、内地に來つて殆んど各府縣に散在して居る實狀である。彼等は唯、同一の國に在つて、その郷里を去つて他の地方に勞働してるに過ないとは云へ、現在に於ては言語も異り風俗習慣も多少は異にして居る。數十人若しくはそれ以上の人類が集團的生活をして居るとは云つても彼等は懷かしい故郷を去つて、他鄕に働いて居るのである。内地人は此點に於て大いに彼等に同情を表さねばならぬ。

かくて彼我の間に何等の懸け隔てを生ぜない樣になる時は或は存外早く、今回の事件の產んだ龜裂を補ふことが出來るかと思ふので、どの點から云つても、今は日本人として、大いに反省しなければならない。若し朝鮮人に不都合なものがあつた爲に彼等はその酬を得たのであると云ふやうにのみ考へて居つたならば、日鮮の龜裂は、遂に如何とも出來ないものとなる。前にも云つた如く朝鮮人も確かに不都合な行爲を爲したも

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

のもある。併し乍ら大體に於て、朝鮮に對する考や態度に就て、日本人は、大いに反省することがなければならぬ。而してその反省が、朝鮮人に諒解せられ、かくて朝鮮人も亦、自ら省るといふ樣になることを切望するものである。そしてこの事は單に司法裁判の結果のみを以て完全な結果を告げるものでは素よりなくて、日本國民全體として、考へなければならない問題である。

咸北の農業的價値

―內地人營農者の移住を勸奬―

咸鏡北道知事　中野太三郎

一、氣候　氣候は大體に於て南北の二部に別つことが出來る。沿海地方は南部及び豆滿江沿岸地方の北部之である。南部は海潮の影響を受け、寒氣甚しからざると共に暑氣亦酷しくない。北部は所謂大陸的氣候にして寒暑共に酷しい。而して南部は冬季降雪稍多く、北部は降雪比較的少く春夏の候晴天が多い。雨期は南北を通じて七八月に跨り、一ケ年雨量の大半は此期に降下し、氣候の上昇と相俟つて、農作物の生育最も旺盛である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

二耕地　本道は土地廣濶であるが、耕地面積は二十一萬九千八百六十二町歩で、全面積の一一%に充たぬ。蓋し、地勢山岳に富み、平地乏しきに因ると雖、人口の稀薄なること亦其の主因にして、今尚開墾に適する國有未墾地二十餘萬町歩（概算）あり、氣候寒冷ではあるが、夏季高温で、能く各種農作物の生育に適し、最近水稻作の有望なるに著眼し、灌漑事業を企畫するもの又は、未墾地の貸付を受け開墾をなすもの等著しく增加して來た。

耕地は、全部一毛作であつて、田（畑）大部分を占め沓（田）僅に全耕地の三%に過ぎない。農家一戶の耕地面積は平均三町三反歩にして農法粗放を免れない。最近當局の指導奬勵と農家の覺醒努力とは漸次集約なる農法に向ひつゝあるが、尙ほ改善を要する點多く、將來耕種法が改良されたならば、生產の增加著しきものがあるであらう。

三農業者　住民の大部分は農業者であつて、農家戶數は六萬七千百三十三戶、之を道內總戶數八萬六千三百三十九戶に比する時は、實に七七%に相當してゐる。農業者の大部分は朝鮮人であつて、內地人農業者は僅に五十三戶あるのみ、是等內地人農業經營者は專ら都會附近にあつて、果樹蔬菜の栽培に從事し、何れも順調に進展しつゝある。最近內地人にして本道農業の有望なるに著眼し、既耕地の購入又は未墾地の開墾等を企畫するものゝ漸次增加を見つゝある。

四農作物　主要農作物は粟、大豆、大麥、燕麥、馬鈴薯、水稻、菜豆、豌豆、小豆、大麻、果實等にして、其の作付反別及び收穫高は別表の如くである。

（イ）粟　住民の主要なる食穀にして作付面積も總耕地の約三割を占め、道內到る處に栽培せらる、然れども

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

其の產額は未だ以て道內の需要を充すに足らず、毎年間島地方より三萬石の輸入を仰いで居る

(ロ) 大豆　夙に本道輸移出農產物の大宗であつて、其の品質優良全鮮に其の比を見ないが道內地勢の關係上其の品質を異にする。即ち海岸地方にあつては、「オーヤルコーン」淡青の如き大粒種を產し、特に品質優秀にして味噌、醤油及び豆腐の原料又は綠肥種子用として內地に移出せられ、其の一部は海外に輸出せられる。豆滿江沿岸地方に於ては、一般に白色小粒種を產し、品質前者に及ばないが、製油原料又は味噌醤油原料として內地に移出せらる。最近一ヶ年の輸移出數量約十二萬石に達し、其の產額も漸次增加しつゝある。

(ハ) 大麥　近時軍隊馬糧として需要多く、產額の增加を見つゝある。

(ニ) 燕麥　主として粟の栽培に適せざる山間地方に栽培せられ、該地方住民の主食穀である。燕麥も大麥と同じく近時軍隊馬糧用として需要を增加して居る。

(ホ) 馬鈴薯　は山間平野の區別なく道內到る處適せざるなく、品質優良收量亦多し、主として住民の夏季中に於ける主要食物に供せられ又茂山郡地方に於ては之を以て澱粉を製造するもの多く、其の製造高道內を通じ一ヶ年二萬貫に達する。

(ヘ) 水稻　水稻は往時に於て本道に好適せざる作物と看做され、他の農作物に比し、發達遲々たるものがあつたが最近に至り、耕種法の研究品種の改善等に年々良好な成績を顯はし、各所に於て開畓を企てるもの增加するやうになつた。在來種は其の米質不良、收量少なきも、改良種「小田代」は米質良好で、南鮮米に劣らない。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

(ト) 菜豆及豌豆　菜豆及び豌豆は、往時に於ては農家のみの自家用として僅に栽培せられたが、歐洲戰亂の影響に依つて此の價格が暴騰した爲めに、大正五年に始めて內地商人に依つて神戶に移出せられ、其の後益栽培面積を擴張し、其の輸出額は一時は大豆を凌駕せんとする盛況であつた。然るに戰亂の終熄と共に市價も亦暴落した爲めに、栽培面積も著しく減少するに至つた。併しながら、之れはよく本道の氣候風土に適して居り、山間瘠薄の地でも良品を産出し、栽培が容易であるから、輸移出農産物として大豆に次いでの有望な作物である。最近內地に於ても製餡用、又は副食用としての需要があるから、將來に於ても相當に之れが栽培を見るに至るであらう。

(チ) 小豆　品質が佳良であつて、各農家共に自家用として小量宛栽培して居り、內地にも極く少量移出せられる。

(リ) 大麻　大麻はよく本道の氣候に適して居つて、收量が多く、品質も頗る優良なもので、古來より麻布の特産地として全道に知られて居る。農家は各戶にこれを栽培して、自家に於て麻布を製織して居る。近時內地に於ける大麻の需要は益多きを加へつゝあるのに反して、生産がこれに伴はない狀況であるから、生産の豐富な本道の大麻は、將來麻布として、將又粗苧の儘或は精苧とし內地へ移出せられるであらうと思ふ。

(ヌ) 果實　果實は苹果及び梨であつて、十數年來の栽培歷史を有して居り、産額は未だ多くないけれども、淸津以南の地は能くこれが栽培に適して居つて、氣候の關係上花芽の着生もよく、病蟲害も少なく、風味佳良にしてよく貯藏に堪え、而して露領浦鹽及び支那間島方面を控へて居る本道としては、果實の販路に窮するの憂はなく之亦將來甚だ有望の地位にあると言はねばならない。故に、近來內鮮人とも果樹を新植

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

するものが漸次増加しつゝあるのである。

(ル) 其の他の農作物　甜菜、亞麻、「ホップ」等の特用作物も試作の結果は、其の成績何れも良好であつて、殊に甜菜の如きは病蟲害は少く、收量は多く、含糖歩合は南鮮地方に產するものとは比較にならない。將來企業者の投資を得たならば、前途囑望に値する作物であることを信じて疑はない。

五　國有未墾地　本道に於ける國有未墾地は其總面積二十餘萬町歩を有し曠原沃野各地に存在して居るけれども、古來人口の稀薄及び交通機關の不備は、共にこれが利用を喚起するに至らないで、大正九年末迄に於ける貸付件數僅かに二百二十件、面積二千六百三十一町歩であつて、これを總面積二十萬町歩に比較するときは實に百分の一强に過ぎないのであつて、開拓利用の餘地猶ほ綽々たるものがある譯である。是等未墾地の地質及び所在に就いて其の一斑を見るのに、境城郡以南は概ね地味膏腴であるが未墾地を剩すこと鮮く、北するに隨つて砂礫質乃至砂質土より成れる未墾の曠原が漸く多くなり、特に白頭山下より國境に沿ふて日本海に入れる豆滿江下流の沿岸には、腐植土に富んだ强濕沃土の未墾地が最も多いのである。

六　本道に於ける農園、農場及び灌漑事業の主なるもの左の如くである。

(イ) 農園及農場の主なるもの

名稱	事業	面積	所在	經營者
雄城園	果樹栽培	十五町歩	鏡城	中村加子
下國農園	同	三町歩	同	下國良之助
福森農園	同	四町歩	羅南	福島津次 森國廣吉

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

三樂農園	同	四町五反歩	同	富塚太郎
磯部農場	開墾	千八十六町歩	慶芒郡芦面西造山洞	磯部倘

ロ）灌漑事業の主なるもの。

所在地	面積	竣工年月
鏡城郡漁郎面龍川洞	三百五十町歩	大正十年
吉州郡東海面	八百町歩	目下計畫中
穩城郡穩城面柔浦面、美浦面	八百町歩	同

主要農作物作付反別及び收穫高（大正九年末調）

作物名	作付反別	收穫高	反當收穫高
粟	六七、五七三、一町	四八一、四五〇石	七斗一二合
大豆	五二、四八〇、七	二八五、六七五	五四四
大麥	四五、八五一、〇	二五二、七九八	五五一
燕麥	一三、〇二三、三	六五、四四一	五〇二
水稻	七、九〇四、四	六四、八八八	八二一
菜豆	五、九〇一、三	二三、七八九	四〇三
豌豆	二、二七四、八	九、八八〇	四三三
小豆	二、五九〇、二	一〇、六三〇	四一〇
馬鈴薯	八、五五三、一	一六、一八七、九四五貫	一八九貫
大麻	一、六九〇、五	二八六、六九〇	一七
苹果	七五、三六一本	三〇、〇八四	|
梨	九五、八六五	三九、三五九	|

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

釜山水産共進會開催に就て

慶尚南道内務部長　矢島音次

今回の關東地方に於ける、大震災は日本の國民に取つては、天の警告である即ち戒めてある。日本の國民は今日の如く國運が著しく發展したので多少滿足をして居る、即ち安心をして來たやうな風が近頃見えて來た。夫れて一般に輕佻になり輕薄になり、人心が弛んて來たと云ふて宜しい。斯やうな時に此の災害に逢つたのであるから、吾々國民は此の災害の不幸を悲しむと共に天の戒めとして大いに心機を一轉して奮勵をしなければならない。此の度の災害は極めて大きいけれども併し決して悲觀するには及ぶまいと思ふ。日本の國民は斯やうな慘害を幾度か經驗して來たのてある。即ち元祿、天明、安政と云ふ風に大災害を經て今日の如き相當の盛大を致したのてあるから、今日の日本の國運からしても速かに復興しなければならぬことは勿論、從來の此の日本の經て來た現狀から考へても當然復興が出來るものと信ずる。而して大なる東京と云ふものが日本國民の手に依つて建設されて來ると云ふことは當然てある。てあるからして決して悲觀するに及ぶまいと思ふ、この際國民の心掛け如何に依つては、迅速に且つ一層大規模の復興が出來ると思ふ。

夫れてあるから此の際我が國民は大いに志氣を皷舞し、心機を一轉して奮勵する必要があると思ふ。斯やうな慘害に際して唯慘害地の復興と云ふやうな當面の問題に沒頭すると云ふことは、決して災害の復興を早

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

くする途でないと思ふ。慘害地の復興を考慮すると共に大いに其の地方の人心を復興し緊張さして、そうして慘害地の開發を圖ると云ふことが必要である。而して又一面日本の此の際に於ける海外貿易と云ふものを大いに作興して、輸出を增加するやうにしなければならないのである。

斯やうな次第であるから吾々は此の震害に際しても敢て水產共進會を釜山に於いて開催することに決した所以である。水產物は日本人の食糧品として必要であるばかりでなく、海外輸出品として極めて重要なる位置を占めて居るのである。又將來益々發展すべき運命を有つて居るのみならず、小さな片舟に掉さして、波浪を乘越えて而して日本海を渡つて海上に漁業をすると云ふ其の意氣は、實に此の日本國民の剛健の氣象を能く現したものであつて從つて、此漁業の振興と云ふことは、日本國民の剛健なる精神を振興する途である。斯やうな勇氣と精神とを以つて天與の漁利を獲得すると云ふことが、惹いて天與の資源を開發する所以である。殊に慶尙南道は朝鮮の水產の約三割一分を占めて居る。而して此の近海潮流の關係上非常に漁族が豐富てある。夫れてあるから將來益々漁獵に於いても、養殖に於いても製品の加工に於いても大に發展すべき素質を有つて居る。斯やうな次第であるから、今回釜山て水產共進會を開いて、而して各道及び內池の水產製品を一堂に集め、以て內鮮人に朝鮮の漁業の狀態を比較研究するの便に供すると共に、將來益々朝鮮の漁業を發展させやうと云ふ趣旨てやつたのである。而して此の漁業に重要なる剛健なる氣風を益々旺んにして、日本國運の發展を期したいと云ふ考へに依つて今回水產共進會を開いたのである、幸ひにも各道及內地府縣の熱心なる努力に依て出品點數も一萬二千點に達して居ると云ふやうな盛況である、右に依ても水產界の進步發達に貢献することが僅少でないものと思つて居る次第である。日本人の今日迄に發展を來したと云ふ所

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

以は、日本人は能く粗食に堪えて、而して勤勉であると云ふことが、今日の日本の隆盛を來した所以である。夫れで益々日本人の生活を質素にして、而して困苦に堪えて奮勵すると云ふ剛健の精神を以つて日本國運の發展を期して、迅速に復興を圖ると云ふことが最も緊要なることであると思ふ。而して今同の企てが此の精神を養ふ上に於いて多少の貢献をすることが出來れば大變に仕合のことゝ思つて居る次第である。

鮮米眞價の認識

全羅北道内務部長　松本誠

朝鮮の主要產業は農業であり、農業の大宗は米である。從つて內鮮貿易の上に於て移出品の主要を占むるものは米である。實に朝鮮は我が國民の糧食問題解決の鍵を握って居ると云ふて宜しい、併し朝鮮米の內地へ移出せられし當初は定期の引渡米用として品質の如何を問はず、價格低廉にして大量取引をなし得る點に於て歡迎せられたるものであるが、朝鮮米と云へば不良米と見られて居たのも蓋し止むを得ない次第である。爾來朝鮮に於ては米の品質改良、米穀檢査の實行と乾燥調製の嚴格なる實行に依りて今や全く往時と其の面目を一新せしめたる結果、漸く米穀商人の間に於ては其の眞價を認めらるゝに至つたが、一般消費者に於ては尙ほ未だ朝鮮米と言へば品質に於て外國米と選ばざるものと思惟せられ、爲めに延いて米穀商間に於いて

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

も品質以下の相場を以て取引せらるゝの遺憾の現象にあるのである。之れ畢竟するに朝鮮米は内地米として消費者に提供せられ、内地不良米又は外國米は却て朝鮮米として販賣せらるゝに依るもので、曩に米價暴騰の際朝鮮米を外國米同樣に考へ、米價調節の一方法として朝鮮米の炊方の研究が宣傳せられたる如きは、朝鮮米に親しんでゐる吾人にとつては全く滑稽に屬する事柄が行はれたのも、極めて最近の事であつたのである。故に朝鮮米の聲價を擧揚するには、今後一層優良種子の選擇乾燥調製の改良に力を致すべきは勿論であるが、消費者をして朝鮮米に對する誤解を一掃せしむるの方法を講ずる事が、極めて緊要であると信ずるのである。而して之れが最も有効なる方法として米穀商人の手を經ず直接消費者に朝鮮米を供給し、其の眞價を認識せしむるに如くはないと思ふ。然るに今回の大震災に依つて大消費地たる京濱地方に於ては、罹災者救濟の爲め生活必需品の廉價提供機關として公設市場の擴張及び增設を見、且つ市當局に於ては從來よりは一層立入つて之れが斡旋をなすに至りたるを以つて、此の機會に於て之等の機關を利用し、朝鮮米を直接消費者に提供して其の眞價を認めしむるに又なき好機會と信ずる。然れば米穀を廉價に供給して罹災者を救濟し、直接消費者に提供する事に依つて朝鮮米の聲價を擧揚し得る一擧兩得の策のみならず、之れに依りて內鮮貿易の振興を圖り、內鮮の經濟を一層密にして內鮮融和の紐帶愈々其鞏固を加へて、不幸なる震災に當つて釀成したる內鮮の誤解の如きも容易に一掃し得べく、言はゞ禍を轉じて福となすものである、故に此の際取引の煩を厭はず震災地に於ける公設市場其の他の機關を利用し、朝鮮米を直接消費者に宣傳をなすべく、米穀商人及び大農場の奮起を切に望んで止まない次第である。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

鮮米乾燥調製の改善

忠淸南道內務部長　張　間　源　四　郎

現下の朝鮮では農業が最も主要な產業であつて、此の中でも米作が最も重きを爲して居る、米は朝鮮全體の經濟上生活上大事なものである計りでなく、朝鮮の米は現に澤山內地に移出せらるる關係上、朝鮮の米の改良發達は、本府に於ても頗る重要視して、絕えず督勵を加へられて居るけれども併しながら朝鮮米は、內地に移出せられても、乾燥調製が惡るく、又砂が澤山入つて居ると云ふ關係で品質は內地米に劣らぬけれども、兎角內地米よりも一段低く見られて居ると云ふ事情があるのである。朝鮮全體として蒙つて居る損失は非常に大きいものである。

夫れて總督府では、之れが爲めに各道に補助金を出して頻りに乾燥調製を奬めて居るけれども、さて之れが實行方法如何の段になると隨分困難が伴ふのである。朝鮮に於ける永年の慣行をすつかり改めてやり掛けねばならぬので實行上の困難は容易ならぬものがある。今回の內務部長會議でも、如何にして朝鮮米の乾燥調製を圖るべきか又如何にして石拔を爲すべきか、即ち「如何にして朝鮮米の改良を期すべきか」と云ふことに付いて、各道とも打合を爲し、又各道に於ける施設方法等を、採長補短の意味で、互に話合つて見たのであるが、結局「斯うすれば宜しい」と云ふ方法で、皆が一齊にやれると云ふやうな名案は未だ發見されな

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

い、矢張農民を督勵してやると云ふことに、煎じ詰めれば落ちて行くので、遂に何等具體的方法を見出すことが出來なかつた。併し本道では唯督勵だけでは十全の效果を求め難いと考へたので、本年より各郡中米產地を主として、督勵區域を定めて集約的に督勵を加ふるの外に、別に籾の調製取扱規則を發布し、米產地たる論山及び扶餘の兩郡二十ヶ面に對し徹底的に督勵を加へ、さうして實績を擧揚することに努める豫定である、督勵區域には、各面二名宛の產米改良督勵員を置き十月から約三ヶ月間之れを設置することとし、其の經費の八割を地方費から補助することにして、既に督勵員の配置を終はつて、目下其の趣旨の宣傳と莚蓆の充實とに努力しつゝある實況である。夫れで之れが生產籾に付いては、調査の上、土砂の混入なきものは、「石拔籾」として之れに赤票を付する。尙ほ其の上に晴天三日間以上乾燥したるものは「石拔改良籾」として青票を付することとした。其の販賣に付ては、曩に農務課長を江景論山に出張させ、地方商人の了解を求め、右の赤票を付せるものは普通籾に比較して百分の二以上、青票を付せるものは百分の五以上、高價に購買することを誓約せしめて、他方群山在住の商人に對しても之れが宣傳を爲して了解を得ることとし、又一面に於いて、督勵區域內に土地を所有する地主に對しては、兩郡共に曩に地主會を開きて地主の了解を得て、右の赤票を付した小作米を納付せし者に對しては、百分の一以上、青票に對して百分の三以上の奬勵籾を交付することに決議して、著々實行の進捗中である。夫れで右の督勵區域は江景論山の大平野であつて、其の面積は約二萬二千町歩、米の生產見込額は二十萬石であるが、此の中十三萬石は道外に移出するものである。而して之れが督勵に付いては面費に對し各面につき督勵員二名の三ヶ月分の給料三百圓の八割二百四十圓を補助して總額四千八百圓、製莚機の筬の購入費に對しては、一本に付いて一圓宛總計五百十七圓を補助するこ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

とにしたのであるが、此の方法に依つて、朝鮮米の一大欠陥である調製乾燥の方法の具體的の效果を擧げんことを切に期待して居るのである。

富源の開發を待つ

咸鏡北道内務部長　福島潤太郎

我が咸北は御承知の通り一番北に位置して、寒さ相當嚴しく、面積は各道に比し隨分大きい方であるが、人口は之れに反して實に稀薄である。夫れであるから自然荒地も多いが、之れを開墾すれば立派な耕地となるべき處が多いのであるが、前述べた如く人口が稀薄なので困つて居るのである。夫れて我が道の第一方針は先づ移民の奬勵と云ふことに重きを置いて、種々具體案を作製して居るやうな次第である。過る月我が道の理事官が東京に行つた時に、内務省の社會局を訪問して種々此の移民に關して打合を爲したのであるが、社會局の方でも來年度豫算に十五萬圓を計上して北海道及び朝鮮への移民奬勵に關する經費を計上してあると云ふことであるから、來年からは相當の移民があるものと思つて居る。

何しろ我咸北には目下林野を一萬町歩も伐採して木炭を製造して、主として内地殊に裏日本の沿岸及び東京に約束をして木炭を出すことにして居るので、今後三十萬貫位產出して行く計畫である。夫れで其の伐採

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

をした山は、御承知の通り山と言ふても耕地となり得る林野が多いので、其の合計が約一千町歩もあるのである。夫れで先づ火田民を入れて之れをやつて行くと云ふ計畫を差當り樹てゝ居る。火田民は慶興郡に百五十戸。明川郡に四五十戸、夫れから富寧、茂山邊りに五六十戸、約二百五、六十戸ばかりを收容してやらしたいと思ふて居る。而して大體今の計畫では一戸當りに耕地を一町歩と、夫れから立木を與へて、牛を飼ったり或は炭の材料とするやうにするのである。夫れで内地各府縣に依頼をして移民を募集しつゝあるのである、我が咸北は寒い處であるから何も仕事がないと思ふのは大間違であつて、仕事をしやうと思へば本業の農業よりも副業の方が利益になるのである、即ち農繁期が過ぎたならば直ぐ炭燒に從事するとか、繩を綯ふとか、又は炭の俵を作るとか、之れは萩で作製して居る。此の萩の炭俵が製造が間に合ないので、大分高價になつて居るから、安くしやうとして居る位需用がある。要するに直接手を下して耕地となすべき森林でも之れだけであるが、咸北は御承知の通り森林内に於ける耕地と云ふものは中々肥えた處が多いのであるから、移民として來ても相當に利益を得ることが多いと思ふて居る。

次ぎは我が道の水産業であるが魚大津の向ふに國澤新兵衛氏が經營して居る天然氷會社がある。其の會社は氷を内地に輸送するのであるが、其の副業として咸北の鮮魚を氷庫に入れて内地に移出すると云ふ計畫になつて居るのである。其の他に今大分旺んに行はれて居る。御承知の如く各道には氷船が廻航して居るのであるが、我咸北は漁港が少なくして氷船が廻航しても澤山に魚類を集めるとが出來ない、夫れで氷船が來る迄留めて置く氷倉庫を作つて置けば宜しいのであるが、其の設備をするには相當の經費がかゝるので實行と云ふ迄には行かないが、目下之れが實行に就いて種々調査中である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

平北の教育熱

平安北道内務部長 磯野千太郎

平安北道に私の參つたのは大正十年の三月てある。其の當時普通學校の創立と學級の増加が非常に問題になつて居つたのてある。溯つて研究して見ると云ふと、併合當時には公立の普通學校が七校あつたばかりださうてあるが、着任の當時に於いて學校數が五十ばかりになつて居つたのてあつた、其の頃は未だ大正八年の萬歳騷ぎ、夫れから大正九年の事件と餘り離れてゐない頃てあるから民心が落着いてゐないので四月の新入學生收容に就いてはどうなるか判らなかつた。夫れて各學校の校長達に話を聞いて見ると云ふと、其の學校の校長の唯一の仕事は入學志願者の募集てあつた、之れは單に校長のみならず、部下の教員迄も毎年二月の末から三月にかけて、各地を草鞋がけて、學齡に達する小供を有つて居る家庭を訪問して、一人でも多く兒童を募集すると云ふことが、唯一の職務てあつたと言ふて居る。夫れにも拘らず中々兒童が出てこない、殊に大正八年の萬歳事件が起つて以來、在學して居るものも退學願を出さずに退校をするので自然在學生も減少をするのてある。夫れて家庭を訪問して何故學校へ小供を出さないかと調べて見ると云ふと、學校に小供を出して置けば不逞者などから、親日者と看做されて脅迫を受けると云ふやうな心配もあると云ふ譯てある。殊に大正九年に至つては實に此の點が甚しくあつたやうてある。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

以上のやうな具合であるからして、大正十年の三月には例年から見ると入學志願者は少ない譯であるから普通學校の校長達は二月の初め頃から、志願者の募集に努力をして居つたのである。所が四月になつて見ると云ふと非常なる豫想外の傾向を示したのである。今迄は勸誘をしなければ出て來なかつた兒童が、今度は進んで來るやうになつたのである。今迄は如何にして志願者を多く募集すべきかと云ふ點に苦んで居つた校長は、今度は餘り志願者が多いので如何にして入學を許可する者と、拒絶するものとを區別するかに就いて非常なる苦心を致したのである。夫れて五月になつてから、能く調査をして見ると云ふと、志願者の六割は入學を許すことが出來たけれども、四割は遂に入學を拒絶するの已むなきに至つたのである。

夫れから又學校を新設するに就いても、以前は希望をする地方には大底新設を見たのであるが、大正十年以降は學校新設に就いて大分競爭をするやうになつた、其の傾向は十一年から著しく出て來たのである。夫れて十年、十一年共に八校づゝ新設する豫定であつたのであるが、十一年には八校て足りなくて、結局十一校に增加することになつたのである、夫れて現在は普通學校に收容して居る兒童數は凡二萬を超へて居る。學校數も今は七十校を超へて居る。併しながら之れを內地の義務敎育に較べると、夫れても比較にはならぬのである。一體我道の人口から推算して見ると云ふと、學齡兒童は十八萬になつて居る譯である。其の內僅かに二萬人を學校に收容するばかりであるから、入學して居る者は僅かに二割に過ぎないと云ふことになる譯である。併しながら今後學校を增加して行くには餘程經費もかゝるのであるし、又學校を新設する場合はどうしても僻地であるから、經營上非常に困難であるので、餘り數を增さない豫定である。どうしても土地が一千八百方里もあつて、人口が僅かに百二十萬人て薄く離れ離れになつて居るのであるから、普通敎育を完全に普及することは決して容易なことてないと思つて居る。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

自然の力よりも人の力で發展の道程を辿る大邱

大邱府尹　松井信助

（一）

大邱は京城と釜山との大都市を兩端に控えた中間の小部落であつて、今日までは孰れかと言へば、是等兩端の都市の發達が急激である爲めに、自然其の筋の施設等に於ても兎角閑却せられる氣味がないではなかつたが、近來では周圍の發達に伴れて大邱といふ部落が急に人口の增加を來し、又隨つて相當に工業等も起つて些か存在を認めらるゝに至り、今日に於ては人口も內鮮人併せて六萬餘に達し、都市としては將來最も前途あるものと思はれる。

古來朝鮮に於ける商業の中心地は大邱を以て第一位として居つたので、隨つて大邱の朝鮮市場の如きは極めて永い年間殷盛を極め、今日に於ても大邱の市場が朝鮮人間に知られて居ることは最も著名なるものである。是等のことを考へて見ると、大邱が朝鮮の商業地として斯くも永き間殷盛を極めて居つた

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

のが偶然でないといふことが、近時漸く我々の充分に知り得た所であつて、これは取りも直さず、大邱の地勢其のものが、周圍に二十里乃至三十里の平野を控えて居る爲めに、是等の地方に供給し、又は購買するもの丶中心となつて最も便利の地位にあるし、又商人にしても、大邱に現在して居る所の商人でも生拔きの商人は少數で、多くは朝鮮に來て月給を取つて居つた、或は兵隊に行つて居つた、或は偶然朝鮮に來た人が、田舍に居る知人、若くは親族の知合の關係上諸種の品物の註文を受けて、始めの間は中間に立つて斡旋の勞を取るといふに過ぎなかつたがそれがだん／＼度が重つて來て、これは面白い、將來物になるといふ關係から、漸次夫等の人が註文を受けて商賣をするといふことになつて、今日の商賣の土臺を築き上げた人が多數である。是等を以て見ても、如何に大邱なるものが商業上の地の利を占めて居るかといふことは、充分證明するに足るであらう。殊に近來產業政策の樹立に伴ふて、或は東拓の移民獎勵等に伴れて奧地の發展著しきものがあると同時に、交通の開拓に伴れて著しく發展を來しつ丶ある次第である。

（二）

併しながら、今述べた如く大邱の發展なるものは商業と工業とを相加味した發展とは言へ、今日までの經路は謂ゆる農業本位の發展であつたと言つて宜いので、奧地に於ける農業的發展に伴れて漸次發展したもので、今日と雖も急激の發展とは言ひながらこれを他の貿易港其の他の極めて急激なるものとは例を異にして、謂ゆる漸進的に發展したといふ方の側で、其の內容に於ては餘程堅實味があるものと思はれるのである。

とは言ふもの丶、未だ漸くにして第一期の時代を當に越えむとして居る位であつて、漸くこの節に於て、大邱なるものが前途が大凡どの位の都市を建設

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

するものであるかといふことの診察も略ゝ出來得たわけである。而して此の三四年間には人口の增加は甚しいもので、隨つて家屋の建築にしても、昨年の如きは千五百餘戸の家屋の建築を見、本年は既に七百戸の建築を見て居る如き狀態である、猶ほ人口は曩に述べた如く內鮮人併せて六萬餘であるが、現在の府の區域では府政を執行する上に於ても甚だ支障が少くないから、周圍の區域を擴大することゝし、此の擴大をすることになれば、人口は現在の儘でも七萬餘に達するのである。

玆に於てか、これを此の儘に成行きに任かせて亂雜なる市街を造るといふことは、將來に悔を貽すものと認めて、二三年前大邱の都市計畫調査費なるものを府費に計上して、一二年間に亙つてこれが調査を遂げて、漸く昨年に至つて、其の都市計畫調査書なるものを發表するに至つたのである。而して其の都市計畫なるものゝ大體を述べるならば、二十五箇年の繼續事業として、人口十五萬人を目的として樹て、先づ其の第一回の事業としてこれを十五箇年間にわけて、其の中更に一期を五箇年として、本年度より其の第一期に入つて實行することゝなつて居る。其の計畫は既設の市街を今急に改修することはなるべく避け、場末の新たに增築して行く方面に向つて出來るだけ計畫の實現を爲さしめて、そして此の計畫に當て豫めて家屋等の增築を圖らうといふことに致して居るので、それが大部分完成した上で、既設の市街との聯結又は改修を試みるといふ樹て方で、これは主として經費關係に基く結果であつて、現在としては其の都市計畫調査委員會なるものを組織して、其の計畫に付いて更にこれを市民一般に展開して、そして今の委員會の許にこれを六部に分つて、夫々專門家より相當な有力者委員を擧げて、專ら調査中である。

（三）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

併しながら前に申述べたやうに、既に本年度より其の一部の實行に入つて居る次第であるから、この調査會なるものは其の計畫書に基く調査であるからなるべく調査を急ぎ、本年度中に其の一部を實現せしむべく進んで居る次第で、これに付いて、先づ第一に重要なる問題は停車場の位置等で、是等を現在の儘にするか、或は計畫書に現はれた通りに移動をするか等の問題を確定して、順次他の計畫に進める方針で専ら進めつゝある。

猶ほ附言をして置きたいことは、前に述べた如くに、京城釜山の大都市を兩端に控えて、其の中間に挾れた小部落といふ點に於ては、これを內地の都市に比較して見れば、大小の差こそはあれ、東京大阪の兩大都市に挾まれた名古屋と同様の地位にあるのである。謂ゆる彼の名古屋が、江戸參勤時代から永らくの間發展を見なかつたのは、要するに兩端に東京大阪を控えたが爲めてある。然るに名古屋人士は此處に大いに憤起する所があつて、其の永い年間の苦痛を脱出して、名古屋を大都市たらしめむが爲めには非常なる苦心を遂げたものであらう。遂に憤起の結果が彼の江州人士と結んで生産地として今日の大を成すに至つて、今日では殆ど大阪の商勢の一部を左右するに至つたといふことは、全く其の地勢の關係もあつたてあらうけれども、右申すやうに憤起したといふことの結果の顯はれてあつて、今日の大都市名古屋は謂ゆる努力の結晶であると言へやうと思ふ。

私は此の意味に於て大邱が小名古屋として兩端に大都市を控えて居る、この小名古屋の府民が憤起して奥地の大平野と提携して將來を劃するに於ては生産地として、或は商業地として、將又工業地として、各方面に亙つて極めて有力であつて、相當な年限を經たならば、唯一の都市になることは今日より想像に難からぬ次第である。殊に大邱を工業地たらしむ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ることは、其の地方に出來る原産物を資料として工業を起すことは極めて有利であらうと思はれる。これを蠶絲業に付いて見るも、既に製絲會社三會社を有し、其の生産額も可成巨額に達して居るのであるが、猶ほ此處に一二の製絲會社が生れんとして居るこれ即ち氣候其の他の點に於て養蠶に適し、隨つて蠶繭の豊富なるに因するのであつて、其の他に於ても謂ゆる製粉の材料たる小麥の如きは、我が慶尙北道の特産品であつて、其の數量又甚だ多額を占めて居る、是等も有望と言はねばなるまいが、其の外葡萄を以て葡萄酒を製造する等も甚だ適して居る。猶ほ此の外地方に産出する物産を以て原料とする工業は、將來相當に勃興する見込である。

（四）

併しながら、是等の工業は販路廣くして、且つ他に競爭者なく、地方に於て特に有利なものを擇ぶことが必要であらう。製粉の如きは成程有利なるには相違ないけれども、此の競爭は殆んど世界的である斯かるものに對しては寧ろ原料供給地として立つ方が得策ではなからうか。其の邊は大いに考慮の餘地があるであらうが、要するに工業地として將來前途あることは、決して言ふを憚らぬ所であらうと信ずるのである。又材料を輸移入して加工する工業と雖も必ずしも適しないわけではない。これは一面に於て原料の運搬に多少の經費を要するけれども、是等加工品の販賣に付いては最も便利な位置にあるから、夫等の經費は充分補ひ得られると思はれ、猶ほ又現在に於ては、是等各種工業の源泉たるべき所の動力等も凡て火力に據るの外はないが、他日水力電力等に依つて比較的廉價に動力を受け得るに至つたならば、相當高き原料を輸入する工業なりとも最も有望の地であらうと思はれる。其の他穀物の産出は本道は朝鮮中の第一位を占め、米穀類の出穀時季等に於ては非常な盛況を示しつゝあるが、地方産業の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發達に伴ひ、是等に因つて來る所の繁榮も前途極めて多大なものであらうと考へる。

猶ほ都市が斯の如く中央部にあり、且交通の便開けて居るからして、一般の學校の大邱に建設せらるゝもの頗る多く、現在は高等普通學校、中學校、高等女學校、商業學校、農業學校、師範學校等建設せられて居り、各學校共地方よりの入學者極めて多く、又一般學生の成績も極めて良好であつて、此の上醫學專門學校、工業學校等の建設が出來たならば、中等學校としても全部完備することになるので、學校のみを以てするも相當の場處とならうと考へられる。

殊に今回の西鮮地方の水害等に鑑みて大邱を見れば、平壤市中に大河が横はつて居らぬことは物足らぬ感じもするけれども、今回の天災の如きを考へれば、大邱にはさる憂のないことは幸福であらうと思ふ。（終）

物と心との問題

平壤商業會議所會頭　福島莊平

力の入方が眞劍でない

朝鮮に對して、帝國は産業に、經濟に、教育に、衞生に各般の施設を進めつゝあるけれども、併しながら其の力の入れる程度は甚だ緩漫であることを免れない。朝鮮に力を入れることが、政府の意嚮としては長く此の程度に止めて置くのであるかも知れないが、若しさうだとすると朝鮮將來の爲めに深憂を禁じ得ないのである。朝鮮が一人歩きが出來れば宜

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

しいけれども、今の所では先づ一人歩きの出來る見込はつかぬと思ふ。夫れは臺灣のやうな力が無いのであるから、一人歩きの出來るまでは、政府は朝鮮に對して設備其の他の點に向つて、充分なる努力をせねばならぬと思はれる。吾人は政府が朝鮮に力を入れることの兎角眞劍でないことを甚だ遺憾とするものであるが、之れには色々の理由があるであらうけれども、最も手近な所では、朝鮮に在住したる役人達は、概ね朝鮮に對して好感情を有たず、同情が薄いやうに考へられる。之れは畢竟するに朝鮮と云ふ土地が常に內地に寄掛つて、補給を仰ぐにあらざれば朝鮮の經營が出來ないのであるが、併し其の補給なるものは、內地の各省に於いて夫々豫算を取つた剩餘があるてなければ朝鮮には廻はつて來ないのである。而かも朝鮮自體には力がないので、臺灣のやうに自由にやれない。隨つて朝鮮の當局者は朝鮮の行政を進めて行く上に非常に苦まねばならぬし、官民共に覇氣に缺けた殺風景な生活を送らねばならぬと云ふ關係上、朝鮮に永く在任したる役人等にしても、朝鮮に懐しみを有つことが出來ないやうになつて來るのは、蓋し自然の數であらうと思ふのである。

併しながら、日本が朝鮮と併合したる以上、其の精神が何れにあるにもせよ、日本の政府の責任として、朝鮮を此の儘放置して置くことは、日本の大なる不德義ではあるまいか、故に私は朝鮮を一人歩きの土地に仕上げると云ふ上には、從來の遣方を根底から變へて貰ひたいと云ふことを常に主張してをる一人である。前の水野總監は、朝鮮を一人歩き出來るやうにするまでには、約二十億の資金を要すると言はれたが、二十億と云ふ金は直ぐ右から左へと云ふ譯には行くまい、假りに二十億でなくも、此の際千五百萬圓の補給と云ふが如き不徹底なものよりも、朝鮮と日本との將來を考へたならば、日本はまだ〳〵

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

朝鮮の爲めに犧牲を拂ふ餘力がないことはなからうと私は考へる。然るに實際に於て此の點が甚だ不徹底てあるのは、一つは內地が朝鮮に對しての知識の欠乏してをること、一つは當局者が朝鮮を見縊つてをること、夫れから曾て朝鮮にをつた大官が、一たび內地に歸ると、朝鮮は仕方がないと見縊ると云ふやうな、色々な事情が一緒になつて、母國が兎角朝鮮に對して熱を欠く態度に出るのてはなからうか。

開發は口先ては駄目

朝鮮を日本のものにして、完全に消化するには、先づ第一には朝鮮の開發、第二には感情の融和と云ふ二點に努めなければならぬことは、今更論ずるまてもないが、朝鮮の開發を圖るには勿論資金を要する問題てあつて、千五百萬圓位の補給や或は僅かな事業公債の發行位ては、到底積極的な、設備は爲し得ない。幸ひにして我々は現在產業に對して非常な熱心と豐富な知識とを有する西村殖產局長を得てをるのは、朝鮮の大なる强味てはあるけれども、肝腎の金がないので思ふやうな仕事は出來ない。朝鮮は今の所ては、先づ種子を蒔いてをるやうな時機て、如何なる方面もやつと發芽しかけた狀態てあるから其の將來を卜するは、甚だ困難のやうてはあるけれども、併しながら大體に於いて稍陣立が出來てをるやうに考へる。卽ち產米に付いては、增殖計畫が樹ち、山林に付いても適木の調査も稍完成してをり、又棉の如きは、路栽培の種類も決定したやうてあるし、鑛業なども二三年後には其の基本調査が完成する豫定てあり、水產に關しても殆ど政府の意向が決定してをるらしい、故にあとは金の問題てあるが、金がない爲めに折角此處まて來たものの目的を達しない爲めに、朝鮮に於ける住民は、生活上非常な安定を缺き脅威を感じてをる。之れが爲めに、朝鮮に於ける內朝鮮人にして、滿洲及び母國に赴く者が隨

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

分多いのであつて、之れを此の儘放置せんか、少なくも在鮮內地人の人口と云ふのは漸次減少して來るてあらうと思はれるのである。隨つて之れに對して日本からの投資を促したり、或は移民を奬勵すれば宜しいと云ふ議論はあるが、今日の所如實に其の效果は求められない狀況にあるてはないか。朝鮮を此の危機から匡救するには、朝鮮が產業的に一人步きの出來る程度まで政府が目前の急務として諸般の施設を斷行せねばならぬと信ずるのである。

無煙炭の經濟價値發輝

朝鮮今日の狀態ては、米が三百萬石內地に移出するが、朝鮮と內地との貿易關係の帳尻を見れば、年々一億以上の移入超過になつてをる。我々は僅か許りの金を本國から支給されてをるに過ぎぬのに、年々歲々朝鮮からは一億以上の金を出してをるのであるから、之れを生產國とまでに行かぬても、先づ自給自足の程度まで朝鮮を進ますことは、刻下の急務であらねばならぬ。此の意味に於いてはどうしても生產品を朝鮮內で出來るものは可及的之れを生產するの途を講ぜねばならぬが、差當り內地及び外國に朝鮮から出すものは、米が第一て、之れが朝鮮の重要產物であるが、之れに亞いて西鮮地方の在來棉の改良の如きは、努力の如何に依つては、年々莫大なる移出が出來るてあらうと思はれる。又西鮮地方に無限に埋藏する無煙炭の如きも、之れは世界に於いて最も特殊の性質を有つてをり、其の性質上固定炭素が七十パーセント以上あると云ふ關係上、此の無煙炭が、科學の進步と共に、直接に產業に參加することが出來るのてあるから、朝鮮產業の將來に對しては、非常に有效なことてあるし、又都市の煤煙防止の意味から、都市燃料として、之れに對する需要が、內地其の他で年々非常な率を以て增加し來ると云ふ狀況であるから、朝鮮產業の生命を將來に確保する資本であつて、之等に對して數多出さるる時期

に至つて、初めて朝鮮は生產國の地位にまで進み、或る程度までは、國民生活の安定の基礎が得られることと思ふ。特殊なる無煙炭を豐富に供給する爲めには、政府は之れに伴ふ諸般の設備を充實しなければならぬ、然らざれば何日の時代に於いて、內地炭や外國炭と競爭して、其の地位を確保し得るや殆ど想像の出來ないことである。政府は目前の最も有利なる事業から力を盡さねばならぬことは勿論當然であるけれども、從來の消極的方法を捨てて努力しなければならぬことを痛感する、是等を完全に商品として市場に出すには先づ第一に河川の改修が緊切であると考へる。

大勢に順應して進め

由來、朝鮮の文化は殆ど河川を中心として起伏してをるけれども、此の河川の改修如何は、國民生活に對して極めて重大なる問題であらねばならぬ。然るに、內地に於ける名士であつて、曾て、朝鮮に奉職し、又は朝鮮に住居してをつた人は、長く荒果てたる朝鮮の河川を見てをるので、朝鮮の河川の改修の如きは單なる理想であつて實行は至難だと言ふ人が多いのであるけれども、當時の朝鮮と今の朝鮮とは、實情が餘程相異するのであるから、內地の識者は此の點に充分考慮を拂つて貰ひたいのみならず當時の朝鮮には、土地に對して今日の如き施設が加へられてをらなかつたが、現在は鐵道であるとか、道路であるとか、都市であるとか、總ての方面の社會的設備が進み、洪水に依つて受ける損害は莫大なものであるから、河川の改修は目前の急務であると信ずるものである。

其の他產業開發の問題に於いて、或は水產であるとか、或は土地改良であるとか云ふ方面は、各商業會議所其の他からして常に提唱されてをるのであるから、玆に架說を避けるが、朝鮮も日本に併合されて以來、進步はしてをるけれども、若しも夫れが世

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

界の大勢に順應せざる進步であるならば、一種の退步であるが故に此の儘五年十年の退步を續けたなら、恐らく日本は之を支持することの困難なる時期が到來しはせぬかを豫め考へて置かねばならぬのである。

次は感情の問題であるが、現在の朝鮮人と內地人とは、容易に感情の融和が出來ないと云ふことは、誰もが憂へてをるのであるが、現在の朝鮮人は、韓國が日本に併合される當時の歷史中の人物であつて當時在留の日本人の橫暴なる點を親しく目擊し又痛切に其の苦痛をなめたのであるから、今日內地人に有つ反感は酷いのである。併しながら當時朝鮮に居つた日本人の多くは、內地を捨て、新らしく自分の生活の根據を求めに來たと云ふやうな人であつたから、帝國の朝鮮に對する方針等を理會する人が甚だ少なく、往々國家の權威を笠にきて、人間としての立場を忘れて、兎角橫暴な振舞をやつた習慣がついてをるから、朝鮮人は、日本人は劣等な人間だと云ふ考を有つてをるし、兩者の感情の融和は到底不可能であると思はれるのであるから、我々は、此の兩民族の感情を少しでも和げ、親善ならしめる爲めには、現在の青年以下の者に向つて、新らしい人類愛の上に立つて、之れを誘導し、兩者の感情の一致點を發見することに努力するの外はないと思ふ。由來國民間の鬪爭は、多くは歷史を鑑みて起り、又平和は子孫の將來を考へて起り來るやうに考へる。若し此の兩民族が歷史上の關係のみに拘泥して相爭ふならば、此の民族はまた何十年の昔に歸つて了ふことになるであらう。

內鮮人自らを省みて

扨て我々は、社會的には最も住みよき社會を造ることを充分に考へなければならぬと思ふ。即ち我々は宜しく人類愛の上に立脚して行くことが必要である。夫れから國民としては我々內鮮人の組織して

をる日本帝國が、世界に於いて、又東洋に於いて如何なる立場に在るかを考へたならば、此兩民族の進むべき道は唯一つしかないことを發見するであらう。之れは今更事新らしく言ふまでもないが、之れの出來ないのは、感情の疎隔がある爲めである。或る道の内務部長も曾て私に斯う云ふことを言つた。『兩民族融和の方法として、日本の講談本のやうなものを朝鮮語に譯して、朝鮮の青少年に廣く讀ましたならば、感情の統一と云ふことに目覺めはせぬか、日本國民は割合に感情の精練されてをる國民であるが、朝鮮人は感情の精練に遅れてをる、其の點根本の差がある。故に兩者を接近せしむる爲には、小さい時分から講談本の中の優良なものを讀ましめることにすれば宜しいと思ふ』と言つた、私もこの内務部長の言には、左袒をする一人である。日本國民は自分の誇として歴史の系統の正しいものであつて、未だ一度も外國から侵されたことがないと云ふ矜持を有つてをるが、併しながら夫れは甚だ幅の狹いものである。之れが爲めに植民政策に付いては甚だ訓練されてをらぬと思はれる。若し日本の歴史の中に、例之は成吉思汗の如き英雄が出て、支那の大陸は勿論のこと、西伯利方面まで日本人が進出したと云ふ歴史を有つてをるならば、現在日本國民の植民政策に對する考は、我々が抱持してをるやうな、狹く、片苦しいものてなかつたかも知れない。又之れが爲めに日本と朝鮮との結合に付いても、大なる支障と不利益とを蒙つてをるが、當局者も宜しく此の點に鑑みて、感情の融和に付いては極力努力をすると同時に、此の點に於いて尙努力の及ばぬ點は、産業的に力を注ぎ、經濟的に朝鮮を支持することが最も必要なことであり、今は其の安危の岐れる時機であるから、朝鮮は武力に於いて、又資力に於いて獨立の危險は全然ないと云ふやうな淺薄なる考を以て、朝鮮事勿れ主義て放任して置くと云ふことは、日本に取つて大なる

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

不利でもあり、又併合の聖旨を沒却するものであり併せて文明國として重大なる不德義と言はねばならぬのである。

所謂鮮人暴動に對する見解

吳斗煥

□

今囘帝都、横濱及び湘南、房總地方に於ける震災の悲慘なることは、實に言語に絕する次第で、其の損害の影響する所、單り日本全體のみならず、東洋全體に影響する所頗る大であつて、東洋文明の大頓挫であると言はなければならない。卽ち其の損害は東洋全體の損害である。今自分は日々に內地大震災の報道に接して痛切に感ずることは、震災に伴ふ物質上の損害の大なることは言ふまでもなく、親兄弟を失ひ、親戚故舊に別れたといふやうな人生の悲慘事に遭遇した人の頗る多いことは、眞に同情に堪えない所である。

就中自分の最も遺憾とする所は、今囘の天災に依つて、內鮮人の關係に甚だ忌むべき憂ふべき感情が漲り來つたといふことである。それは卽ちこの災害に際して、一部不良の朝鮮人が火事場泥棒的の暴擧を敢えて爲したと云ふことから、內地人との間に甚だ悲しむべき感情の阻隔を來したことである。日鮮人が共存共榮を圖ることを目的として進んで來た內鮮一體の大事業が、若しも是等のことから間隙を生

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

國家の一大恨事であらねばならない。今日朝鮮人の暴動に關しては其の眞相を知る由もないが、少くも今日まで新聞紙上等に現はれた事柄から歸納して、自分の率直なる考を此の場合述べて見るならば、朝鮮人が震災に當つて内地人の家に火をつけて、火事を煽り、或に道にさまよふて居る幼童を引張り出して火中に投込んだとか、或は數多き市中の井戸の中に毒藥を投入したとか、或は婦女を姦したとか、或は爆弾を投じたとかいふやうな、極惡非道、天人倶に許さざる罪惡を爲したと傳へられて居る。之れが報道は霹靂の如く吾人の耳朶を打つた。

茲に於てか、朝鮮人全部が斯の如き極惡非道の人種であるが如くに速解する者も中にはないではない。又此の一部朝鮮人の暴擧に對して、これを法の制裁に訴へるの暇なくして、感情の昻ぶる所、直ちに夫等の朝鮮人を虐殺して了つたといふやうなこと

鮮人は假りに一部の不良朝鮮人が其のやうな暴擧を爲したかは知れない。併しながら、玉石を混淆して朝鮮人とさへ言へば、片端からこれを捉えて虐殺すると云ふに到つては、實にこれ亦天人倶に許さざる極惡非道の遣方であると云つて一般の朝鮮人は甚く憤慨して居るのである。

□

我々は今この二ッの事柄に對して、最も冷靜に考へなければならぬと思ふ。先づこれを朝鮮人の側から言へば、東京に於ける朝鮮人の大多數は學生で、其の他は概ね下級の勞働生活を爲す者である。であるから、或は夫等の無智の朝鮮人が間隙に生じてさういふ暴擧をしたかも推し難い。これに對して、官憲として、法の命ずる所に依つて取締りをなし、處罰をすることは勿論であつて、其の間敢えて内鮮人の區別ある譯はない。又朝鮮人を全部集めて虐殺し

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

たといふが如き風說は到底信じ得ざるものであつて、東京に於ける朝鮮人は、其の數二萬と稱せられるが、是等は各區に散住せるものもあるが故に、到底短時間に一地點に集める如きは不可能である。さうかと思ふと、一方では在京の朝鮮人は、東京を離れた處に皆集めて、特別なる保護を加へて居るといふことも聽く。甚だ前後撞著の風說か刻々に傳はつて來るが、何れ事實は近く明瞭するであらうが、今日の所寔に其の狀態は模糊として知るよしがない。又東京市外赤羽の朝鮮人を軍隊が攻擊し、一齊に虐殺したとも傳へられる。併しながら、赤羽に在京の朝鮮人の凡てが集るといふやうな事實は豫想し得ないことでもある。想ふに、若し赤羽の朝鮮人が攻擊せられたとするならば、同地は從來一種の社會主義者の巢窟とも看做されて居つた土地だといふことであるから、內鮮人の社會主義者があの場合包圍攻擊的事實であらうと考へられる。然らば敢えて內鮮人を問ふまでもなく、官憲が其の處置として、社會主義者の全部を檢擧したのであらう。

事實朝鮮人が放火其の他の暴擧を敢えてしたといふならば、內地人の激怒するのは當然であるけれども、あの場合のことを冷靜に考へたならば、一方は震災で家が倒れ、身を以て逃れるといふ阿鼻叫喚の巷に臨んで、斯の如き暴擧をする者は到底普通人ではないのである。

□

併しながら、或は事實さういふ人間があつたかも知れないけれども、恐らくあつたとしても、それが悉く朝鮮人であるとは如何なる根據に依つて言へるのであらうか。內地人の感覺からすれば、朝鮮人は骨格から見ても、其の他種々の點から見て、內地人とは直ちに判別し得ると言ふかも知れないが、朝鮮

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

間違てはないか。既に新聞に現はれた所に依つても內地人社會主義者が不良の朝鮮人を煽動して云々といふやうな記事も見えて居る。故に私は若しあつたとするならば、其の暴擧は決して一部不良の朝鮮人のみでなくして、恐らく內鮮人の社會主義者ではあるまいかと考へるのである。

內地人は、或は風俗習慣歷史を同じうする內地人であれば、ヨモヤ其樣暴擧はすまい。皆朝鮮人の仕業であると速斷するかも知れないが、それは思はざるの甚しきものである。元來東京は以前から社會主義者の問題の喧しい所で、主義者の數も少なからぬやうである。自分の判斷する所では、朝鮮人下級勞働者中の、社會主義的思想を有つ不良分子が、內地人の社會主義者と相連絡してのことであらうと思ふ。又或は聞く所では、あの騷の頃、爆彈を荷車に二車も差押へたといふことである。若し事實とすればなく、必ずや內地人との連絡がなければならないと思はれる。

此際靜かに考へて見ると、朝鮮人を目するに極惡非道の人間と考へるのも餘りに輕卒な考であり、又集團の朝鮮人を一時に虐殺したと言つて內地人を怨嗟するのも、倶に餘りに謬見であり臆斷であると言はねばならない。

□

要するに鮮人の暴動が事實であつたとするならば、夫れは、內地朝鮮といふ如き觀念に出發したものではなく、危險なる社會主義の思想に基くものであつて、この見地に立てば、斯の如き非常の際、社會主義者であるならば、內地人と雖も、惡むべき暴動を敢へてしたであらう。朝鮮人が爲したといふ暴動の後ろには、必ずや內地人の不良分子、卽ち社會主義者が潜在するのであらうと考へるのであつて、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

此の場合、内地人朝鮮人といふ如く殊更に溝を造つて、人種的觀念から事柄を解釋するのは寔に愼しむべきことである。若し斯の如き解釋を以て進むならば、悲しむべき結果に到來しなければならぬと思ふのである。故に須らく此の際内鮮人有識者は距らむとする兩者の感情を融和すべく正當なる解釋を下し、思想を善導するやうにありたいものである。

（大正一二、九、一四）

鐵道枕木及一般木材需給趨勢

朝鮮鐵道に於て每年使用する枕木は、五十萬挺乃至八十萬挺にして、大正十三年度は約八十萬挺を要する見込の由、又内地鐵道省に於ては每年約四百萬挺の枕木を要し、之が購入方に付頗る苦心し居るの狀態に在るを以て、落葉松を主林木とする豆滿江流域に於て、將來電柱、建築、橋梁及土工用材の外鐵道枕木の供給を圖るは林利開發上最大切の問題なりとす、依て最近北鮮地方に於ける既設各製材工場に於ては枕木製材に注目し、尙北鮮木材會社は車輪嶺の山地附近に、豆滿江林業會社は古茂山附近に、生氣嶺炭鑛は朱乙溫堡に各小規模なる製材工場を建設し、主として鐵道枕木を製材する計畫を樹てつゝあるは當然の趨勢なりと謂ふべし。

落葉松枕木は朝鮮鐵道に於て使用の結果成績極めて良好にして、其の耐久力乾地濕地を通じ平均八年十ヶ月なるを以て、北海道産栓に比し十ヶ月、檜に比し一年五ヶ月、壓地に比し一年九ヶ月、栂に比し三年九ヶ月長じ、然るに現今落葉松枕木の價格は北海道産枕木及鮮滿産檜木と大差なきも、前述の通落葉松の方良好に付、將來は落葉松枕木の價格は是等北海道産枕木及滿鮮産檜木の價格よりも相當値上を要するものと認む。

顧みて内地に於ける木材需給狀況を視るに、九月一日關東地方大震災以來俄に木材の需要激增し、罹災救濟の爲帝室に於かせられては御料林より莫大の木材を伐出せらるることとなり、政府に於ても亦夫木材供給方に關しては機宜の措置を執りつゝあり、依て營林廠に於ても此際蓄積豐富なる豆滿江流域に於ける森林に付ては積極的に事業を經營し、以て内地に成るべく多數の木材を移出供給するは、林利開發と共に振古未曾有の困難を救濟する所以にして、實に一擧兩得の策ならん。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

農村青年の教養に就て（承前）

東京帝國大學助教授　佐藤寛次

それから斯の如き狹い國土で以て、多數の人間を養つて居ると云ふ其原因のもう一つは斯う云ふことゝてあります。土地が小さい經營に分たれまして、小さな農業に分割せられまして、さうして其農業の遣方は極めて集約であつて、殊に亞米利加のやうな大農組織などとは比較にならないと云ふ程手入れが行屆いて居ると云ふことになる。此農業の遣方の小さいと云ふやうなことを、世界の各國と比較して來ると云ふことは中々是は困難な事でありますが、假にやつて見ますと日本の一農家の耕作段別は約一町歩と見た方が宜からうと思ひます——一町歩少してありますが、一町歩と見て宜からうと思ふのであります。歐羅巴に於ける所の小農國であると云ふので有名な丁抹の如きは、一體幾ら位の土地になつて居る

かと云ふと、普通は二十町歩位――一農家當り二十町歩位に當るのであります。それが普通統計に依りまして十町歩以下の耕作をしまする所の農場數を見ますると、全農場の四割四分しか當らない。斯う云ふやうな狀況であるのであります。佛蘭西も亦小農國――小農國と言はれますけれども、實は中々小農國ではないのであつて、小さな農業もあるのでありますけれども、到底日本の如き一町と云ふやうなものでは飯が食へる筈がないのである。どうしても十町歩と云ふ所に行かなければならぬ。勿論大都會の近所或は中都會の近所あたりに就て、都會內の人々が小さな農場の耕耘を自分の本業の傍ら營むこともありまするから、其場合に於ける小さな農場と云ふものも勿論あります。若し日本の極く小さなものと云ふ例を取つて來ますると、佛蘭西の勞働者が日曜日だけ働く所の小さな農場などゝ云ふことになりますれば、迚も日本などと比較にならぬ程小さいのでありますわ。併ながら斯う云ふやうなものは農場と看做すことが出來ないものでありまして、一般から見まして考へて見ますると、日本の土地よりも概して十倍位大きい。さう云ふやうな工合で諸外國の農業の經營に於ては極めて大である。日本の農業に於て規模甚だ小、其規模甚だ小なる所に於て人間自ら耕作の任に當て、さうして、極めて精細なる作業をすると云ふのが日本の農業であるのであります。大機械を使ふなどと云ふことは、日本でも今日迄の所に於きまして試みた人もありますけれども、中々やれさうもないのであつて、亞米利加に於て稻作の專門家でナップと云ふ人があります、其人が日本にも來て居りますし又支那にも參つて居りますし、世界の各稻作地方を巡回致して、さうして報告を合衆國の政府に提供して居るのでありますが、其報告に依りますと、一農業勞働者當りの耕作段別は次のやうになつて居るのであります。日本は二分の一エーカー

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

から一エーカー即ち二段歩乃至四段歩となる。支那に於ては二分の一エーカーからして、二・二分の一エーカー、それから印度に於ては三エーカー、埃及に於ては四エーカー、伊太利に於ては五エーカー、亞米利加のカロライナ州に於ては八エーカー、ミスシッピー沿岸に於ては十エーカー、ルイジャナとテキサスに於ては八十エーカーであります。だから日本の大きい方から考へまして亞米利加の餘計に耕す方と、それから亞米利加の高い方とを比べますと、丁度日本の農業勞働者は亞米利加の八十分の一、即ち極端な例を取つて見ますると、日本人が八十人掛つて亞米利加の一人の耕作に合ふと云ふ斯う云ふことになる。加州に於て實際米を作る所を見ますと私の知つて居る人は千二百エーカーの土地を耕作して居るのでありまして、勞働者の數は幾らあるかと申しますると、自分とも一緒にして二十人に達しない千二百エーカーと申すと約四百五十町歩近くあると思ひます。さうすると日本の小さな村では迚もそれ丈の農地が無い、大きな村か若くは小さな村二つ位に當る。それを二十人以下の勞働者を以て耕作することが出來るやうな狀態の所もあるのであります。さう云ふ事はどうして出來るかと云ふと、主として機械の働きに依る。土地を耕すことから、畦畔を造ることから、種子を播くことから、收穫をしますことから、其收穫致して籾を取ると云ふことから、籾を俵に詰めてそれを自動車の上に積込むこと迄でも皆機械の力に依る、又自動車に積んでそれから倉庫に行つて高い所に積む場合に於ても總て機械力を以てやつて居るのでありまして、即ち一から十迄で機械力と斯う云つても實は間違のない位であります。さう云ふものに對して日本の農業に於ては殆ど機械を用ゆると云ふことはやつて居らぬのであります。農商務省に於ては三四年前から亞米利加より「トラクター」を入れまして、土地の耕作開墾を助くると

云ふやうなことをして居りますが、果して此「トラクター」を日本の土地に利用することが出來るてあるかどうかと申しますると、それは愛知縣の實例に依れば土地耕耘は出來さうに思はれます。愛知縣には皆樣御承知の通り地主と小作人と大問題が起つて小作人が作らないで逃げて行く場合には、已むを得ないから地主が「トラクター」を使つて耕耘をして植付までやつて行つたと云ふことてありまして、而もそれも一時のことて、斯の如き事が全部に行はれるかは疑問てあります上に、更に耕耘と云ふことに「トラクター」を用ゐることの不可能と云ふことは勿論てありますが、それから一歩進んで田植を機械に依つてやることになると、全く不可能であるだらうと思ひます。收穫に於ても日本の如くに稻を刈取るだけが目的てなくして、稻を刈ると云ふことは藁も取るし又米も取る藁と米とを共に利用する目的を以て稻の收穫をすると云ふやうな國土に於ては機械を使ふことが出來ない。機械を使ひますれば頭の方だけ刈取るに過ぎない。さうしますと機械を用ゐれば卽ち藁を使用することが出來なくなると斯う見なければならぬ、藁を使用しないて日本人の生活を直して行くことになると、是は中々の事てあつて、其方から來ます影響を考へて見ても恐しいことてあります。吾々の全生活を殆ど變へなければならぬ、殊に農村に於ける人々の全生活を變へなければならぬ位までに影響を持來たすべき種類のものである。さう云ふ事が又出來るならば結構てあるが、併ながら結局出來にくいことてある。彼の水ひきの惡い所の田地の中に「トラクター」を入れて、若くは馬匹を入れて、さうして今日の最も進歩した刈取る機械を運轉することが出來るかと云ふと、それは全然不可能てあります。さう云ふやうなことてあつて假りに農業の作業の上から見て、この大機械を利用することが出來るとしても、極く一部分てありまして、結

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

局亞米利加のやうな大農組織を日本に持つて來ると云ふことは事實上技術上不可能である。それは技術上事實上不可能であるのみならず、其效果を考へて見なければならない。

其效果はどうなるかと申しますると機械の作業は概して申すと精細なものでない、非常に細かな遣方と云ふものは機械に適當しない、殊に農業上の機械の如きものになりますと、其作用と云ふものは甚だ粗末なものであつて、到底細かな作業に適せないと斯う云ふことになりますので、結局土地の生產高を大に減じて行くと云ふことにならざるを得ないのであります。此生產力を減じて來ると云ふ問題は又甚だ重要な問題である。それから是と同時にもう一つ考へなければならぬことは、日本は一エーカーの土地に於て人間一人の勞働場所と斯うしてある。それを大農式に行ひまして八十エーカー一人で以てやると云ふことになると云ふことを考へて見ますると、農村に居る所のこの多數の人間は何處に行かなければならぬかと云ふことを考へて見なければならない若し亞米利加のやうな農業、今の八十エーカーなどゝ云ふことを持つて來ないで大體亞米利加のやうな大農組織、斯う云ふものを日本で採用すると云ふことを考の中に入れて、さうして實行した場合に、どれ丈の人口を日本の農村から追出さなければならぬかと云ふと、是は極めて大約の數字でありまして大體に於て二千萬人の人間を追出さなければ駄目だらうと思ひます。日本の農村人口の數は二千九百萬人ありますが、其二千九百萬人の中の二千萬人を追出してしまはなければ、中々徹底的に大農の方法に從つて日本の土地を利用することは、是は到底不可能と私は思ふ。さうして其後の生產高はどうかと申しまするど、大農の生產力は小農の生產力に比べて見て著しく少いのが常でありまするから、到底今度は全體の日本の國民を養ふと云ふことは、此上にも更

になつて來るのである。さう云ふやうになつて參りまするので日本の農業と云ふものは將來どうなつて行くであらうか、色々の方面からしての壓迫もありませうけれども、私共の豫想する所に依りますと、どうしても多少は大きくならなければならぬ。斯う云ふた所で決してさう大きくなるものではない。又さう大きくし得べきものでもない。さう大きくすると云ふ上に於ては非常なむづかしい問題が横はつて居るのであつて是は寧ろ農業問題ではない。農業を超越致した所の重大なる問題を惹起さなければならぬと斯う云ふことになつて來ますので、百年の後二百年の後或は千年の後と云ふことになつたならば、或は國境といふやうなもの丶無くなつた時であつたならば、それは解決するやうな時もありませうけれども今日のやうに國境の存在する時代に於ては、容易に大農法を執行することも出來ないし、又大農法を奬勵することも出來ないし、又奬勵したからと云ふて成立たないと斯う云ふことになるだらうと思ひますそこで近き將來と云ふのは何時迄のことを云ふか知れませぬけれども、少くとも吾々生れて居る人或は近年中に生れる人、或は十年以内に生れる所の人はどうしても同じやうな農業法――大體から申して同じやうな農業方法を實行しなければ、到底駄目なものと私は思ふ。同じやうな農業法と云つても、全く同じ農業と云ふのではない、同じ農業の中にも色々な方面に於て改良すべき所の點も多々ありませうから、時勢の進歩に隨つて改訂を加へる所は多々あると思ひますけれども、幾ら多々あつたと致しましても、面目を一新すると云ふが如きことを、農業經營の上から見ると云ふことは、是は餘程むづかしいことでなからうかと思ふ。何處迄も今日日本の農業政策が今迄執つて來たと同様な方法を將來執つて行くより外はない、殊に日本の農業の進方は先刻御話致

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

しましたやうに農業者自ら耕作に任ずる、機械を利用すると云ふことが少いのであるから、そこで多數の人々が農業に從事して居ると云ふことが又必要になつて來るのであります。皆樣も御承知の通りに農業者の經濟の消長を考へて見ますると、農業者の生活の狀態の最も都合の好いのは、自分達の生んだ所の子供が相當の年輩になつて、さうして父兄を助けることの出來る勞働者の多い時が一番繁昌した時であります。さう云ふ域は到底今日の農業に於ては脫することが出來ない。是は昔はまだ一層甚しかつたものであります。皆さんの中には或は飛彈の高山の奧の白川村に御越しになつたか知らぬ。此處には岐阜縣の方も居られるであらうと思ひますが、此飛彈の奧の白川村は日本の經濟の發達から申しますると面白い材料を提供する所の村でありまして、生產地の極めて少い殆ど生產地と云ふもの丶無い所に相當の人間が住んで居るのでありまして私の旅行しましたのは可成り古い時代であるのでありますが、其當時に於ては一戶の中に住んで居る人間の一番多かつたのは四十三人、私の泊りました所でさへも三十八人居りました。さう云ふ人間を多く包容して居ると云ふ必要は何處に在るかと申しますると、其家の經濟を維持するにはどうしても人間を多く自分の家に取込んで置かなければならぬ。さう云ふことがどうしても必要である。若し人間が減つて行くものであつたならば其家はもう飯が食へなくなつてしまふ。斯う云ふやうな關係でありまして、尤も其例の如きは極めて原始的な所であつて、日本ではさう云ふ所は他にはありませぬ。家族的に行はれて居る所は私の知つた所に依ると白川村のみであります。白川村でも全部ではない、極く生產地の少い所にさう云ふ事が行はれて居るのであります。それは特別の例でありますが、汎く日本の土地を考へて見ますると、一農家の家に皆働くに適當する所の年輩の人間の多

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いと云ふ所が都合が好いのであつて、少い所は甚だ經濟が裕てない、斯う云ふ事は私共調査致しました農家經濟の調査などに依つて見ますると、明瞭な事でありまして疑を容れない事項であつて、日本の農業は矢張人間が多く農業に從事するにあらざれば、今日の生産力を高めて行くと云ふことが出來ない。勿論農産物の數量をさう餘計に擧げなくとも、世界各國から材料を持つて來れば、何も一國の文明を將來に發展せしむる上に差支ない譯でありますが、併し是は實際の上に於てさう簡單に行かない、殊に此大多數の人間を養ふに必要なる材料を國外に需めると云ふやうな、さう云ふ必要な國土に參りますと、それの助けになる所の天然の資源と云ふものが其國に十分に存在しなければならぬ。例へば英吉利は御承知の通りに戰爭前に於ては僅か六週間だけ國民を養ふに足るだけの小麥しか生産しない。其他の農産物の數量から申しても甚だ貧弱であつたのであります。此貧弱であつたと云ふことが卽ち獨逸をして彼の潜航艇の戰爭を實行せしめた原因でありまして、英吉利と云ふ奴を一つ食物攻めにしてやらうではないか、斯う云ふ目論見を起さした原因でありますが併し英吉利は御承知の通りに國内に於ては鐵と石炭と云ふ豐富なる材料を有つて居るのであります。それから世界各國に於ては有ゆる良い土地と云ふものを自分の支配下にして居るのであります。印度の如き濠太利の如き、加奈陀の如き、穀物の方から申しても穀物の倉庫と云つて宜からうと思ひます、斯う云ふ國土を裏面に有つて、さうして英吉利國が生存して居る譯であります。日本は何處にさう云ふ土地が在るかと云ふと、其土地は全く今日の所では無いのでありますし、又此上にさう云ふ土地を求めると云ふことは愈々困難な時代であつて――困難のみではない、さう云ふ土地は不可能の時代であります。さうして國内に於ては英吉利の石炭に比較すべき石

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

炭も無く、英吉利の鐵に比較すべき鐵も無い。亞米利加の石油に比較すべきものも無い。何を見ても凡そ日本程天然の材料に乏しい國は又私は世界各國に無いだらうと思ひます。是程貧乏な國は私は世界にあるとは思はぬ。勿論歐洲戰爭の後に於て商業上に於ては有りもしない穀物などを外國に出しまして多少儲けたに過ぎないのでありますけれども、併し是は一時的のものであつて、將來永續きをする物を持つて居りませぬ。唯好い點は人口の多いと云ふことであります。人間は狹い國土であるけれども、相當に多いのであります。日本の强點は何處に在るかと云ふと、私は何處迄も人間の數の多いと云ふことにあると思ふ。併し又他の方面から觀ると人間が多いと云ふことは國富の状況に比べて見れば弱點であるのであります。吾々は色々の方法手段を執つて、此弱點を出來る丈避けて、さうして一番好い點の發展を圖ると云ふことに努力するより外に仕方がない、もうそれより外に途がない國土であるやうに思ふ。

（未完）

天災より受くる教訓

京城商業會議所書記長 大村友之丞

物質偏重科學萬能の風潮
天災は自然の現象で天意なりとするもの
天災を天譴とする見解
物質と精神界、科學と宗教の距離

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

科學の研究は極めて幼稚——禽獸魚蟲は却て天變を前知す
社會綱紀の頽廢に際して天災起る——明暦の大火、元祿の震災
惡貨濫造、士風の頽廢——寶永の富士噴火、享樂主義
大奥女官の醜狀、賣暦、安永の大火——惡疫流行、天明の淺間噴火
天保の飢饉、安政の大震——金力萬能、奢侈淫蕩の風
人心の荒廢は天災をうけて僅に一新せらる——當然の道德を法の力で强制
富豪の社會的恩惠に報ひる途

物質偏重と、科學萬能の風潮が、殆んど其の極點に達した際に於いて、此の二つの力が大いなる自然の力に對して、果して何程の價値があるかと云ふことを、今回の震災並に震災に基因せる慘害に依つて遺憾なく實驗されたことは、我々人類として、最も多くの教訓を、此の事變より得る次第であります。天災に對しては古來精神界乃至宗教界に立脚してをる者は、人心の頽廢政治の紊亂に對する天の警告であると解釋し、物質界及び科學能萬に立脚してをる者は、夫れは、全然迷信であつて天災は自然に起る一現象に過ぎぬ、科學の力を以を研究すれば、其の由つて來る原因並に經過は、明瞭に判るとして居る此の兩者の距離は、非常に遠いのであるが、私共の見る所に依ると、神精界から斯かる天災を、天警として、自ら戒しめ、以て將來の訓戒とするのと、科學の上から、其の原因經過を研究すると云ふことは推詰めて見れば、終に結論は同一に歸着するものであると思ふ。假りに今より三四世紀前に當つて、人間が天空を翔けるとか、又は海中を長く潜ることが出來るとか說く人があつたとすれば、夫れは一つの囈語として、多くの人は一笑に附し去つたであらう併しながら、科學の進歩した今日に於いては、現に飛行機は、空中を自在に翔けり、潜航艇は、水中を潜るのである。斯くの如く科學の進歩に依つて、今

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

までは警語視されてをつたことが、追々實現する點から見ても、科學の進步が、何千何萬年の後に至れば、宗教界、精神界に立つて、大いなる天災を天警と見てをる人達の領域に、段々と近寄つて來る時節が到來するものと信ずるのであります。

□

さりながら今日の科學は、大いなる自然の前には、未だ九牛の一毛にも當らない研究しか出來てゐないのであつて、今回の如き大震災に付いても、凡ゆる地震學者が、其の起る瞬間まで、之れを豫知することが出來なかつたことに見ても、未だ極めて幼稚なることを辯護する餘地が全く無いのであります。却て天災に對する感覺は、獸類及び鳥類のほうが、人間よりは、より以上に敏感であつて、大火の前には鼠等は其の一兩日前より、之れを前知して、其の難を避けると云ふことは、昔から唱へられてをることである。又何時の地震に於いても、野獸の隱れると云ふことは、極めて、稀なる現象である倘ほ海中の地辷等に依つても、鯨其の他の魚族の斃死して海上に浮ぶことは極めて少ないのでありまして、是等のものは、人類に依つて研究せられたる科學の領域よりも、遙かに天災に對して進んだる知識を有つてゐるとも言へるのであります。更に明治二十四年の濃尾の震災に於いて、岐阜市に一人の乞食が居つたが、其の乞食は由緒ある人の零落したもので、卑しからざる人品を有し、市人に可愛がられて居つたのでありますが、地震の起る一、二週間前より、ふと其の姿を岐阜市より沒して了つた、そして地震がやんで幾日か過ぐると、再び岐阜市に歸つて來たので町の人は不思議に思つて、お前は何處に行つてをつたのかと尋ねた所が、自分は、地變のあることが判つたから、地震を避けて居つたのである、私は御承知の通り、常に地上に臥して天然と接觸してをるから、あなた方のやうに、家屋に住し、疊の上に蒲團

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を敷いて、寢て居る方々よりは、非常の場合には、早く身體に感ずるので、夫れが判ると答へたと云ふ話であるが、形而下の文化生活が流行して、人間が段々贅澤になり、天然と直接に靈交することの漸次少なくなるに隨つて、大自然の活動を豫知することが、弛緩することは、爭ふべからざる事實であります。

□

斯くの如くにして治に居て亂を忘れ、逸に馴れて變時を輕視し、增長して怠慢に陷れる科學萬能の力が、天然に對して段々弱くなつて來るのは、是こそ自然の現象であつて、震災豫防調査會の如きは全く無價値であることを遺憾なく暴露して居るのであります。私は今斯かる天災が天警であるとするのと自然の現象に過ぎずして天意なりとする兩方の議論は姑く措き、近世二三百年間に、我々の祖先が天災に依つて受けたる實驗はどうであるか、今回の震災は前古未曾有であるとせられ、或は空前絕後とも唱へられてをるけれども、近世德川幕府時代の歷史を繙いて見ても、東京に於いて斯かる震災の起つたことは、兩度あり、又火災に禍されたことは、今日以上の慘害を體驗してをるのであるから、振古未曾有とか空前絕後とか云ふ文字は單なる形容詞であると思ふ。私は今歷史に記されたる是等の事實を朗讀的に述べて、斯かる天災が、凡そ如何なる時代、如何なる社會の紀綱、人心の頹廢せる際に起つてをるかと云ふことを、少し申述べて見たいと思ふのであります。

□

江戸に於ける火災の一番大きかつたのは、四代將軍家綱の治世に於ける明曆の大火であつて、之れは殆んど江戸の大半を燒拂つたのであるが、地震とは無關係であるから、之れは省略するとして、今回の如く地震と火災とが一時に起つて、稀有の慘狀を呈

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

して居るのは、元祿十六年十二月の震災並に之れより起つた火災であります。元祿の時代は、五代將軍綱吉の世て、物質偏重の風潮滔々として押さゆべからず、上下をしなべて放縱驕奢を極め、財政窮迫の端を開いたのでありますが、其の破綻は、恰も今日の如く外國貿易の均衡を失して、著しく輸入超過を見たることより實現して居ります。當時の外國貿易は年々輸入超過を增加し、正貨の流出年每に多かつた爲め、幕府の財政家は、朝鮮貿易を一萬八千兩に制限し、人蔘と藥種との外、寶玉類、衣服の材料、其の他奢侈品類は、其の輸入を嚴禁し、琉球との貿易は、二千兩に止めたのであるけれども、國民の奢侈慾は政令を以て禁遏する能はず、長崎、對馬、泉州堺の地を經て、來たる密輸入品次第に多く、正貨の流出底止せざりし爲め、幕府は已むを得ず、惡貨濫造の政策を採りまして、元祿八年、舊金銀貨を改鑄して、其の品質を粗惡にした爲めに物價著しく騰貴し、商取引の紛擾其の極に達したのであります。斯くの如くして、奢侈淫蕩の風はいよ〳〵助長せられ家光時代の勤儉尙武の氣風全く失せて、剛健を以て聞えたる武士は、紫の絹紐を以て、頭髮の美を競ひ紅絹を以て衣服の裏地となす所謂元祿風俗なるものを生じ、一般は利慾を趨ふて狂奔し、徒らに富を積みて驕奢飽くなく、人心の荒廢殆んど其極に達したとき、元祿十六年十一月、地大に震ひ、諸侯の邸宅市民の家屋、倒壞するもの其の數を知らず、火各所に起つて、猛威を逞ふし、死する者三萬七千人、續いて地震動すること數日、一日四五十回に及び、相模、上總、安房の海水海嘯して死者十萬に及ぶといふ有樣て其後も、凶變相踵ぎ、人心恟々として安からず、國民擧つて、幕府の失政を難詰するに至つたのでありますが、綱吉自省の心なく、尙ほ驕奢を逞うし、益々惡錢を造つて市場を紊亂しましたところ、寶永四年（元祿十六年を距る四年後 富士山噴火し、

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

灰數十里に達し、近傍諸國の田園の埋沒するもの幾十萬町歩に及び、人心益々險惡に陷りましたが、寶永六年正月、綱吉卒然として逝去し、六代將軍家宣職に就くにあたり、新井白石の貨幣制度の改善を始め官民協力せる紀綱の緊縮に依つて、纔に頽勢を挽回することが出來ました、けれども多年の弊風と災害の善後策には實に容易ならざる苦心と努力を費した事は想像に餘りある次第であります。

□

續いて八代將軍吉宗の世に當つて、再び社會組織は、殆んど根底より覆されんとするまでに、物質偏重驕奢淫蕩の代となりました。從來國家が恃みて以て國本となせる農民も、次第に社會的生活の潮流に卷込まれ、粗衣粗食に甘んぜし彼等は、漸やく奢侈の風を見習ひ、單色の衣服に甘んぜし彼等も、次第に文彩の服を用ふるに至り、都鄙を通じて、著しく享樂主義に趨りまして、彼等の生活費は、年毎に嵩めども、生產は之れと共に進まず、租稅の負擔は益々多きを加ふるも、所得は益々減少し、小農は大農に併呑せられ、富力は武力を呑み、都市は村落を呑み、富の所有者は安逸して、酒色の奴隸となり、妓女は市中到處に徘徊しました、現在京城に於ける光景は如何てありませう、絃歌の聲四隣に聞ゆる當面の實況に鑑みて好個の教訓てはありますまいか、而して大阪文學の淨瑠璃に依つて養はれたる戀愛的思潮が、纏綿凄怨の情を逞うして、江戶人を誘惑するや、恰も百花の春風に誇るが如く、淫風市井に瀰蔓するに至りました。歷史家は其の狀況を描いて『農民は砂糖の味を解し、農村の庄屋名主の少年が、紫の足袋を穿ち、袴を著くるものあるに至れり』と記して居ります。今日の狀態から見ると實に素朴なものてはあるけれども、當時砂糖の味を解し、紫の足袋をはいたと云ふことは、風俗の非常な激變てあつたことが想像されるのであります。尙ほ同一の歷史家は

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

江戸の多數の男女は戀愛の味を解し、小說的の情事を現出するに至り、西鶴が、上方風俗の裸體的快樂生活を描き出すに及び、高尚なる道義全く地を拂ひ肉慾主義の絕頂に達し、市民は、迷ふが如く、醉ふが如く、豪奢淫蕩の巷と化し、士風日夜に去ると書いてをります。今日の戀愛至上主義、享樂主義並に小利小慾を追ふて、人心輕薄となり、社會は不眞面目の絕頂に達し、政黨は往々政權を弄して黨利私慾を恣にし、言論は輕佻破壞的にして徒らに他を罵詈惡評するのみに努力し、學者は買文の徒に墮落せる現狀と對比して奈何の感がするのでありませう、而して正德四年には御承知の幕府大奧の女官等、芝增上寺、上野寬永寺に代參の歸途、劇場に入つて俳優と姦通するの醜狀を現出し、或は美少年を、長持に入れ、衣服と號して大奧に入れる等の奇怪事を演出したのであります。今日、他人の妻君と情死を企てたる文士あるも、世は强ちに之れを咎めず、新聞雜誌は好個の材料として多くの頁を割き、甚しきは、之れを嘆美し、若くは之れを模倣するの輩頻出するに至る亂倫悖德の慘狀は當時の此の風俗の頹廢と比して、何れが甚しきか、にわかに其の輕重を判斷することの出來ない狀態に立到つてゐると認めて毫も差支ないと思ふのであります。

□

斯かる狀態を呈出した時に當つて、寶曆十年二月、江戸の大半は燒失して了つた。而して其の復興未だ全く成らざる八年の後安永元年二月再び目黑の行人坂より火を發し、本鄕、淺草、下谷、谷中を燒き、江戸の大半は、再び灰燼となりました、幅一里長さ四五里の荒原を生じ、火滅せざるもの二日であつたと云ふことであります。既にして其の年の八月更に又大暴風雨がありまして、全國の大半饑饉を生じ、續いて翌安永二年の春には、流行病盛んに行はれ二月より五月に至る間に於いて江戸市中のみの死

者、實に十九萬人に達しました。此の間紀綱の頽廢風俗の壞亂は、極めて長く、殆んど病膏盲に入るの觀ありしに正比例しまして、天災は之れに止まらず更に七年の後天明三年七月、淺間山噴火し、近鄕の人畜殆んど滅亡し、災害の迨ぶ範圍四十里、上野、信濃、武藏の三州は、人心恟々として、所在起つて領主に反抗する一揆騷動まで起つたのであります。尙ほ翌天明四年も、古今稀なる凶年でありまして、物價騰貴して、國民食を得ず、父子、夫婦枕をならべて殪れ、呻吟の聲數里に連り、死屍累々として田野に横はる慘狀を呈しまして、時人、皆之れを以て天譴となして恐怖したと云ふ事であります。

□

當時幕府の執政は田沼意次であつて、權を恃みて横暴を極めた實情は御承知の通りでありますが、御三家の努力奮闘に依つて漸く之れを卻け、有名なる松平定信を擧げて老中の首席となし、庶政を綜覽せしむることが出來たのであります。定信は、多年の秕政を一掃する爲めに、鋭意治を圖り、勤儉質素を令して、衣食住に制限を附し、農民にして都市に集まつた者には、諭して其の鄕里に歸らしめ、旅費なきものには、之を給し、政治上の繁文縟禮の弊を排して、一切の事務を簡潔にし、官吏が上司の前に、徒らに萎縮するを戒め、忌憚なく自己の所信を進言すべきことを命じ、健訟の風を禁じ、男女の混浴を禁じ、村落に藝妓を蓄ふる者は、其の田畑を官沒し其の收入を以て貧民救助の社會政策に充つる等、細大に亙つて賞罰併び行ひ、頽廢せる時弊に痛棒を與へた慘澹たる苦心は想察に餘りあります、晩年其の抱負を行ふ能はずして退官せりとは云へ、政治家として行ふべき要項を果斷に斷行した功績は顯著であります。

□

其の次は天保三年の失政並に風俗紀綱の頽廢に當

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

つて、三ヶ年に亙る凶年や大阪の大鹽平八郎の亂があり、更に安政二年十月の大地震に遭遇したのであります。安政の地震と今回の地震とは、其の震動の程度は、何れが强かつたかは、明瞭ではないが、死者の數は、安政の方が遙かに少ないのであります。約七千人）併し市中火を發するもの五十餘箇所に及んだのだから、火災の慘狀は、今日と餘り變りがなかつたかと思ふ。此の時の時世は如何であつたかと言へば、幕府の權威漸く衰へ、纔に惰力に依つて、其の命脈を保つてをつた時代で、弊害百出して、人心次第に浮薄に流れ、金力萬能の風潮は、元祿時代にも劣らない狀態であつて、加ふるに從來幕府及び藩主あるを知つて、一天萬乘の陛下あるを知らなかつた尊王の大義は、次第に各藩士の青年俊傑に依つて提唱せられ、加ふるに亞米利加のハルリス、露西亞のプーチャチンを始め通商互市を求むる諸國が浦賀や長崎に軍艦を進めて來たといふやうな外交の問題が一時に勃發し、安政の大獄を惹起した當時でありますから、實に混沌たる社會狀態であつたことが想像されます。

□

斯くの如く近世の歷史に就て見ても大いなる天災は殆んど紀綱、風俗の頽廢、人心不眞面目の絕頂に達して、到底人力を以て如何ともすべからざる場合に現出する習癖となつて居るのであります。地震は周期每に來る自然の現象で何等他意がないかも知りませぬ。併しそれと同時に紀綱の頽廢人類の墮落にも周期があつて、七八十年目每に緊張せる氣魄が段々弛緩して、油斷怠慢の深淵に落ち込む人爲の現象ありと認めてよいやうであります。此の天然の現象と人爲の現象とが暗合して、屢々時を同うして起ると見れば一段と意味深き敎訓が其處に存在して居るのであります。唯今申述べた元祿の墮落でも、正德寶曆の頽廢でも、安政の改革でも、現在の時勢でも、若

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

し斯る大天災の人心を緊張せしむることがなかたとすればどうでありませう。社會は愈腐敗して救濟すべからざる無慙の光景を現出したかも知れませぬ。所謂敵國外患なくんば國遂に亡ぶのであつて、內憂外患なき安逸に淫して無自覺の社會ほど恐ろしいものはないのであります。識者が勤儉節約の警鐘を叩けば遊惰浪費會を組織するものあり、むだせぬ會を高唱すればむだする會を催すものあり、建設的企畫をなせば必ず破壞的冷評を試むる等、全く無自覺、無理想の病弊天下漲るといふ有樣で、蒲團地の模樣柄のやうな錦紗を纏ふて橫行濶步する士女あるに至りては、眞に狂態と評するより外に言葉がなかつたのが此の四五年來の風潮であります。

□

右申述べました如く、我が政治の中心、文化の源泉たる東京に起りました、地震其他の天災は、一再ならず、我が祖先を警め、無數の犧牲者を出し、之れに依りて弛緩せる風潮を一掃し、緊張せる新たなる精力を發揮して、國運の進展に少からぬ汗血を濺いで居るのでありますが、人間の淺猿しさとして忽ち之れを打ち忘れ、昌平に馴れて過ちを再び三度し、幾度も同じ事を繰り返すのは沙汰の限りと謂はねばなりませぬ。天災に依りて殪るゝ無數の犧牲者、それは眞に慘ましく赤憐れなる痛恨の極みであります。けれども此の痛悼事の半面に現はるゝ幾多の壯烈悲痛なる勇士烈婦の行動が痲痺せる人心に感奮興起の痛捧を喫せしむる價は絕大であります。奢侈淫蕩不眞面目の巢窟である東京、物質偏重、無理想の社會に對して、生死岸頭の眞味を味はせたことは重要なる敎訓であります。親子夫婦の間にも必ず多少の修飾があるが、假令下らぬ祈願をなすものにせよ人間が神佛に對して祈願を爲す刹那だけは、僞らざる本心を披瀝するものとされて居りますが、アッと云ふ地震の刹那、まさに烈火に燒かれんとする瞬間

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

そこに功利名慾何者があるでありませう。肉體本能一歩進んで肉體は汚れても靈に活きるといふやうな魔術者流、おしなべて此の生死岸頭に立つたものだけは、何程か人生の眞諦に觸れた筈と思ひます。帝國の首都に住居する人達が、多少とも本心に立歸りて、頽廢せる紀綱を締め直し、擧國相戒めて將來の國運を發揮する上に、所謂渾崙劈けども破れざる底の、燒けず壞れざる大道の眞唯中にいそしむ事を得ば、犧牲者の慘死に永遠の光明あり、帝都の破壞は軈て國家の其礎を大岩盤の上に築く建設準備であると信ずるのであります。耐震耐火など〻自惚れて、自然の偉力を輕視せる、怠慢なる科學者などは、人力の微弱と悲哀を銘肝して、切めて天災を豫知して其慘害を少からしむる位の程度には貢献する覺悟が無くてはなりませぬ。

□

世の諺にも師父から折檻せられ、友人から忠告せられる間はまだ人間になれる見込がある、誰れも訓戒するものなき迄に墮落してはお仕舞だと申しますが、私は此意味に於て社會頽亂の曉常に天災を受くる國家は脉々たる生命ありと信ずるのであります。今回列國の同情が翕然として集り、從來熾んに排日を唱へた國までが、平素の感情を一掃して、帝國の不幸に同情を表せらる〻のは、寔に感激に堪へざると同時に、帝國の責任の實に重大なることを感ずるものであります。慘害の混雜に乘じて、ひねくれたる思想や、少やかなる感情に驅られて、殘忍性を發揮しかけたものが多少あつたといふ如きは大した問題でありませぬ。それは人類でなくて野獸の行爲であります。我々は野獸に對して昂奮することを許しませぬ。大國民の襟度は小憤は屢之を用ゆべからず宜しく之を蓄ふべし、時に當て大憤を用ゆる機會あるべしでなくてはなりませぬ。唯同胞であり乍ら、慘害を利用して私慾を肥さんとする輩のあることは

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

我々の恥辱とする所であります。尤も斯る輩の居ることが卽ち社會の壞裂を來した原因ではありますが。暴利取締令の如き、徵發令の如き、富豪邸宅開放勸告の如き。斯る當然の道德が制令の力を俟たざれば實行せしめることが出來ないのは、少なからず我々の遺憾としなければならぬ所であります。又今日、富豪の列に入つてをる人達は、社會から相當の尊敬と恩惠を受けて、自己の地位を保つてゐるに拘はらず、斯かる凶變に當つて同情醵金を吝むと云ふ傾向があり、而して世間がまた之れを攻擊することのあるのは、今回に初まらぬことではあるけれども、我々より見れば、是等の人の心事は、攻擊すべきものでなくして、寧ろ憫むべきものであると思ふのであります。右に述べた元祿及び安永の古き時代は申すに及ばず、安政時代に於いてすら我が國長者鏡に記錄された富豪にして、今日其の富を保つて居る人は果して幾人ありませうか、恐らく一、二の指を屈するに過ぎないと存じます。今日の富豪は概ね一代の富豪であつて、維新の風雲に乘じ、或は其後よろしからざる行爲に依つて產を成した人が多いのであります。我が京城にしても、二三十年間にして產を成した人計りであります。是等の人は、其の財產が其生命であります。辛苦艱難の結晶でありませう其多くを割受せしむる事は殘酷であります、また第二、第三の天災に醸出する要意と解釋することも出來ます。但し社會より受けたる恩惠に報ゆる麗はしき精神に乏しいと云ふことであれば、恰も地震系の十字街頭に立つてをる如きものであります、是等は地震でなくとも、社會上の震災に依つて近きは自己の時代遠きも子孫の時代に於いて、其恃む所の財產は必ず土崩瓦解すべきものであることを信じて疑はないのであります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

自治の開發訓練

○滋賀縣蒲生郡鎌掛村村治狀況

一、村内全體に關する事項

イ、村の土地面積及地勢

本村は近江鐵道日野驛を距る南方約一里有餘の山間部落にして、土地の反別田百六十六町餘、畑十二町餘、宅地四萬五千三百餘坪、其他十八町にして、東西南の三方は山岳を以て圍み僅に北方のみ平野なり。

ロ、人口戶數竝增減の原因及影響

人口千三百四人、戶數二百六十四戶にして、古來より減ずること僅少なり。

ハ、人情風俗及公共心の厚薄

遊惰逸樂の弊風なく、勤勉着實にして質素、相競て道義信用を重んずるの風あり。

二、財產及營造物

蓄積金は條例に依り財產より生ずる、收入國縣稅徵收交付金諸手數料及村有山林鎌札料を蓄積す、鎌札料とは鎌を以て刈り得べき下草を山林に區畫をなして賣却するを云ふ。

三、町村の經濟に關する事項

村稅は地租所得稅營業稅は制限まで戶數割は一戶平均三十六圓七十錢徵收す。

敎育費土木費共に共通支辨なり。

徵收は每月二十五日限り滯納者一人もなし。

四、地方改良に關する事項

村立圖書館設立明治四十三年十二月にして、本村が内務大臣より選奬せられたる記念のため設立せるものにして、建坪四十一坪基本金二千九百圓を有し基本金より生ずる利子を以て圖書購入費に充て、現在の圖書は二千七百四十三冊にして村民一般に閲覽せしむ。

靑年團は年齡小學校卒業後二十歲迄基本金六百圓經費は百八十圓にして事業は每年二回以上講演會をなし、每年六月二十日植付休の日を以て村内七十歲以上の老人を小學校に招待し茶菓を

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

供して之を展着し會員各自の成績品製作品又は農產物を陳列し或は運動會を催し觀覽に供し、每年春秋二回村內里道の大修繕をなす、其他統計事務補助として村內調査區を分ちて每戶につき調査をなし取纏の上役場に提出す、又山林二反步を借り入れ扁柏杉七百本を植付けて基本財產の造成を圖る。

敎育會一部事業として處女會を設立し、小學卒業以上の處女に對し每日曜日に小學校に於て修身國語算術等を敎授す、會員約四十六名あり。

軍人家族保護會は、本村出身軍人戰病死者の遺族及現役・並に豫備役其の他召集中の軍人家族を保護し尙武の氣象を養成するを目的として、平時に於ては入退營軍人の優遇をなし、又現役軍人の家計不如意なるものに對し家業手傳をなし又は金品を贈與す

五、敎育に關する事項

尋常六學級高等一學級にして生徒總數二百五十八人。

小學校費八千有餘圓を費し兒童就學步合百分の百。

出席步合男生百分の九十八・八一、女生百分の九六・九五にして敎員給料月額平均六十圓、專科三十五圓にして實業補習學校は男生は夜間女生は晝間（主として裁縫を）敎授し經費千八百三十圓を計上す。

六、產業に關する事項

有限責任鎌掛信用販賣購買組合は明治二十七年五月、時の村長長岡宗一郞氏等風紀の改善と勤儉の實行を促され、ために一の共同團體を組織し滿月會と號し、會員を甲乙丙の三種に區別し、甲は一箇月金三十錢、乙は金十五錢、丙は金三錢宛を積立つることと規定し、每月十五日會員は此の積立金を携帶して一定の會場に集合し、傍ら先哲の敎養訓話等を聽講することを例となせり、斯の如く終始一貫して勤儉の美風を涵養せしかば、貯金も積んで明治三十七年には其の額二千三百餘圓を算するに至れり明治三十七年五月鎌掛信用組合を組織し、滿月會貯金は轉じて出資の拂込に充つることとなり、大正三年四月更に販賣購買を兼營することとし、益々事業の發展を見るに至れり、現住總戶數の內生產事業に從事せざるもの又は一時の入寄留者を除くの外全部組合に加入す、出資一口の金額金十圓にして全部拂込濟なり、販賣は組合員の委託を受け每月三回二の日を以て廣く入札の方法により之が販賣を取扱へり、購買品は肥料を主として生計用品は未だ廣く取扱ふに至らず、事業開始以來日尙淺しと雖ども普通市價に比し低廉にして且純良なるものを容易に購入し得らるるを以て組合員の歡迎する所となり、逐年其の取扱高は增加せり、組合員訓練の方法は時々組合員を集合せしめて道德上の講話を試み、或は知名の士を聘して產業組合に關する講話會を開き、組合員の信用を高め德義心を重ずる氣風を興さしめたり、又明治四十五年五月全國產業組合大會紀念事業の一として組合員相互の共同心道義心同情心を發揮せしめんが爲め、組合員に死亡者ありたる時は組合長は其の家に臨みて會葬し祭粢料を供へて弔辭を述べ親しく哀悼の意を表す、生產力は年を追て增大を來し勤勉の氣風大に向上し組合員の生計亦豐裕なるに至れり。

貯金增加の趨勢左の如し

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

年次	預入（円）	拂戻（円）	年末現在高（円）	人員（人）	一人平均貯金（円）
明治三十七年	八八九	四四六	四四三	二	四〇、二八〇
同 三十九年	四、六四四	二、〇三六	三、〇五八	二五	九一、六〇五
同 四十一年	一九、七〇三	一〇、六八一	一九、六〇〇	一三一	一六〇、六六〇
同 四十三年	三五、一一九	一九、三五八	三五、七三八	一五八	二四四、二〇八
大正元年	三七、三七五	三三、七四九	四三、八〇七	二三六	一八五、六三一
同 三年	二六、一一九	三三、三八六	四九、八八〇	二三七	二一〇、四六五
同 五年	四八、八五三	三五、八九四	六七、三〇一	二三八	二八二、三五七
同 七年	一〇八、八五〇	八五、三七六	一〇〇、三三三	二四八	四〇四、四八〇
同 九年	二一七、三六三	一九九、六九九	一三八、四〇八	三三一	四九五、四八〇

現時の貯金利率は定期年七分以内普通年六分なり

共同販賣の取扱高左の如し

年次	種目	俵数	金額
大正三年	米	一、四〇九	七、一八四、六〇五
同 五年	同	二、四九五	一六、五〇六、七八五
同 七年	同	二、五八六	三五、六四二、三八〇
同 九年	同	四、八四三	五七、七八六、九七〇

購買の取扱高左の如し

年次	産業用品（円）	生計用品（円）	計（円）
大正三年	三、三二三、六一〇	二九九、九七〇	三、六二三、五八〇
同 五年	五、七七九、六〇〇	八四一、〇三〇	六、六二〇、六三〇
同 七年	六、四六八、四四五	七七九、六〇五	七、二四八、〇五〇
同 九年	一五、五八二、二八〇	八九七、二一〇	一六、四七九、四九〇

農業倉庫經營方法、米の共同販賣共同保管、小作米受渡及土地に關する租稅公課等の代納を兼ぬるものにして、之が取扱は村内土地所有者より選擧したる正副總代二名之に當り、秋收の期に至り自作者又は小作人より各自收穫したる米を村有倉庫に納入せしむ其順序左の如し。

イ、本村土地を耕作するものは其收穫米を村有倉庫に於て共同販賣又は共同保管を依賴すること得。

ロ、小作人は各地主に納入すべき小作米を總て村有倉庫に預入するものとす。

ハ、倉庫に預入し共同販賣共同保管を依賴せんとするものは毎年十一月中に各其數量を申出さしむ。

ニ、地主は各小作人より收納すべき小作米高を調査し同時に差出さしむ。

ホ、預入者は毎年十一月二十一日より十二月二十一日迄の間一、四、七に相當する日に於て其出米を倉庫に納付せしむ。

ヘ、倉庫に收納したる米の内販賣すべきものは翌年一月迄に毎月三回三の日に於て入札を以て賣却す。

ト、買受人より卽時百分の五以上の手附金を受け入れ、殘額は五日以内に米券と引換に受渡を了するものとす。

チ、保管期限は翌年九月迄とす保管料は總て徵收せず。

リ、總代は毎年十一月倉庫に各自の預入する石高及保管すべき石高を調査し販賣石高を定むるものとす。

ヌ、總代は檢査係をして各自預入米の優劣を審査せしめ、等級を附し優良者には奬勵金を交付するものとす。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ル、奬勵金は左の等級を設けて之を附與す

甲　一等　一俵に付金三十錢　　二等　一俵に付金二十錢

乙　一等　一俵に付金十錢　　二等　なし

丙　以下は預入を許さず

ナ、奬勵金支出高は毎年六百圓内外にして、内金百圓は大地主數名の特別出金に係り、他は販賣代金中より一俵に付金十錢の割を以て控除し支辨するものとす。

ワ、總代は毎年二月に於て其年一月一日現在に依り各自の所有地價を計算し、其年度の中へ納付すべき土地に係る地租縣税村税其他協議費等を計算し、之を賣却米代金中より控除し殘金は之を交付す、不足あるときは現金を以て徴收するものとす。

カ、前項計算と同時に各地主の小作人より收納すべき小作米をも計算の上之を徴收し地主に交付するものとす。

ヨ、總代に於て販賣したる米代金の內納税に充つべきものは一時之れを信用組合預金とし、納期毎に村長より通知を受けたる税金額を收入役に納入するものとす。

タ、掟米歩引問題に就ては地主及小作人より、各代表者を選出せしめ、總代二名之れが仲裁をなし容易に解決すと云ふ。

レ、尙本倉庫に附屬して社倉米なるもの百三十俵あり、小作人中の困窮者に對し補付飯米として毎年五月一日六月一日の兩度一人に付二俵以內を低利（一俵に付利米一升）を以て貸與し秋收の上返濟せしむる方法を設く。

○奈良縣北葛城郡上牧村の村況

本村には冠婚葬祭費用節約を目的とし費用の一部を寄付せしむべく信友講なるものを組織しあり。

一、村內全體に關する事項

イ、村の土地面積及地勢

本村は東西二十四町南北一里三町にして山間部に屬する小村なり。

土地田一七九町一反　畑六二町八反　山林一六二町八反　宅地三八、二八六坪

ロ、人口戸數竝其の增減の原因及影響

現住人口三、〇二一戸男一、五四三女一、四七八戸數五五一戸にして大たる增減なし。

ハ、人情風俗及公共心の厚薄

人情朴訥にして風俗蒸良公共心厚し

ニ、部民の資力狀態及生産業盛衰の狀況

主として農業を營み傍ら養蠶を爲す。山間部なれば生活費低廉地租高からず、水利費を要せず從て租税公課比較的少なきを以て相當資力を有す。

ホ、吏員の更迭の多少及其の原因竝影響

吏員の更迭少なく、任期あるものは任期滿了するにあらざれば異動を見ず。

ヘ、黨派軋轢の弊なし。

二、事務整理及執務に關する事項

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

イ、事務の分課分掌の狀况
村長、助役、收入役、書記の四名にして村長は兵事學務を、助役は勸業を、收入役は税務會計を、其の他は一書記之を分擔す。
ロ、區長及區長代理者は委員の員數及其の組織選任の方法並に事務上特に模範となすべき事項
常設委員四人、納税督勵委員五人、學務委員三人を置き、尙勸業奬勵委員五人を置く。
常設委員は本縣に於ける區長と同一の事務を掌り、納税督勵委員は納期の豫告を爲す、勸業奬勵委員は主として産業統計の事を掌る。
三、地方改良に關する事項
イ、青年團處女會戶主會等活動の狀况
青年團、處女會、戶主會、主婦會の設置あるも事業は年一回又は二回講演會を開く。
ロ、感化救濟事業經營の狀况
本村の尤も特記すべき事業は特種部落の改善なりとす。
特種部落は戶數二百三十戶を有し農業を營むも怠惰にして徒食するもの多く、病者の醫藥、死者葬儀費用を支出し難きもの多きを以て、副業として麻裏の製造を奬勵し、貯蓄心の向上を圖る爲め部落民を以て救濟組合を組織せしめ、勞銀中より月二十錢を貯蓄し、組合は之の貯金を以て肥料代其の他の資金なきものに貸付し、一面病死者ある場合相當救護の途を設け部落改善の爲めに努力せし結果、現今に於ては徒食濫費の弊風を除けりと云ふ。

○名古屋市方面委員服務要綱

方面委員は常に受持區域を巡視し所轄警察署區役所或は町村役場、學校、寺院、衞生組合、在鄕軍人會、青年團其の他各種社會的施設と密接なる聯絡を保ち一般社會狀態の眞相を詳悉すると共に細民の生活狀態に注意し物的心的兩方面より彼等の向上を助くることに努め此の目的を達成せんが爲めに槪ね左記の事項につき之が處理に當るものとす
一、生活狀態調査
イ、細民と認むべきものにつき其の生活狀態を詳細に調査し所要事項を生活調査票に記入すること
ロ、生活調査票は一世帶につき二葉宛を作製し一葉は委員の許に他の一葉は縣に保管すること
ハ、登錄者の生活狀態に異動ありたるときは速に之が加除訂正を爲し其の都度之を縣に報告すること
二、窮民救助
イ、窮民にして救護の必要ありと認むる場合には恤救規則軍事救護法其の他の各種社會的施設を利用し之が手續を斡旋し受救中は常に訪問して其の效果につき調査すること
ロ、窮民に不時に金品を惠與するは反つて惡結果を招く虞あれば吉凶事に際し斯る企ある場合には主催者側に懇示して之か適當なる處置を講ずること
ハ、救貧は末にして防貧の本なるに鑑み生計困難者には適當なる職業の紹介或は內職の周旋等をなし成る可く自活の途を得せしめ進んでは不時の用に備へんが爲め貯蓄を爲さしむるに適當なる方法を講ずること（以下嗣出）

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

內地たより

○全國的の購買組合の店開き

加藤內閣で重要政策の一項目として、國民生活の安定を計る爲、信用組合の振興といふことから生れた全國的購買組合聯合が成立ち、既に、去る五月十四日に財團法人として認可があつた。全國購買聯合會では定款に從つて九月一日から愈々東京と大阪の事務所で事業を始めることになつた。この聯合會は、各府縣の購買組合聯合會が七十七、各獨立した同組合が二百三十四が設立者となつて基礎を定め、その後も續々申込がある。

會長は前農商務技師月田藤三郎博士で志村源太郎氏が事務理事となつて居る。同會の事業は、生活必需品を原産地または生産者から大量購入して各地の組合から會員に供給するのが重なる目的て、差當りて肥料兒童の學用品、足袋、石鹸、醤油、海産物などから手をつける筈である。そして會は自身で原料品を購入して加工もすれば生産もして、全國聯合會のマークを貼り問屋や仲立業者の間に吸收されて居る手數料を省いて實質本位の安いものを會員に頒つのですが、創業の際すぐ株自ら生産をすることは不可能だから、先づ信用すべき生産者を指定して着々事業を進め將來は聯合會が工場を經營するやうな理想である。現に地方の購買組合では品物の仕入れに非常な不便と不利益を感じて折角の機關が完全に利用されてゐないからこの聯合會が主になつて仕事をすれば、さうした不便が除かれて從つて物相當の値で、品物が安心して買ひ得る譯である。

○長崎信用組合

長崎市樺島町有限責任長崎信用組合は、內部の整理並に事業方面に於ても相當の成績を擧げてゐるが、近來市街地信用組合の發達を促すに至つた傾向に鑑み縣市の有力者間では此組合を以て市全體の事業たらしめんとする希望の下に極力同組合を援助することとなり產業組合中央會長崎支會は其公金を同組合に貯金し、其他の團體に於ても同樣預金をなすべく計畫中のものにて、行く〳〵は市長を組合長に推し市內各方面の有力者を役員に擧げ、所謂市民全體の事業として活躍する時機が到來するやも知れず、其準備旁々今回平塚知事、大森內務部長、錦織市長、橋本商業會議所會頭、田尻高商校長、斯波三菱造船所長等を組合の顧問に依賴した。

○山口縣是製糸

山口縣是製糸會社第一回公募株六萬株の中四萬五千株は之を公募とし、殘り一萬五千株は既設會社の工場建物の買收價額と見積られ先般決議した第二回創立委員會で決定、公募株の豫約募集株は夫々各郡市別に振り當て、郡市長に募集斡旋方を依賴する所があつたが、今回道源創立委員長は更に發起人五十五名に對し郡市當局と協力豫約株の募集方に盡瘁されたき旨の依賴狀を發送する所があつ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

た、因に各郡市の蒐約振り當て株數は、大島郡五千株、佐渡郡四千株、玖珂郡一萬株、熊毛郡四千株、都濃郡四千株、吉敷郡三千株、厚狹郡二千株、豐浦郡三千株、美禰郡二千株大津郡一千株、阿武郡五千株、下關市一千株宇部市一千株であると。

○農漁村の被害

農商務省の農漁村の震災被害狀況調査報告に徵すれば合計死者九千五百九十六、傷者一萬七千六百九十二、全潰半潰流失等の建物被害二十六萬一千百二十一戸の多數に上り、これ等の救濟策については充分適當な方策を講ずる考へで、都會の復舊に厚くして地方に薄きのそしりを免れぬよう充分研究に努力すべしと。

○工藝發展を目的とする生產組合

長野縣では土產品改良生產について新設を斷行することにしてゐるが一方民間に於ても夫々計畫してゐる、民間側に於て計畫された施設の唯一のものは「農美生產組合」と稱し本縣に於ける最初の工藝發展を目的とする生產組合で、今回本縣に對して獎勵補助費の交付を申請して來た、設立者は第一回農民美術研究所終了生で、これらは組合組織前も同志協力して工藝品の生產に從事し、農民美術研究所の指導をうけ生產品の販賣斡旋についても努力を仰いでゐた、同組合員一日の一期間(三ケ月)の賣上高は二百五十圓に上り、これが生產に要する材料費五十圓を差引いても優に二百圓の利益を得る譯になり、これが普及されゝば從來藁細工その他勞多くして效少き農村副業界に一大革命を來すものと觀られてゐる、今夏攝政宮殿下御來輕の際獻上した登山人形は同生產組合員の謹製になるものであると、又北安曇郡北城村農會では日本アルプス登山者が累年增加する傾向であるに鑑み登山者に對して日本アルプスを宣傳する方策として登山人形を製作し土產品とすることにし、來三月より講習會を開催する事にしたが材料は朴の木である。

○士風村の建設

日本固有の士風を宣揚する目的で、京都本山の三條に本部を置く興國士風會では、近く士風村建設の計畫を進め、場所は比叡鞍馬愛宕の諸山を一眸に收め得る、下加茂植物園邊の出雲道橋附近に決定すべく、第一次工事として先づ敷地二千坪住宅二十戸を建て、進んでは士風學校、士風圖書館、士風會館等を建て、會員の武士道養成所として建築費は目下幹部の手にて調査中であるが、敷地は地主が競爭的に提供を申出て居るから案外容易に建設の運びに至るべく、本月頃には完成の筈で更に引續き士風村の擴張に努むると云ふことである。

○時間の勵行に成功し各自貯金を決議した婦人會

福岡縣糸島郡婦人會第三回總會は十月七日前原尋常高等小學校に開かれた開會の豫定に後れず郡內十九箇町村より集まるもの一千名を超え、定刻直ちに開會したのは吾人の先づ感ずる所であつた、國歌合唱勅語奉讀の後橋本郡長は開會の辭に併せて本會長就任の挨拶をなし、次に實行事項宣傳事項の協議に入り

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

許斐郡視學は本會役員として昨年の本會に於て結婚の際衣裳見せをせぬこと、幷に時間勵行をすることを協議したが、之は大分好結果を奏したるを見るに依り、本年は更に『勤勉貯蓄を勵行するため本會員は各自貯金通帳を備ふること』を決議せんことを求め、會員一同拍手之を迎へて直に決議實行を誓つた。

○消毒所の利用

傳染病豫防の爲めには到る所の都市に於て費用を惜まない處が積極的に之が宣傳等を爲すに至つて居る、然も其傳染病の媒介には住宅建物衣服等に依るものが少くないので、小樽市衞生組合にては大正六年より是等の消毒法を考案し實施してゐるが、未だ宣傳が徹底しない爲め一般にかゝる施設の有るのさへ知らぬ向もある位で、まして之を利用などはホンの一部に過ぎない有樣である、昨年の二千九百九十三點の中、物品が千九百廿點、家屋が廿個、燒却物五十點、井戸三個（此外無料のもの約千點）といふ割合で、消毒料金は家屋一坪に付廿錢、夜具一組五十錢、綿入一枚廿錢、袷一枚十五錢、單衣一枚十錢、毛布類一枚廿錢、敷布類一枚五錢で消毒所へ持參のものに對しては全部半額にし、尙貧困者には無料で爲してゐる、尤も中には右消毒の爲め染色の變るを厭る者があるので、消毒の種類も瓦斯、蒸氣、藥品、煮沸、燒却の五種類に分れて居る、尙同所では右消毒の延長として料理屋宿屋其他多人數出入り箇所に人員を派し唾壺塵箱其他の消毒を爲さしめてゐるが、之れは成績良好であるさうだ。

○蒟蒻栽培奬勵

栃木縣下都賀郡內各町村にては蒟蒻栽培を試むるもの至つて少く、目下生產皆無の狀態であるが、最も收益ある蒟蒻栽培を斯く輕視するは甚だ遺憾とするので郡當局はこれが栽培法に關し講究を重ねてゐると聞く、產石作が普通のものと假定し二年が三年產となれば少く共反當り八百圓以上千二百圓位迄の實收は容易であると、其栽培の概要をきくと（一）土壤である砂質壤土又は礫質壤土（水分含有せざる土質）（二）塊一反步當り所要量一年玉三四十〆、二年玉六七十〆、三年玉百廿〆內外を算すると雖も最も適するものは二年產であるさうだ。（三）栽植期は八十八夜前後廿日季候寒冷の地は後の廿日間を良とする。（四）栽植法で二尺畦の麥畦に中耕を施し、種塊を横植となし兩側から土を掛け畦狀となし之れに豫定の下肥を施し、發芽前迄放置し發芽前麥を刈取りて一反步當り豆粕十五〆カリン酸十〆、下肥百五十貫堆肥三百〆草木灰三十〆苅草五百〆を混合して之れを施し其儘採取時期迄放置するのであると。

○納稅奬勵費

長野市に於ける納稅組合設立に就ては既に具體案が出來てある右は舊市よりも納稅上不便の關係上舊郡部に先に設立せしむべく、奬勵費として令書一枚に付金二錢を交付すべしといふにある。そして組合が成立すれば令書も一括して送達することが出來るから、市の方も又郵便局の方も共に手數が省ける譯でよい、只組合員の名簿作製は調査を要する點があるのが困難だとされてゐる。徵收する銀行としても小口のものを多數取扱ふよりは組合の手によつて取纏めて納附して貰へれば好都合であるは言ふ迄もない。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

鮮內通信

○大震災救援に表はれた內鮮婦人協力の人情美

關東地方大震災罹災民救援に關し赤十字社及愛國婦人會の朝鮮本部が協力して義捐金募集並衣類送付等の計畫を立て、活動中であつたが此等計畫の一たび發表せらるゝや同情翕然として茲に集り、京城は勿論各道に於て熱心に其の擧に賛同し、內地人朝鮮人の區別なく夫々救援　努めつゝあり、京城に在りては愛婦役員等約五十名毎日政務總監官邸及本部事務所に集りて諸般の活動に全力を傾注しつゝあるが、此外各高等女學校及女子高等普通學校は勿論女子技藝學校李花學堂其の他の私立女學校に於ても殆んど總動員の狀態で愛婦本部に助勢し罹災民に送るべき衣類の裁縫に奉仕を續け居り又府內の電話交換手其の他遞信局の女事務員等は一般官公吏の例に依り義捐金を醵出する外各自自宅にて同樣衣類の裁縫をして居る殊に某女學校の如きは其の附近に居住する內鮮婦人が其の擧に贊し生徒に手傳ひ毎日裁縫にいそしみつゝあるほどで、同情の發露の美はしさ見聞の人をして感涙を催ふさしめるばかりでなく、上述の如くにして集つた衣類は其の數非常に多く、十二日內地へ向け第一回の積出しとして荷車十數臺に積み本部から京城驛に送り出したが、第一回積出しの後尙續々集つた衣類は忽ち積んで山を成す有樣である。而して衣類の多くは新に仕立てられたものであるが、中に取混ぜある古着は何れも清潔に洗濯されて新しい物と同樣である。

○貯金奬勵の爲感謝狀を貰つた巡査

平安北道寧邊警察署新興駐在所勤務巡査塩野幸重は受持區內の部民が鑛山廢止と共に生活困難に陷りしを見、貯金會を組織し勤儉貯蓄の美風を奬勵したるに部民は其の熱心に感動し貯金を申出ずる者五十名に及び各貯金者は爾來貯金額の增加に興味を持ち一層節約に勗め且つ生業に勵み、今日に於ては區內住民は勿論、此の風を聞ける隣接部民も該貯金會に加入するに至り其の成績顯著なるに依り、過般遞信局長より感謝狀を受けたり。同巡査は平素賣藥及繃帶材料等を準備し患者に進んで手當又は施與する等篤行の事實枚擧に暇なきも就中私設學術講習所を開設するや、生徒の數今や百四名に達するの盛況を呈せり、之等も亦貧困なる子弟に雜記帖鉛筆等を與へる等熱心其事に當りしに依るものにて受持區內の部民は宛も慈父の如く敬慕し居れりと。

○合併私鐵の名稱並線路順位及名稱

朝鮮中央鐵道株式會社、西鮮殖産鐵道株式會社、南朝鮮鐵道株式會社、朝鮮産業鐵道株式會社、朝鮮森林鐵道株式會社、兩江拓林鐵道株式會社合併本年九月一日以降朝鮮鐵道株式會社と改稱し、其の線路順位及名稱左の通定められたり。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

忠北線　舊朝鮮中央鐵道株式會社鳥致院以東線路

全南線　舊南朝鮮鐵道株式會社松汀里以東線路

慶北線　舊朝鮮産業鐵道株式會社金泉以東線路

慶東線　舊朝鮮中央鐵道株式會社大邱以東線路

慶南線　舊朝鮮鐵道株式會社馬山以西線路

黃海線　舊西鮮殖産鐵道株式會社沙里院以西線路

平北線　舊朝鮮産業鐵道株式會社孟中里以北線路

咸南線　舊朝鮮森林鐵道株式會社咸興以北線路

咸北線　舊兩江拓林鐵道株式會社古茂山以西線路

尙南滿洲鐵道株式會社線對忠北線、全南線、慶東線、黃海線及同社線對忠北線、慶東線、滯山兄弟商會航路の連帶運輸其の他に就ては當分の間從前の規定通り取扱ふ管

○稀代の朝鮮釜を發掘す

咸北慶源柳多島にて慶源郡安農面新開洞の一部落柳多島に於て稀代の釜を掘り出した、時は六月十日午前九時の亦である、同地在住の支那人樂根泰を云ふ男がいつもの如き飮み水を汲まんと豆滿江岸へ出掛けたところ連日の降雨にて岩壁が少しく崩壞し水面下約五尺と覺ぼしきところに金屬性の光りあるを發見し好奇心に驅られて之を掘り出して見たところ思ひの外なる此の大きな釜を掘りあてたのである、之は例の朝鮮眞鍮(トキン)製にて圓形深かさ一尺六寸一分、直徑一尺九寸一分上部の周圍六尺中部は七尺もあり、此の重量十五六貫もある、故老の話を聞くと、少くとも百數十年のものである、全部青緑色の錆を生じ試みに之を打ち叩けば美妙なる音響を發する何でも當時の野戰用のものであると云ふことで目下慶源警察署に保管されてある。

○日支官憲との融和狀況

日本側は玉泉洞に琿春領事分館黑頂子派遣所あり、所長警部小路半三郎外巡査以下十名あり、無援孤立の對岸警備の第一線にありて移住鮮人の保護に任じつゝあり、琿春と交通不便なる爲め諸般の物資通信によるもの等凡て慶興より爲しつゝあり。

支那側軍警は前記の通りなるが在慶興各軍憲と充分意思の疏通を計るべく、本春以來兩者首腦部數回互に相接觸し相互の間充分の連絡あり必要に應し警察官は武裝入國しつゝあるの慣習を作れり。尙我領事館警察分署とは勿論常に情報の交換其他警備上の連絡をなしつゝありて、日支の軍警は極めて圓滿を持し居れり。

○京畿道共助會規約準則

第一章　總則

第一條　本會は鄕黨和衷協同して良風美俗の作興を圖り勤儉治産の民風を涵養し其の他一般地方改良の實績を擧ぐるを以て目的とす

第二條　本會は何里共助會と稱し本里內の住民を以て之を組織す

本會は事務所を何郡何面何里何番地に置く

第三條　本會は第一條の目的を達する爲本會及會員の實行事項を定め其の勵行を期す

第二章　機關

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第四條　本會に左の役員を置く

會長

副會長

幹事

顧問　若干名

會長、副會長及顧問は總會に於て之を推擧し幹事は會長之を指名す

役員の任期は三年とす

第五條　會長は本會を代表し會務を統理し役員會及總會の座長と爲る副會長は會長を補佐し會長事故あるときは其の事務を代理す幹事は會長の指揮を受け會務に從事す顧問は重要なる會務に參與する外會長に對し意見を開陳することを得

第六條　役員會は會長必要と認めたるとき之を開き緊急を要する實行事項の選定賞罰の決定其の他重要なる事項の打合を爲す

第七條　總會は每年一回以上之を開き規約の變更實行事項の選定其の他重要なる事項を協議す

第三章　會計

第八條　本會の會計年度は暦年に依る

第九條　本會の事業遂行上必要なる經費は有志者の寄附金を以て之に充つ

第十條　會長は每年豫算及決算書を總會に提出し承認を受くるものとす

第十一條　本會の金員は會長名義を以て郵便局所若は銀行の預金と爲し會長之を管理す

第四章　賞罰

第十二條　本會所定の事項を實踐躬行し成績顯著にして公衆の模範と爲るへき者は其の善行を表彰し其の重なるものは之を官に報告す

第十三條　本會所定實行事項の履行を怠り又は會員たる名譽を毀損したる者は之を戒告し尙改めざるものは役員會の決議に依り除名す

◎朝鮮漁業視察談

初め釜山に水産共進會を見た、出品點數は非常に豐富で主として鰮、鯖、鯛、タラ、鰈、章魚とそれから鹽干魚及海苔、和布などの海藻類で設備の完備して居ることは驚くの外はなく、前途洋々たる朝鮮の水産界の指導開發上頼もしく思はれた、島根縣漁業の根據地である統營方面は慶南唯一の漁港に、水産物の集散盛んにして煮干鰮のみでも二百五十萬圓以上あり、各機關完備鮮人二千戶內地人六百戶の內島根縣人三十五戶、四十六人在住して居る、今日に至るまでには各地人ともいろいろの盛衰があるが現今成績のよいが岡山村と廣島村で、岡山村は島根村の對岸にあり目下移住者約六十戶主としてハモ、アナゴ、延繩漁業で南浦と稱する漁業組合を作り、學校、郵便局の設置、防波堤を築設し、漁獲物は運搬船に依り直接阪神地方に輸送す目下年產約十五萬圓である、本村の成功は半農政策にあり東拓より二回に三十五萬圓を借入れ田畑山林の經營をなし漸次自己の所有となす方法にして、斯くて一方に於て生活の安定を計れる結果不漁に際して維持が出來た譯で實に本村は今日あるは右の所以である、廣島組合は統營を中心とし鎭海沿岸に二十個所の鰮地曳網漁場を有し之が生產物の共同販賣並に米、醬油、漁具、網具等の共同購買事業に依りて成功したもので事業費は實に百二十萬圓である次に統營を根據として附近の漁場を見るに魚族鯛、鯖、鰆の豐富なること實に驚くべき程で然も漁期は周年で多少の移動をなすに止まる。其不漁なりと云ふに不漁にあらずして漁場に不案內なる場合ある爲めにして相當方法を講ずればよいのである即ち運力を付せる小型發動船を使用すれば最も成績顯著なりと信ず、然せば出漁區域活動の區域廣くなり漁族の移動につれ漁業をなし出漁日數を增加し頗る有利であると云々（島根縣三野技師談）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

咸北誌編纂事業

咸鏡北道廳地方課

咸鏡北道は南道と共に古來化外の地として遇せられ中央の施措に遠ざかり、隨て文化の程度も低かつやうてある。明治四十三年日韓併合の結果總督政治を布かるゝに及んでも猶百事度外に置かれし感もあつて總べての施措が南鮮地方と一致せず、教育と謂ひ實業と謂ひ其他百般の事物は十年二十年の遲れを來たし常に人後に瞠若たらんとして居る。尤も其位置は朝鮮の東北に僻在し、氣候寒冷交通不便等の地理的關係も幾分其原因をなせるも然かく放任すべき地點てあらうか退て考ふれば千三百餘方里に亙る廣大な地域を有し、陸に可耕地多く千古斧鉞を入れざる一大森林地帶もあり、地中には無盡藏の礦物を埋藏し、沿岸二百七十哩の間魚族豐富てあつて實に帝國の一大寶庫と謂はねばならぬ、加ふるに羅南に第十九師團の設けある如き軍事上樞要の地帶に屬し、尙ほ隣接國境は豆滿江を隔て穀產豐饒なる間島、木材豐富なる琿春を控え、遙に滿洲蒙古或は露領に對する關係に於て國際上にも經濟上にも樞要の地點てある。又之を歷史上に見るも、女眞靺鞨の交涉より李朝肇基の地たる關係を有し、總てに於て等閑視することを許さぬ、今や識者は大に顧みる所ありて漸次咸北の開發に意を注ぎ、總督府に於ても一層之を重大視せんとするに至つたのは本道として大に喜ぶべく、かくて昨今に於ては百事促進の途に上り居るも

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

由來本道は氣候寒く一旦化外地と見做されたる結果にや人煙稀薄文化の度甚だ低く、完全なる案内記すら乏しく、地理歴史に關する統一の文書を缺き、道治上は勿論本道に志を有する者をして常に隔靴掻痒の感を懷かしめてゐる。本道は此の缺陷を補はん爲め本年度より約二ケ年を以て咸北に於ける過去現在を調査し、以て咸北誌を編纂することゝなつた。尤も資料缺乏せる本道として斯る短日月を以て之れが完成を圖らんとするが如きは固より至難の業であるけれども、全道の有志擧つて此擧に力を副ふるに於ては幾分期待に背かざるべきを信ずる、仍て大正十二年度に於ては四月二十五日訓令第十二號を以て咸北誌編纂規程を定め、道參與官金瑞圭を以て編纂委員長とし、囑託一名を置き資料蒐集及編纂に當らしめ、他に道職員管内學校職員又は地方在住者にして本道の歴史及地理に通曉するもの二十五名に評議員を又地方委員十九名を囑託し編纂の評議或は資料蒐集に當らしむることになつた。昨今專ら資料蒐集に力を努め居れるが、尙來年度に於ては編輯に着手するに至るべく今より事業の完成を期して居る。

貿易港としての淸津

淸津府

淸津府に於ては最近其の貿易上より見たる實力の調査に着手し（一）淸津港の貿易（二）間島及露領沿海州の生產の取引狀況（三）對岸北陸の經濟及取引狀況の調査を進めつゝありて追て一括發表の豫定なるが、本編は其の第一編にして素より未定稿の由なるも特に請ふて之を本誌に掲載することとせるは北鮮貿易の實力を紹介して世間の注意を促がさんが爲なり。

◎貿易港としての淸津

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第一章　總說
第一節　地勢並に位置
第二節　商港としての價値
第三節　ヒンターランドの關係
第四節　貿易の趨勢
第五節　發展政策
第二章　輸移出主要產物
第一節　農產物
第二節　水產物
第三節　林產物
第四節　畜產物
第五節　鑛產物其他
第三章　輸移入主要產物
第一節　食料品
第二節　工產品
（イ）機械及金物類
（ロ）織物類
（ハ）其他雜貨
第四章　交通及運輸
第一節　陸上輸送
第二節　海運狀況及運賃
第三節　出入船舶種類及噸數
第五章　金融狀態
第六章　商業取引狀況
（イ）商業機關及商況
（ロ）營業種別
第七章　結論

第一章　總說

本港は明治三十七八年日露戰役當時は戶數百餘に過ぎざる一小漁村なりしが、我軍の上陸地點に選ばれ軍需品の陸揚港と指定せられしより本邦人の來住するもの漸く多く、明治四十一年萬國通商の爲め開港場となるに及び一層長足の進展を見るに至れり。

明治四十三年日韓併合と共に清津府廳を置かれ、明治四十四年學校組合を設け、北鮮に於ける唯一の商港たるの基礎を形成するに至れり、然りと雖も當時の商況と今日の夫れとを比較研究したらんには誰か今昔の感に堪え得べき、況んや今日を以て過去と

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

對照し現在より未來に想及せんか、其の盛大發展恐らくは意料の外に在るを知り得べからん。

明治四十四年の調査に依る本港貿易總額は僅に百二十九萬九千百六十二圓なるが、十ヶ年後の大正九年は八百九十四萬九千二百三十四圓となり約七割の增大を見更に大正十一年度は沿岸貿易を加へて壹千五百七十七萬八千三百八十七圓に達し、之を明治四十四年と比較すれば實に九〇割强の增額なり、斯の如き異數の發達は稀有の事實にして如何に產業の開發と商機の頻繁を來しつゝあるかは推して知る可きのみ要之時勢の進轉は洋の東西を問はず物資の需給をして世界的共通を要求せらるゝに至れり。

故に開發當初より今日に及べる貿易の趨勢を調査し、生產物の移動商取引の狀況を批判し其獎勵改造に努むは單なる清津府の發展に裨益せんとするに止まらず、之を以て日本海に於ける經濟政策樹立の資料に供せむとするの偶意に出づるなり。

第一節　地勢並に位置

本港は南東に高抹山突出して舞水岬と相對して清津灣を形成す、灣內廣く水深く暗礁沙洲の變更に無く、背後は雙燕山天馬山を以て圍まれ實に天與の良港なり、然れども唯東南方は直ちに日本海に面し風波を遮障すべき何等岬角島嶼の存するなきを以て、東南風の烈しき時は港內波濤の暴起するを免れず、之を以て本年築港工事の起工を見國費二百五十萬圓の投資となり之が完成近きにあれば、數年後に於ては船舶の碇泊至便なるに至るべし、而して現時の稅關埠頭及繫船場は明治四十年韓國政府の築設に繫り、突堤を以て完全に防波の設備をなし、旣に一般荷役に便し、沿海州及豆滿江方面よりする木材又魚類の滿載せる積取船の堤內に碇泊するもの常に數百を算せるの狀なり。

本港は東經百二十九度四十二分北緯四十一度四十三分に位し、氣候の點に於て將來の都市を作る上に於て多少の懸念を懷く者あるも、試に世界各國に

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

於ける同緯度上の都市を列擧すれは左の如し。

(東方)　函館　クレセントシチー(北米加洲)　シカゴ　デトロイト　クリーブラント　ニユウヨーク　ボストン

(西方)　奉天　歸化城　チフリス(コーカサス)　アドリヤノーブル(希臘)　羅馬(伊太利)　バルセロナ(西班牙)　オボルト(葡萄牙)

斯の如き大都市駢列して何等憂ふべき點なきのみならず、由來赤道以南は陸地尠く加之大都市の開發するもの殆んど稀なるに反し、赤道以北に至るに隨ひ文化の發達著るしく近來益〻北漸の傾向を呈せり然りと雖も北緯五十度を越ゆるに至れば氣候の關係上(但し東洋に於て)人類居住に困難を感ずるを以て或る時季を限りて産業に從事し冬季に至るを待つて歸還し、翌年の夏季再び出稼するの例にして、此の地點に在りては不斷の進歩發展を期する事至難なり然るに本港の如きは大陸的氣候の爲め多少寒氣烈しきは免れ難きも、之れが爲生活上支障を來す等の憂更になく冬季と雖も三寒四温の餘惠あり、加之夏季は烈暑の期間僅少なるを以て一年を通じて活動するには好適地と云ふを得可し、況んや間島浦鹽及此の兩地を通じて歐洲の市場に連亙を策するに至らば、本港發展の將來逆睹すべからざるなり。

第二節　商港としての價値

商港發達の要素は物資の呑吐を便ならしむるにあり、大別して三となす一は港其のものは、天與の良港にして船舶碇泊の上に風波を遮斷し完全に荷役し得ること、二は港は自然の良港に非ざるも交通の關係上止むを得ず、人工を以て船舶碇泊に安全ならしむること、三は大都市の附近にありて物資の需給頻繁を極め、爲めに商港を形成するに至るものなり(主として河口、港等之なり)　然るに淸津港は前述の如く自然の良港に加ふるに今や人工の設備を以てし、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

交通亦年と共に頻繁ならんとし前項の一二を併せたるの觀あり、背後に滿洲間島の沃野を控へ、之が生産物沿海水産物の集散を掌握し物貨呑吐の大使命を有する終端港たり。

更に日本海を隔てゝ裏日本と相對し其の主要港との距離五百浬に滿たず、直行二晝夜の航路にして、從來の清津大阪間航路と此の直通航路とを比較せば思ひ半に過ぐるものあり、試に其の比較數を示せば

裏日本及鮮内諸港との直通浬數表

港名	敦賀	伏木	門司	神戸	大阪	城津	元山	釜山	浦塩
浬數	四七〇	四九五	四九二	七二八	七三八	八七	二〇五	四二〇	一二八

次に港灣の素質より見るも、清津港總面積は八十六萬九千坪築港後に於ける突堤内面積は約四萬六千坪にして、五千噸級の船舶二隻を碇泊せしむるを得るものなるが、本港の水深は十五尋乃至二十尋に達し、日露戰役の際我艦隊三十六隻か同時に碇泊して陸揚作業に從事し些の不便を感ぜざりしが如き、

迂回して大阪に至る浬數九百二十九浬、之が航海日數約七日間を要す然るに清津敦賀間約四百七十浬敦賀大阪間陸路鐵道百一哩にして僅かに五十六時間以内を以て達するを得べし、之が爲に生ずる運賃の差亦大なりと謂ふべし、加之魚貝及野菜類の如きも直通を以てせば特別の装置を要せずして日本内地の中央諸都市と優に取引を爲すの至便を與ふる事言を俟たざるなり。

更に港灣設備の完成を期かむか世界的に安全且良好なる碇泊港として商港の價値又充分なりとす。

第三節　ヒンターランド(配給地域)の關係

商港として興亡盛衰の第一義はヒンターランドの廣狹如何に存す、即ち商港の命脈を維持するものは

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

例へば人體に於ける營養食物の關係と何等異る所なし、ヒンターランドは卽ち其の地方の商品需給關係の勢力範圍を云ふものにして、範圍の大小は直ちに港の消長と見る可く、淸津港のヒンターランドを廣狹の二種に大別すれば、前者は滿蒙を通じて歐洲に連り東亞細亞洲の北半を占むる大地域を抱有するものにして、後者は間島琿春より沿海洲に比隣し輸城平野と北鮮全般に跨る地域に亙り、廣大の地域と豐富なる生產物を有せり、是等生產物の對外輸出と此の地方住民の生活上對外より輸入を仰くべき物資の集散は、本邦貿易を中心として本港に吞吐せらるゝが故に、淸津が北鮮唯一の商港たるは勿論、將に世界的貿易港としての價値は地理學上何人も肯定し得る所ならん。

由來本港に對し直に半島貿易の觀念を以てせしことは未開發時代の因襲より來れるものにして、其の見解の謬なるは呶辯を要せず要するに本港の將來は其のヒンターランドにある生產者併に企業者の產業改善に對する智識の發達と、需要者及供給者の人智の進步に伴ひ益〻通商の頻繁を來し、交通機關の施設完成と比隣諸邦の政治の安定に俟つて朝鮮在來の諸港は勿論東亞の大商港を凌駕すべきは敢て至難に非るべし。

附言

ヒンターランドの商港に對する重大關係あるや實例を北海道に藉りて說述せば、函館港と小樽港との比較に於て最も好適なるを見るを得べし、函館港は昔より日本五港（長崎、神戶、橫濱、新潟函館）の一として其の名を知られ、明治初年より三十五年頃迄の進步發達は實に世界的顯著なりしなり、之れ實に殆んど北海道全道、樺太勘察加、北千島をヒンターランドとし、對內地及歐米露領支那との交易には出入物資の一として此の地を起點とせざるなき有樣なりき、然るに地理學上同港は北海道の一部に過ぎざる渡島半島の南端に位置するに反し、北海道炭礦株式會社が一度鐵道を延長し全道を一週して室蘭港と通ずるに至るや、小樽港は稍自然的良港（水深く海底盤をなし周圍山を圍らし唯東北に開きて波浪荒きを以て明治三十三、四年頃より防波堤を築き目下東洋屈指の築港完成せり）たりしと、北海道の中央部に位し最大主要產物たる石炭、木材、雜穀（明治四十年頃より當

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

顯著し）の原產地たる石狩、北見、天鹽、十勝に最も近く、隨て之等物產を外國乃至は內地に輸送するに室蘭、函館迄て鐵道を經由し、更に船舶に積込むは運賃及日子不經濟の甚しきを以て、鐵道貨物船舶貨物共に小樽に殺到するに至れり。加之北海道の生命とせられたる海產物は主として小樽近海に於て年と共に豐漁を示し、且樺太、千島、勘察加より函館に至る航程に於て約半減せらるゝを以て商取引の機能は全く小樽に集中し、石炭の如きは高架棧橋を設けて貨車より直ちに汽船に落し込む等諸設備の完全を見るにあり、又一方山を切り崩して埋築し必要上海岸一帶に倉庫を建設し、近々十數ヶ年にして北海第一の商港にして今日の殷賑を見るに至れり、木材の如きも產地たる天鹽北見の森林地帶には良港無きを以て小樽に於て積取船の準備をなし、歸途再び入港して輸移出手續等を爲すを例とす（樺太、勘察加等積取船亦同し）、故に函館、根室等內地に最も近くして最も古くより開發し天然の良港たるに不拘年を逐て沈滯するに反し、小樽港が長足の進展をなしたるは實に此のヒンターランドの擴張によりて物產の豐富なる比隣地方を一手に握りたるに起因す故に商港發達の要素はヒンターランドを主因とし、人爲の機關設備は勢止むを得ざるゝ點より生じたる結果にして、一に因果關係の理法に依るものと謂ふを得べきなり。

第四節　貿易の趨勢

本港貿易の趨勢を見るに開港後年を追ふて其の發達著しく、殊に貿易の激增は驚く可き異數の進步を示せり、試に明治四十三年日韓併合當初と最近とを比較すれば轉た今昔の感に堪えざるものあり。

年度	普通貿易		通過貿易	合計	增額
	輸移出	輸移入			
明治四十三年	三九八、八一五圓	七一六、五三四圓	五四二、八一三圓	一、二九九、一六二圓	—圓
大正九年	二、八六七、八四三	六、〇八一、三九二	五、二七七、〇六八	一四、二二六、三〇三	一二、九二七、一四一
大正十年	四、〇六五、三三二	七、五二一、四二八	三、三六九、三一五	一四、九五六、〇七五	七二九、七七二
大正十一年	四、〇五八、一六六	七、六四四、七二三	四、〇七五、四九八	一五、七七八、三八七	八二二、三一二

更に通過貿易の推移を見むが爲めに、內地と間島琿春方面の出入額を對照するに

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

年度別	間島 輸出	間島 輸入	琿春 輸出	琿春 輸入	合計
明治四十三年度	三八二圓	三九七、八四二圓	二、七八二圓	四二、二五六圓	四四三、二六二圓
大正九年度	一、五三八、九八〇	二、六四七、五四二	二八六、七一六	八〇三、八三〇	五、二七七、〇六八
大正十年度	五七一、七八九	一、八〇三、一四三	ー	九五四、〇三六	三、三二八、九六八
大正十一年度	ー	ー	ー	ー	四、〇七五、四九八

右大正十年度の合計が大正九年度に比し減額したるは、物價變動より來れるものにして、取扱噸數は反て增加せり。

斯の如く清津貿易の振興は逐年激增の勢を以て進み、港灣修築と交通開發を俟て商取引の諸施設を促進すると同時に、一方産業改善と相俟つて將來の盛大發展想像に難からざる所なり。

第五節　發展政策

凡そ物として形體を存する物は商品としての素質を有せざるものあらざるべし、然るに商品を大別し原料品(原産品)製精品(加工物)の二種に大別することを得べし、原始時代物々交換の當初は人智單純にして原産物のまゝ取引するの習慣なりしが、漸次加工製品に變化するの趨勢なるは勿論なり、而して開港初時の物資は原料品の集散を主とし、漸次加工品に移動する商品の夫れと歩調を等しくすることも亦自然の勢なりとす。

最も手數を要せざる物品は最も利益尠く、最も精細の手數を要する物品は最も利益多かるべきは當然の理なりとするも、其は第一義的の見方にして物對人及給對需の關係に於て其の間複雜なる事情を含むが故に、斯の如く單純なる判斷を下すべからず。

時勢の進歩に從ひ、商品自身の價値と其の效用と

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を比較し得て始めて價格の定率を生ずるの例なるを以て、生産能率と消化能率換言すれば需要供給の關係を研究すること最も重要なり、而して生産過多にして需要尠き場合又は時季及品質の關係上保存し能はざる場合等は、品質の轉換に依る需要誘致加工に依る保存等を考究するの必要を生ず、之れ實に産業發達の要素にして進歩の道程なり。

清津貿易に取扱はる可き物産は洵に豊富にして品質亦良好なるもの實に多し、然るに産地より廻送のまゝ或は原産品のまゝ輸移出するもの殆んど全部にして、之が精製加工の企業より實に發展政策の要旨と謂ふを得べし。以上の見地より清津港に呑吐せる貨物に就き將來加工處理を可能とすべき物に付き概言すれば

(イ)海産物　製造加工を分ちて乾物鹽造、罐詰、燻製及肥料等の事實あり、多量漁獲物たる鰮の如きは近來の行はれつゝある鹽造開鰮の外、從來廢物視されたる肝臓より貴重藥品たる肝油を得、嚴寒の候には開鰮と同樣に凍鰮の製法あり、其の他鰮子の粕漬等にして鯖の如きも一時に大漁獲ありて鹽の不足を來し爲めに思はざる損失を招くことあり、故に製法を換へ生利(生節)を製造し保存に適せしむる事等最も有利の事業たるべし、其の他鰊の燻製鰊の鹽辛及貝殼海草をも利用するの道多かる可し。

罐詰も現在は六、七、八の三ケ月間の外休場するの狀態なれども、海産物收獲期以外には農産物及松茸の如きを利用して罐詰製造をなすも有利ならん。

(ロ)林産物　製造加工には製材パルプ製紙軸木木炭等の事業あり、副産物として粉炭よりタドンを作り醋酸等を得る事簡易なる利用なり。

(ハ)農産物　製造加工は製粉、製油、大豆粕、麩等の事業にして、大豆の出廻り過多にして仕向地との相場引合はざる場合、之が緩和策として大豆粕及

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

油の製造をなす可き設備を施す事必要なり、小麥粉と麬とは元來主副の位置あるものなれども麥粉に比して反對に麬の需用多く爲めに稀なる高値を見る事往往あり（麬は內地に於て畜牛の飼糧として高價なるのみならず、內地麬の產額年々減退し主として上海天津方面より年々巨額の輸入を仰ぎつゝあり）

其の他雜多の事業橫はれり、要之本道に於ける海產物の如きは多量漁獲物の處理をなすに頗る原始的の觀あり、故に之等の利用改善に意を注ぐと同時に製造加工の進步を圖るは發展策として看過すべからざる事なり。

改正印紙稅令宣傳

京城府

印紙稅は永い間施行せられてゐる內地でも脫稅行爲は容易に減滅する事が出來ない狀況なるを以て、まして朝鮮は施行後日尙淺く、徹底的脫稅防止策も敢行し得なかつた種々の事情もあつて現在では頗る遺憾な點が多いのである。本年四月改正稅法が實施せられた爲に此際改正の趣旨を汎く宣傳する要あると共に納稅思想を喚起すべき好機である事を思ひ且は商工業の中心地たる京城府の徹底的宣傳は、軈て全鮮的の宣傳たるものと認め、玆に其方途として宣傳紙「印紙稅に就て」並に稅令稅法及新舊法令の相違する主なる點を列擧したポケット用「改正印紙稅便覽附新舊對照表」を印刷して、之を府內主なる商工

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

業者約六千餘名に頒ち、一面町洞總代、商業會議所、警察署を始め各官公衙學校へも夫々周知方を依頼し其他一般的に注意を惹くべき種々の手段を講じ、八月二十三日より九月三日迄の間學校、劇場、府廳等數ヶ所の場所で毎日十名乃至二十五名の官吏を派し印紙税集合檢査を執行し、犯則物件は直に相當印紙を貼用せしめて只注意するに止め、主として疑義の説明、納税思想の啓發を目的としたるに、一般によく歡迎せられ受檢者總數一千七百七十八、檢査物件十七萬二千六百十二件、税額三千二百三十圓餘に達したのである、其內發見したる犯則物件は八千四百七十六件にして、此税額四百十五圓餘に過ぎなかつたのであるが、檢査物件は新規に印紙を貼用して受檢に提出したと思はれるものが甚だ多く、又檢査に提供せず、窃に印紙を貼用した向も頗る多く故を以て檢査期間中に於ける各郵便局所の印紙賣捌額多額に達し而も賣切の狀態を續けた箇所も少くなかつたのである、斯は如何に一般が斯税に注意を拂つたかを窺ふに足るも、受檢者の內には未だ左記の通印紙税に關して誤解せる者少からず茲に一般から輕視せられつゝありしを遺憾とすると共に、益々今後不斷の努力を以て納税の向上を計らねばならぬと思ふ。

集合檢査に際しては總督府井上税務課長、藤本事務官、京畿道廳泉財務部長、中村税務課長各位の視察あり、檢査期間中は總督府及京畿道廳の大なる援助を得て檢査上頗る便宜を感じたのである。

要するに集合檢査は京城府內に於て實行したのであるが、其影響は全鮮に波及すべく隨つて當府の印紙税宣傳は朝鮮全道に對する宣傳と言つてもよい。

受檢者の主なる誤解の點

一、判取帳の內物品判取帳は納税の必要がないと考ふるもの。

一、一冊の帳簿を一年以上使用するときは別帳簿を調製したものと看做されることを知らないもの。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一、朝鮮人支那人の內には自己の控に過ぎない日記帳、覺書、出納簿等印紙稅に關係のない帳簿に三錢若くは二十五錢の印紙を貼用のもの。

一、納稅すべき送狀は運送契約に依る送狀であるに送品傳票の類と思料するもの。

一、質屋業者の發する質札を記載金高十圓以上のものは金高に頓着なく一通三錢又は一錢の均一稅として納稅せるもの。

一、法定の證書帳簿は名稱の何たるを問はず內容實質に依り納稅すべきを、種々な名稱を付けて納稅の必要がないと考ふるもの。

(イ)賣買仕切書を計算書勘定書、請求書、送品傳票假仕切書、送り傳票、荷物送付通知書、明細書、記出荷御案內書、配達票、覺、通知書、出荷報告書、再精算書、入記、入日記等種々の名稱を付けて納稅の要がないと考ふるもの。

(ロ)爲替手形を送金小切手と記して納稅の要がないと考ふるもの。

(ハ)受取書送狀等「假」のものである場合は納稅の必要がないと考ふるもの。

(ニ)判取帳を買物帳として同じく納稅の要がないと考ふるもの。

一、銀行當座預金振替通知書を納稅の要がないと考ふるもの。

一、收入印紙の代りに郵便切手を使用せるもの

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大正十二年度京城府 府稅戶別割 學校組合費戶別割 學校費戶別割 賦課率累進比例

所得額	賦課額 戶別稅	賦課額 學校組合費戶別割	賦課額 學校費戶別割	千圓當賦課額 戶別稅	千圓當賦課額 學校組合費戶別割	千圓當賦課額 學校費戶別割	累進步合 戶別稅	累進步合 學校組合費戶別割	累進步合 學校費戶別割
千圓	圓 .八四	圓 九·〇〇	圓 四·四〇	圓 .八四	圓 九·〇〇	圓 四·四〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
二千圓	四·三四	二五·〇〇	一〇·六〇	二·一七	一二·五〇	五·三〇	二六二	一三八	一二〇
三千圓	九·九四	四四·〇〇	一七·八〇	三·三一	一五·六六	五·九三	三九四	一七四	一三四
五千圓	二三·九四	九八·〇〇	三五·四〇	四·七八	一九·六〇	七·〇八	五六九	二一七	一六〇
七千圓	四二·一四	一四四·〇〇	四九·八〇	六·〇二	二〇·五七	七·一一	七一六	二二八	一六二
一萬圓	七五·七四	二三九·〇〇	八三·〇〇	七·五七	二三·九〇	八·三〇	九〇一	二六五	一八八
二萬圓	二一九·二四	五六一·〇〇	二〇〇·〇〇	一〇·九六	二八·〇五	一〇·〇〇	一、三〇四	三一一	二二七
五萬圓	一、〇五九·二四	一、八五八·〇〇	五七一·〇〇	一六·四二	三七·一六	一一·四二	一、九五四	四一三	二五九
十萬圓	二、〇九五·二四	四、二二一·〇〇	一、三七〇·六〇	二〇·九五	四二·二一	一三·七〇	二、四九四	四六八	三一一

備考

戶別稅最高納付者所得額　八〇、五〇〇圓　學校費最高納付者所得額　二一三、九四四圓

學校組合費最高納付者所得額　一〇四、五四八圓　上記の通に付所得十萬圓以上は比較し得ざるを以て本表に計上せず

◎大正十二年度京城府府稅戶別割、學校組合費戶別割、學校費戶別割賦課率累進比例

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

關東地方震災救援施設

今次關東大震災に於ける罹災者救援に付いては、在朝鮮官民の齊しく焦慮せる所なるが、總督府に於ける施設の概要左の如し。

一、精白米の廉價提供

震災地救援の爲差向き白米一萬石を低廉なる價格を以て提供するの計畫を立て、當業者に協議する所ありたるに、何れも犠牲的に當時の價格より一石に付二圓安卽ち三十六圓を以て提供の申出あり、斯くて當業者は直に精米作業に着手し鋭意努力の結果京城に於て百五十石、仁川に於て四千七百石、群山に於て五千百五十石、計一萬石の精白を終れるを以て、之が輸送に關し朝鮮郵船會社に運賃の値引を交涉して、會社船昌福丸を以て京城及仁川より發送すべき四千八百五十石を九月六日仁川に於て積込み、別に八日群山に於て五千百五十石を積込み、八日出帆十六日東京芝浦に到着せり。

右の救援米は當初東京方面の罹災者に對し廉賣の豫定なりしも、當局者と協議の結果横濱方面の需要に充つることとなり、同船は十九日横濱に回航せり

二、生活必需品の暴利取締

生活必需品の暴利取締に關する緊急勅令の施行に伴ひ、九月十五日府令第百八號を以て其の適用を受

くべき品目を指定し且同時に一般に對し其の周知を圖り、違反者なからしむる爲各道知事に通牒を發せり。

右取締に關する規定の適用を受くべき品目左の如し。

(一)食糧品
(二)炊爨具及食器
(三)薪炭油其の他の燃料及照明用品
(四)船車其の他の運搬具及之に使用する消耗品
(五)建築材料(莚、疊、建具及家具を含む)及建築用具。
(六)藥品其の他の衛生材料
(七)綿、毛、綿毛絲、綿毛布及其の製品
(八)紙類
(九)梱包用材料
(十)履物雨具及掃除用品
(十一)筆紙其の他の文房具

三、取引所及穀物市場の一時立會停止

食糧品殊に米其の他の穀物の暴騰を防ぐ爲、取引所及各穀物市場に對し一時立會停止を命じ、後之が立會を再開せしめたるも、九月末日迄受渡を爲すものに付ては引續き停止中なり。

四、遞信關係の震災救援施設

(一)通信事務應援者派遣　九月二日より暫時東京へ高等官二名、大阪へ高等官三名、判任官八名及下關へ高等官一名、判任官六名を急派せり、右の内高等官には專ら通信連絡に關する應急措置の事務を掌らしめ判任官には專ら罹災地發着郵便、電報の通信事務を應援せしむると共に通信連絡に關する應急措置の事務を處理せしめつゝあり。

(二)罹災地通信事務用品の配送　救護物品として配送せるもの電信機械類、自動電信機、音響電信機、其の他三十四點三百九十六個を、同式紙類電

報賴信紙外二十二種百十七萬二千枚を、又郵便事務用としては郵便行嚢一萬七十個を配送せり。

五、震災地行救恤品の無賃又は割引の輸送　滿鐵朝鮮線に於ては九月六日より、私設鐵道に於ては朝鮮鐵道株式會社の九月九日を初とし、全北、仲川、京南、圖們の各鐵道も相次いで震災地行救恤品の無賃又は割引を實施せり。

六、慰問品の發送

朝鮮各地よりの慰問品にして、總督府に於て取纏めたるものは何れも仁川及釜山より、汽船に依り數回に東京震災事務局に宛て輸送せり、其團體名は左の如し。

各團體名

公州愛國婦人會
釜山朝鮮時報社扱
釜山佛教各宗協會
釜山草梁佛教婦人會
釜山實習女學校
絕影島佛教婦人會
天晴地明會
密陽婦人團
木浦慰問團
京畿道紋山瀨木淸
同　吉林嘉十郎
慶尙南道昌原郡廳
馬山有志婦人團

慶尙南道三浪津小學校
大邱修養團
慶尙南道咸安郡廳
全羅南道光陽慰問團
全州愛國婦人會
大邱消防組
愛國婦人會朝鮮本部
日本赤十字社篤志看護婦人會朝鮮本部
平壤實業靑年會
愛國婦人會仁川委員部
篤志看護婦人會仁川支部
朝鮮每日新聞社
京畿道商陽郡
釜山長松寺
釜山田中藤太郎
遞信局
金羅北道
釜山山本利吉
釜山穀物商組合
群山
全羅北道裡里
平安北道
統營

金泉
京城龍山修養團
釜山修養團
馬山古木富藏
尙尾小學校
陜川郡
浦項面事務所
釜山基督敎會所
元山愛國婦人會
大邱八〇聯隊將校婦人團
大邱婦人團
三千浦在鄕軍人會
泗川有志團
泗川小學校
晋州愛國婦人會
東萊郡廳
平澤
裡里
論山
群山修養團
金堤
非邑
榮山浦靑年團

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

京城府
巨濟島入佐村
馬山府
宜寧群
密陽小學校
東萊郡廳
慶山普通學校
載寧高野山婦人會
開城愛國婦人會
京城石汀里修養團
京城警務局
木浦府
光州愛國婦人會
黍二浦面長
鎭南浦商業會議所
河東郡廳
水原愛國婦人會
釜山水產株式會社
咸興
統營郡
永登浦面長
大邱愛國婦人會
龜浦德頭學校組合
永同學校組合

麗水郡廳
晉州郡廳
平壤府
金川郡廳
新義州第二守備隊
鎭南浦府
平壤飛行六大隊
新義州愛國婦人會
元山府
釜山絕影島西本願寺法話會
山淸郡
淮陽郡
釜山松田やく
安州郡
釜山愛國婦人會
光陽郡
鎭南浦府
金川郡廳
松禾郡廳
淸州道廳婦人會
永登浦面長
水原郡廳
靈山郡婦人會

昌原郡廳
水原郡廳
烏山婦人會
蔚山淨土宗敎會
居昌郡廳
咸陽郡廳
朝鮮時報社
黃州郡
仁川府
新義州府
永登浦 大塚宗三郎
靈光婦人會
京城修養團
蔚山郡廳
仁川公立商業學校
高原郡廳
益山郡廳
振威郡廳
平壤愛國婦人會委員部
平壤愛國婦人會支部
京城愛國婦人會本部
釜山愛國婦人會
金海郡淨土宗敎會所
龍仁郡
昌寧學校組合

釜山建具指物組合
釜山佛敎各宗協會
釜山備前屋旅館
釜山夏川支店員一同
釜山井上多聞太
天理敎釜山草梁宣敎所
釜山埋立新町松井旅館
金海郡淨土宗敎會所
金山松本イシ
山淸郡
咸安郡
群山日報社 松岡
平壤愛國婦人會
永興郡
仁川府
大邱愛國婦人會
開城郡廳
大邱府
京城修養團
群山實業新報社
迎日郡廳
沃川學校組合
晉州郡守
麗水佛敎聯合會
晉州愛國婦人會

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

蔚珍郡愛國婦人會　高井役之助
盈德郡愛國婦人會　平壤修養團員
沃川郡守　晋山郡守
伊川郡守　金剛山嶺陽館
京城修養團　同　松島醫院
密陽郡下南面守山警察官駐在所　同　長箭
昌原郡村井農場　蔚珍郡愛國婦人會委員
尙州郡廳　光州愛國婦人會支部
全州修養團　蔚珍郡守
黃州郡守　義州愛國婦人會支部
青松郡廳　鬱陵島司
新義州愛國婦人會　淸州郡廳
開城愛國婦人會　安州郡廳
平壤矯風會　咸興愛國婦人會
水源郡守　金泉郡廳
平壤府　永同郡廳
平壤メソヂスト教會　松禾郡婦人會
仁川婦人會　伊川郡廳
釜山矢島靜夫　昌寧修養團支部
梁山郡通度寺　龍山修養團

七、震災救護事務取扱所の設置

慰問品の蒐集、積載、輸送等に關する事務取扱の爲、九月九日釜山第一棧橋に震災救護事務所を設置し、釜山府及總督府より職員を派遣し、愛國婦人會と協力し之が事務を開始したり、右事務所は第三回船臺北丸にて輸送を終ると同時に閉鎖し殘務は釜山府に於て取扱ふ。

八、罹災民の救助

內地より歸來する避難民の多くは無一物にして且傷病者等あるを以て、釜山及京城の兩停車場に之が救護所を設置せり。

釜山停車場　釜山愛國婦人會支部斡旋
京城停車場　京城府斡旋

救助の方法は慰問、診療、食糧及湯茶等の給與及旅費の支給にして、右經費は總督府より支出す

九、避難民の無賃輸送

避難民の輸送に付ても、滿鐵朝鮮線初め各私設鐵道一齊に無賃輸送を實施せり卽左の如し。

避難民無賃乘車取扱方

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

省線驛長、官憲、市長、滿鐵支社入江理事の證明あるものは、釜山驛長に於て乘車券を發行し、裏面に「避難民無賃」と記入し無賃乘車せしむ。

一〇、義捐金の募集

震災救恤義捐金の募集を總督府に願出したる牧山朝鮮新聞社長に對し直に許可を與へ、尙各道知事に於て許可せるもの亦少からず、斯くて本府に於て直接管掌せず地方の團體又は新聞社等に於て募集せるものの內總督府の措置に一任するものを取纏むることとせり、右の募集概算額百三十萬餘圓に達し、尙增加の見込なるが其の中官公吏の醵出額約二十一萬圓なり。

十一、東京出張職員の臨時事務分掌

震災關係の臨時事務取扱の爲總督府より急遽職員を東京市に出張せしめ震災前に出張し居れる職員と共に事務を分掌せり。

尙鮮人學生又は勞働者の歸還するもの頗る多きを以て、之が慰問救護の爲總督府保安課長を釜山に出張せしめたり。

十二、赤十字朝鮮本部の施設

(一)救護班の派遣　震災地傷病者救護應援の爲志賀總督府醫院長以下八名を以て救護班を編成し、九月四日京城出發同八日着京、日暮里第五小學校內臨時救護所に配屬せられ同所に於て救護に從事し、又東京府下各所に收容中の朝鮮人に對し巡回診療を開始し居れり。

(二)衞生材料の寄贈及李王妃殿下の御同情　赤十字本社は震災救護用衞生材料の蒐集命令を發したるが、朝鮮本部に於ては之に先ち篤志看護婦人會朝鮮本部に補助して繃帶六千二百卷を急遽調製することとし、又昇汞水ガーゼ類を購入して震災救護事務局に寄贈せり。

李王妃殿下は震災の慘禍を深く御同情あらせられ右繃帶寄贈の擧に對し特に女官を差遣はされたる外

內殿に於て女官を指揮せられ繃帶卷を遊ばされたるは誠に感激措く能はざる所なり。
寄贈衛生材料左の如し
　繃帶八箱　　　　　六二〇〇卷
　昇汞ガーゼ　　　一箱四七〇反
　脫脂綿一箱　　　一〇六ポンド
　ガーゼ　　　　　一箱二〇〇〇反
十三、愛國婦人會朝鮮本部の施設
　愛國婦人會朝鮮本部に於ては震災の報傳はるや急遽役員會を開き、一方各道支部長に電照して此の災厄に會へる罹災者に對し滿腔の同情を表することゝし大に其の奮起を促したるが、九月十九日迄慰問金募集額は一萬五千餘圓にして、九月末締切までには二萬圓に達すべく、慰問品は既に發送を了せるもの衣類其の他二百七十八箱此の點數六萬四千五百二十二點に及べり。

支鮮人收容所を觀る

たて生

一

　志野の廠舍が、今回の大震災に於ける支鮮人避難民の收容所に宛てられ、約五千名の多數がわが陸軍官憲の手厚き保護に浴してゐるといふから、一度その

嘗つて日露戰爭の際、捕虜收容所に建てられた習

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

實際を見て置きたいと思つてゐたが、震災復興で多忙を極めてなかなか其の機會を得なかつた。やつと九月二十七日であつた。山梨戒嚴司令官が此の地方を巡察するといふので、それを機會として情報部の三宅大佐の斡旋で軍司令部自動車四臺を借り受け、大擧して視察することになつた。

この三日前、横濱方面を視察に行つたが、其の日は近來稀に見る暴風雨で、高島山の警備隊本部にやうやう辿りついて、樓上から横濱市街を俯瞰した時の感慨は恐らく一生忘れられぬ深い印象を殘した。同行の藤懸少佐が大震災の被害地を視察するには、かういふ天氣の方が却つて感じが深かいといつたが、實際降り込む雨も厭はず、自動車の窓をあけて居留地から新築港のあたりを巡察した印象は終生銘記して忘れることは出來ない。

が今日はそれとは正反對に小春日和の暑いくらゐな好晴である。兩國橋を渡つて少許行くと、一昨々日來の大雨で電車通は脛を沒するの出水である。それが江東橋を通つて龜戸近くになる迄、深淺の差はあるが續いてゐる。燒趾に建てられたバラックも水に襲はれて、避難民が不安に脹れぼつたい顏をして居るのが目立つ。地震、――火事――出水。三ッのものが引續いて不幸な者をより不幸にすべく襲ひ來たつたのであるから、生き殘つた幸福を自から祝すべく餘りに悲慘事で同情に堪へぬ。このあはれむべきバラックを見やりながら、吾等の自動車は水の中を走つて行く、時に車輪を沒するほどの深い處もある。そこを避難民は大きな荷物を背負つて歩いてゐる。妙齡の處女もあれば七十の老媼も來る。吾等は自動車上に晏如としてゐるが、罪惡であるかの如く感じた。

それでも龜戸に入る頃は、被害の程度もやゝ少なく燒けた家もない。狹い道路は市内に運ばれる荷馬車で殆んど塞がれて、自動車を走らせるには甚だ具

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

合が悪い、が之も帝都復興の一助を爲してゐるものであつて、吾人はこの荷馬車の努力にも敬意を表はさなくてはならぬ。かくて中川の長橋を渡つて市川に入つた頃から、久々にして郊外氣分を覺え、何となく肩のコリの寛ろぐを感じた。焦土の間に生活してゐること一ヶ月、始めて其被害地に來たのだから自から快然たらざるを得ぬ。

二

砂煙をあびつゝ疾走すること約二時間にして、吾等は津田沼の旅團司令部に到着した。豫め戒嚴司令部から通報してあつたと見え、門前に佇立して吾等を待受けて居る者があつた、誘かれて一と先づ將校集會所に入り、係の將校から、邦人及び支鮮人收容の狀況を聽いた。

習志野收容中の朝鮮人（其一）

大震災の當時本所深川に居た市民は、一部は市の中心へと逃げ一部は郊外に走つた。本所被服廠趾に逃げ込んだのは多く本所に住んで居たものだが、深川の住民は洲崎の埋立地から順次砂町方面に逃げ、大川を越えて市の中心に逃げた者は、本所深川共に少數であつた。この郊外に走つた者が流れ〳〵て遂に高津廠舍に收容されることになつたのである。

邦人避難民收容のために、第一廠舍全部を開放して之れにあて、古賀騎兵少佐

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

なしで收容所長の任に當らせた。收容人員は絶へず增減があつたが、多い時は千名にも上つたさうだ。吾等が行つた頃は減少して總計五百九十四名（男子二百五十二名女子三百四十二名）であつた。減少した譯は、適當な職業が見當つたとか、新たな住居を得たとかいふやうな向上的な理由ではなく、四散した家族がそれ〴〵一と所に集結したからで、迷兒の如きも十數名收容されてゐたが、當局者の苦心の結果、二三名を殘す外、その親許が分かり引渡したといふ。

迷兒では當局者も泣かされる事が多かつた。兒童の行衛を失つた親は先づ市内の各バラックを訪ね廻はり、横濱までも行つて見る。それでも猶捜し得ぬものが最後の望みをかけて習志野に來るのである。もう此所に居なければ到底此の世には居ないものと諦めねばならぬ。一縷の望を抱いて此の門をくぐる者の心緒は如何ばかりであらう。かよわき母親の胸は躍り狂ふて殆んど此の世の人とは思はれぬやうな凄慘な顏色をしてゐる。しかも一日百名内外に達する此の訪問者の多數は絶望を宣告されてトボ〳〵と此門を出て行くのである。なかには泣いて〳〵動かぬ者もあつて當局者は慰めやうもなく貰ひ泣きさせられると話してゐた。

それから滑稽でもあり又憤慨にも値するものは、例の婦女誘拐者の出沒することである。收容者は婦人が多かつた爲めに、いろ〳〵な口實を設けて連れ出さうとする惡漢が多かつた。中には八字髯金縁眼鏡の外觀は堂々たる紳士が親切ごかしに誘拐せんとしたのもあつた。何れもわが衞兵のために發見されて撃退されたが、しまひには廠舍の外垣をブラ〳〵して、口笛なぞ吹いてゐる者さへあつた。特に婦人に對する取締には當局者も注意を拂ひ、引取申出があつても十分に調査せぬうちは引渡さなかつた。この注意は非常に周密に行はれたので、遂に一件も過

課なきを得たさうだ。此點は深く當局の苦心を感謝せねばならぬ。

三

邦人避難者も其の多くは、着のみ着のまゝで荷物を持つて居る者は殆んどない。幸に氣候が暑いから凌げるやうなものの衣類給與は焦眉の急であつたが、近隣の町村は痛く避難者に同情を寄せて、吾勝ちに衣類その他の寄附をしてくれたので、忽ちにして一人二枚ぐらゐ給與することが出來た。此の大和田外三町村は被害を少しも受けて居ない爲めでもあるが、町村長はじめ町村民擧つて救護に努力されたのは、避難民は勿論當局も終生忘れぬものであると感謝してゐた。殊に修學兒童八十五名に對しては町村會を開いて滿場一致を以て多額の修學資金を可決し、教科書文房具をはじめとして辨當箱履物雨傘類に至るまで新たに購入して寄贈され、四町村の學校は兒童を四分して入學せしめた而して其の學校教員及生徒が、これ等不幸なる兒童を遇すること頗る懇切を極め、中には自分の衣類を脱いで可憐の友に與へたものさへあつた。この美しい人情の發露は如何に兒童の父兄たる避難者を喜ばしたか、けだし想像に餘りあることである。

習志野收容中の朝鮮人（其二）

孤兒については前にも述べたが、當局者の努力も

その甲斐なく、どうしても親許の分らない三人の男子については、山梨司令官も特に古賀所長に再調査を命じ、「幸に本日は東京の有力なる新聞通信記者諸君も見へてゐることであるから、記者諸君の好意に訴へ、調査の便宜を與へられたい」と希望された。三人の内一人は白痴で親の顔も知らず又親のところへ歸りたくないと言つてゐるそうだが、八歳の男兒の如きは毎日泣き通してゐる。此の子は本所の幼稚園に居たのだが、親が心配して迎へに來た時、先生は學校に置いた方が安全だらうからと強いて預つておいた。それが遂に學校も燒けてしまひ、先生は生徒を引率するうち自から燒死してしまつたので、この兒は終に一人になりて市川の方へと逃げて來たのであるといふ。

食物の給與は、一日白米三合を標準とし、若干の副食物を給し、又病人には粥、卵等を與へ、藥品も十分に支給してある――記者の行つた時は長野赤十字社の醫師看護婦が出張してゐた――猶入浴も三日に一回で、さうじて避難者として待遇上に遺憾はないやうだ。唯娯樂の機關が欠けてゐるので、何とか方法を考へたいと所長も言つてゐた。

廠舍の生活は餘りに單純であるから、嫌倦を感ずのは無理もない。殊に男子より女子が多いのだから嫌倦のあまり錯雜な事件も往々にして起つたさうだが當局の取締は寛嚴宜しきを得て、醜聲外に洩るゝやうな失態は醸さなかつた。此點も當局者の苦心を感謝せずばなるまい。さなきだに罹災婦女に醜聲の聞ゆる時多數を收容して些の誤ちなからしめたのは容易の業でなかつたらう。

四

去つて第二收容班支鮮人の宿舍に行く。此の班は九月一日に編成され、十一日以後逐次支鮮人を收容したので、記者の行つた時の現在數は、支那人八百

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

三十九名（全部男子）、鮮人八千六百九名（内女六十一名）、計二千四百四十八名であつた是より先支那人の多數は歸國し、鮮人中にも歸鮮した者が多く、東京其他に移住した數も可成多かつたといふ。

收容班は二ヶ所に分かれてゐるが、一棟毎に班を組織し班長をおいてある。支那人と鮮人との生活は大分かわつてゐた。支那人の多くは衣類寢具其の他荷物を持つてゐるが、鮮人は殆んど夏服一二枚のものが多く、道具は誰一人持つてゐる者がない故に寄贈を受けた衣類約千六百枚は主として鮮人に給與し、寢具は廠舍備付の藁蒲團と毛布二枚づゝ貸與した。

習志野收容中の朝鮮人（其三）

山梨司令官のあとに隨從して廠舍を見て歩いた。支那人の方は比較的奇麗だが、鮮人の部に入ると不快な臭氣がムッと胸をこみあげさせる。支那人は勞働者よりも商人が多く堂々といはれぬまでも相應な店舖を構へてゐた者の燒出されたのであるが、鮮人は純然たる勞働者ばかりだから、不潔な服裝もやむを得ないことであらう。きたないの臭いのとは此の際あまり、非同情的な言葉だから、唯一人口にする者はなく、山梨司令官の如きは平氣で彼等の間に這入つて行き、各班の代表者にそれ〲訓示を與へゐられた。

それは大震災と共に朝鮮人に關する不穩の流言が

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

行はれて、思ひもよらぬ災厄を蒙つた者もあつたらしいが、それといふのも言葉のよく通ぜぬところから生じた誤解であつて、誰一人朝鮮人を憎む者はないのである。政府當局も亦鮮人に對して一視同仁で何等取扱を異にして居ない、その點もよく諒解して輕擧することはないやう、くれ〱もみんなに傳へてくれと懇切に諭されたので、日本語を解する鮮人中には萬歳を叫んだ者さへあつた。

思へば震災のために誰しも不安な生活を送つてゐるのであるが、遠く故山を離れて此地に來てゐる鮮人の不安は深甚なものであらう。一部の無智な日本人のうちには、一視同仁を口にしながら彼等を侮蔑する者もある。彼等の不幸に同情する者でも、其の救援は後れ勝ちになる。戒嚴司令官が率先して此の廠舍を開放して彼等を收容したのは頗る機宜を得たことで、鮮人は廠舍に入つて始めて蘇生の思ひをしたのである。彼等が如何に滿足してゐたかを證明すべき一の話がある。この廠舍に收容された多數鮮人のうちに、學生の避難者も相應に居た。彼等は日本語をよく解し、日本の事情をも知つてゐるものであるが、同時に一種の反感をも抱いて居ることも不幸にして事實なので、政府の治鮮方針に對して往々反對などをしたことがあるのだ。

五

此等の鮮人學生のうち百五十名は――これより先多數の學生は一時習志野に收容されたが學業の關係上皆歸鮮した、殘つてゐるものは、甚だ少數である――習志野の廠舍から明治神宮外苑に造られたバラックに移つることになり、九月二十六日收容所員の護衛の下に、習志野を去つた。その退去に際し習志野收容所長に對し、長い感激に滿ちた挨拶をしてゐる、その要旨を擧ぐれば

幾萬の市氏が盛火の地に足を入れ、熱火の巷に身

を投じて、非業の最後を遂げた阿鼻叫喚の最中から、多くの我々在留鮮人學生勞働者、商人等までも政府の手厚き御慈悲の下に講究された收容所に避難させて、日々豊富な食物を與へられ、早や一と月にも及ばんとしてゐる。この事を考へますと、何を以て、御恩に報ゆればよきや、實に表言することが出來ないものであります。云々

言辭の巧拙を言ふなかれ、鮮人學生――この廠舍に於ける智識階級たる――が心から捧げた言葉は、收容所員の努力に酬ゐられたもので、彼我の滿足の狀は窺知される。

習志野收容中の朝鮮人（其四）

此等の學生さへ收容された當時は恐怖心を抱いて居た。日本軍隊に對する不逞鮮人の惡宣傳を聞知してゐた者は廠舍の中に入れられることを牢獄にでも這入るやうに怖れたといふ。それが入つて見れば懇切な自由な待遇を受け、曾て自活してゐた時よりも氣樂な生活が出來るので、今は全く安心してしまつた。安心の結果ソロソロ贅澤を言ひ出す者さへ有るやうになつた。

彼等の希望は食慾の飽滿で、他に何等求むるところはないので、廠舍の生活に於て不平なのは、食物の不足であつた。收容所の支給量は一人一日米麥四合で、勞働する者には

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

二合増給したが、大食に慣らされた彼等の胃は四合では、不足を訴へるらしいが、軍醫は營養上四合を適當と認めたのである、唯間食として芋百六十匁宛を支給した。芋は彼等の喜ぶ食料なのである。

勞働と言つても別に仕事はないので、廠舍の草刈を更代でやらせる。又炊事も順番をきめてやらせたが炊事當番たることは、彼等の尤も好むところであつた。ナゼかと言へば、つまみ喰が出來るからである。

九月二十五日は朝鮮の盂蘭盆に相當する。此日は特に心づけてやつたので、彼等は頗る快活になり、或は高聲に俚謠を唄ひ興ずる者あり、嬉々として樂しく一日をくらした。身は異境にさすらう罹災者であるといふ感じは全く忘れてしまつたやうで、唯眼前に腹の慾さへ十分に充たされたら、不平もなにもないといふ單純な國民性が、此の間に窺知されると係の若い將校は記者を顧みて笑つて語つた。無宗教の國民に永遠はない。

六

九月十九日であつた。齋藤朝鮮總督は長文の諭告を收容鮮人に與へた。震災以來鮮人が問題の中心となつてゐるのを深く憂慮され、輕擧妄動せざらんことを戒めたのである。其の大要に曰はく

お安心なさい

今回の大震災に當つて最も遺憾なのは、同胞の大困惑に乘じて不逞の企を爲した者があり、これが爲めに種々の風説を生じ、民衆の激昂を買つたことである。然し流言も漸次終息し、平靜の狀態である、萬一を慮つて收容保護して居る者には、漸次職業を世話する考へであるから、安心して將來益々内鮮人融和の實を擧ぐる決心して貰ひたいのである。

朝鮮内は極めて平靜であるが、諸子の安否を氣遣

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

つて居るので、總督府出張所で通報の便宜を圖つてゐる云々

當時の鮮人收容數は三千七十五名であつた。此等は前述の如くわが官憲の保護に安心しては居るが、解放後の生活困難を憂慮して居る者も多く、歸鮮を希望する者も少くなかつた。此の時この諭告の出たのは頗る機宜を得たものであつた。

衞生狀態は極めて良好である。開設以來本邦人及び支鮮人の衞生は、第十一師團の救護班がやつてゐたが、九月二十日までに救療した者は七百五十六名の多數に上つたが、何れも輕症な患者て、記者の巡視した時病室に入院してゐたのは。十數人の脚氣患者だけであつた。

習志野收容中の朝鮮人（其五）

山梨司令官は特に衞生上の注意を係員に希望された。未だ一名の傳染病者の出てないのは不幸中の幸であるから、絶對に出ないやうにされたいと附言された。

一巡し終はつて旅團司令部へ引返すとき、若い將校は支鮮人の性格について面白いことを話した。支那人は落付いてゐて、別にくよ〳〵せぬ、なかには敷金が貰へるだらうかなどと心配をしてゐる者もあるが、多くは成行に從つて行かうと腹をきめてゐるやうだ。大陸的國民性とてもいふのか、ゆつたりしてゐるが、鮮人は頗るう

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

るさい。つまらぬ事にも鮮人同志で爭ひ喧嘩する。不安の恐怖にも常に脅かされてゐると見え、最初は係員に對してさへ猜疑を抱いて居たやうだ。それに多數の女が居るので、これに關聯した問題も起り易く、係員は往々彈壓させられるさうだ。何とかして鮮人を安定させるには職業を與へるより外はないが、あの騷ぎのあとだから進んで使役したいと言ひ出す者が少くないのは困ると言つてゐた。それでも最近茨城の某の如きは二三百人纏めて使用したいと申込んで來たさうだから、漸次職も見出されるだらうし又本人も隨意に東京に出て職をさがすことを許してあるから、一寸〳〵行つて働いて來る者もあるさうだ。

　歸途自動車を走らせて市川の旗亭に赴き、晩餐をとつたが、不幸な支鮮人の生活が、東京のバラック生活の者より遙かに優良なことを誰も言ひ出して、遂に震災成金を以て目する者さへあつた。全く吾等でも東京に居る者は九月以來一度も入浴せず、罐詰握飯以外口にせぬに、彼等は三日に一度は入浴も出來、新鮮な野菜魚も口にするを得るのである。支鮮人はわが保護に感謝するのも當然である。

　その旗亭の主人の話に、彼等が列を作つて收容所へ赴く時、一種の不安に侵されて逃出した者が、市川附近だけでも七八名あつたさうだが、青年團や自警團が盡力して搜査しても遂に見當らなかつた。もし見出されたら地方民も激昂してゐた際だから何事か起つたかも知れなかつたといふ、溫かい收容にさへ危惧を抱くものがあつた位だから、支鮮人が愉快にその日を送つてゐる狀態の一端を述べておくのも徒事であるまい。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

習志野に於ける支鮮人收容狀況

支鮮人收容所長　氏原大尉談

習志野に於ける支鮮人收容所は、收容人員の減少と共に縮少せられ、現在は氏原大尉收容所長として任務に鞅掌してゐる。左に記するは氏原所長の談片である。（九月十日）

一、支鮮人收容の理由

過般の震災は東京市民は勿論全國的に大混亂を來し此機に乘じ、流布せられたる惡宣傳は一般に其の眞僞を判ずるの明を失し、通信交通の杜絶は幾多の疑惑を解くに由なく、流言蜚語は到る處に傳はりしを以て、當局は早くも鮮人を救濟するの必要を感じ內務當局は陸軍當局と協定の上彼等を一時世間と交涉を絶て爾後適當の所置に出るを是なりとし、軍隊保護の下に之れを救濟することゝとし當收容所に避難せしむることゝせり。蓋し當時は大混亂中に屬し世人の心情計り知れざるを以て、彼等の生命を保護するには武力の必要ありしを以てなり、又當時の警察力は到底彼等を救濟し得る丈の餘祐を有せざりき。

二、經過

九月五日當收容所の開始以來收容せし人員は別表の如し、然れども收容當初は混雜甚しく、職員又不足しありしを以て到底正確なるを得ざりしも漸次正確なるを得たり。九月十日に到り收容所職員の編成完成し、之れを本部及二ヶ收容班に編成せり。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

爾來大なる混雜ありしも職員の努力に依り着々大整理を實行し、調査に必要なる鮮人を警視廳に引渡し、確實なる引受人ある鮮人は之れを引受者に引渡せり、漸次日を經るに從ひ殘置せし家財の整理、貸借金の授受の爲め各々兵卒の護衞の下に處理せしめ、又就職に關する事務を開始し朝鮮總督府出張所と連繫し歸國希望のものは先づ總督府の手を經て歸國せしめたり、其の結果十月九日に於ける收容人員は一一五四名にして、退所せしものは何れも收容中の恩義を深謝し居れり。

三、生活

(1)起居　收容當初は何れも不安を感じありしが、漸次彼等收容の目的を諒解するに從ひ平靜となれり。當收容所には別に慰安の設備とてはなきも、晝間は主として屋外運動を奬勵し角力及俚謠の吟咏を許可し保健に勉めたりしかば、彼等は今後の成行に關し心配しつゝも愉快に暮せり、兒童に至りては災害は何處にありしかと云ふが如き態度にて、當職員と共に嬉々として戯れ居る樣實に涙を催さしむ。勞働者に在りては自己職業の關係と將來を顧慮し、體力維持の必要上勞役に服するを希望するものありしを以て、在習志野各隊に交渉し仕事を與へることゝせり、各隊に於ても歡迎し種々仕事を與へ又之が慰安の爲め種々の方法をとりて歡待したりしかば漸次其の數の多きを加へたり。

今回收容せし鮮人の大部分は勞働階級に屬する關係なるか禮義に關する感念なく、行儀作法惡しく秩序維持に就きては困難を感ぜり、一例を上ぐれば當職員に對して敬意を表さんとする意志なく、足を投げ出したる儘應答をなすもの殆んど全部にして勝手に自己の定められたる室を去りて他へ移る等、人員の點檢食事分配信書の分配等には困難を感じたり。殊に名簿の調製には徹宵せしこ

と二三にして止まらざりき。

收容鮮人は各收容班共四ケ棟に入れ、家族を有するものは一々小室を與へて家族の圓滿を保護し、獨身婦人は其家族中に編入し獨身男子と區別せり。各棟に棟長及書記を、一棟は四組に分ちて組長を置き、各々職員監督の下に自治的制度を以て萬事を處理せしめ、炊事は炊事掛下士の下に鮮人を使用せり。學生は彼等の勉學上他と引離し勉學に便なる室に移し以て優待せり。

當收容間不便を感じたるは言語の不通にして從て意志の疏通充分ならざるを以て、又解放後の必要上一般に邦語の教育を開始り、即ち兒童には選定せる鮮人學生を教官として、體育を主として、教科書に準據し談話的に事々物々目に移る物を教材として教育せしめたり。學齡兒童は大部分邦語に通じ日用語に差支なく、起居動作遊戯作法等少しも内地人と異ることなく教育の效果を認めたり、大人に至りては進歩の跡を認めざるも學齡兒童より受くる感化は實に偉大なるものありき。

習志野收容中の朝鮮人（其六）

婦人の取扱に就きては最も配慮したるものにして獨身婦人に對しては特に心配せり、依りて警視廳及憲兵隊より派遣せられたる内鮮係と協議し内偵せしめ、其の人事に關し

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ては出來得る限りの便宜と援助とをなしたり。

(2)被服寢具　收容した鮮人は一般に着のみ着の儘にして寢具の如きは皆無なり、甚しきは襦袢一枚の者もありき。當收容所開始以來世人の同情に依り數回に亙り被服、食品、日用品等の寄贈を受け所持品調査の上夫々分配せり、現在にては婦人小兒は綿入若くは袷、單衣等五六枚も有し、大人は袷若くは單衣少くも三枚並に「メリヤス」シャツ各一枚宛及各人毛布一枚を所持しありて、冷氣を覺ゆる比頃に於ても充分に凌ぎ得るに至れり。寢具としては廨舍備附の藁莚及各人に付毛布二枚を貸與し、漸次收容人員の減退と共に一人の割宛を增加せしかば、冷氣の加はるも各人共同せば寄贈毛布の使用と共に充分に凌ぎ得べし。

(3)食物　主食として一日一人米麥四合とし、副食物は牛豚肉及生野菜を使用し間食としては一日一回甘藷約百六十匁乾麵麭半食分を與ふ、特に勞役に服するものは主食米麥二合宛を增給しあり、彼等は元來粗食大食の癖ありて最初の間は大に苦しみし狀態なりしも漸次慣るゝに至れり。

(4)衞生狀態　衞生狀態は一般に良好にして、今日迄傳染病の發生を見ず、收容當初より今日迄の死亡數及病名日時は別表の如し。

患者の多くは火災の爲めの外傷若は胃腸病にして、數名の脚氣(震災前よりの)重患者あるのみ、入浴は當所每日三分の一宛とし現在に於ては每日許可しあり、然れども入浴は一般に好まざるが如し、患者の診斷治療は當初第十一師團救護班の一部を以て施行しありしも、目下日本赤十字社、山梨、福島並に朝鮮總督府より派遣せられたる三救護班に依りて交代し業務を實行中なり。患者は各救護班の手厚き看護に依りて一時危險と認められたる者も漸次快方に向ひ、彼等は大に之れを德とし其の恩義を深謝しあり。嬰兒、產婦及姙婦に

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

對しては煉乳、牛乳等を與へ、食物增加居室の配當等に注意して其の保護に勉めたり。赤十字社看護婦の到着以前に於ける不意の出產に際しては多少面喰ひしも、職員の奇智と敏捷なる動作に依りて無事出產せしめたり。目下看護婦の手に依りて診察並手當を施しつゝあり。

四、性狀

今回收容鮮人は槪して下級社會の者殆ど全部を占むる狀態なるを以て一槪に述ぶるを得ざるも、收容者に依りて調査すれば左の如し。

彼等鮮人の日常起居動作より推するに一見懶惰の如くに見ゆるも勇敢の氣象に富み、體力强健にして仕事に勤勉なり、然れども利得に對する頭腦の頗る發達しある關係上使用上大に顧慮すべきことなりとす、彼等に對しては恩威並び行ふことは頗る必要にして、懸にすれば直ちに狎れ過ぎるを以て使役に關しては注意を要することゝ認む、又動作に表裏甚しく監視を要するものあり。

此度の震災後の混亂に關して彼等の心情を內偵せしむるに、收容當時は甚しき恐怖と自警團に對する不滿とに充たされありしも、職員の敎示に依りて漸次に心の安定と諒解を得懇切なる待遇を感謝しあるものゝ如く、特に九月二十五日の恰かも朝鮮の盂蘭盆當時の如きは高聲快活に俚謠を高唱する等現在の境遇に對して滿足しある樣子なりき然れども尙誤解しあるものなきを保し難きを以て當職員は引續き之れに關して了解を得る如く努力しつゝあり。

五、今後の處置

收容所としては速かに職業に就かしむべく、警察側と協同し就職方に就き努力し、夫々引取方に就き交渉せり、其他朝鮮總督府出張所と協議し歸國並に就職方に就きて便宜を圖れり。

六、一般に表彰すべき者

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

1　金滿桂（三四歲）　商店員　慶南晋州郡大坪面
大坪里

右者震災當日諸方より起れる火災に對し自己の所有品を充分に持ち出し避難し得る餘裕ありしに係はらず、下宿の老婆の身を心配し、自己の荷物を棄て老婆を背にし炎々たる火災を彼方此方に避け漸く生命を救ひたり。

2　鄭千代（一二歲）（父鄭昌燮、母趙春玉）咸南北
靑郡老德面東里

右は震災當日午後一時三十分頃自宅（東京市深川區海邊町二三）裏空地に避難中年齡二十歲前後の邦人婦人一嬰兒を懷き來り「親戚へ一寸行つて來るから賴む」とて右鄭千代に嬰兒を托し其の儘行方不明となれり。玆に於て鄭千代は該嬰兒を母趙春玉の許に連れ來りしを以て、趙春玉も困惑一方ならざりしが可憐の情禁する能はずして練乳及牛乳を與へ保護を加へつゝあり、時恰かも猛火の襲來する所となり九死に一生を得て夫鄭昌燮と共に千代、嬰兒を引連れ漸くにして砂村の空地に避難するを得たり、次て鄭昌燮は鮮人の故を以て龜戶警察署に引致せられたるを以て趙春玉は二兒を連れ砂村役場に至り保護を受け、九月五日當所に收容せられ夫婦、親子の再會することを得たり。此の間千代は嬰兒を背にして、ミルク牛乳の世話に至る迄十二歲の小兒としては實に行き屆き、當收容所に來りて後も嬰兒の爲めならば朝早くより夜半に至る迄もミルクの爲め職員達に湯を貰ひに來る等其の世話は實に感ずるに餘あり。母趙春玉も我子の如く、將來我子として養育せんことを希望し居れり。當職員も此の親子に對しては出來得る限りの援助と便宜を計り居れり。

兩者共當時の狀況より觀察するに、自己のみを以て避難することさへ困難なるに他人を庇護し自己を顧みざる行爲は實に推賞するに足るものと認

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

む。

七、朝鮮在住者に傳ふべき件

今回震災後の混亂たるや社會も主義者の惡宣傳の爲めに純眞の愛國心より發せる公憤にして、深き根柢あるにあらず、漸次事情明瞭となれる今日に於ては前非を悔ひ反つて同情心と變じ其の救濟に從事し居る狀態にて、各方面よりする寄贈品の山をなすを見ても通般の狀況を察するを得、故に內鮮人間の融和は今日に於ては震災前と少しも異ることなく、進んて引取に來るもの、前使用者の雇傭申出も頗る多し震害復活の曉に於ては鮮人の活動の餘地頗る多かるべきことゝ認めらる。

鮮人收容人員

日附	現在員	日附	現在員
九月五日	五四九	九月九日	二六八五
六日	八一八	十日	
七日	一七二三	十一日	
八日	二〇一六	十二日	三〇五一
十三日	三〇五四	二十七日	二八六三
十四日	三〇六七	二十八日	二八五五
十五日	三〇七五	二十九日	二八五三
十六日	三〇七五	三十日	二八六四
十七日	三〇七七	十月一日	二八五七
十八日	三〇七〇	二日	二七八七
十九日	三〇七三	三日	二七八六
二十日	三〇七四	四日	一七六九
二十一日	三〇六九	五日	一七六一
二十二日	三〇六四	六日	一七六一
二十三日	三〇六三	七日	一六九二
二十四日	三〇六〇	八日	一一六一
二十五日	三〇五六	九日	一一五四
二十六日	二九一八		

死亡者調査表

姓名	死亡月日	病名
文致厘（全南濟州島新右面高內里）	九月十一日	急性大腸炎
韓明善	同　十四日	肺炎
金孝有（慶尙南道昌原郡、馬山浦）	同　十七日	格魯布性肺炎丹毒
黃聖基	同　二十三日	急性肺炎
陣春安（全羅南道海南郡賢小面黃山里）	同　二十七日	大腸閉塞症
李明銖（慶北達城郡達城面）	十月二　日	急性大腸炎急性腹膜炎

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

鮮人美談

震災餘話

吳山人

◆地震が授けて吳れた玉のやうな男の兒

それは恰度天地も崩るゝかと想はれた、九月一日の大地震、次で起つた東京市內の猛火は愈々荒れ狂ふて、さしも誇りに誇つた三百萬の帝都は正に全滅せんと疑はるゝばかりの一大修羅場と化した。

其の時、深川區海邊町二十三番地の東神倉庫會社の深川倉庫前に餘震にゆられながら、火の手を氣づかひつゝ倉庫をまもつてゐた二人の夫婦があつた。

此の二人は朝鮮人であつた。生れは咸鏡南道で五六年程以前上京した者で、其の名は鄭昌燮(三一)同人の妻趙春玉(三三)と云つて、同倉庫に雇はれて居つた仲仕である。

今、東大工町の小名木川河岸東京印刷會社分工場の裏手から發火した火の手は、西風に送られて次第々々にあの堀を越へて石島町へ延燒せんとしてゐる又一方西平井町九十七番地及び同町四十五番地から起つた火は、矢張り東へ／＼と砂町方面に向つて、猛火は進んで來る。

東大工町、元加賀町、東扇橋町、石島町、東西平井町、豊住町、千田町、海邊町と此の界隈一帶の住民は、夫々荷車を曳く人、舁ぐ人、背負ふ人、抱へ

る提げると云ふた工合に、親子兄妹、手を引き合ひ或ひは老人をかばひ、或ひは病人をいたはりつゝ我れ先きにと砂町大島町方面へ避難して來る人は、宛から潮の押し寄せて來るやうであつた。

、折しも鄭夫婦が佇んでゐた、倉庫の前へ、一人の年は二十才前後かとうかゞはれる、内地人て妻君らしい鳥渡美くしい婦人があはただしく駈けつけた、見れば脊中には、未だ産後何ヶ月も經たぬらしい、可愛い男の兒を負ふてゐた、束髪はもう半ば亂れて浴衣に結んだ帶も緩んでゐた。

前後もわきまえぬ程に狼狽してゐた、其の婦人は鄭に向つて恰も親にすがるかのやうに「あの恐れ入りますが、私一寸宅が心配でなりませんから、此の坊やを三十分程お預りして下さいませんか」と依頼をしたので『よろしふ御座います』と脊負てゐた兒を妻の趙が直樣抱き上げて、珍らしさにお守りを始めた。

猛火は段々に近づいて、既に石島町へ移つた、三十分、四十分、一時間、二時間たつても幼兒を預けた主の妻君の姿は見えなかつた、鄭夫婦は實に氣が氣では無かつた火は愈々接近して、鄭が仕へる東紳倉庫も遂に危險に迫つて來た、ほんの一時と思つて預かつてやつた赤兒の母親は今以て迎ひに來ない。『一寸三十分許り』とて行つた其の方面は、もう火の海と化してゐた。

もう愈々危險となつた、我慢にも熱いのと危ぶないので、居られなくなつた鄭夫婦は急に親に別れて乳に泣く幼兒を趙が懷ろにして、出てもせぬ乳房を含くませ乍ら、火煙りに追はれ追はれて砂町のとある廣場へと一と先づ腰を卸したのは、もう午後五時頃であつた。

恐ろしい燒け行く町の火焔を眺めながら、多くの避難民と共にすき腹を堪えて、一夜を其處に鄭夫婦は泣く兒をあやしつゝ明した、それても、若しや我

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

が兒をと、母親が探して來はせぬかと四邊に始終氣を配つたが、遂に其の母親は見へなかつた、嗚呼いとし兒を預けた儘に、あの若き美しき母は如何にしたのであらうか、生か？死か？、其の名は何か居所はいづこか？。

二日となつた、未だ餘炎は葛飾の空一面に立罩めてゐる、その正午頃であつた、いづこより傳つて來たのか、實に疾風迅雷の如くに、聞くも恐ろしい噂さ、噂さは噂さを生んで數萬の避難民は恐怖に襲はれ、言ひ合したやうに一同緊張した。

同時に是れを耳にした鄭夫婦は驚き、且つ戰慄した、そして善人の彼は、此れは流言である、何者かのあらぬ蜚語であらうと自身は信じても、多くの內地人は是れを直ちに事實と信じて、俄に昂奮した、その勢ひは到底何人も制する力はなかつた。

善良な彼夫婦は、これは一大事である、此の儘此處に彷徨つてゐたら、夫婦二人の命は勿論何も知らぬ群衆は、乾度この罪もないところの大切な預り兒の內地人迄も危害を加へんとも知れぬと想つたので其の儘そつと、群衆の中を拔けて附近の駐在所へ驅け込んだ、そして身の保護を依頼すると同時に、預り兒の話をした。

巡査は直ちに本署へ同伴して、ひと先づ救護してゐた、間もなく鮮人一同と共に、千葉縣の習志野へ收容された、預つた赤兒も其の後貰ひ乳や、牛乳ミルクと今迄夫婦の仲に兒のなかつた二人に、もう我が子のやうに、可愛いがつて育てゝゐたので、自然幼兒も親のやうになついて來て、夫婦の顏を眺めてはにこ〳〵と笑顏をするやうに馴れた。

其の後、東京市中も日一日と秩序正しくなつて來たので、鄭夫婦も一同と共に護送されて歸京した、そして又も從前通り東神倉庫會社へ雇はるゝ身となつたが、名も知らぬ、親も判らぬ預り兒を如何にせんと悶えにもだえた、手離するのは惜しゝ、と云つて

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

その儘育てゝ行つていゝものや悪いものや思案に暮れた揚句の果に警視廳特別高等課へ立山内鮮係長を訪問して、右の趣きを逐一語つたので、係長も『夫れては君達の兒として永く可愛がつて育てゝれ』と言はれたので、鄭は之れこそ天よりの授かりものと大喜びて、係長に感謝して、直樣歸宅し妻の趙に話したので趙も夢かと許り喜こんで、名を鄭世得と名づけて、それこそ蝶よ花よと朝夕抱いたり舐めたりして可愛いがつて日を送つゐる。

◆倒壞の家屋に悲鳴を聞いて　四人の家族を救ひ出した腕力

矢張り是れも、九月一日の大地震が生んだ、挿話である、東京府下南葛飾郡吾嬬町大字小村井九百四十九番地土木請負業小森善次方雇人朝鮮人金炯一（三〇）は、『夫れ地震だ!!』と大騒ぎとなつて食事中であつた一同が、周章て戸外へ飛び出した。

金も其の時同じく表へ飛び出したが、中々强震て附近の家屋も見る／＼中に數ヶ所倒壞した、そして容易に止みさうにもない、それに遙か東京市方面は數ヶ所から黑烟りが濛々と立昇り始めた、殊に直ぐ眼の前の本所區内からは數へ切れぬ迄に、此處も彼處も煙りが上つて近いのは火の手が次第に見え出して來た。

金は自分の兄が向島請地の四百四十三番地に居るので、自分の身は無事を得たけれども、兄の身はどうであらうと、急に心配になつた爲めに、主人の小森に向つて『鳥渡兄の所へ樣子を見に行つて來ます』と斷ると小森も『氣をつけて行つて來い』との事に、一目散に請地へと急いで來た。

恰度、金が兄の家の一丁手前まで來た時に、路端のとある二階建の倒壞した家の中から『助けて下さい!!々々』と女の悲鳴と共に子供の泣き聲が洩れて來た、この悲痛な叫を耳にした金は、兄の所へ行くのを後にして、いきなりその倒れかゝつた家の二階

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

へと危險を冒して登つた、此の義俠に富んだ金の行動を附近の人は見るなり、急に力を得たものゝやうに金に力を貸した。

金は吾を忘れて、一生懸命に先づ羽目を破り、床を碎き聲のする方へ進みて、漸く一人の手を引張り上げたのは十七八才の美しい娘であつた、娘は狂氣のやうにありがたう存じました、未だこの下に、私の母と妹と赤ん坊が居りますからどうぞお助け下さい』とすがりついたので、金は肯いてつゞいて力まかせに倒れた物を避けて今度は十才の少女を救ひ出した、尚ほも滿身に力をこめて僅かの隙間に手を掛けては猶豫を作つて救ひ出したのは二人の母で四十才前後の一見勤め人の妻君らしい、兩の手には愛らしい男の兒を毒しと抱き締めてゐた、我子に傷を負はせまいとかばつた母親の顏にも手にも數ヶ所の裂傷を負ふて、傷口からは紅ひの血汐がぽたり／＼と流れてゐた。

『どなたかは存じませんが、危ふいところをお助け下さいまして何んともお禮の申上やうも御座いませんありがたう存じました』と淚と共に助けられた母親は、金に向つて拜まんばかりに感謝してゐた、金は自分の腰に提げてゐた手拭をとるなり直樣これを裂いて、母親の傷口を繃帶してやつて、近所の人々が『醫者へ々々へ』と進めるので金は母親の手を引き、十才許りの少女を脊負つて醫師の玄關迄送り届けて『左樣なら。それなら御大切に』と別れやうとした、母親と娘とは呼びとめて『貴所樣の御住所とお名前は？』と聞いたが金は微笑を洩して『直ぐこの先にゐるものですお互樣ですよ、左樣なら』と表へ飛び出ると同時に兄の安否を尋ねたところ、幸ひ兄も無事であつたので、互に手に手をとつて、一家のものと共に餘震を恐れながら庭に出て其の夜はそこで明かした。

翌くれば二日の午時十一時頃になると、誰言ふと

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

なく傳つて來た、聞くも恐ろしきその風評に附近の人々にも戰々恟々と、一人として落付いた心の持ち主はゐなかつた、恰度その時であつた、小森の宅の前が俄に騷々しいと思ふと同時に『旦那助けて下さい!!』と轉がるやうに駈け込んだのは金であつた、見れば金の頭からは血汐が流れてゐるので、小森は之れは容易ならぬと想つて、直に戶口へ出て『皆さんいくら朝鮮人でも家の金は、そんな惡者ではありません、善人てす、昨日も此の先て四人の內地人を助けたてはありませんか、それは皆さんも御承知でせう、金の事は私が引受けますからどうぞお引取り下さい』と小森が制した一言に金の平常を知る近所の人も次第に歸つて行つた。

小森は直樣醫師に應急手當をして貰らつた、幸に傷も淺いので、此の後又昂奮した連中に若しも手荒な事をされては氣の毒だと思つた爲め、其の儘駐在所の巡査に依賴した、一應所轄署の龜戶署へ保護されて後千葉縣習志野の收容所へ護送されて行つた。

一方金の爲めに尊い生命を救はれた四人の家族は其の後少し靜まつたので、どうしても命の恩人である、あの義俠に富んだ鮮人を探し出してお禮を申さねば人間の義理がたゝぬと、段々聞き尋ねて漸くに小村井の小森方に居るとの事を確めたので早速同家へ訪問して、小森に面會し一分仔什を物語ると、小森も我が事のやうに嬉れし涙浮べて喜び『實はあゝした譯て今習志野に收容されて居る』と話したので、大いに喜び翌る日は又も一家打ち揃つて命の親である金の收容されてる習志野へ訪づれて、守衞兵に右の趣きを語つたので監督は直ちに面會を許して吳れた、母親も娘も金が頭に繃帶をしてゐるのに驚いてそれては御恩返しの萬分の一にもと、金の負傷の手當をさして戴きたいと係官に嘆願した。

係官もそれを諒として特別に許可を與へたので、そのまゝ金を伴つて吾嬬町へ歸り先づ小森の宅に立

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

[illegible]も安心させて置て、おだやかな[illegible]小屋の中で母親と娘二人の暖かい情けの籠もつた看護に依つて傷も程なく癒えたので、金もいつまでも遊んでは居られぬとて、從前通り小森方で懸命に勞働にたづさはつてゐる。

其の後金とその不思議な緣の某家とは、親戚のやうに親しく往復して、他の見る眼も羨やましい位であると。

犧牲

豐田鐵騎

「あれの言葉が鮮人の使ふ國語そつくりとなつて、如何に矯正しやうとしても駄目なのです」

「私が聞いてもどうも變なアクセントがあります、何かこう國語を使ふことが大儀らしい樣ですね」

「イヤ全くです、若しあの儘あの廢郡の古邑に燻ぶつてゐたならば私の一生は全く暗黒でしたね、妻は强度のヒステリーになるし、子供は病氣に罹る、學齡期の長男はあんな風に國語が出來なくなるし高遠な理想も主義も天職もあつたものでない、マアマア御蔭で安心しました」

幾つものお垂げ、いが栗頭を前に竝べて、さも暢然した調子で××校長は率直にこう云つた。

校長が嫌つた××邑、そこには普通學校と、駐在所と、郵便所と、面事務所とがある丈けで、廢郡當時多少土地經營や金貸をやつた四五の內地人が殘つてゐる丈けで、昔の公廨の古建物は半ば立腐れとな

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

つて、古邑の處々に殘つてゐた。

元郡廳で今面事務所となつてゐる建物から、駐在所の横を通つて邑内を一直線に貫いた五間の大道の兩側には、折られて株の太つた櫻もアカシヤ竝木に交つて點々あつた。

唯一の料理店兼旅館であつたと云ふ、道路分岐點の溫突屋は、其の紅燈の下にさんざめいた室には大麥が一杯に積まれ、色々の泌みを出した紋型紙は剝げた儘だらりと下り、其のかぎの手の一間には人が棲んでる樣であつた。

叢の中にあるかなしの桑苗圃、釣瓶なしの改良井戸の亞鉛屋根は半ばめくれ、邑に不似合な大きな揭示場、共同便所の殘骸、五六十戸の民家の處々凹んだ藁屋根、力なく立つ昔の下人らしい爺、暗い影、濕つた氣分は城壁のある山、家、道、畑のどこにも漂つてゐた、夏の長い陽光も午後四時頃から山城に沒し、名も知れぬ蟲の聲は面事務所背後から起る、那の役人などが其の面事務所の宿直室に宿つて、夜つぴて惡夢に襲はれたことが一再ならずあつたと云ふ。

此の土地から僅か一里半たらずの新開地に轉勤した校長××が吾意を得たりとばかり安心し切つたのも無理はない。

彼れは其の校長が五年餘此の陰慘な廢邑に教鞭をとつた其の公務の外に、私的方面に有らゆる苦辛をした其の心中をああもこうもと推量しても見た、或時など。

『僅かしかない此の土地の內地人が年中小競合をしてるには呆されました、それに何處迄がほんとうかは知れぬが、風儀上面白からぬ噂さも立ち、これを煽てる人、針小棒大に觸れ歩行く人、ほんとに五月蠅くて堪まりません』

こんなことを泌々と聞かされたことも屢々あつた。

『學齡期前の子供の教育は最も注意せねばなりませ

んね、あれが此處へ來てから小學校に入校して朝から晩迄內地人の子供と遊んでゐますが、××時代の發音が今でも直りません、コンナ調子ぢや中學校に入る頃迄に之を直すことが出來るかどうか疑問です、內鮮融和てふ立場から見た農村の雜居、それは尤も結構なことですが、國民性涵養の上からは、大に研究すべき問題ですね』

『全くそうですね私など係累のないものは、田舍生活も左程に苦としませんが、アナタ方子福叢から見ればどうして輕々に出來ぬ問題ですね、子供の模倣性は惡い方面は直ぐ覺えまするし、先づ體よく云へば朝鮮統治の犧牲となつた譯ですね』

『犧牲犧牲全くそうです』

××校長は快活に笑つた。

×××××

此處は汽車沿線を離れた孤村、內地人はタッタ一軒の駐在巡査丈けである。

『遊び友達がない爲め子さん方は嘸退屈でしやうね』

『ハア然かし附近の鮮人子供に馴染んで、今では朝から晩迄飛び廻つてゐます、御蔭で風邪一ッひきません』

『朝鮮語はやれましやうね』

『やれる處か泣くにも、笑ふにも、隱れん坊をするにも、喧嘩の惡たれ口も皆朝鮮語でやつてゐます、主人などは、始終込入つた話しの通譯をさせますよ』

『其の反對に國語は忘れるでしやうね』

『どうも發音が變な風ですが、私達には國語でしやべり、鮮人には朝鮮語をやり、よく使ひ分けます』

『常の動作などに變つたことはありませんか』

『遊ぶにはヤアホーチリンコなど葬式の眞似とか、鮮人同志の使ふ下卑た朝鮮語とか、四木の眞似、農樂踊りを身振り巧みにやるとか、頭の上に物その

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

せるとか、總てが朝鮮のものばかりです、おまけに頭なども朝鮮少女の結び型を喜び、着物など赤いチマを借りて着たがります、何か叱ると朝鮮語で惡たれ口を叩き、どうも惡い方面ばかり眞似たがつてゐるには閉口です』

『學校はどうしますか』

『モー學齡期を越しましたがとてもこんな山の中では敎育することが出來ませんから、近々內地へ歸してみつちり仕込まうと思ひますが、中々一寸では直らないと心配してゐます、夫れに經濟の點もありまして一日一日と延々になつてゐます』

黃くなつた麥畑を前に薄暮の椽先で彼れは主人と妻君とに相對して泌々と語り合ふのであつた。

庭の方に子供の聲がした。

今話題に上つた八ツ位の女の子は、眞赤な顏して何か朝鮮の歌を瓢巾な口振りで歌つて來た、大きな朝鮮語まじりなどして[illegible]ながら。

あわただしく驅け下りた妻君は、其の女の子を横だきにして、裏の溫突へ連れて行つた、まだ高聲で歌つてゐ。

『困つて仕舞ひます、朝鮮人がアレにマツカリーを飮ませて醉ふのを面白がり、先達から度々酒幕で飮まされます、近頃は好きになつて、コチラからネダる樣子です』

妻君は飛んだ處を見られたと云ふ風に彼れに辯解したが、左程怒つた樣子も見えなかつた、主人はヘヘヘと只笑つてゐた。

主人はコウも云つた。

『田舍住い、物質上多少の慰めもありますが、子供の敎育には始終心配させられます、も一つは病氣にでもなつたときは心細くてなりません、充分醫師にもかけず。みすみす死なす、黃金も玉も畢竟何等の權威も價値もありません』

[illegible]して主人は言を續けた、

『人は田園生活を無上の樂園の樣に囃し立てゝ、やれ人情淳朴だの、衞生上よろしいとか、山中暦日なしとか、有らゆる讃辭と誇張とを以て田舍居住を詩化し、謳歌しますが、それは味つたことのない人々の想像的お世辭です』

主人は妻と顏見合せて

『時に話しは外れますがあそこの部落に内地婦人が一人居ますよ』

彼れは此の一語に好奇心の耳をそば立てた

『何でも其の女が大阪で紡績女工をしてゐた頃、今の夫が矢張り同じ工場で働いてゐたらしいです、どう云ふ風に情意投合したか不明ですが間もなく連れ立つて歸鮮したのです、始め女の方では夫の家が相當の資産家と思つて來たらしいです、處が殆んど無一物で聊かあてが外れて、一時は分れ話もあつた樣でしたが、子供も出來るしかた〳〵女も腹を極めて落付く事になつたらしいです』

『其の朝鮮人は國語も出來るてしやうから何か役人にでもなれませんか』

『處が學問が無く餘り働らける人物でもなし、とても役人などの資格がありません』

『今は何をやつてますか』

『私が周旋してあそこの鐵道工事の人夫監督をやつてゐます、女は人夫の炊事をやつて食べる位は殘るてしやう』

『其の女はお宅へも來ますか』

『矢張り内地人が懷しいかして度々やつて來ます、始め村の人は半年と持つかなどゝ噂した樣ですが女工などをした女に似氣なく親を大事にし、夫にもよくかしづき、田畑にも出る、朝鮮食もやれるし、立派な主婦ぢやと村の人達の褒めものになつてゐます、今では内地服を着てますが、行々は朝鮮服を着ると云つてました、過勞働と粗食の爲、來た當座はやつれ果てましたが、此の頃は少しは

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

血色がよくなりかけました』

主人はコー云つて

『兎に角内鮮融和などゝ云ひますが結婚が一番近道ですね』

と此の地方に餘り類例のない内鮮結婚が、こんな山の中に出來上つてるのを誇らしげに語つた。

××××

三月程經過つてから二度目に訪れたときには、マツカリーを好んで飲んだあの女の兒は、内地の親元に歸した、次の四ッになる可愛盛りの女兒は急病でそこから三里程ある醫師に診察を受けるべく戸板で運ばれたが、途中でとう／＼事絶れたと云ふ。

アア尊い犧牲よ、（了）

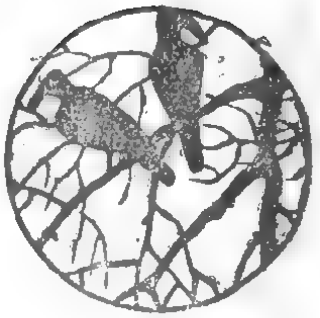
京畿道指定面以外の面に於ける豫算

郡名	最多面の豫算總額	最多面ノ豫算總額	一面當
高陽郡	二三、一三〇	五、一九三	一〇、六三九
廣州郡	一二、〇三九	四、三二〇	六、六一〇
楊州郡	一一、七五九	三、七五二	六、二九二
漣川郡	八、九四一	三、二一一	五、八七二
抱川郡	一三、一一九	三、三四〇	六、五六九
加平郡	九、七二〇	三、五五六	五、五五三
楊平郡	一三、〇二二	三、五〇〇	六、〇八七
驪州郡	一二、〇四四	五、六六一	七、六七二
利川郡	一二、二一六	四、五七七	六、六八六
龍仁郡	一二、八〇八	四、七五五	八、一〇九
安城郡	一二、二六四	五、五四四	七、六〇四
振威郡	一三、〇六三	五、三五一	八、一一一
水原郡	一七、九一六	五、一五二	八、三五四
始興郡	八、八八七	四、四〇一	六、九二二
富川郡	八、七一五	一、八九〇	四、四三四
金浦郡	八、五九三	四、〇五七	六、一〇六
江華郡	九、九六五	一、九八三	五、〇〇八
坡州郡	八、九八八	三、九八一	五、三八七
長湍郡	一〇、二九七	五、六二六	七、七一八
開城、郡	九、八一九	三、三四三	六、五三二
總計	二二、六三〇	一、九八三	六、八二五
大正十一年度	二〇、八三四	一、九一五	六、二七五

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

錦心繡腸

岩溪裳川選評



地震來

犀東　國府　種德

地震來轟如雷。天柱折兮地維缺。大厦幻滅瞬間摧。
時恰正午九月朔。瓦飛壁墜屋皆頹。萬人蹣跚走避難。
衝虛何者祝融災。白晝任掉紅蓮舌。炎𦦨席卷八百街。
燔橋燔舟水亦熱。進則溺兮退則煨。頭焦額爛不可逭。
炮烙何罪叫喚哀。輦下四十五萬戶。徹曉大半歸劫灰。
赤子二百世萬衆。死踰三日焚骸堆。火連三日震不絕。
天降殃禍何慘烈。骨肉不救錯愕中。求活急何暇嗚咽。
魂不招兮鬼假々。傷哉歎忽多死別。食無糧。衣無裳。
失怙失恃迷曠野。憔悴困憊徜彷徨。底事蜚語頻破闇。
警邏隣保幾驚惶。禁遏有力新輔弼。氣勢峻烈如嚴霜。
九重是日賜內帑。攝政傳旨炳有光。擧國不期爭赴急。
賑恤義擧加劇忙。更令戒嚴兵仗肅。救護亦看部署熟。
未問官衙半委燼。丞相告諭督司牧。激勵民心以身先。
一掬糲飯食無肉。地幾傾。吾不驚。吾服阿爺威望重。
不疑拮据復帝京。大詔渙發何沈痛。再造但須慰聖衷。
安逸禍勝地震災。剛健骨是國之棟。君不見明曆大火。
安政地震今併之。滿都光景何凄其。唯須畏天華猛省。
或是天公怒揮大鐵槌。碎無完膚焚玉石。足戒浮華驕奢兒。偏待女媧補天手。要建確乎不拔帝京殷昌基。

裳川曰。曲折盡意、反覆悉情、清辨滔々、筆端縱橫、遂著此空前之大慘事、而有這大手筆、蓋可充大正震災記矣。

登樓

徽潭　久芳　直介　朝鮮

遠眺收千里。空思王粲篇。一心徒向日。隻手欲撐天。
游跡亂濤外、客魂歸鳥邊。忽生非土嘆。信美此山川。

裳川曰。詩不降格、操持自高、職由涵養之深。

送從姪歸鄉　碧江　守屋　富

阿姪年十九。十六出羽州。就學忘寢食。操行與藝優。
不染時俗習。稟性自溫柔。當知京賣裏。一器分薰蕕。
四月畢學課。六月還故丘。已聞有婚約。關雎稱好逑。
父母促歸急。送汝河之洲。叔也一官冷。平生學拙鳩。
五十猶無子。未定身後謀。出處兩茫渺。江湖泛虛舟。
重茵添行色。別意有去留。白雲長無恙。好去休復愁。

雲川曰。叙別言情、不肯剿襲爲辭、斐然可誦、是所謂繡心摩者一結悠然、神在文字外、摩詰云、好去莫復問、白雲無盡期、樂天云、好去采薇人、終南山正綠、白雲十字、蓋乞靈處。

西郊晚歸　楠窓　黒宮　白石

驛路西郊色色分。秋花秋草露將薰。鳴鳩如喚明朝雨。一片林梢墮野雲。

雲川曰。三四晚歸光景、宛我其間。

望嶽　誠軒　小山　吉郎

衆山皆拜揖。儼似帝王尊。已駐儲皇駕。休誇玉女盆。
三峰拱日月。大麓鎮乾坤。高映千秋雪。五雲隨處屯。

雲川曰。栗山先生、雲霞蒸大麓、日月拆中峯、絕代名篇、博士乞靈於十字、亦爲嗣響。

退官　秋山　廣瀨　正德

擧世相遺好挂冠。丘園日涉且盤桓。魚居勺水意何稱。鳥返故林心始安。綠樹當軒朝氣爽。青山排闥暮光寒。有雲出岫閑如我。舒卷隨風天地寬。

雲川曰。和雅溫敦、無一浮氣、又無一俗習、與世相遺一句、足以想見其人。

震災雜吟之一　秋月　西野　義

震後祝融焚帝京。內帑憐恤撫微氓。聖恩優渥以何報。可見全街復興萌。

雲川曰。這般災禍、筆舌非可悉、唯賴聖恩洪大、人心戮力、見其復興、亦在近焉。

九月號入選者金永萬氏李義丙氏の御住所至急御通知願ます

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

朝鮮人殉難者追悼會

一記者

大正十二年十月二十八日、朝來雨催ひの空は雲低く垂れ、折々雲の切れ間より洩るゝ太陽の光も薄くかすれて力なく、恰も大震災當日の空模様を偲ばしむる、まことに陰慘凄愴の感を懐かしめるやうな日であつた。この日東京芝公園增上寺に於て今回の震火災の爲命を殞し、又はそれから生じた混亂裏に非業の死を遂げた多數朝鮮人のため、佛敎朝鮮協會、民衆佛敎團などの主催の下に盛大なる追悼會が催された。增上寺前で電車を下りれば、先づ「朝鮮人遭難者追悼大法要　主催佛敎朝鮮協會」と筆太に書かれてある丈餘の大看板が眼につく、式場に充てられた本堂正面には、彌陀の大像を後ろに「朝鮮同胞殉難者諸靈」と記された滅法大きな白木の靈標が堆高く積まれたくさ〳〵の供物に圍まれてゐる、其兩側には伊集院外相、有吉政務總監、宇佐美東京府知事湯淺警視總監、副島伯、美濃部鮮銀總裁、東洋協會東拓、朝鮮殖産銀行、朝鮮鐵道會社等から贈られた多數の花輪がズラリと並んでゐる。殉難鮮人に對して厚い同情を寄せられて集つた會衆五百、これに佛敎十三宗五十八派からの代表僧侶を加へた多數の人

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

々も、唯默々として俛首れてゐるのみで片言隻語を發する者もない。道重增上寺管長を導師として、靑い法衣に模樣入の赤の袈裟をかけた衆僧の長い讀經が濟むと、主催者椎尾辨匡師の代理として峰玄光氏が左の如き吊辭を讀まれた、次で後藤東洋協會長代理、在京朝鮮同胞代表者、京城和光敎園代表者等の吊辭があつて燒香に移り、來賓の燒香を終へて一般會衆の燒香に移らんとせし一刹那、來賓席にありたる洋服姿の一靑年突如式場の中央に突つ立ち上り怒りの聲荒らかに「この會の主催者の一人である俺になぜ吊辭を讀ませない、他の者には讀ませて俺だけはなぜ差別待遇をした、お前達がそんなことをするなら俺にも考へがある、俺の後ろには千七百萬の民衆が控へてゐる、こんな形式的のことで死んだ三千の者が何て浮ばれるものか、今日のことは忘れずに記臆せよ」と怒號した、それは同愛會の鄭然圭氏であつた、氏は昻奮の極顏面蒼白となり髮振り亂し其形相物凄いほどであつた。布施辰治氏其他同志の人々に慰撫されてもなか／＼に其怒りは熄まない。司會者たる椎尾師の代理峰玄光氏が來て決して故意に差別的待遇をして吊辭を讀ませない譯ではない、主催者の方へ通告がなかつたので、朝鮮人同胞代表者として椿甲楢氏が讀まれるだけであると思つた、どうか惡しからずと陳謝しても聞き入れゝばこそ、一方式場では主催者側から會衆に向つて鄭氏の吊辭は決して故意に讀ましめない譯ではない旨を釋明して會を閉ぢた。

　これは無論故意に差別待遇をしたものではなく、主催者は鮮人側の代表者として椿氏のみが讀まれるものと思つてプログラムを作つたのが思はざる手違を生ずるに至つたのである。何れにしても折角の催に紛擾を惹起したことは寔に遺憾に堪へない。

　此の日參集せる名士には伊集院外相、後藤内相代理、犬養遞相代理、粕屋衆議院議長、宇佐美東京府

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

知事、有吉政務總監、堀内中將、副島伯、關屋宮内次官、松田源治、野村龍太郎、久米民之助、工藤英一、賀田直治、内田良平、井上角五郎の諸氏で朝鮮總督府からも總監のほか中村祕書官、古橋事務官倉橋文書課長、關水衛生課長などの顔が見えてゐた。

弔辭

測らざりき本日玆に遭難諸君の靈を祭るあらんとは、予は内鮮融和人類共生の實を擧げんが爲に、今夏亦例によりて雞林を巡り、入りては晨夜講練を試み出でゝは名刹靈場を訪ひ、或は人道を説き或は水難を恤み聊か斯道に盡し得たるを快とし、撓まず倦まずは戮力共生の樂地刻々に展開するの喜を以て歸途に就く、會ま名古屋に到りて大震火災を聞知し倉皇中央信越線を經て入京せんとす、何事ぞ滿車の避難者喧々囂々として飲食毒せられ街衢燒かれたるを叫ぶあらんとは聞くもの初は解せず次は怪み後は憤るに至る予思ふ流言信ずべからずこの非常の災變に當り邦人皆周章す、鮮人獨り徒黨し燒擊掠奪を行ふの備ある能はず、假令ひ三五の不良者あるも多數結黨して兇暴を逞ぅすることあるべからず、戒めずんば玉石倶に擯けられ、芷蘭皆焚かるゝに至らん、誠に順良なる多數鮮人の爲に哀むべきのみならず、悄々憺々となり、反抗憤激となり、不揮の兇惡を恣にする無智の亂行あらしめばその情僻むべきも、その事恕すべからざるに至らんと乃ち、浦和より此方或は警察を訪ひ或は民衆に説き流言蜚語に惑ひ良民を苛虐するなく保護救恤を完うせんことを求め、後本會單獨にも又他諸方有志の協力にもよりて在留鮮人諸君の衣食の救護に、安全と授職とに勉むると倶に歸國せんとする同胞の安泰を保障するに盡くす尠からざりしも菲力及ばずして先既に多數諸君の致命を見たるは哀苦良に言ふに堪へざるなり、死者答へず幽魂招き難しと雖、玆に三寶の照鑑を仰ぎ我等の至誠を披き弔慰の典を行ひ崇仰の式を擧ぐ希くは非命の命を轉じて永生の生となり、幽冥の迷を破りて明照の力とならんことを、諸君の在生或は不覺なりしも融合を喜ばざりしもあらん、又衆に學に孜々倦まざりしもあらんが、激發と劫火と狂刄と洪水とは併せて一切を奪ひぬ、幽魂至趣を知らざるべし、然れども不覺者も反感者も一切空に歸りて大覺醒に達すべく勤勞者も精學者も萬事休によりて大轉進を致さん、他なし人類はその相愛協力による眞實明行に於てのみ永遠に生くべく他は皆泡沫夢幻たり、殊に一切の罪惡は當人の無明に發す何れか疑心暗鬼ならざりしか、何ものか我執妄想ならざりしか、今大覺醒の前に一切を覺了し空融して一大共生の眞天地を拓かん、幽魂若し晴覺せずばその苦や永劫の苦なり一旦の風火水刄の狂へるのみにあらざるなり、希くは自他一乳天人融和して和晴の大風光を齎らさんかな、謹みて弔し且つ哭し且つ希ふ。

大正十二年十月二十八日

主催者代表

佛教朝鮮協會理事長

文學博士　椎尾辨匡

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

雜錄

○朝鮮副業品共進會の概況

朝鮮農會主催の朝鮮副業品共進會は十月五日京城府景福宮に於て開會式を擧げた。會期は同日より十月二十四日迄で十七日褒賞授與式並副業功勞者表彰式を行ふ。

出品點數は

地方別	普通出品	參考品
朝鮮	一二、五二二	一、七四八
内地其他	—	三、二三九

特設館は棉花館、蠶絲館、苧布館等三十七の多きに上り、會期中には統計展覽會、朝鮮産業大會、朝鮮競馬大會並朝鮮農會、朝鮮蠶絲會、朝鮮畜産協會の各總會其他詩文大會、豊年踊等あらゆる餘興をも催ふされ折柄打續く秋晴に入場者多く、殊に地方よりの團體觀覽者入替り入場し、最も少き日も一萬四千名を下らず、最も多きは三萬五千名を算せり。

而して十七日褒賞授與式を擧げたが、其の授賞者數は左の如くである。

名譽賞	八人
一等賞	六八人
二等賞	一九四人
三等賞	五六七人
四等賞	一、一二一人

○朝鮮統計展覽會の梗概

朝鮮總督府調査課長大西一郎（談）

朝鮮總督府主催の統計展覽會は其の準備が愈々完了を告げ、正に本日を以て蓋明けいたし、今後二十四日まで十日間引續き一般の觀覽に供する次第である。

さて統計の大切であることが漸く一般に知られ來り、統計事務は其の精確と謂ふ要件や期限を誤らず敏速に取運ぶ點や、其の他一切の事柄が概して進歩を認めらるに至つたけれども、朝鮮に於ける統計事務に付ては尚改善刷新を要する點が多々あるのであつて、之は單に官公署の要求たるのみならず社會一般の要求であり、從つて之が改善刷新に付ては獨り官公署の努力のみならず、民間に於ける統計思想の普及に俟たなければならない。

此の兩方面の目的を達成する手段は種々雜多であるけれども、展覽會の如き事業は最も效果あるものとされて居るのである、こゝに於て總督府は今秋京城景福宮に開催さるゝ朝鮮副業品共進會の會期中を利用し、本會を開設することゝなり、八月六日之が計畫を發表し出品

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

物搬入の締切は九月三十日を期限とし、爾後本日まで約七十日間黽勉準備に全力を擧げた次第である。幸に個人や團體や總督府及所屬官署並其の他の官公署學校等官民協戮の結果、本會出品物は量に於ても質に於ても豫想以上の成績を齎らし、統計圖表は七五八點、統計表は六〇點、ポスター四點、統計標語は八六六點、宣傳用の唱歌俚謠は九九點統計書其の他各種參考品四五八點、合計二二四五點にして之を勤政殿廊廡東側（長さ百三十間高さ十二尺）に陳列したが、出品物審査は後藤統計局統計官以下愼重に之に當り、近く其の結果を發表する筈である、而して入選出品物に對する褒賞は

一等　賞金五十圓及褒狀
二等　賞金二十五圓及褒狀
三等　賞金十圓及褒狀
四等　褒狀

の四階級に別ち、十月二十四日之が授與式を行ふ、内地及總督府出品其の他參考品以外に對して授賞の豫定である。

抑々本會今次の開設は、朝鮮に於ける嚆矢で而も準備期間甚短く、經費亦多からず、從つて其の規模の大なる能はざること言を俟たない所であるが、比較的盛況を得たのは、出品者各位の熱誠努力乃至官民一般援後の賜に外ならぬので、深く感謝する次第である。

只物かに氣遣はるゝは、本會本來の性質として他の共進會や展覽會等と其の趣を異にし、花やかでなく洵に質實なものだから、兎角閑却され勝ちで、其の眞價を認められ難い點である、併し心靜に熟覽すれば[illegible]事物事業の現勢並に過去に於ける遷移消長を知り得るは勿論、將來の施設經營に對し確實に其の計畫を樹つる指針となるのであるから公私いづれの方面に關係せらるゝ人にもせよ、充分に意を留めて觀覽を賜はりたいのである。因に入選出品物豫想投票適中者に對し、朝鮮副業品共進會協贊會に於て夫々賞金を呈されるので、其の結果は最終日に發表の豫定である。又來賓各位に對し、最近の總督府統計便覽及朝鮮に於ける戸口、生產累年比較の繪葉書等を贈呈し尚ほ二十日以後統計の效益を具體的に說示せる活動寫眞を一般入場者の觀覽に供すべく目下之が準備中である。（十月十五日）

○大邱に開催された全國特產品陳列大會

十月十四日より十五日間慶尚北道商品陳列所主催で大邱に於て開かるる全國特產品陳列大會は、朝鮮產業促進上稗益不尠は勿論、内鮮商取引及商品の販路擴張を圖る絶好の機會なので、贊同地の如きも内鮮五十箇所の多きに上り、出品點數は約四萬點以上に達する見込であつたが、東京地方大震害の影響があらうけれど、當初の豫定數二萬五千點を降ることなかるべき見込である。

本大會は大正五年より各府縣市輪番で毎年一回開き來つたもので、慶尚北道に於ては昨年新潟市に開かれた際職員を派遣し種々交涉、大邱に開くことを決定したのである。本會期中には各府縣道市公立陳列所々員協議會を開き、農商務省商品陳列館員並朝鮮總督府商品陳列館員之に參加し、陳列所の施設、經費、商品販路其の他次回開催地の件等に就き協議を爲し、且つ内地當業者と鮮内當業者の間に於て商取引上の懇談會を開く筈である、又即賣館を設置し全國の特產品を廣く紹介する目的で品質優良のものを特に廉賣するから、需用者は最も便宜を

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

得るであらう。

本會に於ては出品人及關係役員及一般觀覽者の便宜を計る爲、鐵道省及滿鐵竝鮮内各私設鐵道會社に對し乘車賃の割引を交渉し、本會發行の一定割引證により鐵道省は二割引、滿鐵及鮮内各私設鐵道會社は三割引の外一般觀覽者にして鮮内各驛より大邱驛往復者は割引證を用ひず、二割引の特典を與へらるることとなつた、又道内各自動車會社に對しても割引方交渉中だから是亦同樣の特典を與へらるる見込である。

又大邱府は本會に對し約三萬圓の豫算を以て協贊會を組織し、美術品展覽會競技會其の他各種大會の開催、觀覽人の吸收竝宿泊所等の施設及大邱府市街の裝飾等に關し鋭意劃策中である。

斯の如く本會は其の參加府縣道數及其の出品點數に於て、又規模の宏大なる點に於て、過去七回迄の各地大會の狀況に比較し遙に傑越せる盛況を示すべく、殊に初めて鮮地に開かるゝ事に於て内地各方面では多大の興味を以て之を迎へつゝある狀況である。

尙此の機會に於て、新羅千年の古蹟をを有する慶州を紹介するは最も時機を得たるものとして、主催地當局に於ても大に之が案内に努むる筈だから、觀察者は大に便宜を得るであらう思はれる。(十月十一日)

○朝鮮事情紹介の計畫
——内地主要都邑に於て講演會開催——

朝鮮に於ける各般の事物は年を逐ふて進展し來り、一面内鮮人間の融和も益々緊密を加へつゝあるも、内地に於ては朝鮮の實情に付て少數識者の理解せらるゝ外、遺憾ながら今尙周知の域に達せぬので、是迄種々の方法を講じたが、今回一層徹底的に朝鮮事情を内地に紹介せんが爲、總督府に於て丸山警務局長を近畿地方へ、平井商工課長を中國及四國地方へ、富永地方課長を本州中部地方へ、大西調査課長を九州地方へ十一月上旬より派遣し、主要都邑に於て講演會を開催する計畫で、其の講演豫定地は左の如くである。

講演者派遣の地方

- 九州　福岡、八幡、門司、佐賀、長崎、熊本、鹿兒島、大分、
- 中國　山口、下關、廣島、松山、高松、岡山、鳥取、松江、
- 近畿　大阪、神戸、京都、和歌山、
- 本州中部　福井、敦賀、大津、岐阜、名古屋、津、奈良、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

會告

本誌は朝鮮地方行政に關し大方各位の御投稿を歡迎します、殊に各道內に於ける民心の歸嚮、內鮮人の社會狀態、教育產業の振否、民間の起業、官廳の諸施設等本誌に掲載して自他の參考となり資料となるものは、乍御手數續々御寄贈あらんことを冀ひます、其の特に調査に勞費を要ずる事項は相當の原稿料又は謝禮を贈呈することと致します。

懸賞募集

本會編輯局選

◎論文（一千字以內）

題　隨意　一原稿は十行二十三字

主として朝鮮地方行政、殊に制度、教育、產業、社會に關する時事問題の得失を着實穩健に論評し、輿論の嚮ふ所を代表的に聲明すること。

賞金　甲七圓　乙五圓　丙三圓

◎漢詩

題及體　隨意

應募の作は當代知名の詩宗に託し選評を請ふものとす

賞金　甲五圓　乙三圓　丙一圓

注意　一　原稿の末尾に住所氏名を明記すること之れなきものは沒書とす

一　賞金は發表より一ヶ月以內に郵送す

大正十二年十月二十八日印刷
大正十二年十一月一日發行　定價金參拾錢

編輯者　東京市京橋區加賀町九、十、十一番地　大橋政治

發行者　東京市京橋區加賀町九、十、十一番地　井狩孝太郎

印刷者　東京市京橋區加賀町九、十、十一番地　井田耕治

印刷所　東京市牛込區市ヶ谷加賀町五十二番地　行政學會印刷所第二工場

發行所　東京市京橋區加賀町九、十、十一番地
假事務所東京市外平塚村戶越五〇五
帝國地方行政學會
電話特長六六〇三番　六六二三番
振替特長六六一番　六六三番

發賣所　朝鮮京城府長谷川町九十三番地
同朝鮮本部
電話　九七三番　九七四番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

社會局校閲　帝國地方行政學會編纂

新刊

社會法令集

菊判加除綴全一冊
定價　三圓八十錢
送料（内地二十七錢 朝鮮四十錢）

所謂社會事業は小數の富豪若くは慈善家の獨占物ではなく、廣く爲政者、先覺者の深く考慮すべき重大なる事柄である。然るに社會事業に關する法規集の未だ公刊せられなかつたのを遺憾とし、社會局の多大なる後援の下に之に關する法律、勅令は素より各種の通牒類を網羅し、尚同局の嚴密なる校閲を經て發刊したのが本書である。

略目次　第一章總則　第二章食料、住宅、資金　第三章勞働、工場、鑛夫　第四章失業防止及救濟　第五章賑恤、救護（恤救、羅災救助、行旅病人及行旅死亡人取扱、濟生會、土人保護、軍事救護、水難救護）　第六章共濟、保險　第七章矯風及敎化　第八章公益法人、褒賞　第九章統計、報告　第十章雜

社會局事務官
清水玄著

健康保險法釋義

四六判全一冊
定價一圓十錢
送料十三錢

文部省
認定圖書

健康保險は我國に於ける社會保險制度の權威である。事一般社會と相關渉する頗る切實なるものありと雖も本邦最初の試みてある爲其の本質の何たるを解する者尠きを慮り著者は玆に該法律の逐條的註釋をなすと共に各種の參考法令を註記し且つ歐米各國の制度にも言及した

東京市外平塚村戸越・京都市三條通御幸町・京城府長谷川町九三

帝國地方行政學會發行

振替大阪六四二・一〇二七五・五三七八〇・京城一〇七五四

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

守屋榮夫著

地方自治之精神

地方改良に關する出版物の多きに不拘、皆形式的説明に専にして、實質的方面に筆を染むるものに至りては寥々として曉天の星の如き觀あるのは地方自治の刷新上洵に遺憾に堪えない所である。非才もとより其の任にあらずと雖も、自ら揣らず、平生抱懷する卑見を集めて之を世に公するに至つたのは、之れに依りて從來に於ける地方改良の缺陷を補ふの一端たらしむる微衷に外ならない。（著者序文の一節）

増訂六版
四六判全一冊
定價二圓八十錢
送料（内地十八錢 朝鮮二十錢）

地方青年之教養

平和克復後華盛頓會議に至る迄の内外の大勢を叙し、青年が國家の柱石として忠孝の大義を體し、忠良なる臣民、善良なる公民たるの修養を爲す上について、現時の情勢より注意すべき事項、平和を東洋に確立し、世界の文化に貢獻すべき我が國の使命を實現するが爲めには、四海同胞の大義に則りて博愛協調の精神を振作することの最も必要なる所以を力説するに努めた。（著者）

増訂六版
四六判全一冊
定價三圓三十錢
送料（内地十八錢 朝鮮十錢）

東京市外平塚●京都市三條●京城長谷川町

帝國地方行政學會發行

振替大坂六四二●京城一〇七五四

帝國地方行政學會編纂

綜合教育教科書

甲卷三版 定價一圓八十錢 四種書留送料十五錢

乙卷新刊 定價一圓九十錢 四種書留送料十五錢

朝鮮に於ける教育制度の改善により普通教育は著しき進歩をなし所謂文化政治の實を揚ぐるの機會に達した。殊に一般人民の好學心勃興し就學希望者の激增により學校の增設と教員の養成とは刻下の最大急務として實施せられその教員養成の資料たる教育について適當なる教科書のないのは甚だ遺憾なので弊會は朝鮮に於ける教育制度及教員養成の實情に鑑み最も適當と信ずる綜合的の本書を著作し玆に發行する事を得甲卷は多大の好評裡に三版を重ね、乙卷亦嘖々たる好評を得つゝある。

（因みに甲卷は心理學、教育史、教育學、乙卷は各科教授法、教育制度、學校管理法を收錄してある）

發行所 京城長谷川町九十三番地 電話本局九七三番 帝國地方行政學會朝鮮本部 振替京城一〇七五四番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

U. C. BERKELEY LIBRARIES
C070264431
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

UC-NRLF
B 4 391 585

Digitized by Google